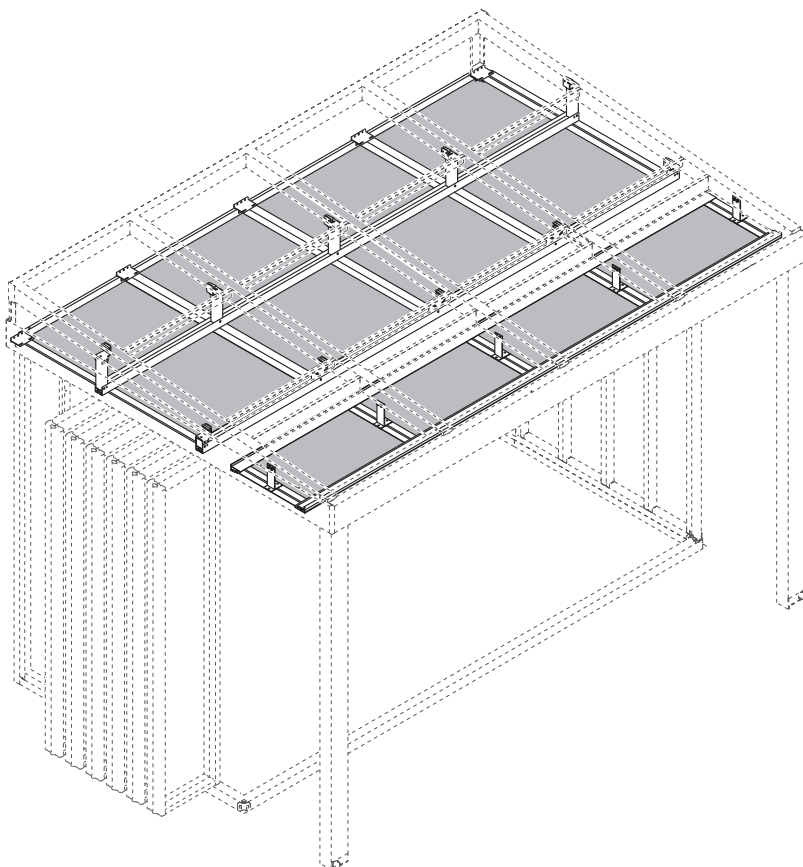


エクシオール ジーマ 内天井 軒プラスF

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- ⚠ 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- ⚠ 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- 🧑 お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- P ポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

- ※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- ※下記の仕様を施工する場合は「エクシオール ジーマ 内天井 取付説明書(E426)」を参照してください。
- ・ダウンライトを取付ける場合 ・躯体側出幅違い納まりの場合 ・シャッターボックス納まりの場合

<施工の前に>

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 他社商品と組合わせて設置しないでください。
- 本製品は躯体取付け専用のため、構造材に必ず止めてください。躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は、取付けしないでください。
- 屋根材へ接触する部品へシリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を現場で手配してください。
- 屋根材は、弊社指定品を使用してください。指定品以外を使用した場合、強風による屋根材の飛散や強度低下の原因になります。

シーリングメーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング・シリコン(株)	SE960

🧑 お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。
- 化粧パネルにダウンライトを取り付ける場合は、下穴に応じてホールソーを用意して下さい。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆりみ・ガタツキがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。
 - ・M4ボルト：1.0N・m±0.5N・m(10±5kgf・cm)
 - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
 - ・M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。製品腐食のおそれがあります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。

🧑 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度の低下、材料破損をする場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

- AC100Vの電線の配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 100Vダウンライトについては「ダウンライトセット ガーデンルーム用AC100V 調光機能付き 取付説明書(E438)」を参照してください。

INDEX

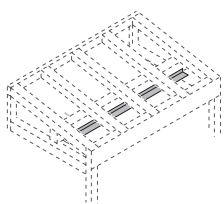
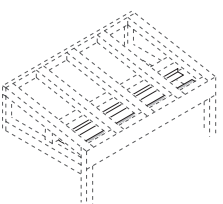
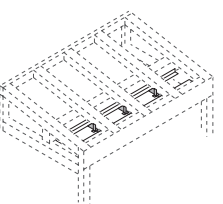
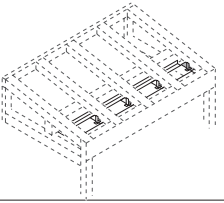
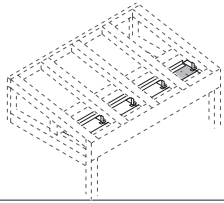
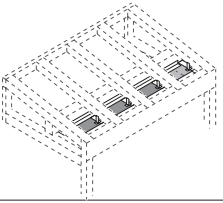
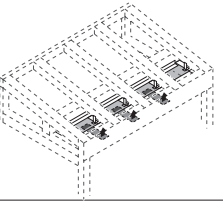
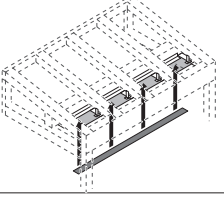
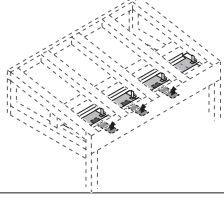
施工フロー	4	7-5-1 取付け	42
1 基本寸法	5	7-6 吊束・垂木固定金具の取付け	46
2 断面納まり図	6	7-6-1 取付け位置の確認	46
2-1 8尺(ルーム6尺)、10尺(ルーム8尺)	6	7-6-2 取付け向きの確認	48
2-1-1 出幅断面納まり図	6	7-6-3 吊束・垂木固定金具の取付け	50
2-1-2 間口断面納まり図	7	7-7 横枠の取付け	51
3 構造説明図	8	7-7-1 横枠の準備	51
4 パネル・部材の加工	8	7-8 端部縦枠の取付け(接続部)	52
4-1 基本の加工	8	7-9 横枠の取付け	54
4-2 ダウンライトを取付ける場合の加工	9	7-10 端部縦枠の取付け	57
4-2-1 AC100Vの場合	9	7-11 吊束の取付け	58
4-2-2 DC12Vの場合	9	7-12 縦枠Aの取付け	59
(1)DL-G1型30°(下穴φ33)の場合の加工	9	7-13 縦枠中間押え材の取付け	60
(2)DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工	9	7-13-1 取付け位置と向きの確認	60
5 軒F側の施工(内天井の施工)	10	7-13-2 中間部の取付け	61
5-1 部材の組立て	10	7-13-3 端部縦枠の取付け	62
5-1-1 縦枠中間押え材の取付け	10	7-14 化粧パネルの取付け	63
5-1-2 縦枠押え金具の取付け	11	7-14-1 取付け箇所の確認	63
5-1-3 吊束・垂木固定金具裏板の取付け	12	7-14-2 取付け(軒プラスRL部)	64
5-1-4 吊束・垂木固定金具裏板の取付け	13	7-14-3 連結枠カバーの取付け(軒プラスRL部)	68
5-2 後枠の取付け	14	7-14-4 取付け(単体部 軒F側)	69
5-3 前後枠の取付け	15	7-14-5 縦枠Bの取付け(単体部 軒F側)	71
5-4 縦枠中間押え材の取付け	16	7-14-6 後枠カバーの取付け(単体部 軒F側)	72
5-5 端部縦枠の取付け	17	7-14-7 中間縦枠カバーの取付け(単体部 軒F側)	72
5-6 端部パネルの取付け	18	7-14-8 取付け(単体部 ルーム側)	73
5-7 中間パネルの取付け	19	8 軒プラスFRL部0.5間を施工する場合	75
5-8 縦枠Bの取付け	20	8-1 前後枠の取付け	75
5-9 後枠カバーの取付け	21	8-1-1 取付け	75
5-10 中間縦枠カバーの取付け	21	8-2 端部縦枠の仮置き	78
6 ルーム側の施工(内天井の施工)	22	8-3 吊束・垂木固定金具の取付け	79
6-1 前後枠の取付け	22	8-3-1 取付け位置の確認	79
6-2 端部縦枠の仮置き	23	8-3-2 取付け向きの確認	81
6-3 横枠・端部縦枠の取付け	24	8-3-3 吊束・垂木固定金具の取付け	82
6-3-1 横枠の準備	24	8-4 横枠の取付け	83
6-3-2 横枠の取付け	24	8-4-1 横枠の準備	83
6-3-3 端部縦枠の取付け	25	8-4-2 横枠の取付け	84
6-4 吊束・垂木固定金具の取付け位置の確認	25	8-5 端部縦枠の取付け	86
6-4-1 取付け位置の確認	25	8-6 吊束の取付け	87
6-4-2 取付け向きの確認	26	8-7 化粧パネルの取付け	88
6-5 吊束・垂木固定金具の取付け	27	8-7-1 取付け箇所の確認	88
6-6 吊束の取付け	28	8-7-2 端部化粧パネルの取付け	89
6-7 横枠・縦枠Aの取付け	29	8-8 横枠の取付け(単体部)	92
6-8 化粧パネルの取付け(端部)	30	8-9 内天井0.5間部分の施工が完了した後は	93
6-9 化粧パネルの取付け(中間部)	31	9 梱包明細表	94
7 軒プラスFRLを施工する場合	32		
7-1 部材の加工	32		
7-1-1 横枠の加工	32		
7-1-2 化粧パネルの加工	33		
7-2 吊束・垂木固定金具裏板の取付け	35		
7-2-1 取付けの前に	35		
7-2-2 取付け箇所の確認	36		
7-2-3 取付け	38		
7-3 縦枠の組立て	39		
7-4 縦枠中間押え材の取付け	41		
7-5 前後枠の取付け	42		

施工フロー

Pポイント

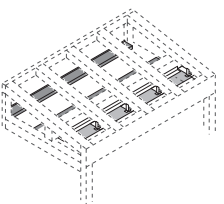
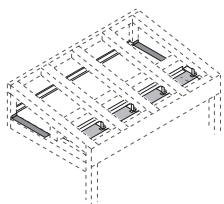
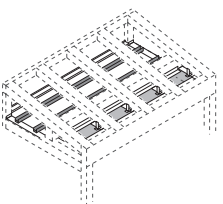
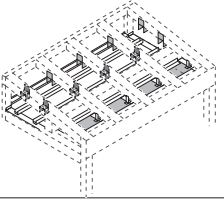
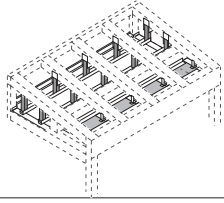
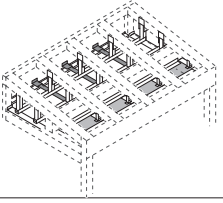
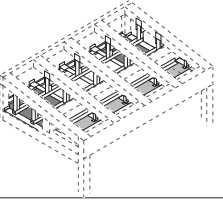
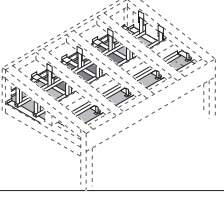
- 1.5間～2.5間を施工の場合は「強度桁(1.5間～2.5間)」, 3.0間の場合は「強度桁(3.0間)」を使用します。
本取付説明書では、「強度桁(1.5間～2.5間)」で表現していますが、施工方法は同様です。
- 下記の仕様を施工する場合は「エクシオール ジーマ 内天井 取付説明書(E426)」を参照してください。
・ダウンライトを取付ける場合 ・シャッターボックスを取付ける場合 ・躯体側出幅違い納まりの場合

軒F側の施工(内天井の施工)

部材の組立て 	後枠の取付け 	前後枠の取付け 	縦枠中間押え材の取付け 
端部縦枠の取付け 	端部パネルの取付け 	中間パネルの取付け 	縦枠Bの取付け 
後枠カバーの取付け 	中間縦枠カバーの取付け 		



ルーム側の施工(内天井の施工)

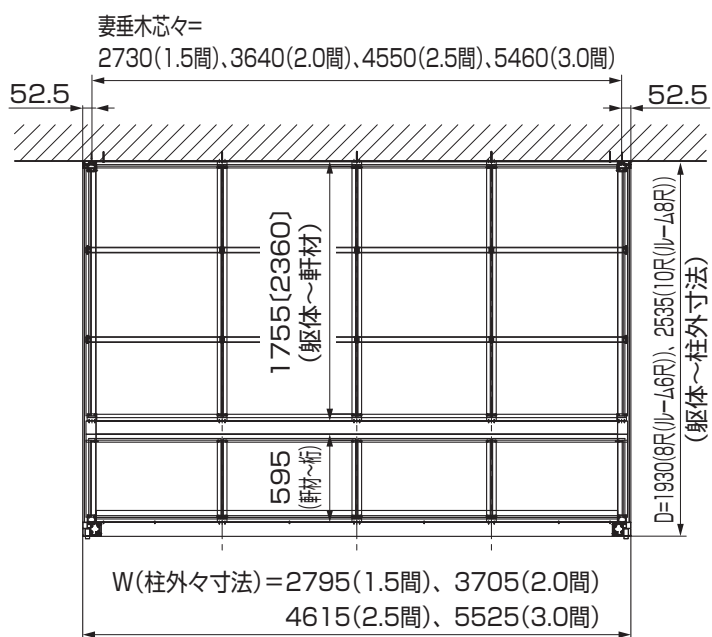
前後枠の取付け 	端部縦枠の仮置き 	横枠-端部縦枠の取付け 	吊束-垂木固定金具の取付け位置の確認 
吊束-垂木固定金具の取付け 	吊束の取付け 	横枠-縦枠Aの取付け 	化粧パネルの取付け(端部) 
化粧パネルの取付け(中間部) 			



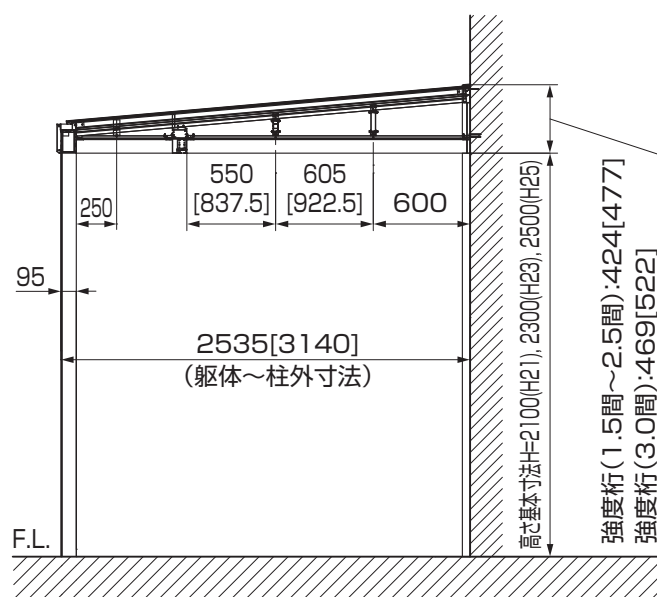
1 基本寸法

※図は8尺の場合を示します。[]内寸法は10尺の場合を示します。

【平面図】



【側面図】



2 断面納まり図

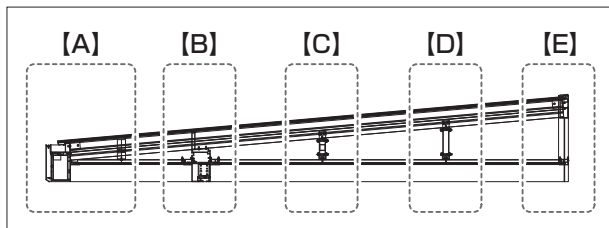
2-1 8尺(ルーム6尺)、10尺(ルーム8尺)

2-1-1 出幅断面納まり図

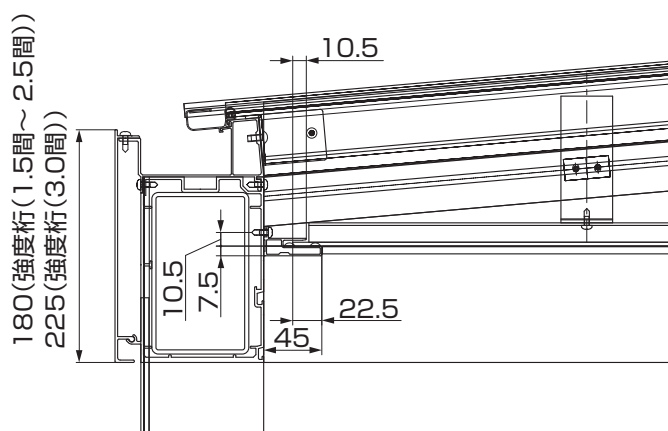


お願い

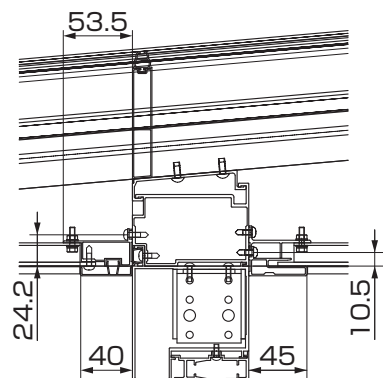
●基本寸法については「1 基本寸法」を参照してください。



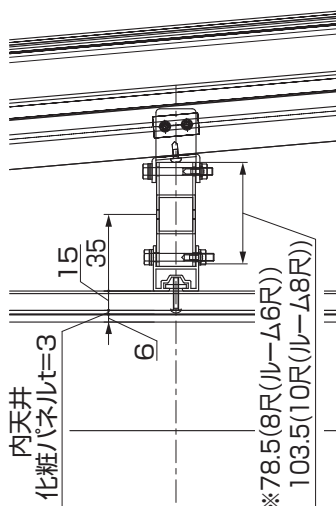
[A]



[B]

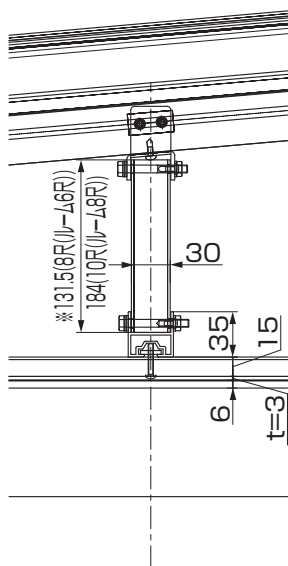


[C]



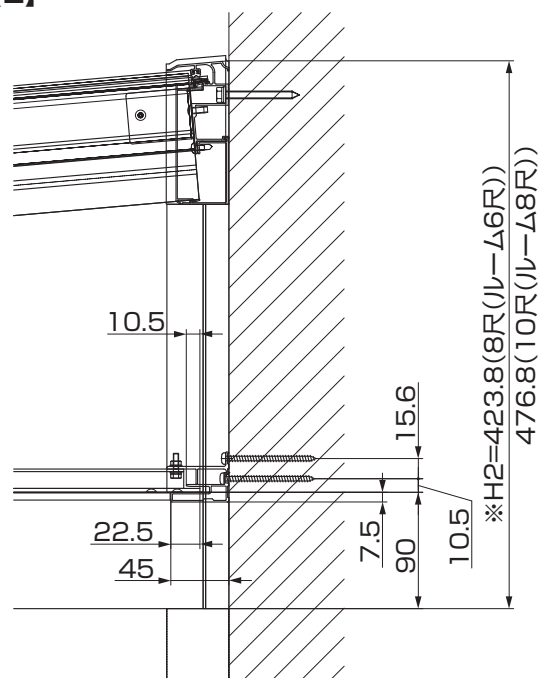
※強度桁(1.5間~2.5間)の場合の寸法になります。

[D]



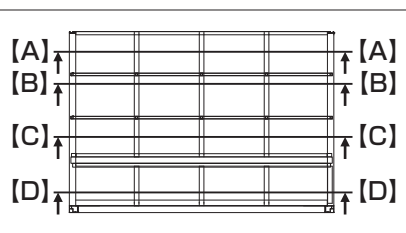
※強度桁(1.5間~2.5間)の場合の寸法になります。

[E]



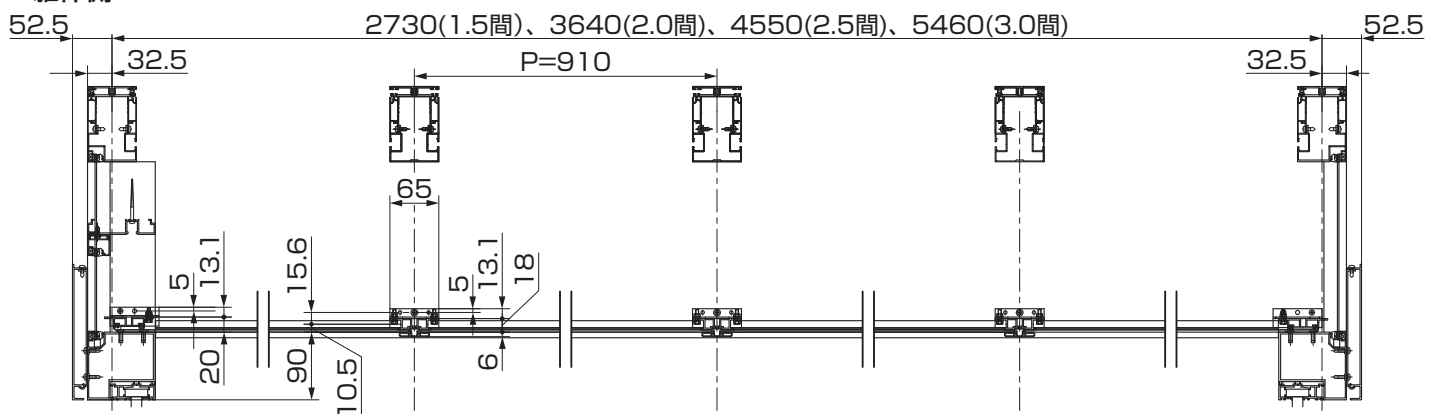
※強度桁(1.5間~2.5間)の場合の寸法になります。

2-1-2 間口断面納まり図

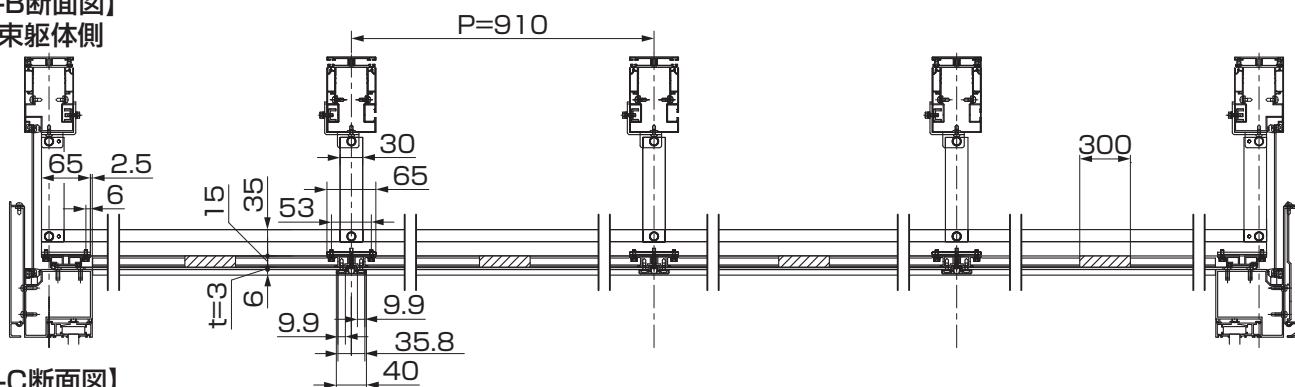


●基本寸法については「1 基本寸法」を参照してください。

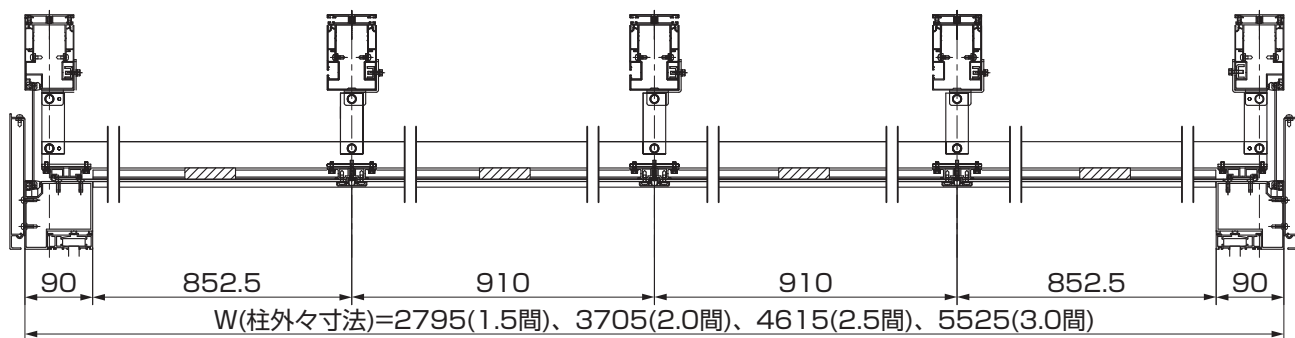
【A-A断面図】
躯体側



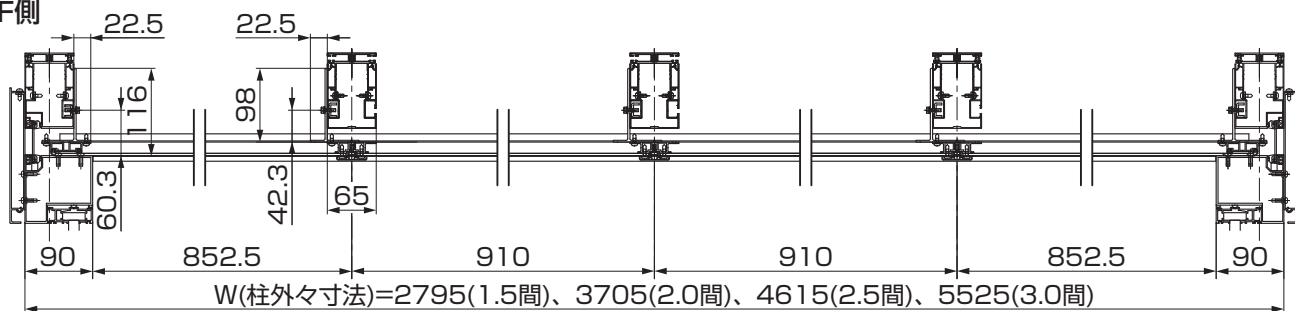
【B-B断面図】
吊束躯体側



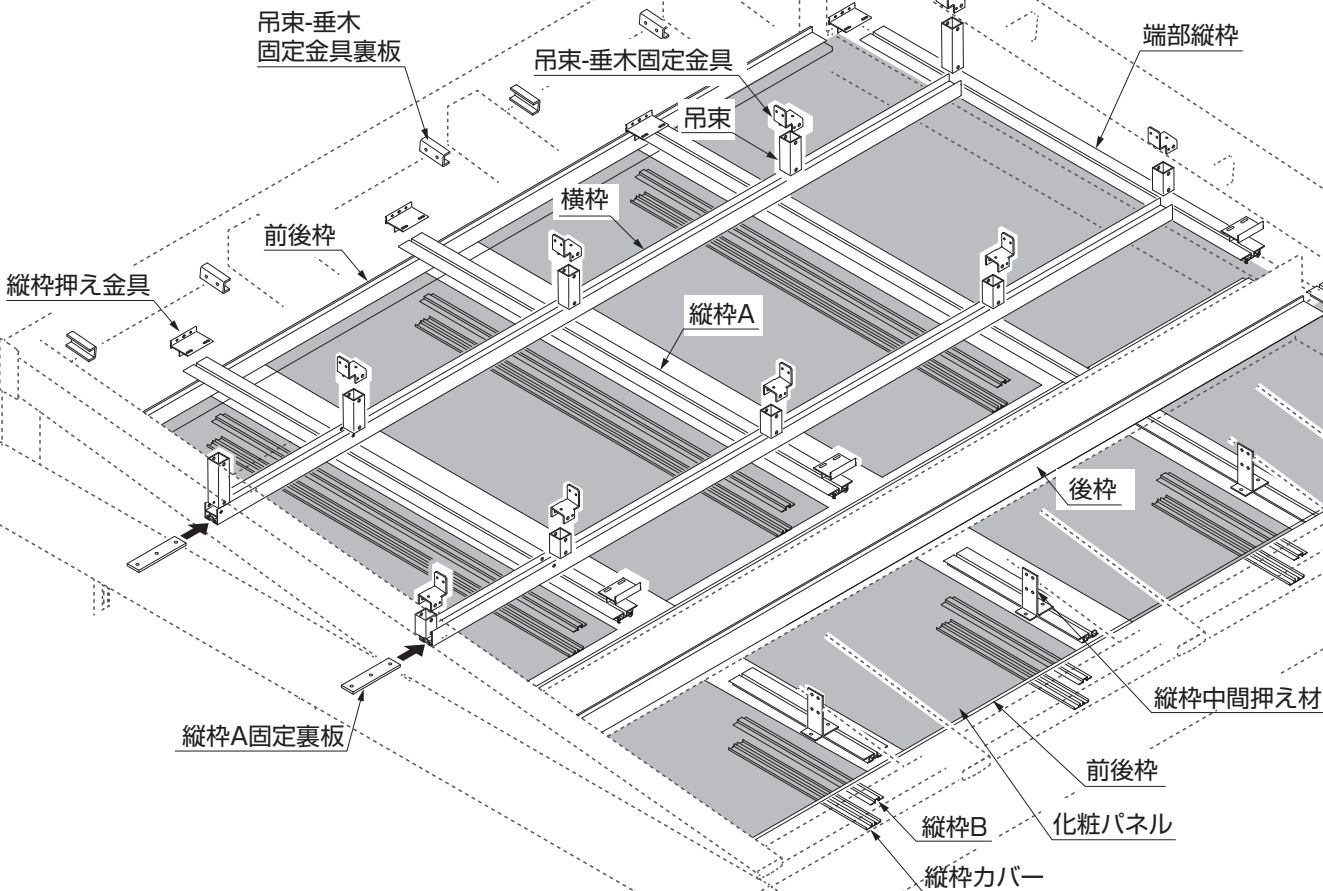
【C-C断面図】
吊束桁側



【D-D断面図】
軒F側



3



4

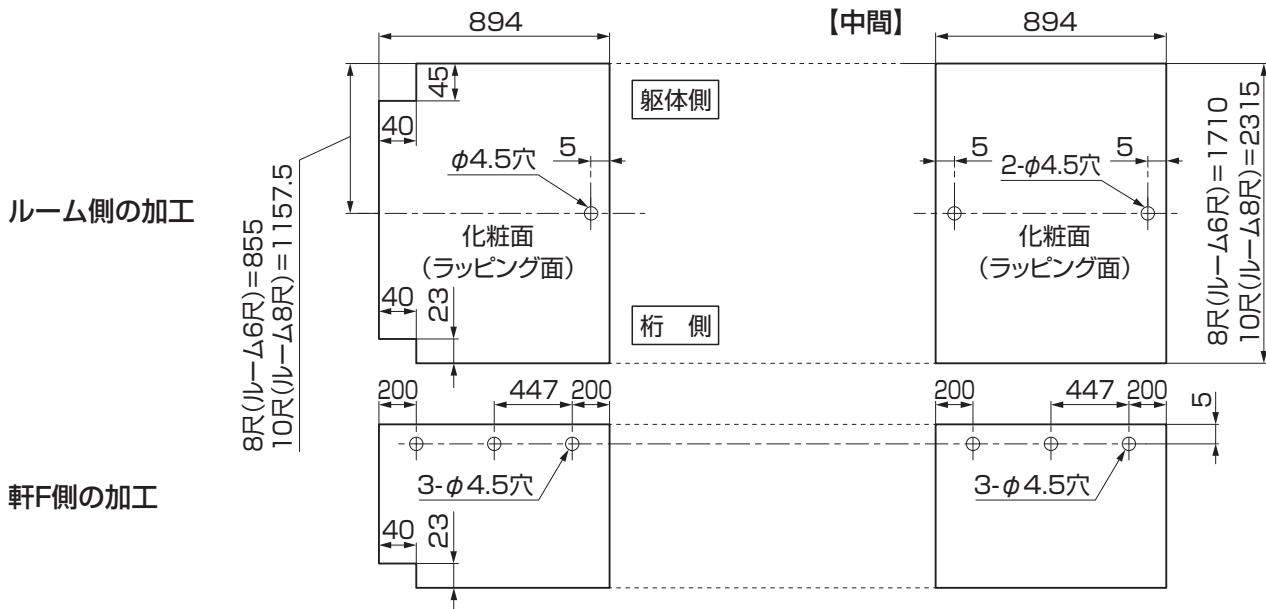
4-1 基本の加工

①化粧パネルを加工してください。

Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

【端部(外観右)】※左は対称



4-2 ダウンライトを取付ける場合の加工

4-2-1 AC100Vの場合

①基本の加工以外にダウンライト取付け用の穴加工を行なってください。

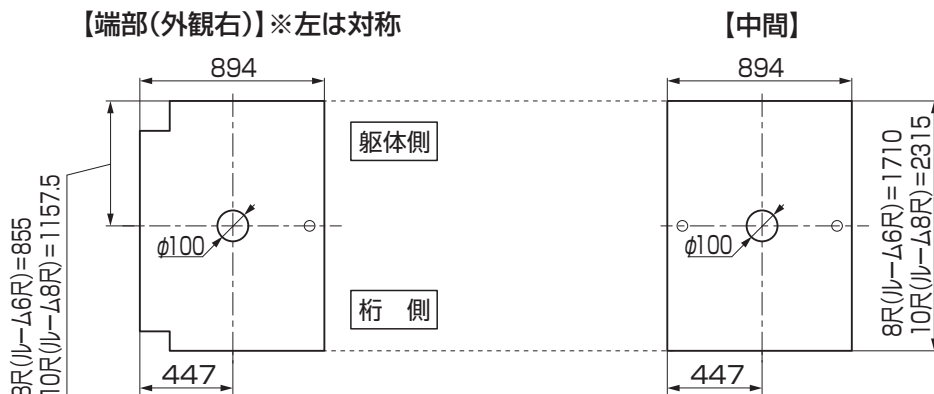
Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

ルーム側の加工

Pポイント

●軒F側にダウンライトは取付けできません。



4-2-2 DC12Vの場合

①基本の加工以外にダウンライト取付け用の穴加工を行なってください。

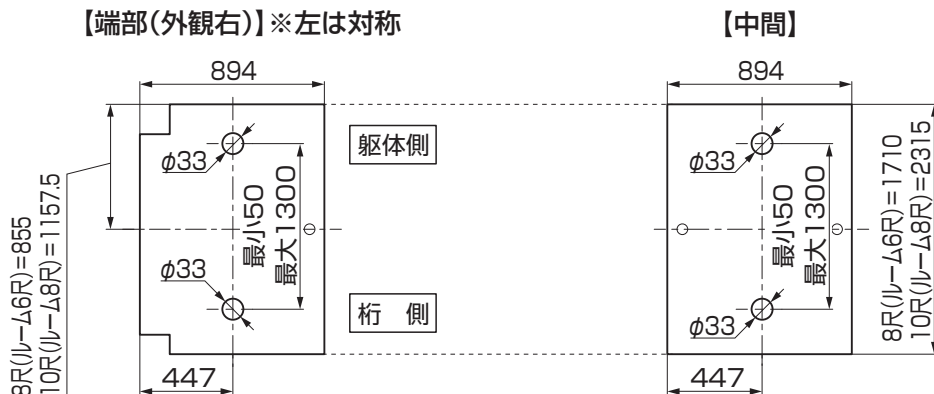
Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

ルーム側の加工

Pポイント

●軒F側にダウンライトは取付けできません。

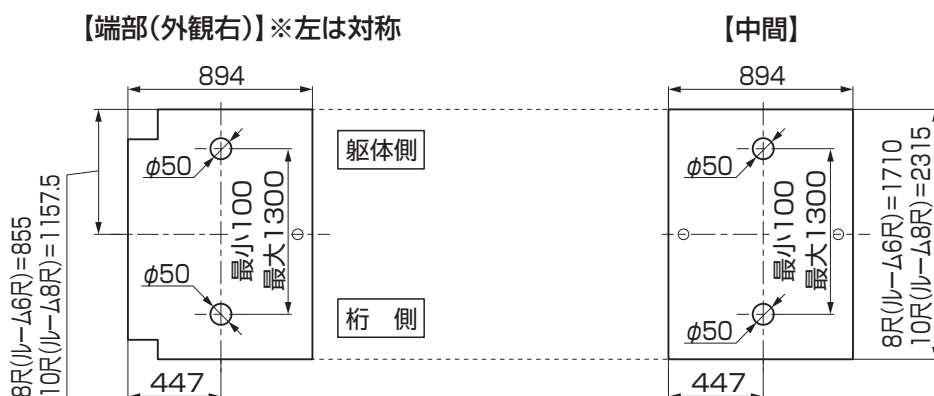


(2)DL-G2型30°ピンホールタイプ(下穴φ50)の場合の加工

ルーム側の加工

Pポイント

●軒F側にダウンライトは取付けできません。



5 軒F側の施工(内天井の施工)

5-1 部材の組立て

5-1-1 縦枠中間押え材の取付け

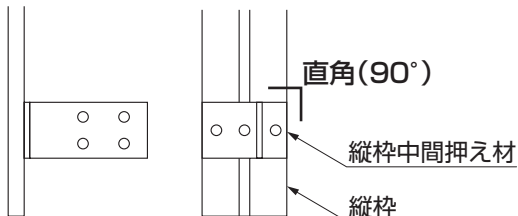
①縦枠中間押え材を端部縦枠に【ネジ】で取付けてください。

P ポイント

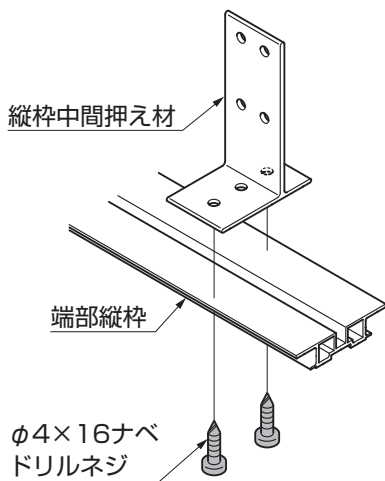
●縦枠中間押え材の向きに注意してください。

P ポイント

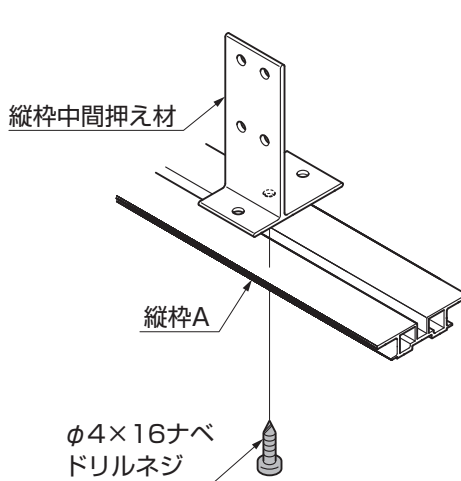
●縦枠中間押え材と縦枠は
直角(90°)で取付けてください。



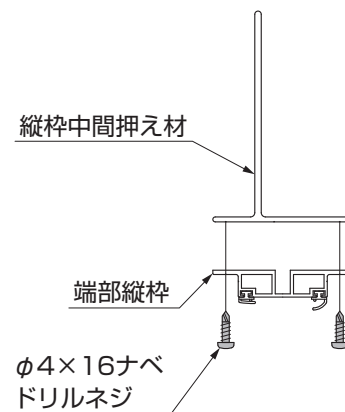
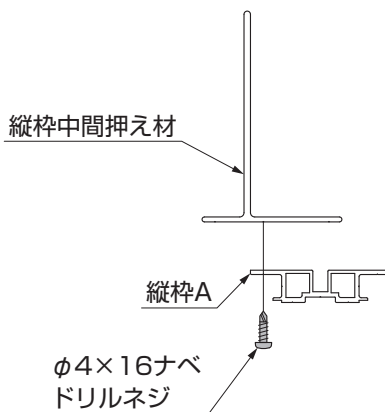
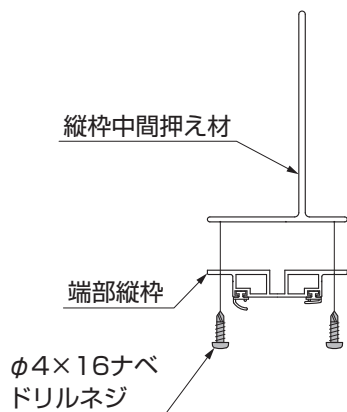
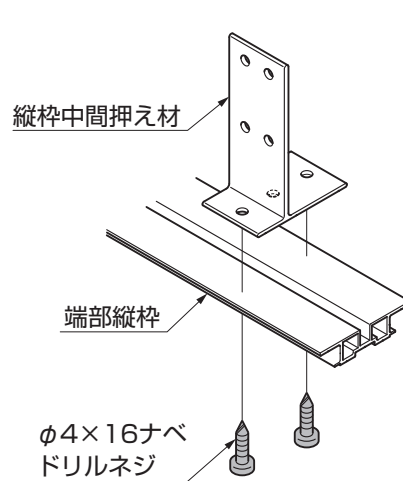
【端部縦枠 外観右側】



【縦枠】

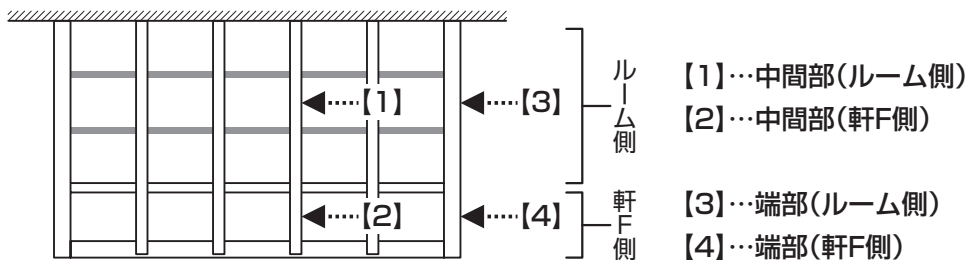


【端部縦枠 外観左側】



5-1-2 縦枠押え金具の取付け

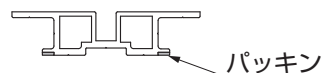
①縦枠押え金具を縦枠に【ボルト】で仮固定してください。



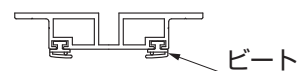
P ポイント

●縦枠は2種類ありますので、断面を確認してください。

【縦枠A(パッキン付き)】



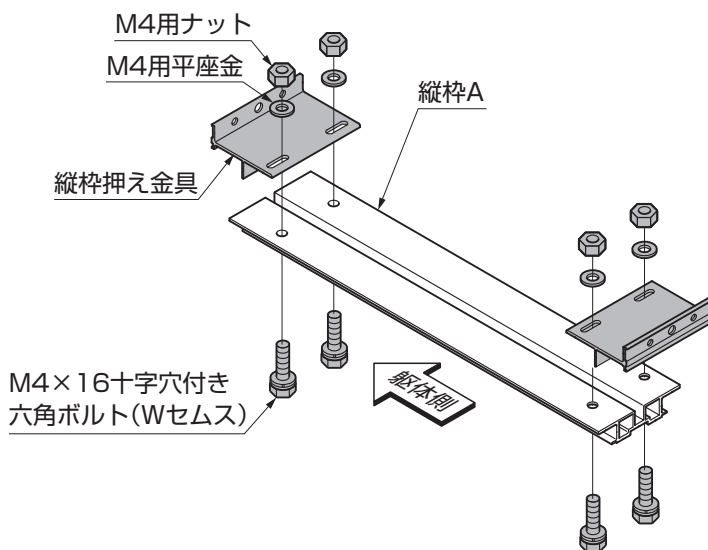
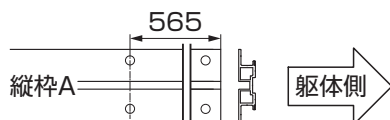
【端部縦枠(ビート付き)】



【1】…中間部(ルーム側)

P ポイント

●縦枠Aには向きがあります。



【2】…中間部(軒F側)

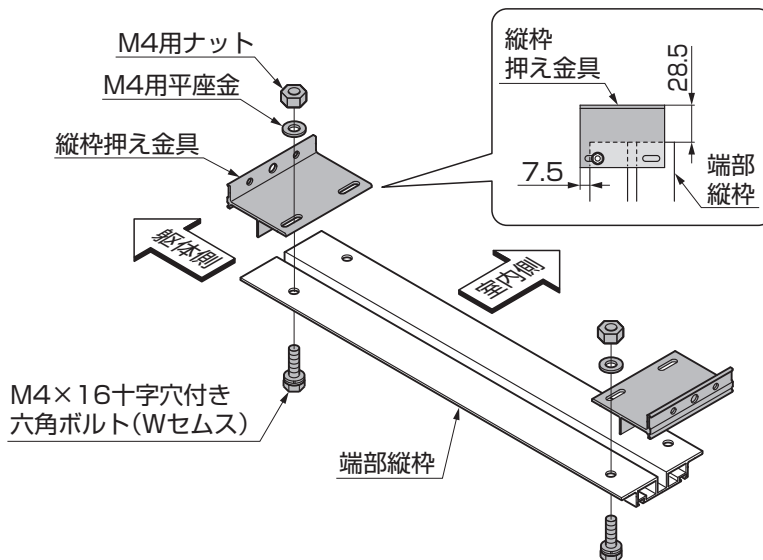
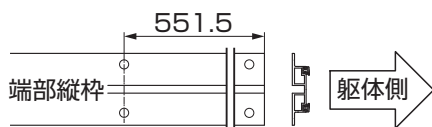
P ポイント

●単体部の中間部(軒F側)の縦枠Aには縦枠押え金具の取付けは不要です。

【3】…端部(ルーム側) ※図は外観右側を示します。外観左側は左右対称になります。

P ポイント

●端部縦枠には向きがあります。



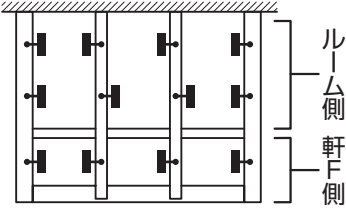
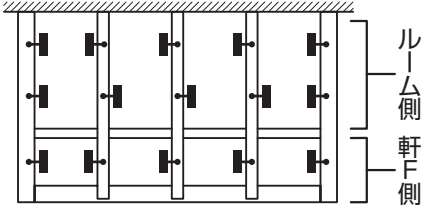
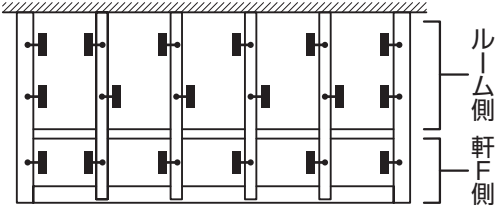
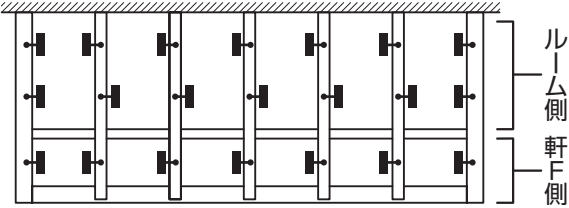
【4】…端部(軒F側)

P ポイント

●単体部の端部(軒F側)の端部縦枠には縦枠押え金具の取付けは不要です。

5-1-3 吊束-垂木固定金具裏板の取付け

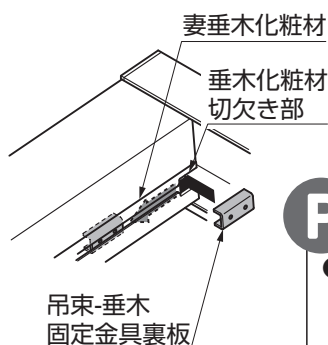
①吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置を確認してください。

名称	略図	図中の記号	Pポイント ●8尺(ルーム6尺)、10尺(ルーム8尺)共に取付ける個数は同じです。
吊束-垂木固定金具裏板		 :取付ける向きを示します。	
接続部			
1.5間  : 12個			
2.0間  : 15個			
2.5間  : 18個			
3.0間  : 21個			

5-1-4 吊束-垂木固定金具裏板の取付け

- ①吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置を確認し、妻垂木・垂木化粧材に挿入してください。

【端部側】

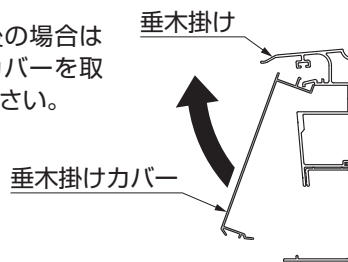


Pポイント

- 中間側は左側の「切欠き部」に挿入してください。

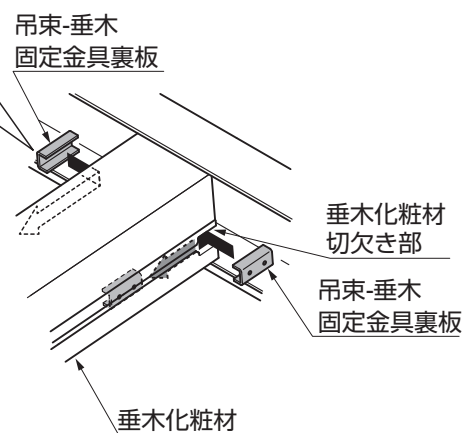
Pポイント

- 本体施工後の場合は垂木掛けカバーを外してください。



【中間側】

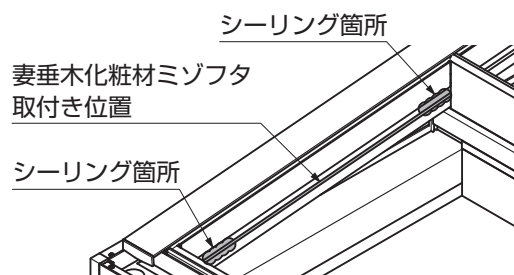
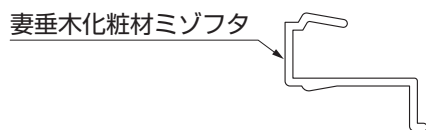
- ※軒プラスF側に必要な裏板は軒材より桁側にスライドしておいてください。



Pポイント

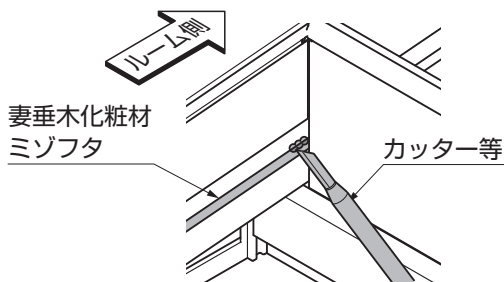
【内天井を後付けする場合】

- 軒F部の妻垂木化粧材には垂木化粧材ミゾフタが取付いています。その際は下記手順にて妻垂木化粧材ミゾフタを取外してください。

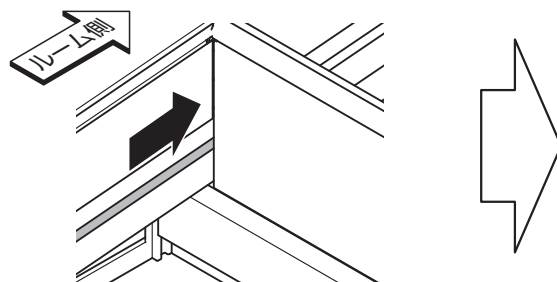


【妻垂木化粧材ミゾフタ取外し手順】

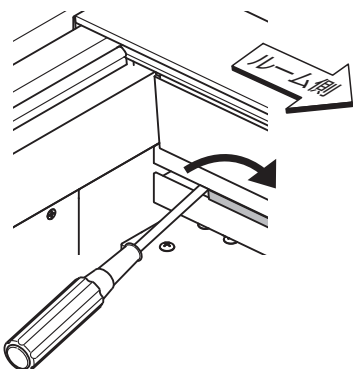
- ①シーリングを垂木化粧材の溝に沿って切り取ってください。



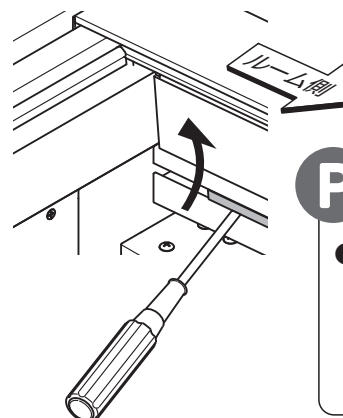
- ②垂木化粧材ミゾフタをルーム側にスライドさせてください。



- ③ドライバーを差し込み、垂木化粧材ミゾフタを外してください。



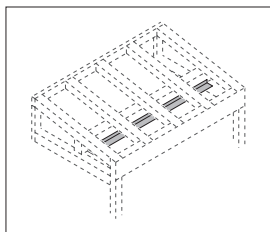
- ④下部よりドライバーを差し込み、引っ掛けながら手前側に外してください。



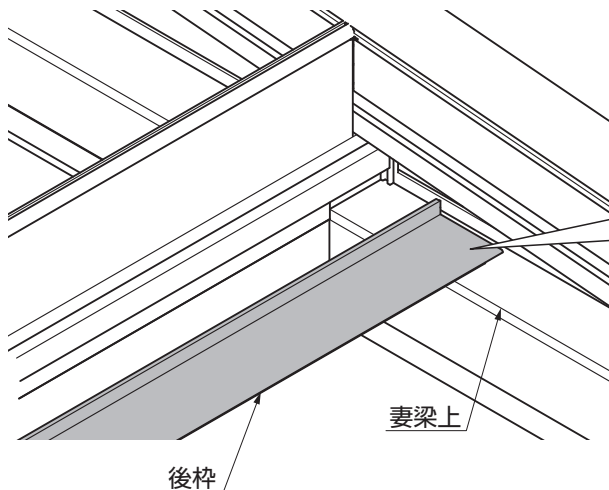
Pポイント

- 中間の垂木化粧材は吊束-垂木固定金具裏板を取付ける側のみ垂木化粧材ミゾフタを外してください。

5-2 後枠の取付け

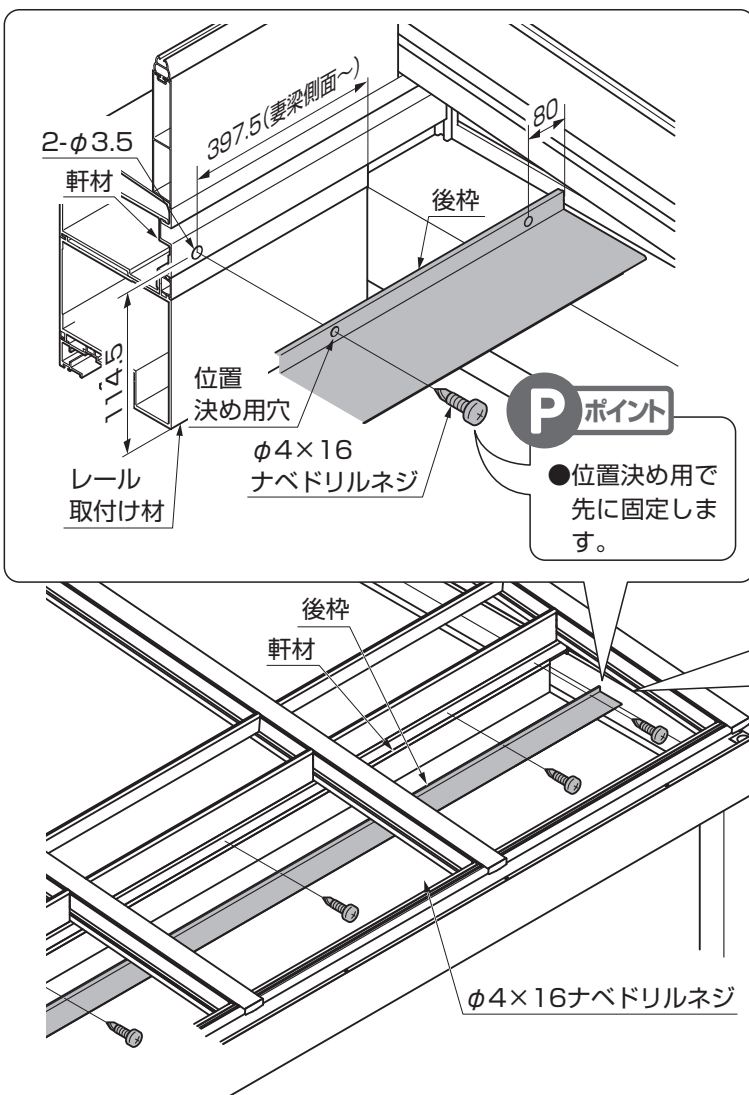
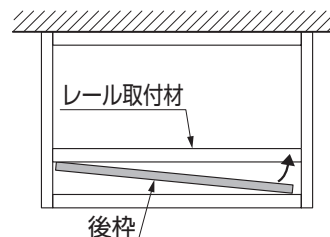


- ① 軒材に後枠取付け時の位置決め用の下穴を両端にあけてください。
- ② 後枠を軒材にあけた位置決め用の下穴に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 後枠の水平を確認しながら、後枠を軒材に【ネジ】で取付けてください。



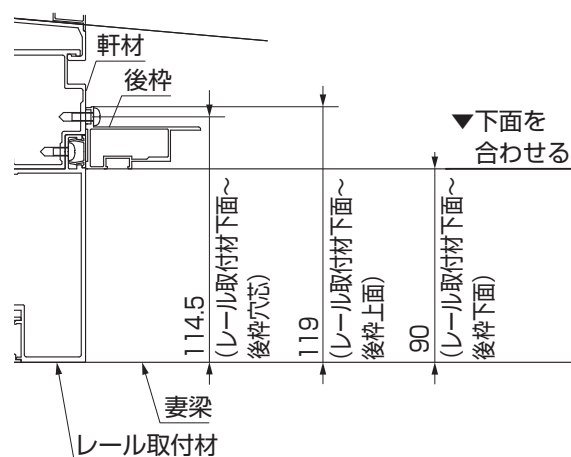
Pポイント

- 後枠は下図の様に回転させながら妻梁に仮置きしてください。



Pポイント

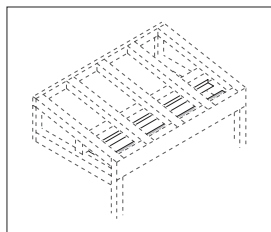
- 軒材の下穴位置は、
高さ方向：レール取付材下面から114.5mm
間口方向：妻梁側面から397.5mm
の両端にφ3.5であけてください。
(後枠の端部から80mmの穴は位置決め用の穴ではありません。)



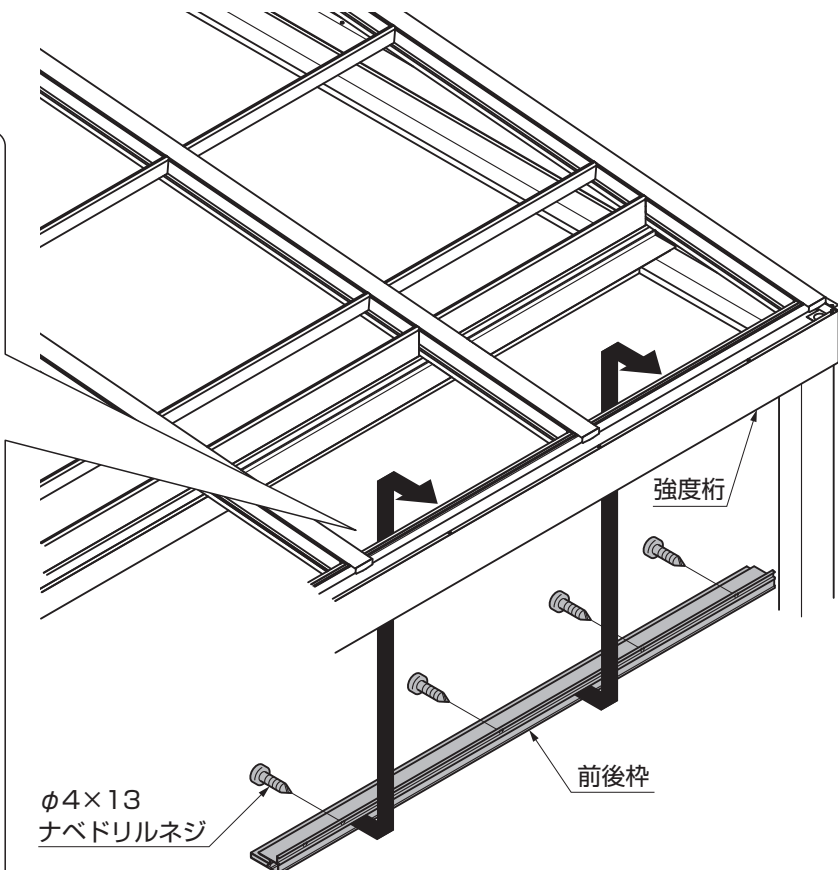
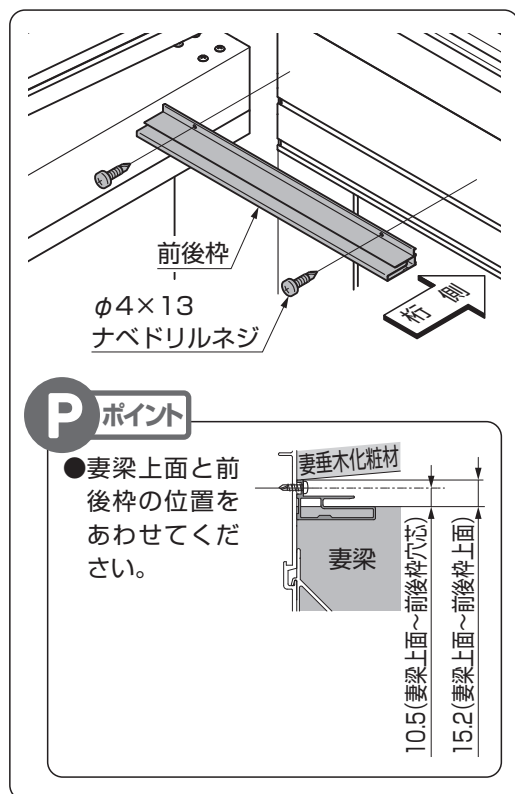
Pポイント

- 後枠の取付けは、高さ方向がレール取付材下面から90mmの位置に水平になるように取付けてください。

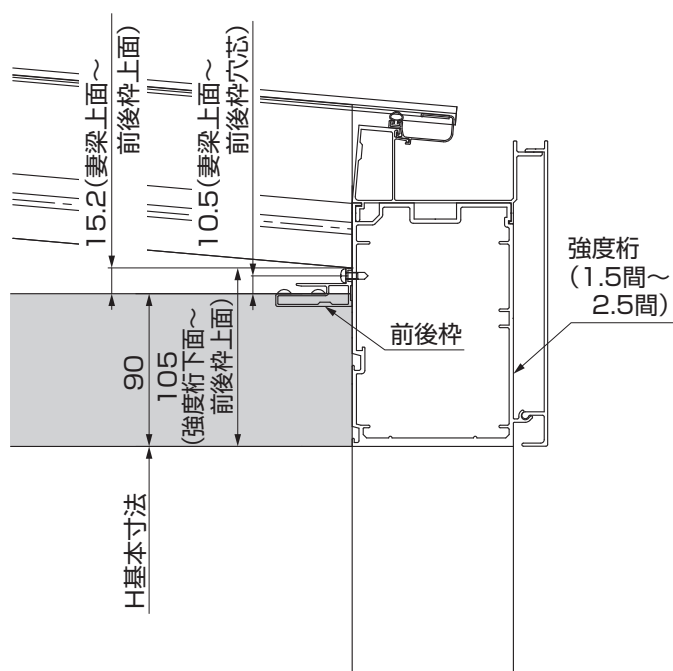
5-3 前後枠の取付け



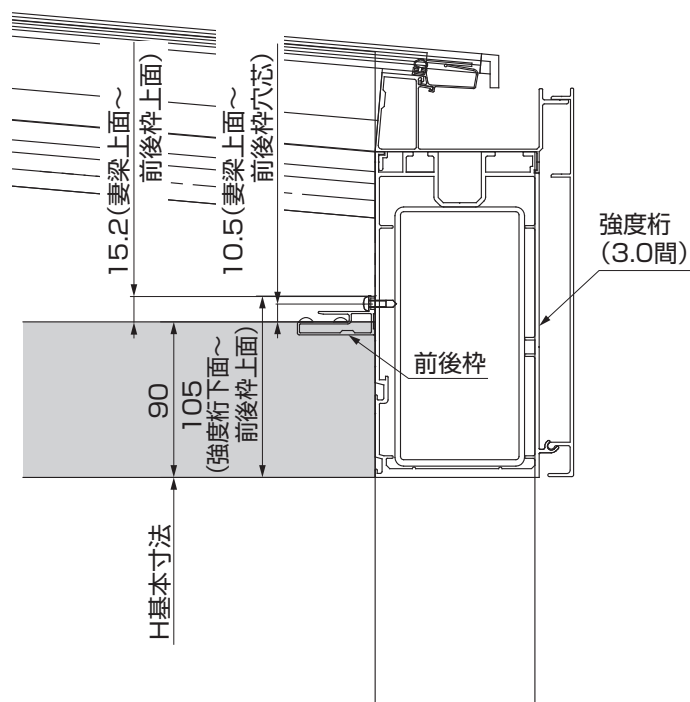
①前後枠の位置をあわせて強度桁に【ネジ】で取付けてください。



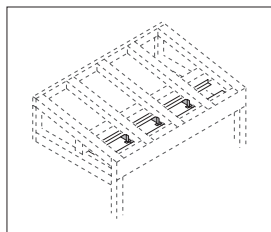
【強度桁(1.5間～2.5間)の場合】



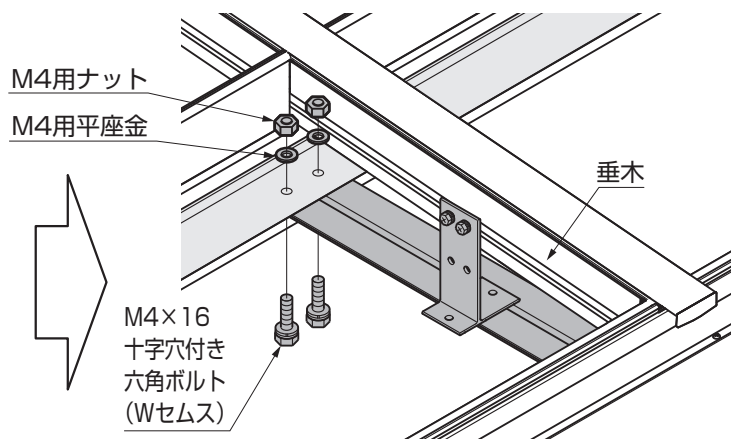
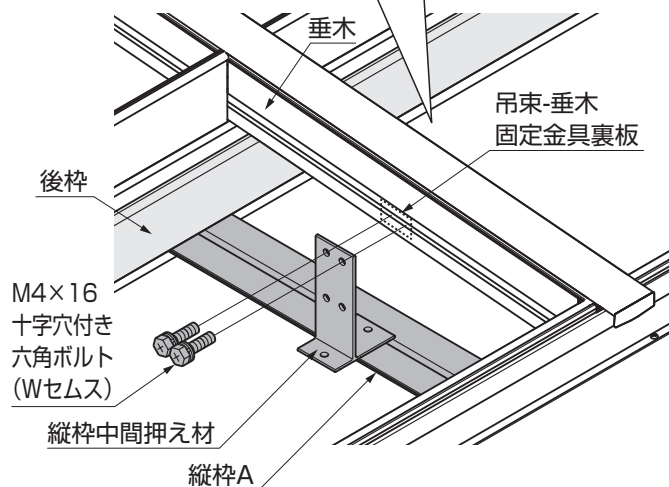
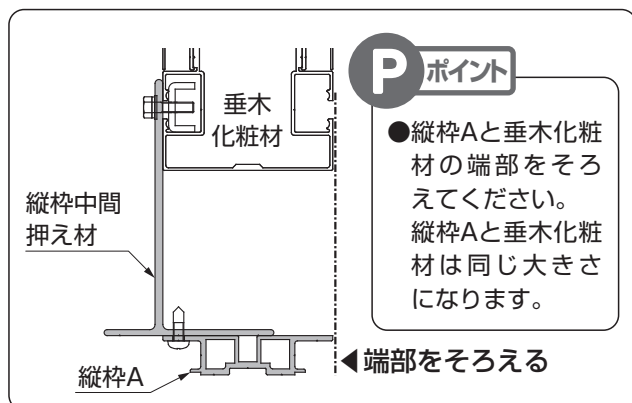
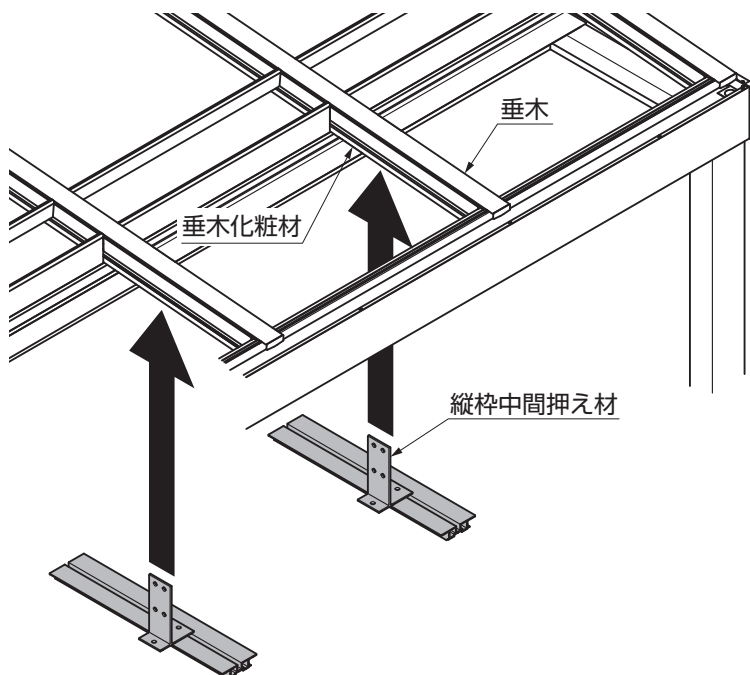
【強度桁(3.0間)の場合】



5-4 縦枠中間押え材の取付け

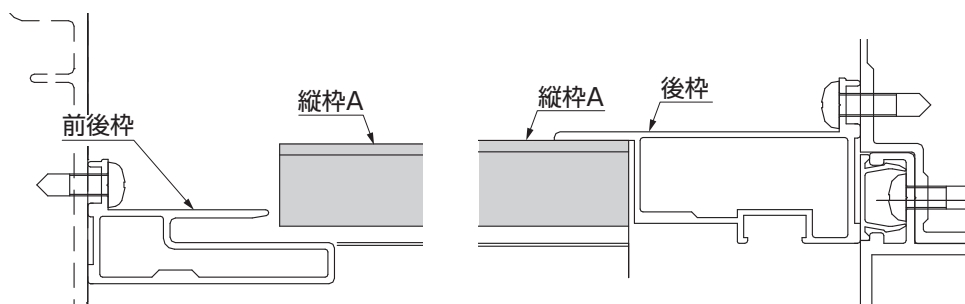


- ① 縦枠中間押え材を吊束-垂木固定金具裏板に【ネジ】で取付けてください。
- ② 縦枠Aを後枠に【ボルト】で取付けてください。

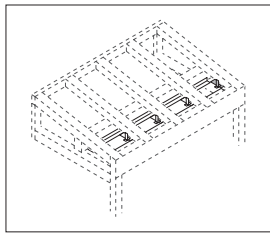


Pポイント

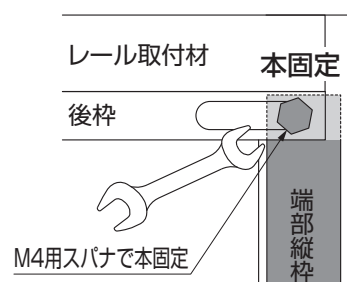
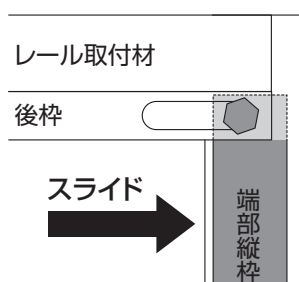
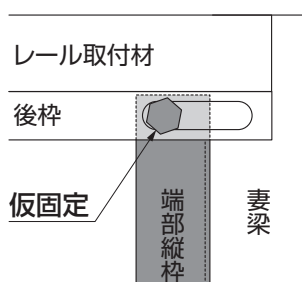
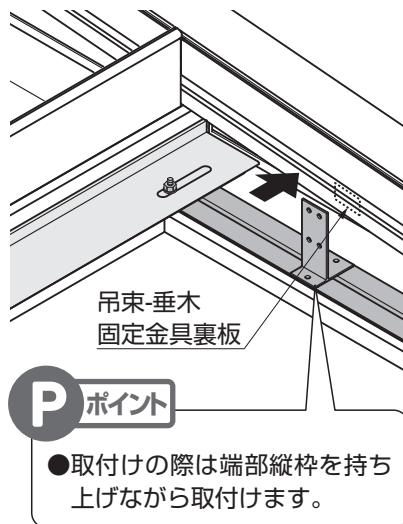
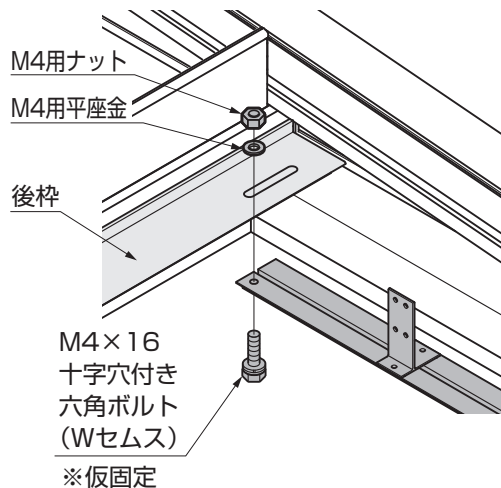
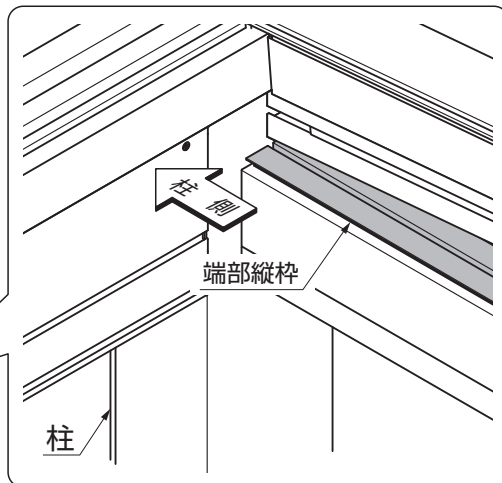
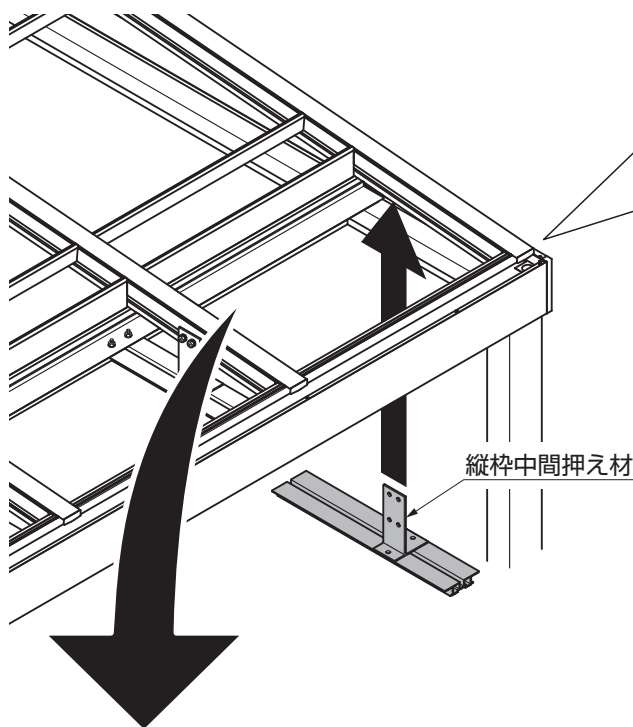
- 縦枠Aは後枠の下側に、前後枠の上側に納めてください。



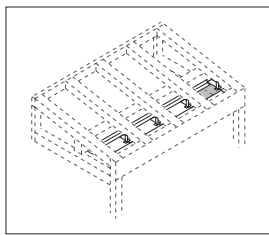
5-5 端部縦枠の取付け



- ①端部縦枠を後枠に【ボルト】で仮固定してください。
- ②端部縦枠を妻梁上部に移動させてください。
- ③端部縦枠を吊束-垂木固定金具裏板に【ネジ】で取付けてください。
- ④仮固定していた【ボルト】を本固定してください。



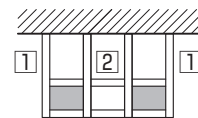
5-6 端部パネルの取付け



- ①化粧パネルを前後枠に挿入後、後枠にあててください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。
- ③化粧パネルを後枠に位置を合わせて【ネジ】で取付けてください。

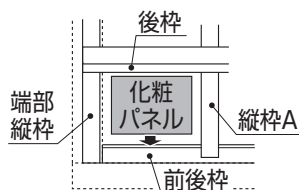
P ポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

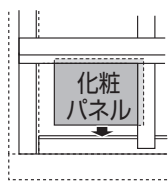


【化粧パネル取付け方法概略図】

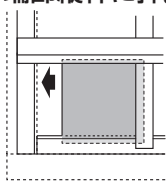
本表の部品名称



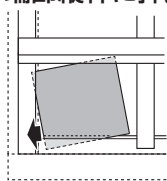
① 前後枠に挿入



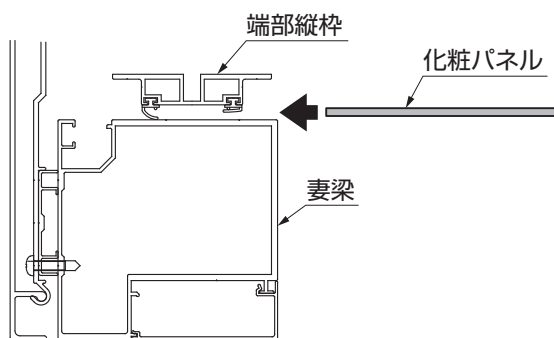
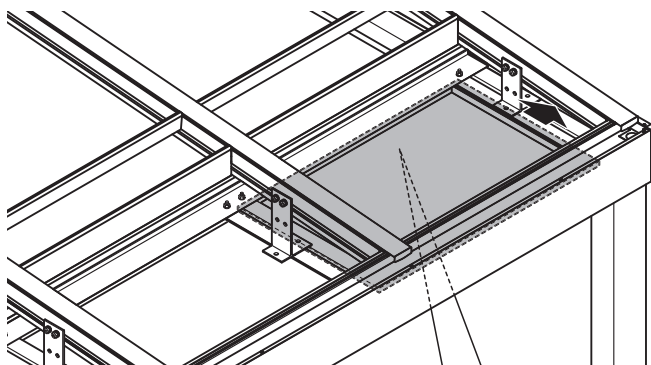
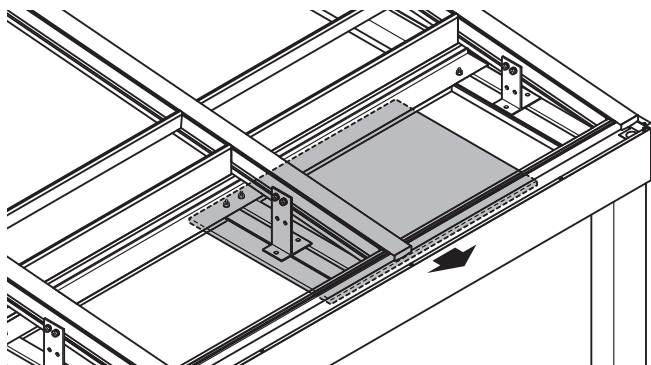
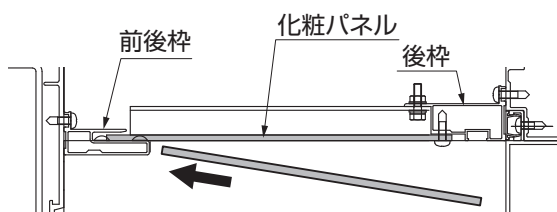
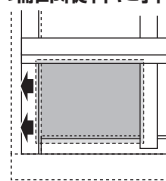
② 軒材側を
端部縦枠に挿入



③ 桁側を
端部縦枠に挿入

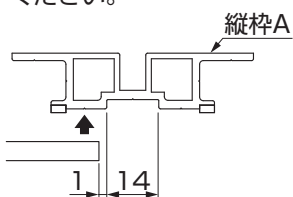


④ 全体を
端部縦枠に挿入



P ポイント

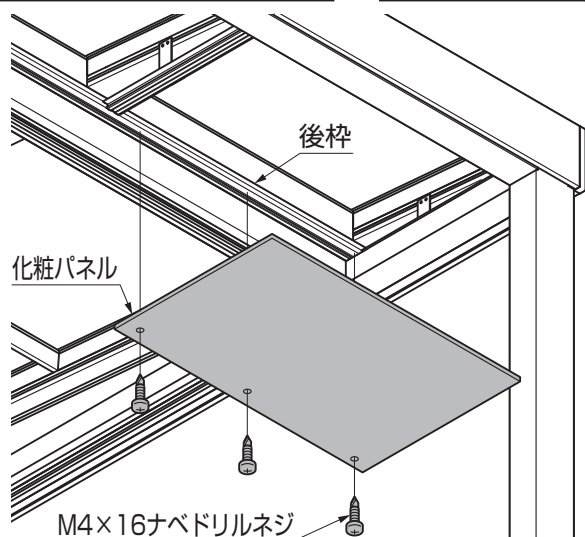
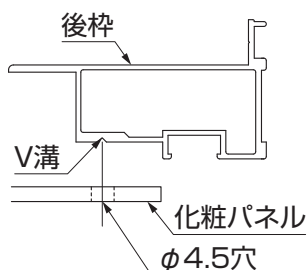
- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



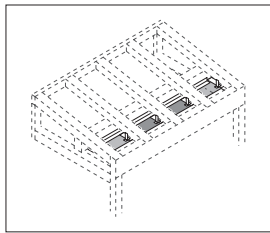
- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。

P ポイント

- 化粧パネル取付け前後位置は、後枠のV溝にあうように取付けてください。



5-7 中間パネルの取付け



- ①化粧パネルを前後枠に挿入後、後枠にあててください。
- ②化粧パネルを後枠に位置を合わせて【ネジ】で取付けてください。

P ポイント

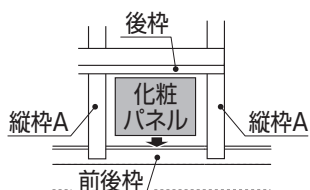
- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。



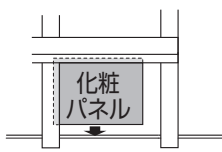
- 取付け方法は端部パネルと同様です。

【化粧パネル取付け方法概略図】

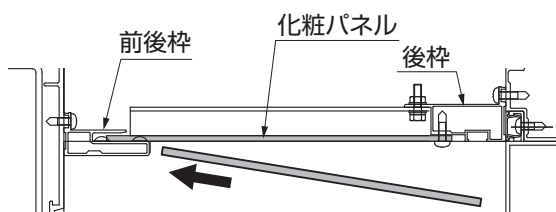
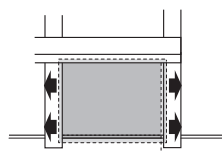
本表の部品名称



①前後枠に挿入

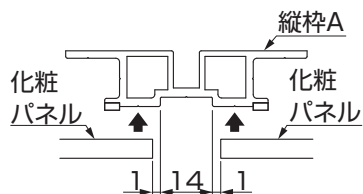


②全体の位置を合わせる

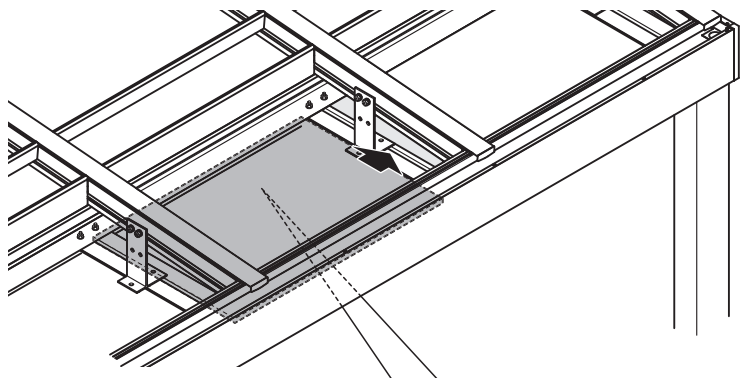
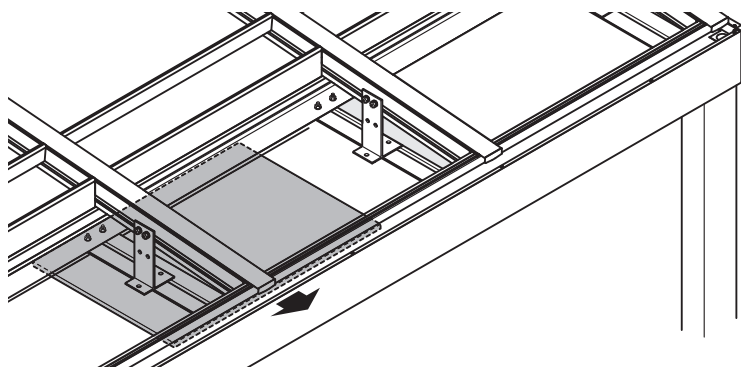


P ポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



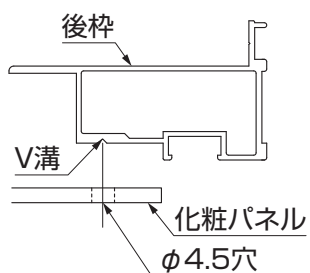
- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。



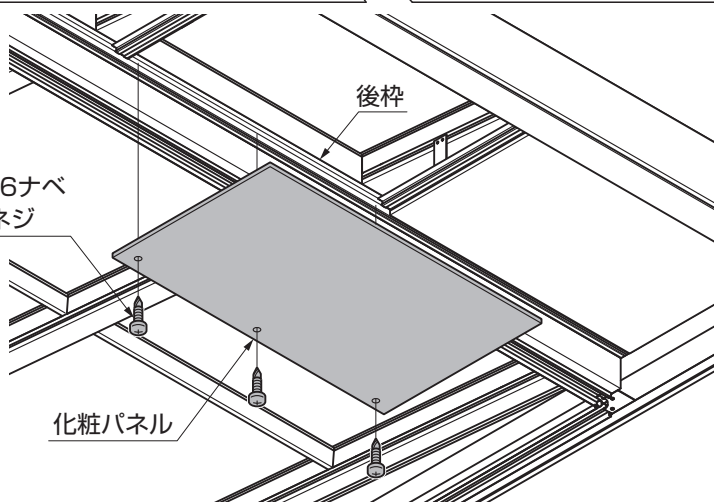
P ポイント

- 化粧パネルは仮固定としてください。

- 化粧パネル取付け前後位置は、後枠のV溝にあうように取付けてください。

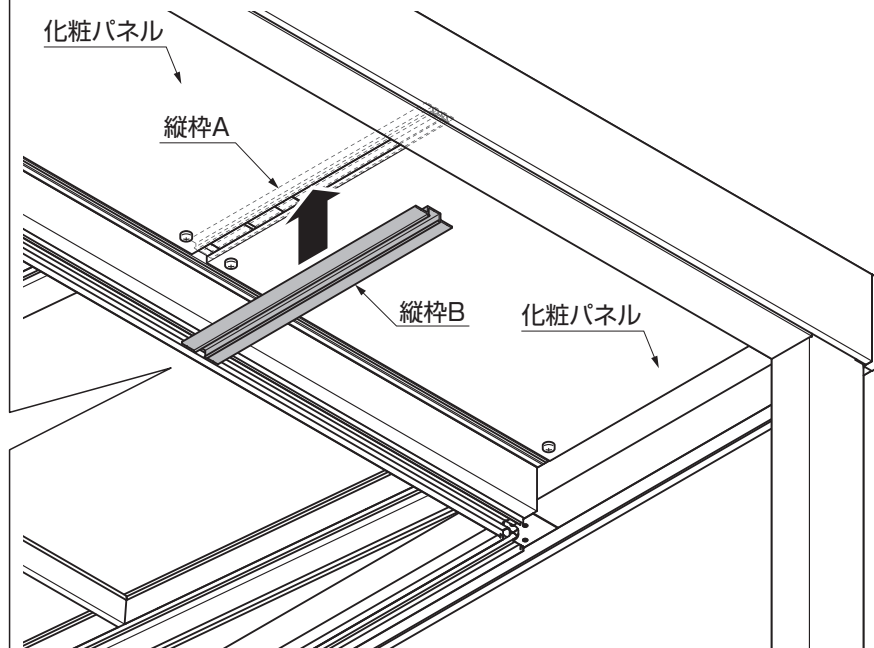
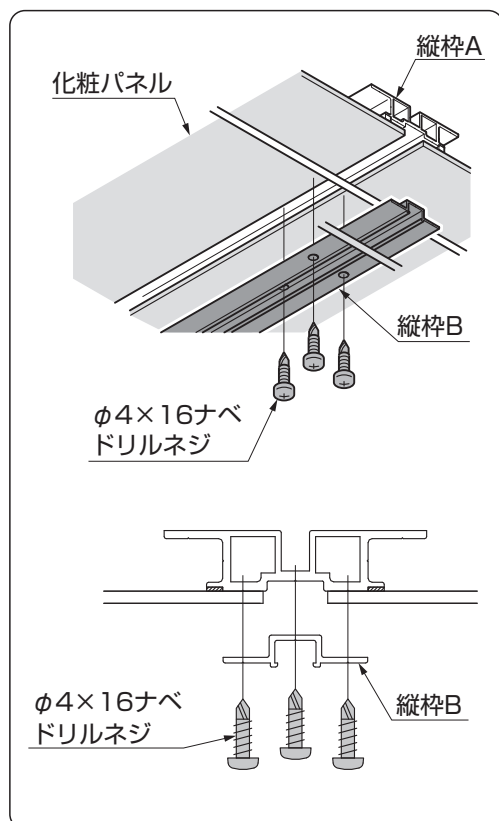
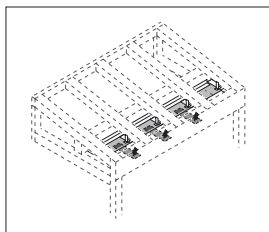


φ4×16ナベ
ドリルネジ
仮固定

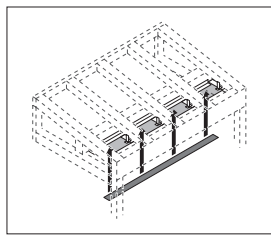


5-8 縦枠Bの取付け

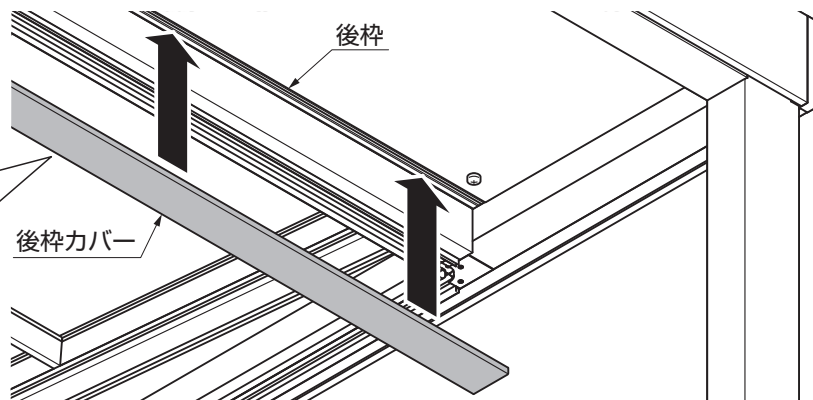
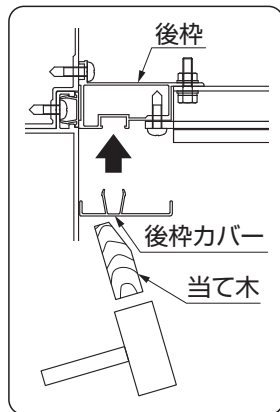
① 縦枠Bを縦枠Aに【ネジ】で固定してください。



5-9 後枠カバーの取付け

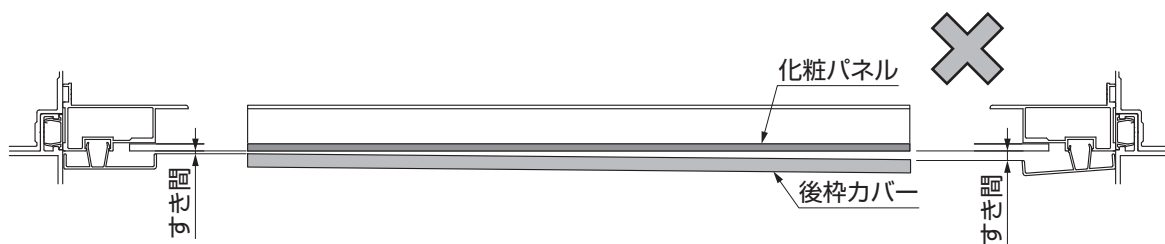


①後枠カバーを後枠にはめ込んでください。



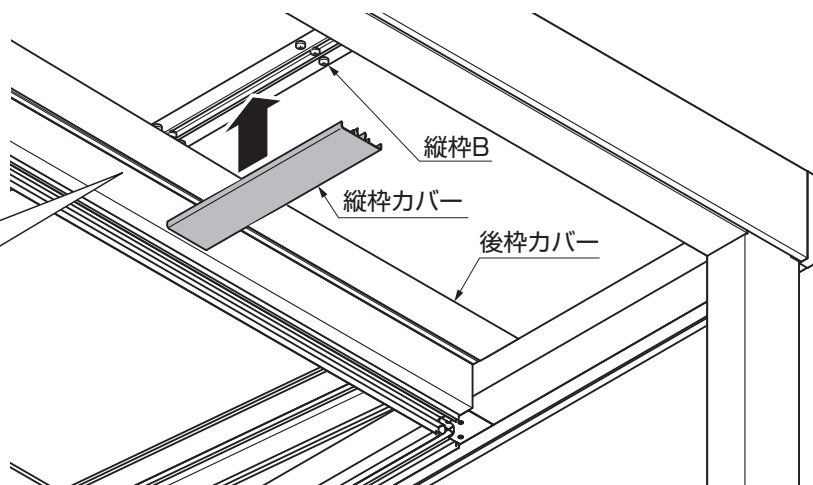
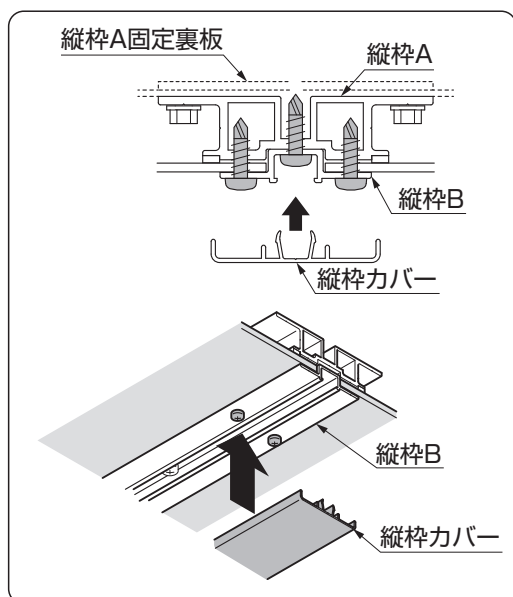
Pポイント

●化粧パネルと後枠カバーのすき間が左右、中間全てが均一になっている事を確認してください。



5-10 中間縦枠カバーの取付け

①中間縦枠カバーを縦枠Bにはめ込んでください

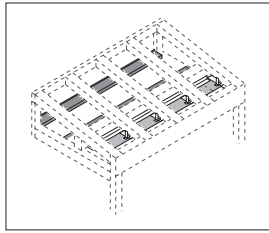


Pポイント

●縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

6 ルーム側の施工(内天井の施工)

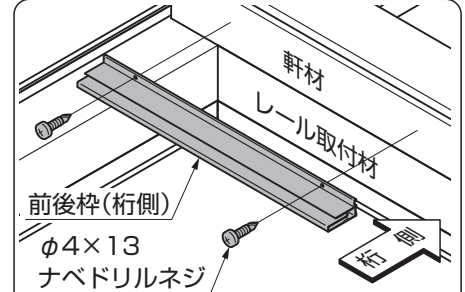
6-1 前後枠の取付け



- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 前後枠(桁側)を軒材に【ネジ】で取付けてください。

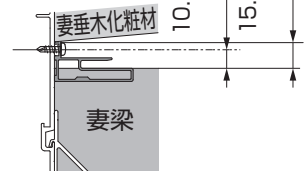
Pポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

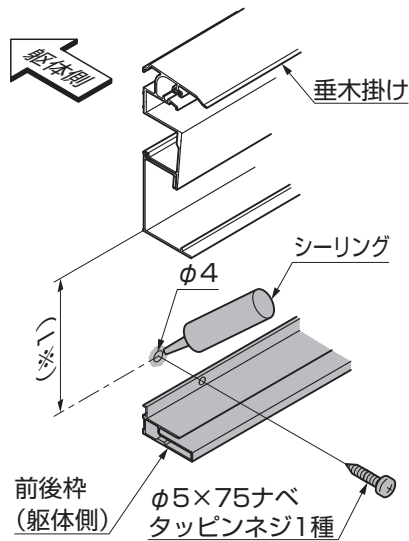


Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



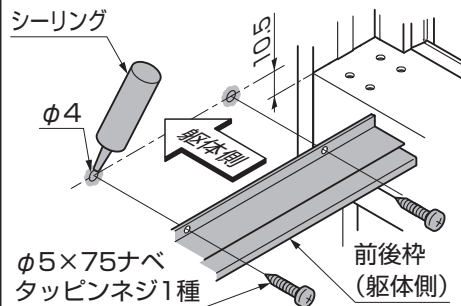
【垂木掛け下端からの寸法】



【※1】

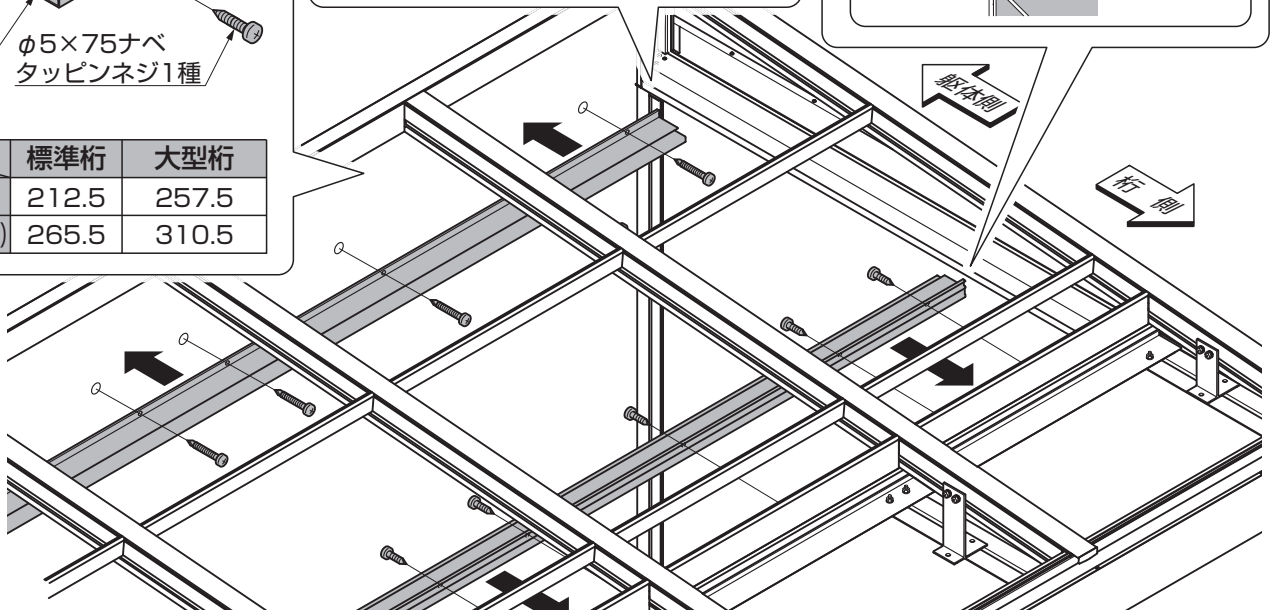
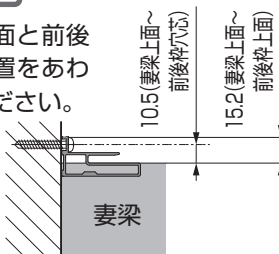
	標準桁	大型桁
8R(ルーム6R)	212.5	257.5
10R(ルーム8R)	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



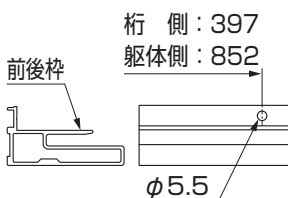
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



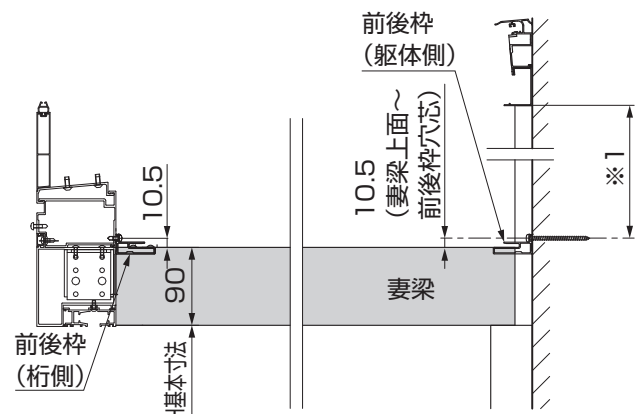
Pポイント

- 前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。

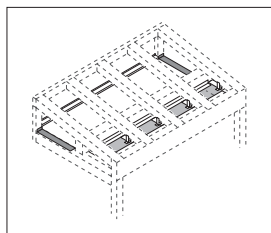


【※1】

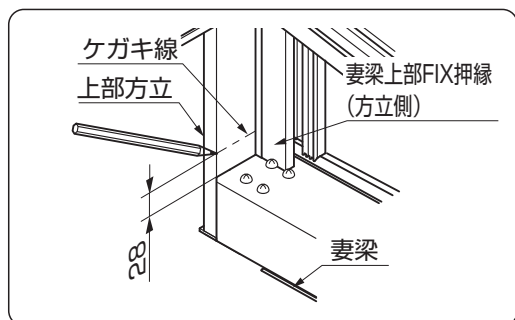
	標準桁	大型桁
8R(ルーム6R)	212.5	257.5
10R(ルーム8R)	265.5	310.5



6-2 端部縦枠の仮置き

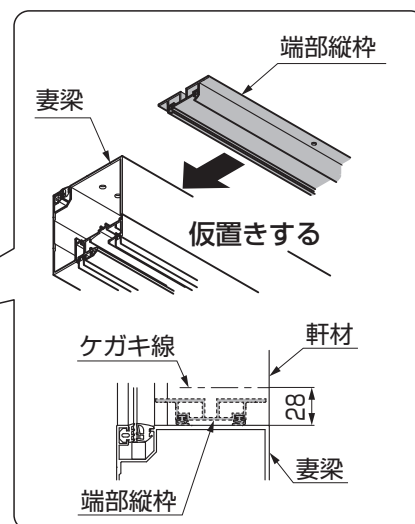
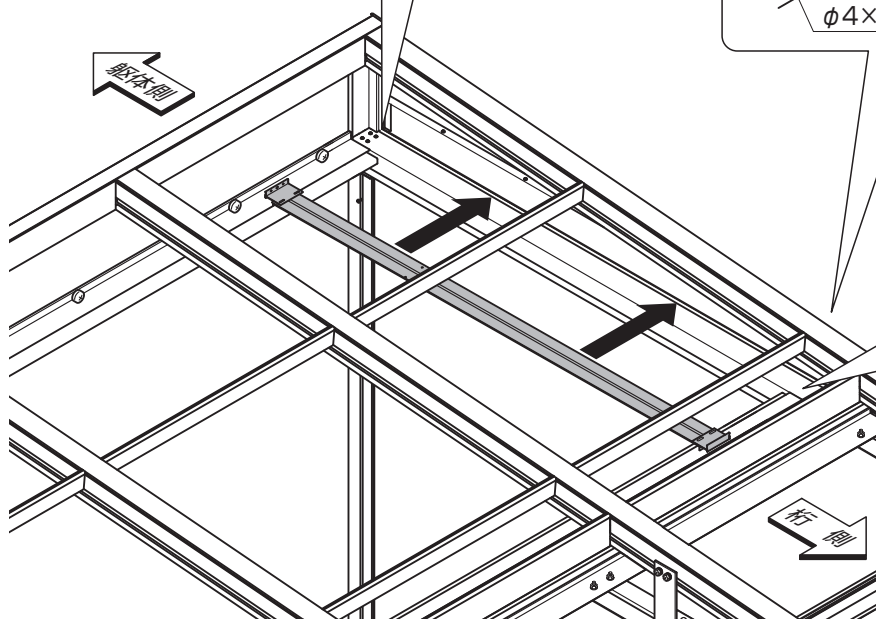
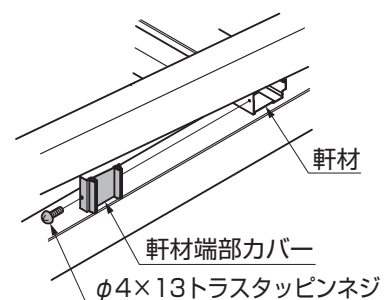


- ① 上部方立および軒材を妻梁上端から28mmの位置でケガいてください。
- ② 端部縦枠を妻梁の上に仮置きしてください。



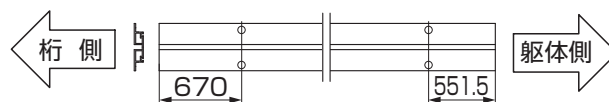
Pポイント

- 軒材端部カバーが取付いている場合は取外してください。



Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。



6-3 横枠-端部縦枠の取付け

6-3-1 横枠の準備

- ①横枠両端部から65mmの位置をケガいてください。
- ②横枠にパッキンを貼付けてください。
- ③縦枠A固定裏板を横枠に差込んで端部の裏板をテープで仮止めしてください。

Pポイント

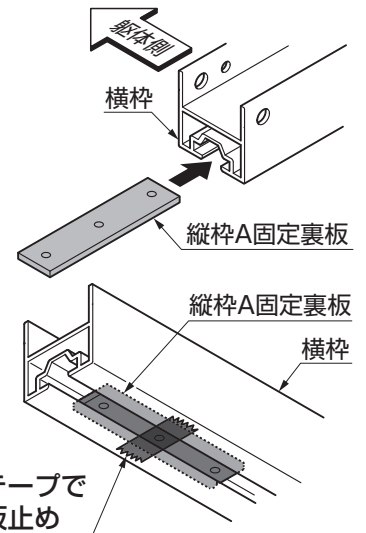
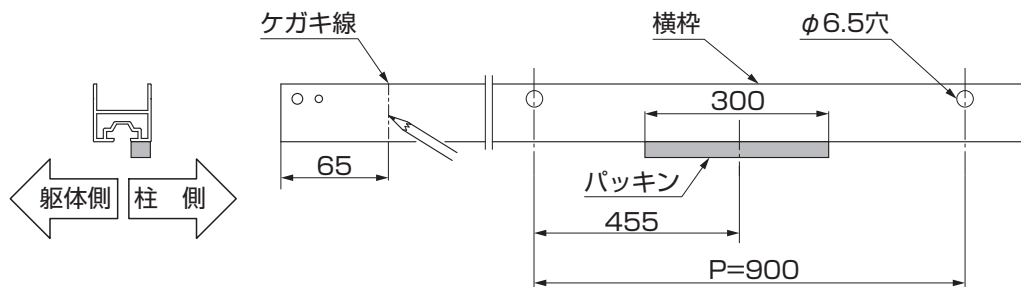
- パッキンはφ6.5の穴ピッチの中心に貼付けてください。パッキンは音鳴り防止用に貼付けます。

Pポイント

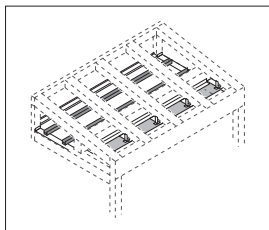
- 横枠1本の縦枠A固定裏板挿入枚数は下表を確認してください。

桁側、躯体側

1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
4枚	5枚	6枚	7枚



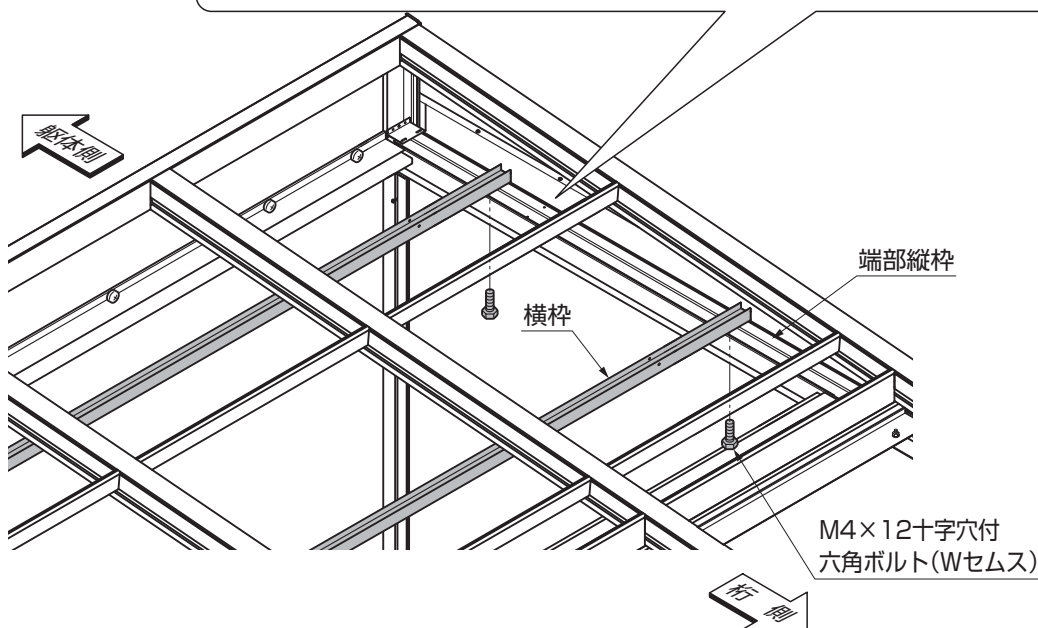
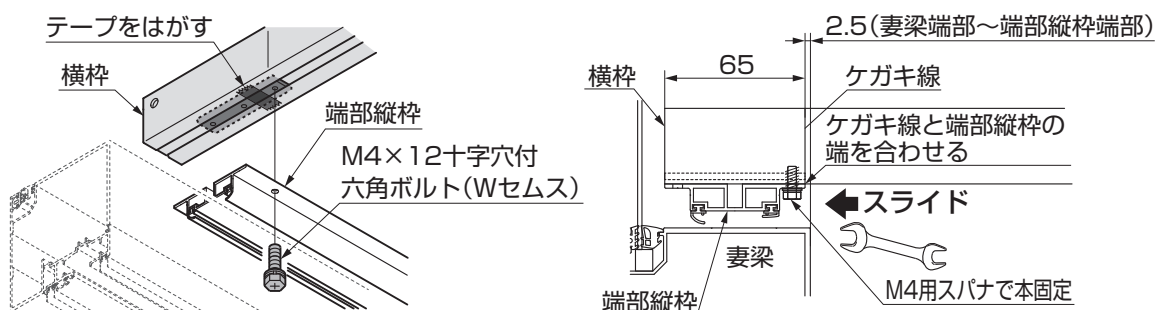
6-3-2 横枠の取付け



- ①横枠を端部縦枠の上に仮置きしてください。
- ②横枠と端部縦枠を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦枠をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。

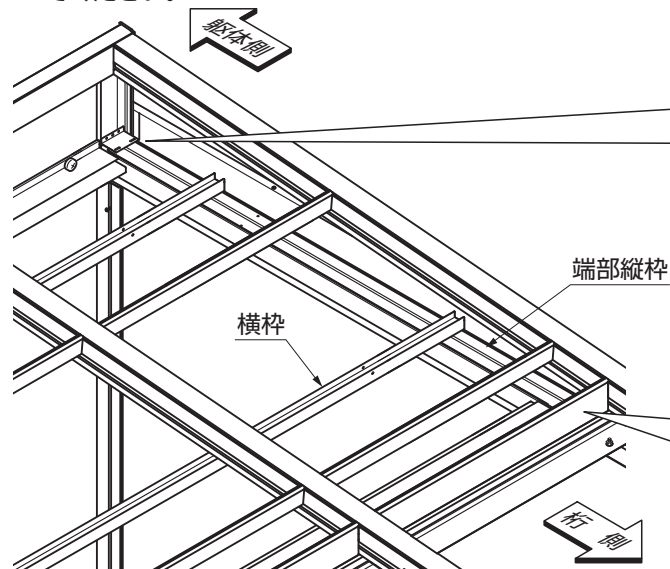
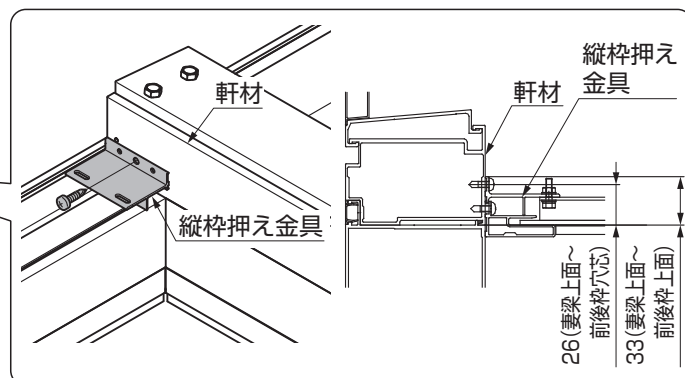
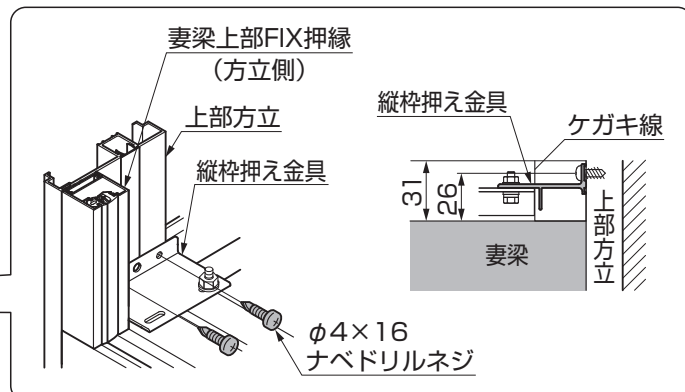
注意

- 縦枠や横枠が落下しない様に十分に注意してください。落下して、ケガをしまうおそれがあります。



6-3-3 端部縦枠の取付け

- ①方立側の縦枠押え金具を妻梁上部FIX押縁(方立側)および上部方立に押し当て、ケガキ線位置で上部方立に【ネジ】で取付けてください。
- ②軒材側の縦枠押え金具をケガキ位置で軒材に【ネジ】で取付けてください。



6-4 吊束-垂木固定金具の取付け位置の確認

6-4-1 取付け位置の確認

- ①吊束-垂木固定金具の取付け位置を確認してください。

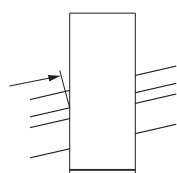
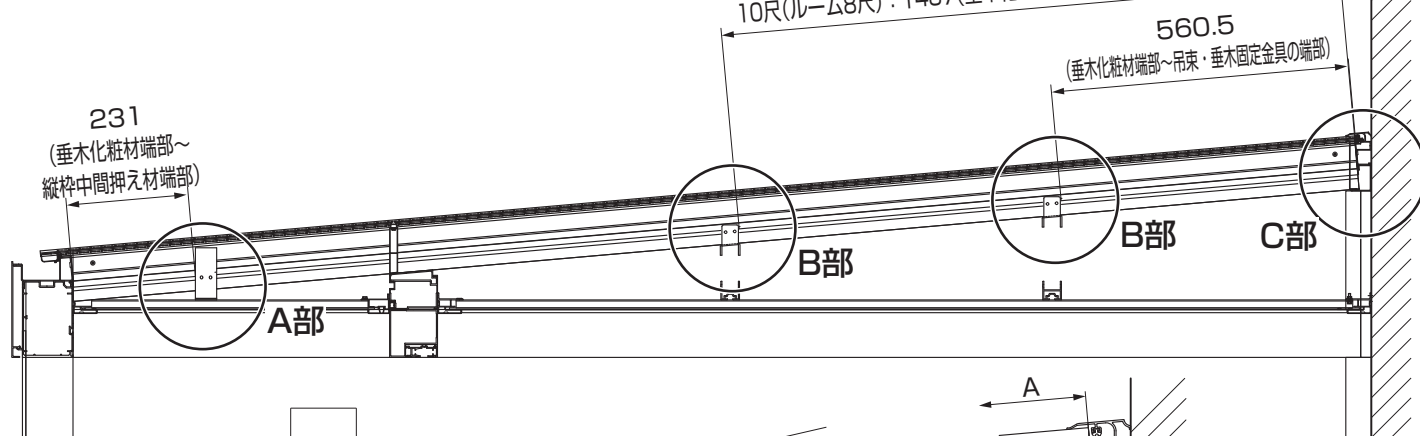
Pポイント

- 吊束-垂木固定金具には(L)と(R)があります。取付ける向きに注意してください。

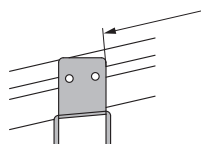
吊束-垂木 固定金具



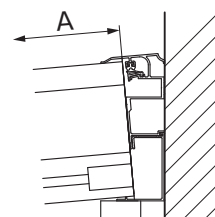
8尺(ル-ム6尺) : 1168 (垂木化粧材端部~吊束・垂木固定金具の端部)
10尺(ル-ム8尺) : 1487 (垂木化粧材端部~吊束・垂木固定金具の端部)



【A部詳細図】



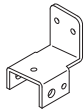
【B部詳細図】



【C部詳細図】

6-4-2 取付け向きの確認

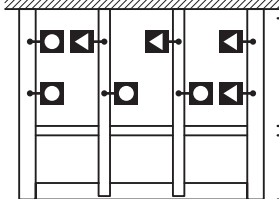
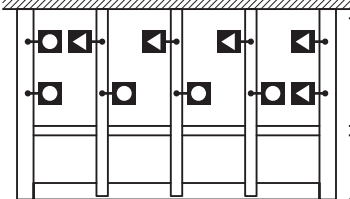
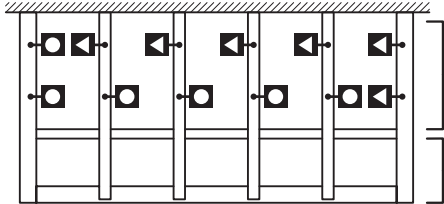
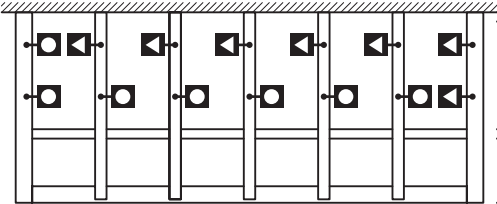
①吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置を確認してください。

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木 固定金具(L)		 —:取付ける向きを示します。
吊束-垂木 固定金具(R)		 —:取付ける向きを示します。
接続部		_____

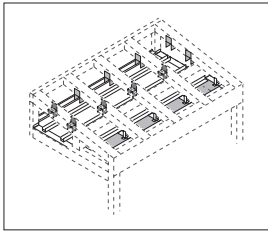
P

ポイント

●8尺(ルーム6尺)、10尺(ルーム8尺)共に
取付ける個数は同じです。

1.5間 ●:4個 ◀:4個  ルーム側 軒F側	2.0間 ●:5個 ◀:5個  ルーム側 軒F側
2.5間 ●:6個 ◀:6個  ルーム側 軒F側	3.0間 ●:7個 ◀:7個  ルーム側 軒F側

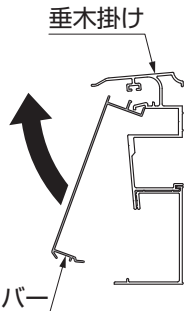
6-5 吊束-垂木固定金具の取付け



- ①吊束-垂木固定金具裏板を妻垂木・垂木化粧材に挿入してください。
- ②吊束-垂木固定金具(L・R)を妻垂木・垂木化粧材に挿入した吊束-垂木固定金具裏板に押し上げながら【ボルト】で固定してください。
- ③躯体側の吊束-垂木固定金具を垂木化粧材下面に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

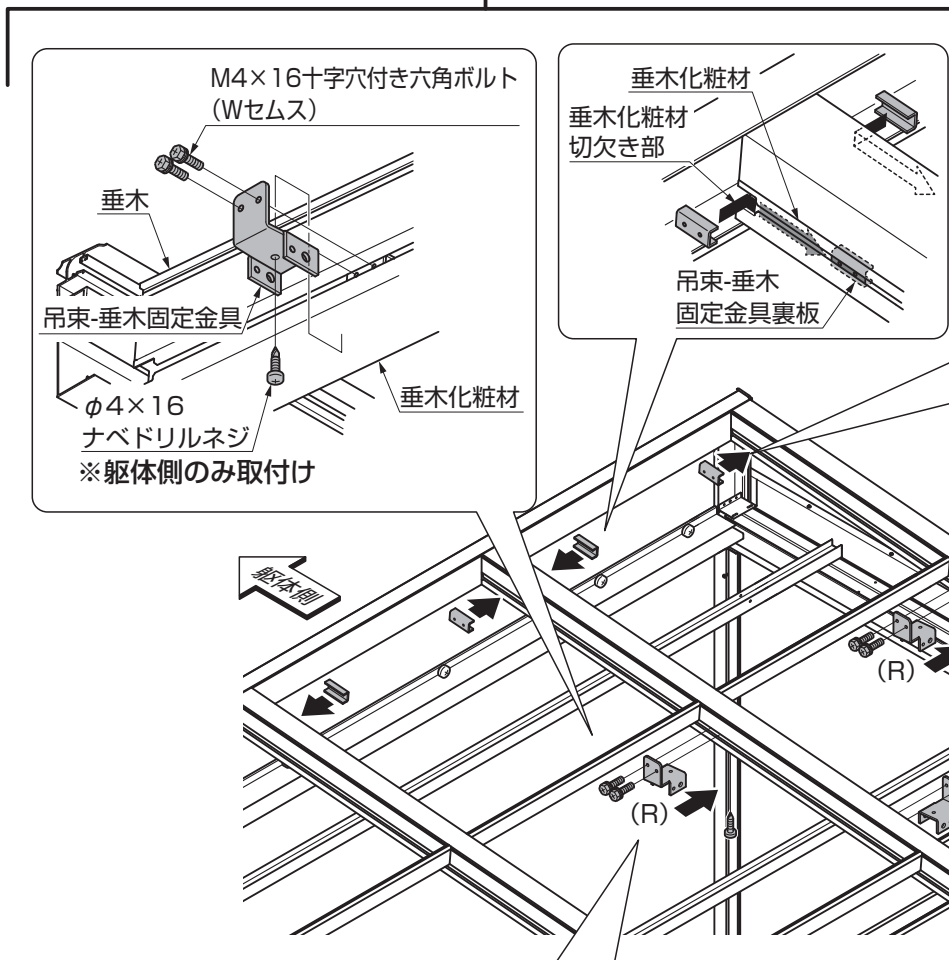
- 本体施工後の場合は垂木掛けカバーを外してください。
- 吊束-垂木固定金具の向きに注意してください。



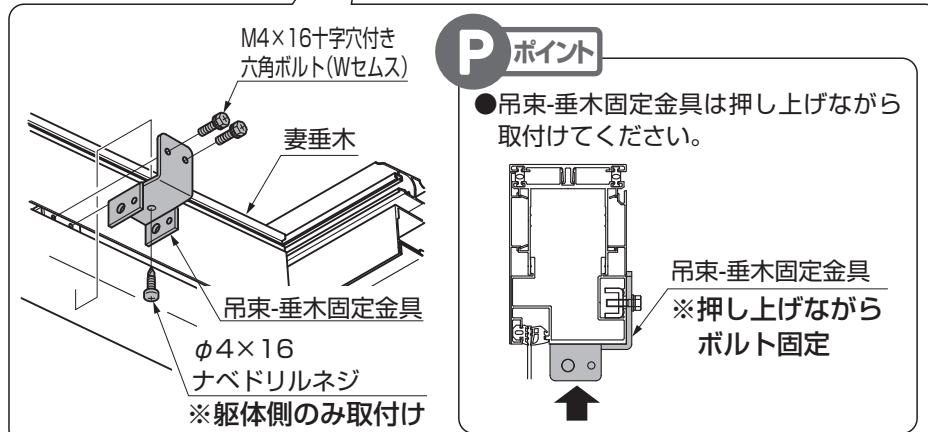
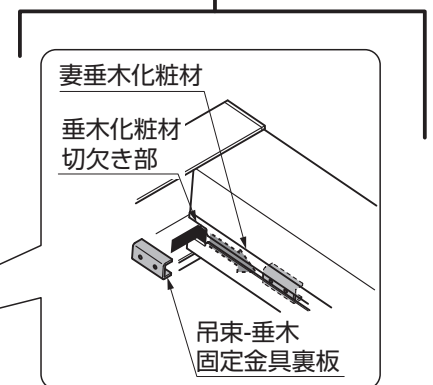
Pポイント

- 既にルーム側の吊束-垂木固定金具裏板を妻垂木・垂木化粧材に挿入している場合は①の作業は不要です。取付けていない場合は「5-1-3 吊束-垂木固定金具裏板の取付け」を参照してください。

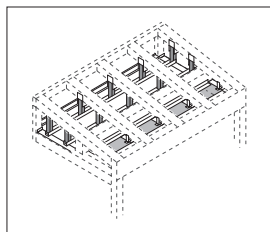
【中間側の取付け】



【端部側の取付け】



6-6 吊束の取付け



【端部】

①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で固定してください。

②吊束(端部用)と横枠、吊束-垂木固定金具をそれぞれ【ネジ】で固定してください。

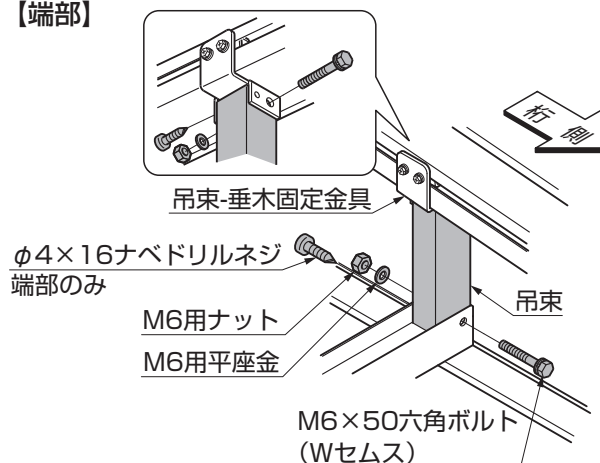
【中間部】

①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で固定してください。

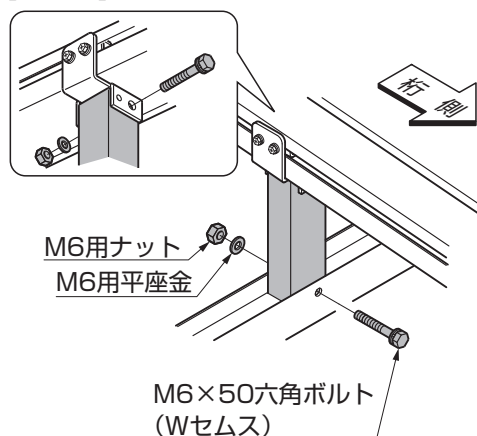
Pポイント

●図は右側を示します。左側も対称に取付けてください。

【端部】

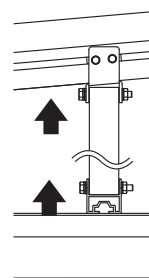


【中間部】

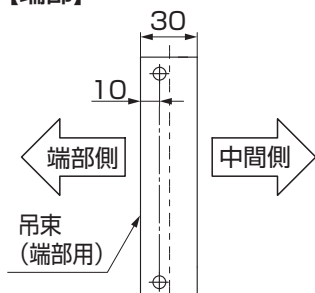


Pポイント

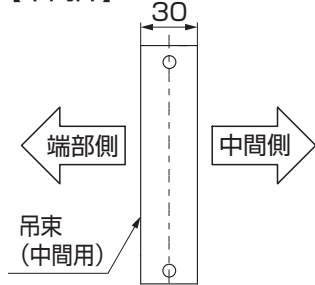
●吊束、横枠をそれぞれ押し上げながら固定してください。



【端部】



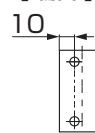
【中間部】



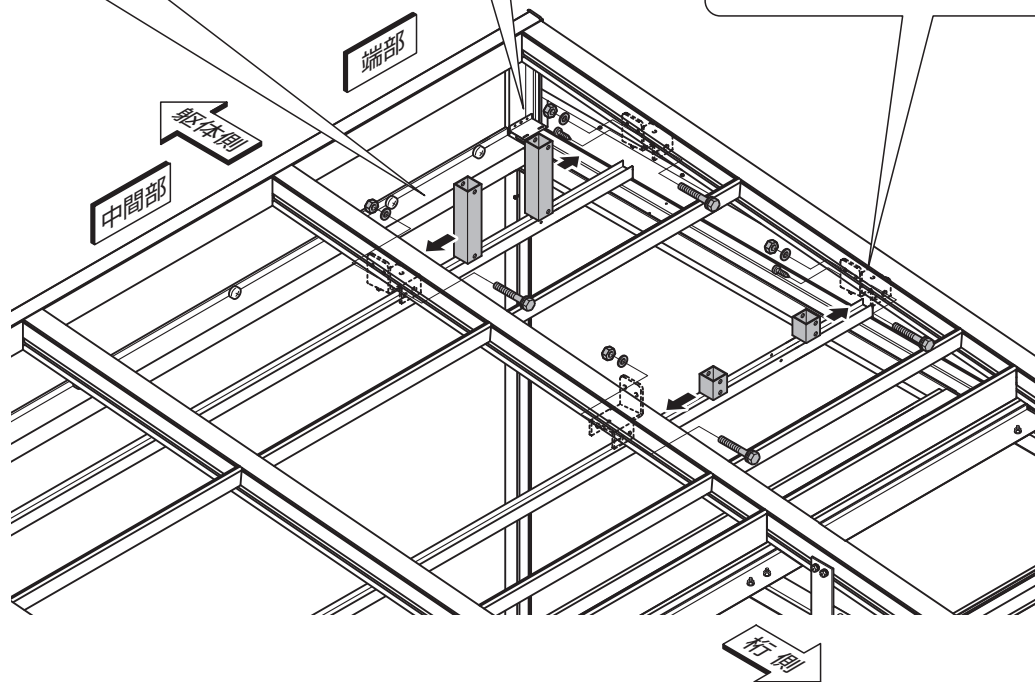
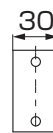
Pポイント

●短い吊束(端部用)を桁側に取付けてください。

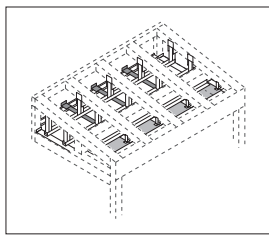
【端部】



【中間部】



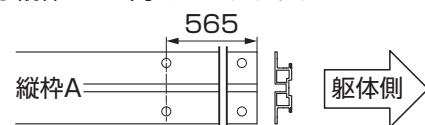
6-7 横枅-縦枅Aの取付け



- ①縦枅Aを前後枅(桁側)(躯体側)に仮置きしてください。
- ②縦枅Aを下記の取付けピッチに調整して、横枅に【ボルト】で仮固定してください。
- ③縦枅押え金具を前後枅の上に乗せて位置を出し、躯体および軒材に【ネジ】で固定してください。
- ④縦枅押え金具を固定後、再度位置を確認して縦枅Aと横枅を本固定してください。

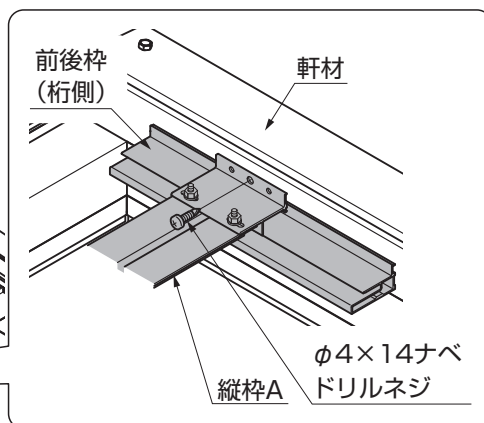
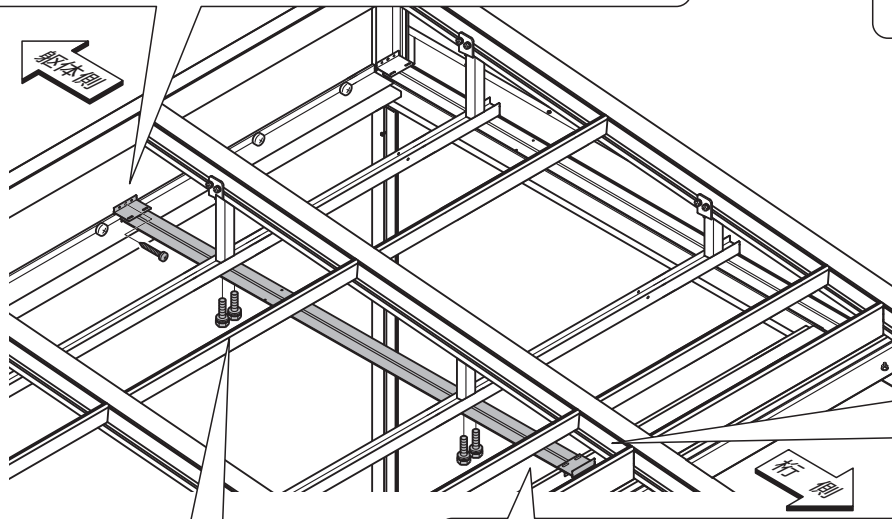
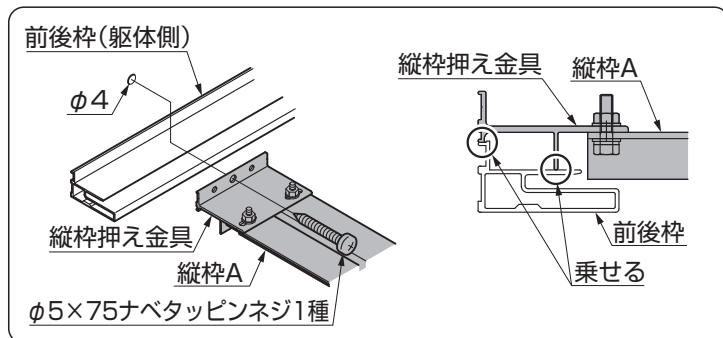
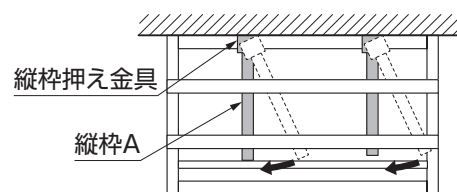
Pポイント

- 縦枅Aには向きがあります。



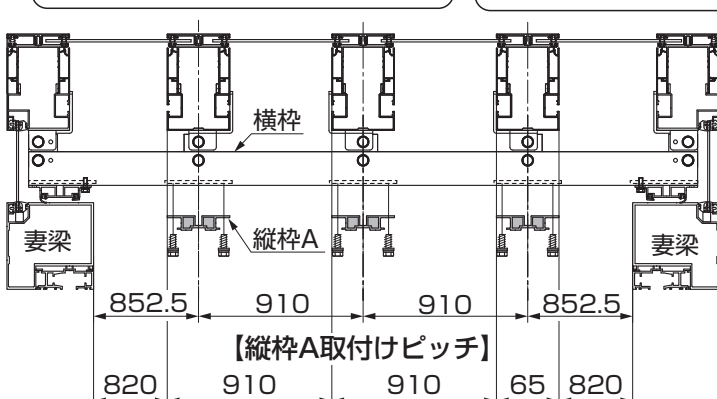
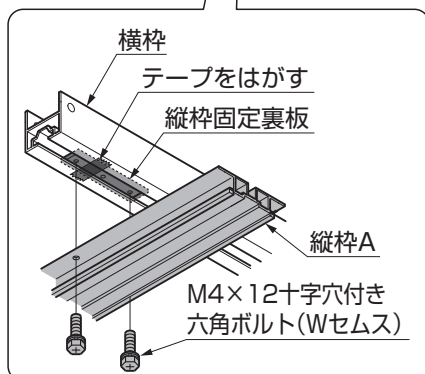
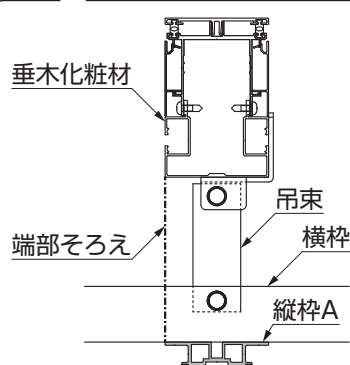
Pポイント

- 縦枅Aは全体を回転させながら設置(仮置き)してください。



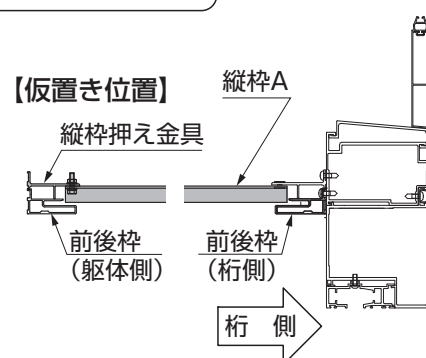
Pポイント

- 縦枅Aと垂木化粧材の端部をそろえてください。縦枅Aと垂木化粧材は同じ大きさになります。

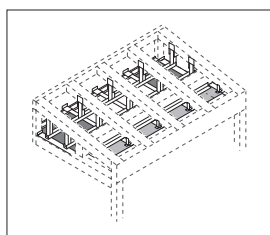


Pポイント

- 垂木化粧材と縦枅は幅65mmで同じ大きさです。



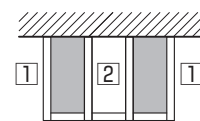
6-8 化粧パネルの取付け(端部)



- ①化粧パネルを前後枠(桁側)に挿入後、たるませながら前後枠(躯体側)にはめ込んでください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

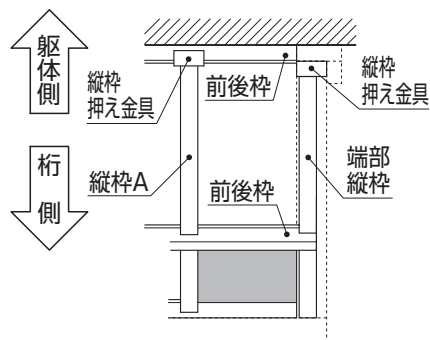
Pポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

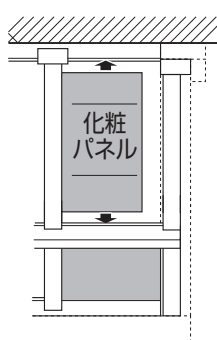


【化粧パネル取付け方法概略図】

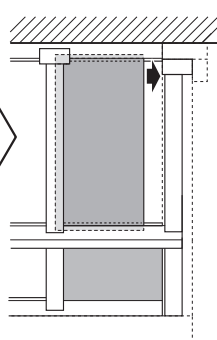
本表の部品名称



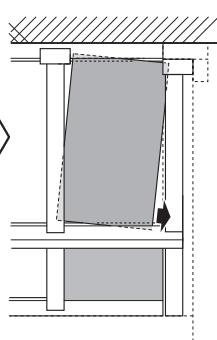
①前後枠に挿入



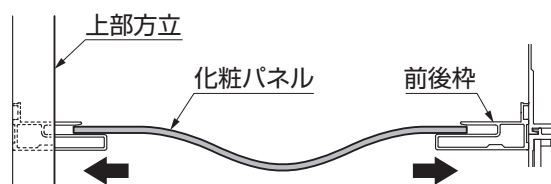
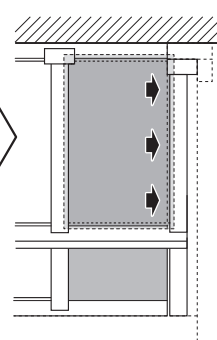
②躯体側を端部縦枠に挿入



③桁側を端部縦枠に挿入

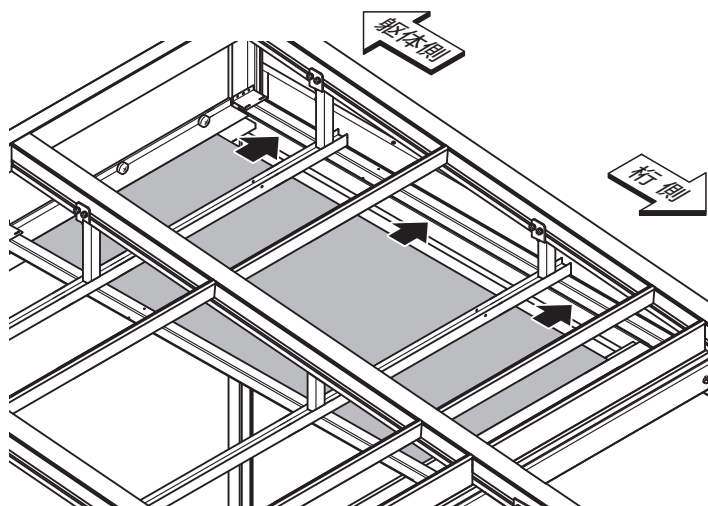
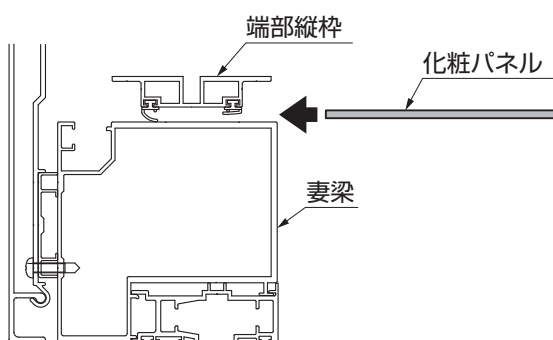
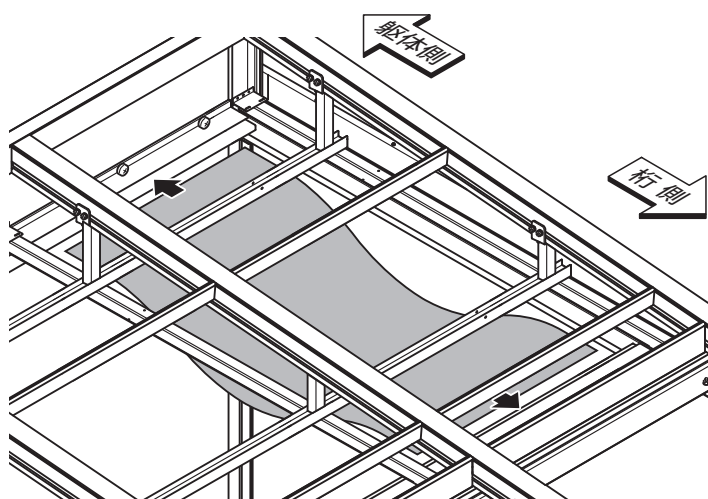


④全体を端部縦枠に挿入

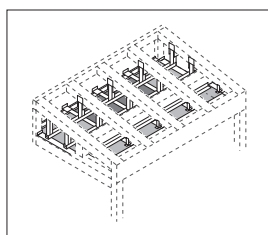


Pポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。



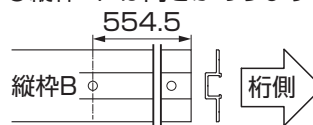
6-9 化粧パネルの取付け(中間部)



- ①端部の化粧パネルの横、縦を合わせて、縦枠Aと縦枠Bを【ネジ】で縦枠A固定裏板に仮固定してください。(横枠と交差部)
- ②端部と同じ手順で中間部の化粧パネルを取付けてください。
- ③縦枠Bを仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④縦枠Bにあいている残りの穴をつかい縦枠Aに縦枠Bを【ネジ】で固定してください。
- ⑤縦枠カバーをはめ込んでください。

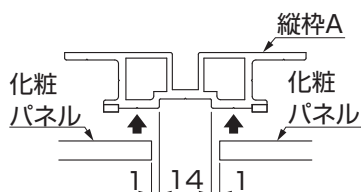
Pポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

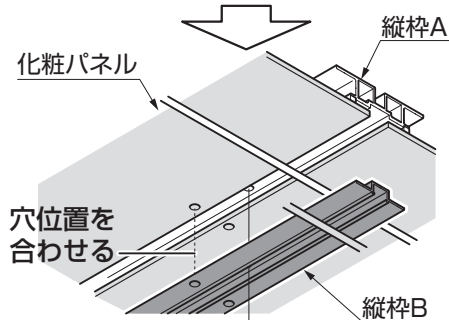


Pポイント

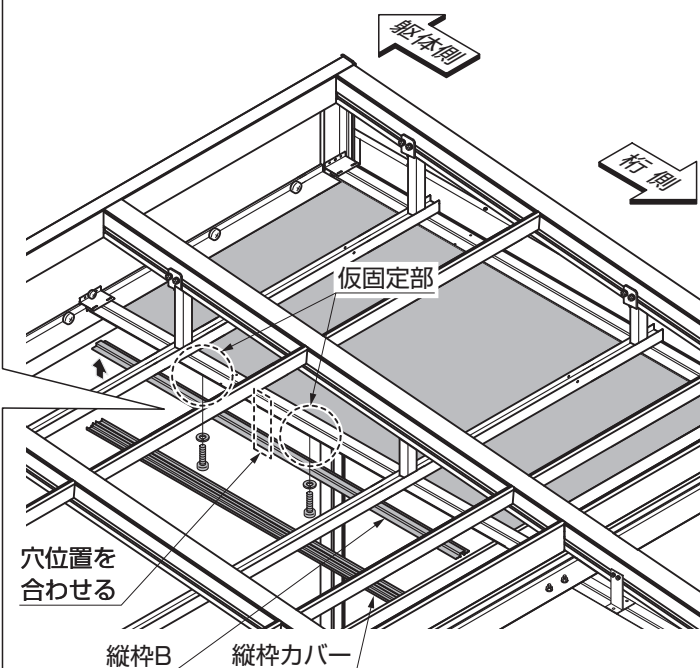
- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。

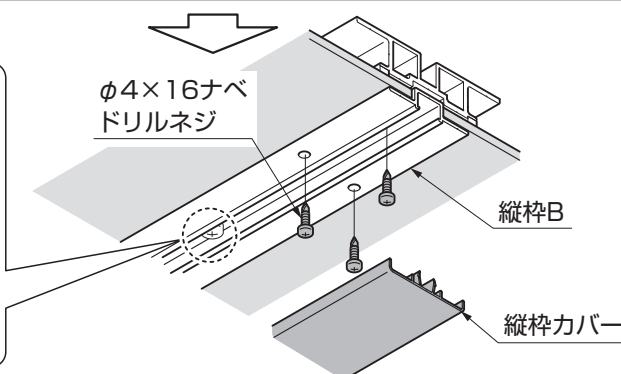
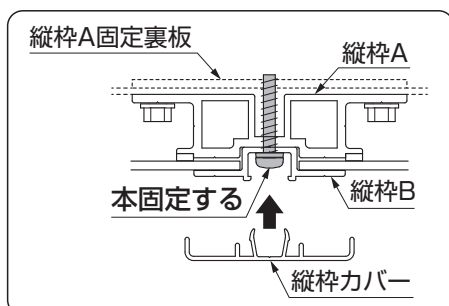
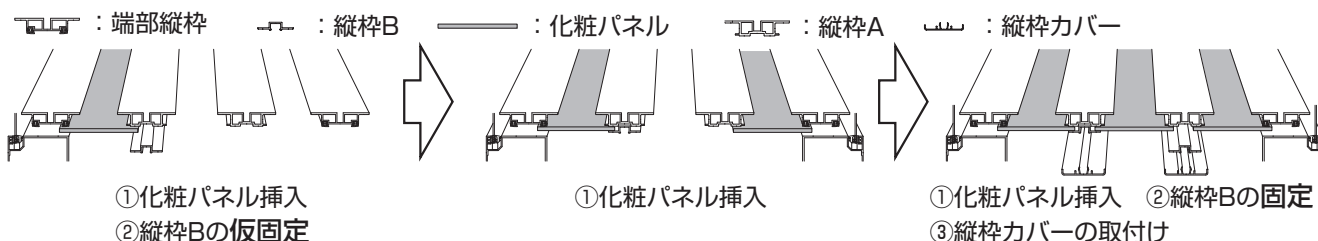


M4バネ座金
M4×25ナベタッピンネジ3種
仮固定
(パネルを差込むすき間を確保する)



Pポイント

- 本手順が完了したら、「6-8 化粧パネルの取付け(端部)」と同様の手順中間部の化粧パネルをはめ込んでください。



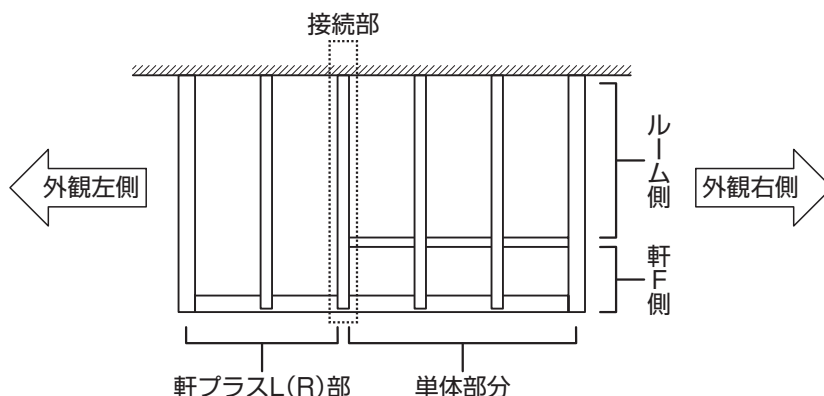
Pポイント

- 縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

7 軒プラスFRLを施工する場合

P ポイント

- 各部位の呼称は下記になります。
- 下図は軒プラスFL(R)を示します。軒プラスFRLを施工する場合も同様の施工となります。
- 軒プラスFRLで軒プラス0.5間を施工の場合は本体の軒材を取付ける前に本書を参照してください。
- 軒プラスFL/FR/FRLで軒プラス0.5間を施工の場合は、「7-5 前後枠の取付け」まで同じ工程となります。「7-5 前後枠の取付け」からは、「8 軒プラスFRLで軒プラス0.5間の場合」を参照してください。

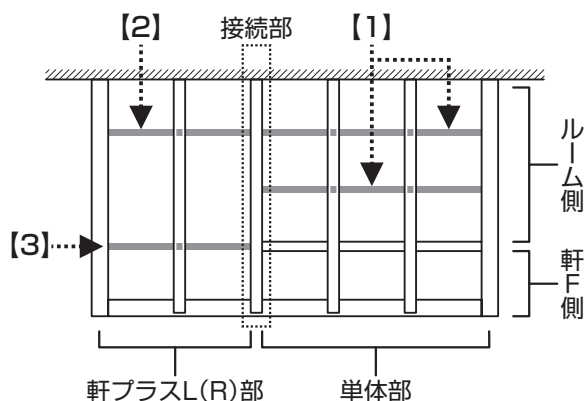


7-1 部材の加工

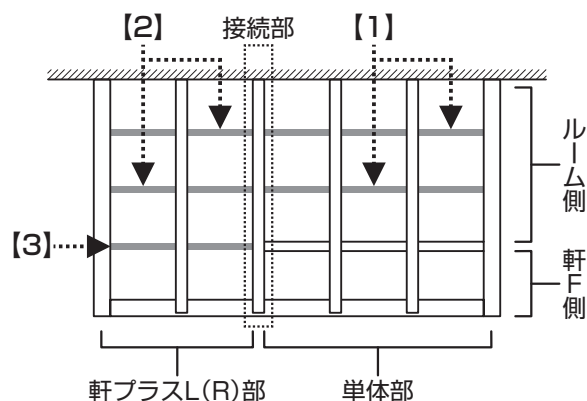
7-1-1 横枠の加工

①横枠を加工してください。

【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】



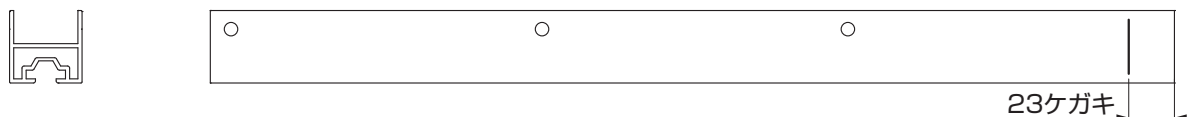
加工不要—【1】…単体部の「横枠」

加工必要—【2】…単体部と連結する軒プラスRL部の「横枠」

加工必要—【3】…単体部と連結しない軒プラスRL部の「横枠」

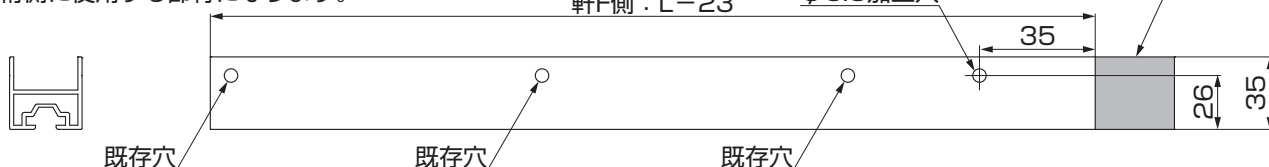
【2】…単体部と連結する軒プラスRL部の「横枠」

※躯体側および10尺(ルーム8尺)の場合は連結部に使用する部材になります。



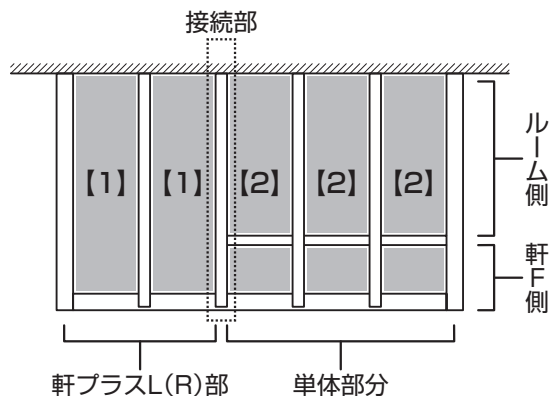
【3】…単体部と連結しない軒プラスRL部の「横枠」

※桁側に使用する部材になります。



7-1-2 化粧パネルの加工

①化粧パネルを加工してください。



Pポイント

●穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。

【1】…軒プラスL(R)部

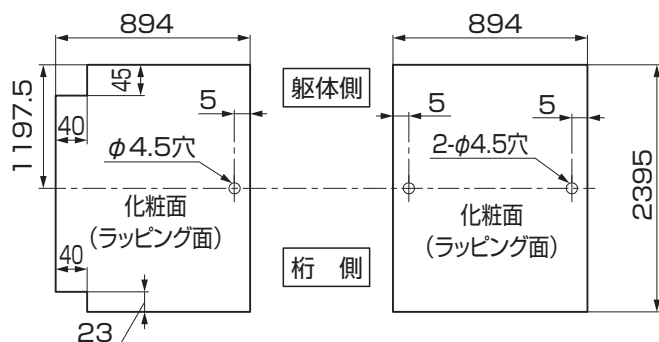
【2】…単体部分

【1】…軒プラスL(R)部

【8尺(ルーム6尺)の場合ダウンライトなし】

【端部(外観右)】※左は対称

【中間】

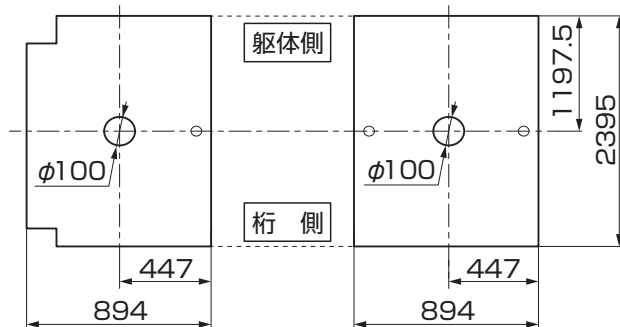


【8尺(ルーム6尺)の場合ダウンライトあり】

-AC100Vの場合の加工-

【端部(外観右)】※左は対称

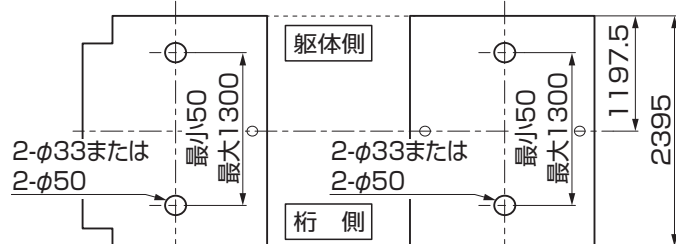
【中間】



-DC12Vの場合の加工-

【端部(外観右)】※左は対称

【中間】



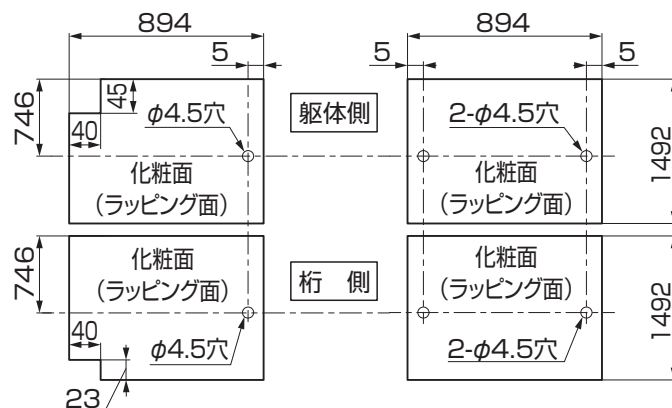
※DL-G1型30°の場合はφ33

DL-G2型30°ピンホールタイプの場合はφ50の穴加工をしてください。

【10尺(ルーム8尺)の場合ダウンライトなし】

【端部(外観右)】※左は対称

【中間】

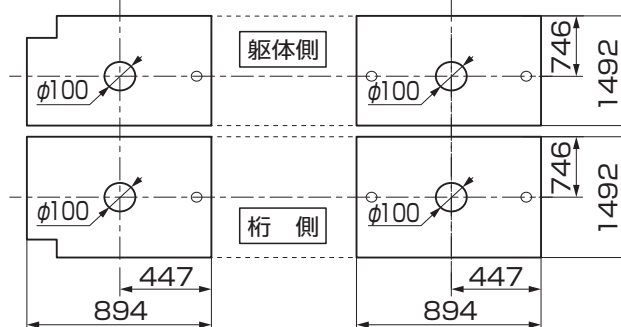


【10尺の場合ダウンライトあり】

-AC100Vの場合の加工-

【端部(外観右)】※左は対称

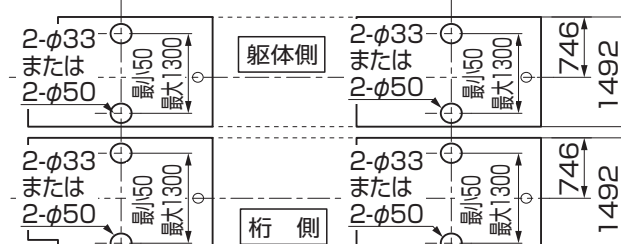
【中間】



-DC12Vの場合の加工-

【端部(外観右)】※左は対称

【中間】



※DL-G1型30°の場合はφ33

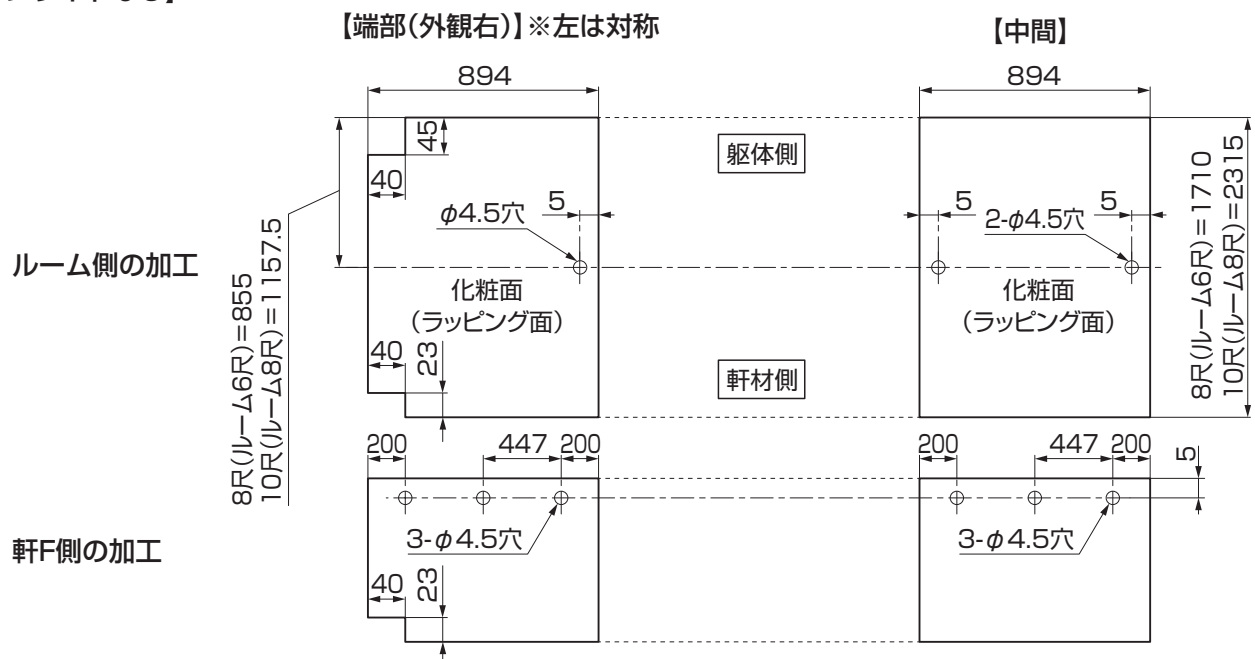
DL-G2型30°ピンホールタイプの場合はφ50の穴加工をしてください。

【2】…单体部

P **ポイント**

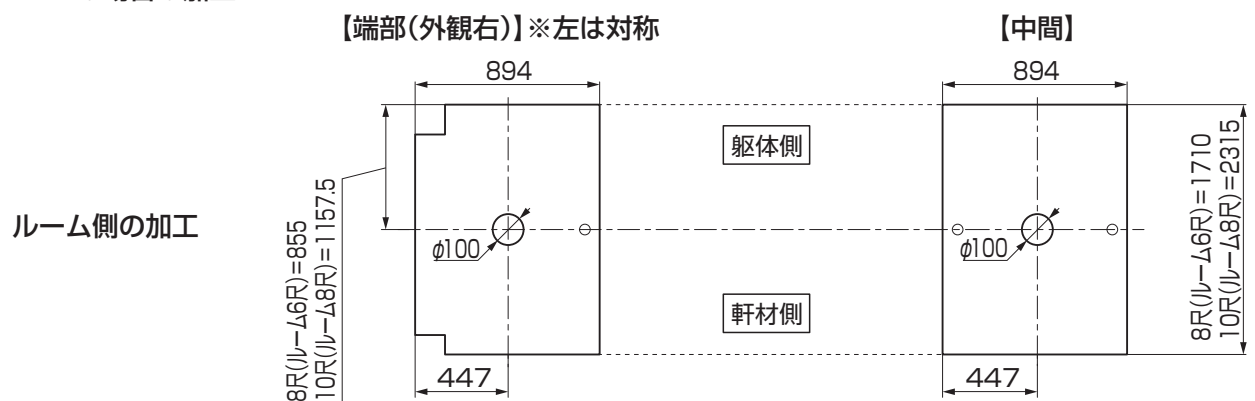
- 穴加工は化粧面(ラッピング面)から裏側へ加工してください。
- 軒F側にダウンライトは取付けできません。

【ダウンライトなし】

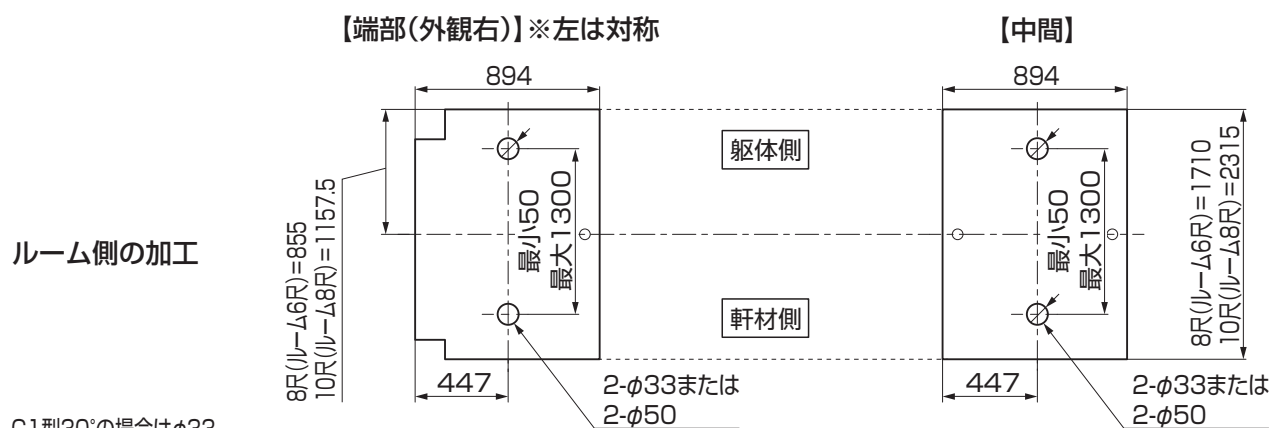


【ダウンライトあり】

-AC100Vの場合の加工-



-DC12Vの場合の加工-



※DL-G1型30°の場合はφ33

DL-G2型30°ピンホールタイプの場合はφ50の穴加工をしてください。

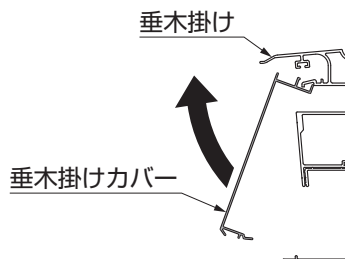
7-2 吊束-垂木固定金具裏板の取付け

7-2-1 取付けの前に

①垂木化粧材ミゾフタを垂木化粧材から取外してください。

P ポイント

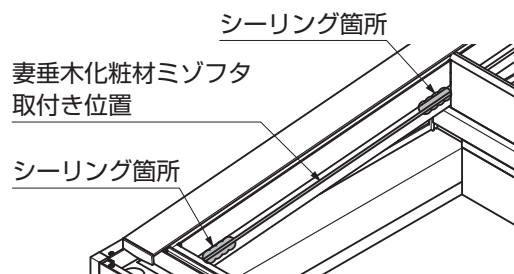
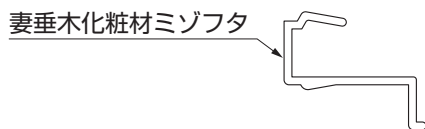
●本体施工後の場合は垂木掛けカバーを取外してください。



P ポイント

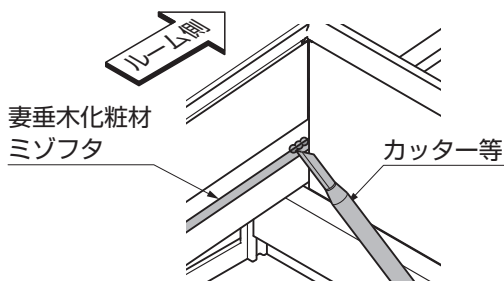
【内天井を後付けする場合】

●軒プラスF部の妻垂木化粧材には垂木化粧材ミゾフタが取付いています。その際は下記手順にて妻垂木化粧材ミゾフタを取外してください。

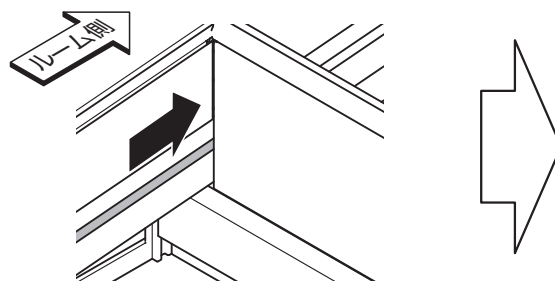


【妻垂木化粧材ミゾフタ取外し手順】

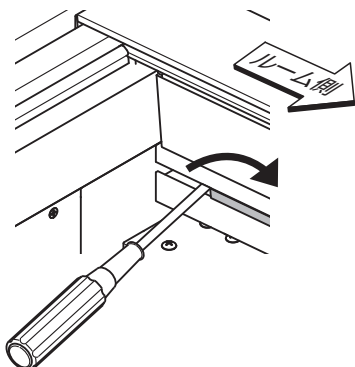
①シーリングを垂木化粧材の溝に沿って切り取ってください。



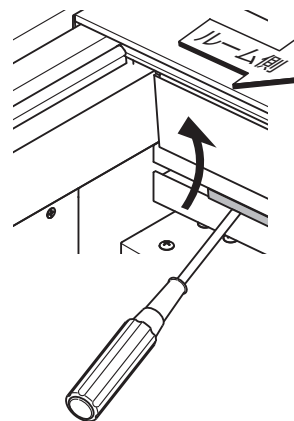
②垂木化粧材ミゾフタをルーム側にスライドさせてください。



③ドライバーを差し込み、垂木化粧材ミゾフタを外してください。



④下部よりドライバーを差し込み、引っかけながら手前側に外してください。



P ポイント

●中間の垂木化粧材は吊束-垂木固定金具裏板を取付ける側のみ垂木化粧材ミゾフタを外してください。吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置は次頁を参照してください。

7-2-2 取付け箇所の確認

①吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置を確認してください。

P

ポイント

●下図は軒プラス0.5間は軒プラスLを示します。
軒プラスRの場合は軒プラス部が左右対称になります。

8尺(ルーム6尺)

名称	略図	図中の記号	
吊束-垂木固定金具裏板			
接続部			

2.0間 	2.0間
2.5間 	2.5間
2.5間 	3.0間
3.0間 	3.0間
3.0間 	3.0間

P

ポイント

- 下図は軒プラス0.5間は軒プラスLを示します。
軒プラスRの場合は軒プラス部が左右対称になります。

10尺(ルーム8尺)

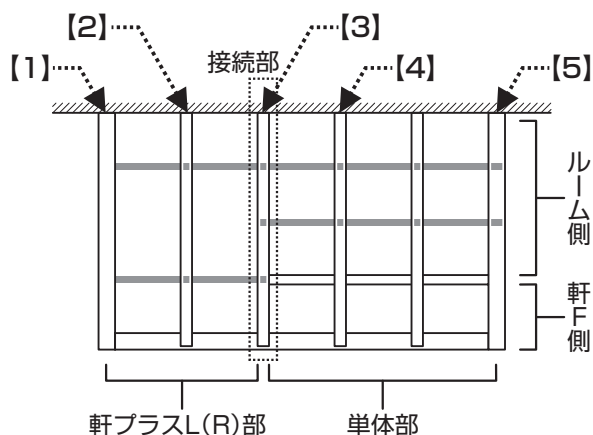
名称	略図	図中の記号	
吊束-垂木固定 金具裏板			
接続部			

2.0間 軒プラスL部 0.5間 単体部 1.5間	2.0間 軒プラスL部 0.5間 単体部 1.5間
2.5間 軒プラスL部 0.5間 単体部 2.0間	2.5間 軒プラスL部 1.0間 単体部 1.5間
2.5間 単体部 1.5間 軒プラスR部 1.0間	3.0間 軒プラスL部 0.5間 単体部 2.5間
3.0間 軒プラスL部 1.0間 単体部 2.0	3.0間 単体部 2.0間 軒プラスR部 1.0間
3.0間 軒プラスL部 1.5間 単体部 1.5間	3.0間 単体部 1.5間 軒プラスR部 1.5間

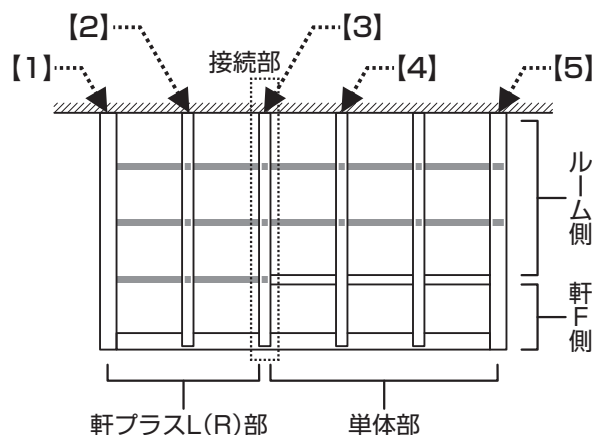
7-2-3 取付け

①吊束・垂木固定金具裏板を妻垂木・垂木化粧材に挿入してください。

【8尺(ルーム6尺)の場合】

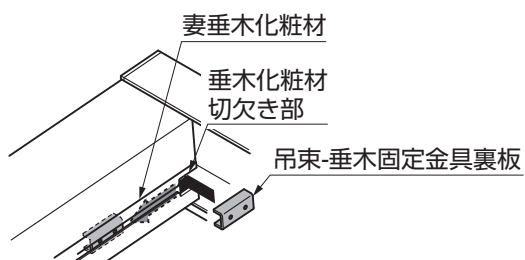


【10尺(ルーム8尺)の場合】

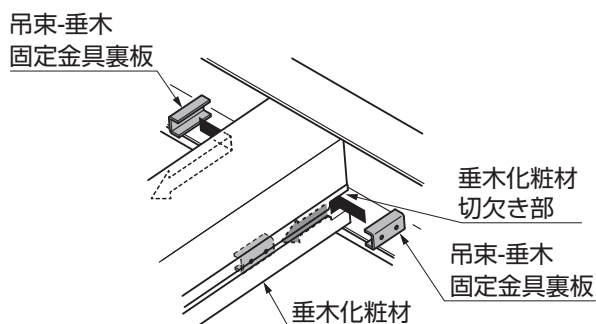


【1】…軒プラスL(R)部の妻垂木 【3】…接続部の垂木 【4】…単体部の垂木
【2】…軒プラスL(R)部の垂木 【5】…単体部の妻垂木

【1】…軒プラスL(R)部の妻垂木

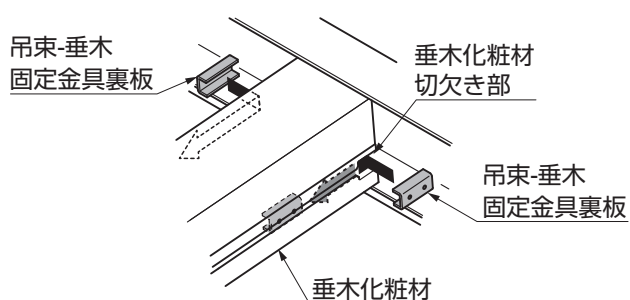


【2】…軒プラスL(R)部の垂木



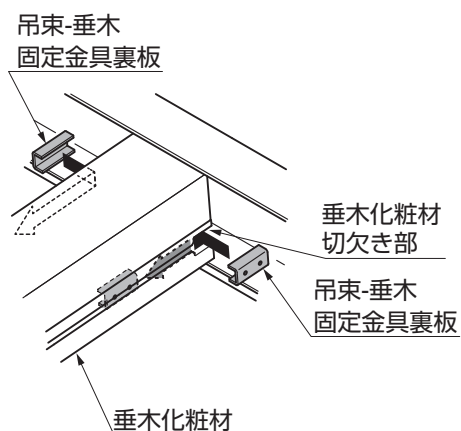
【3】…接続部の垂木

※軒プラスF側に必要な裏板は軒材より
桁側にスライドしておいてください。



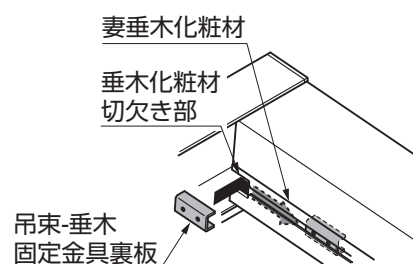
【4】…単体部の垂木

※軒プラスF側に必要な裏板は軒材より
桁側にスライドしておいてください。



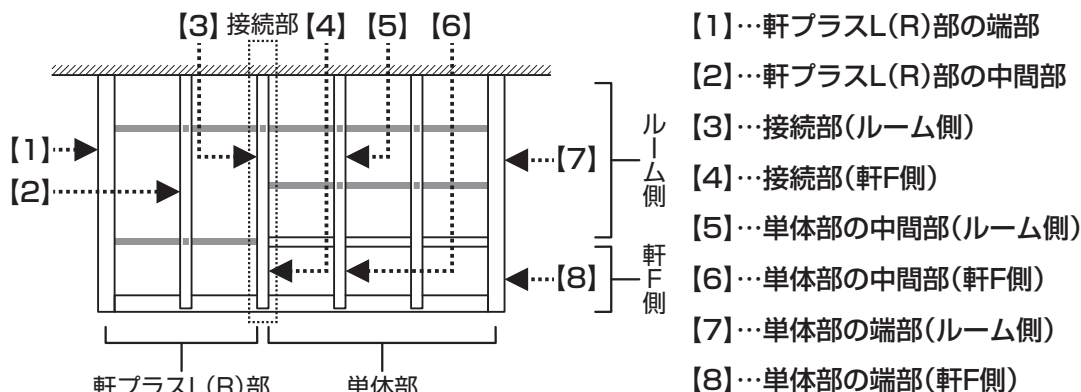
【5】…単体部の妻垂木

※軒プラスF側に必要な裏板は軒材より
桁側にスライドしておいてください。



7-3 縦枠の組立て

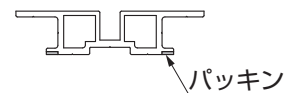
- ① 軒プラスL(R)部の端部縦枠(プラス用)にφ4.5の穴加工を行なってください。
- ② 縦枠押え金具を端部縦枠(プラス用)に【ボルト】で取付けてください。



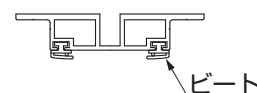
Pポイント

- 縦枠は2種類ありますので、断面を確認してください。

【縦枠A(パッキン付き)】



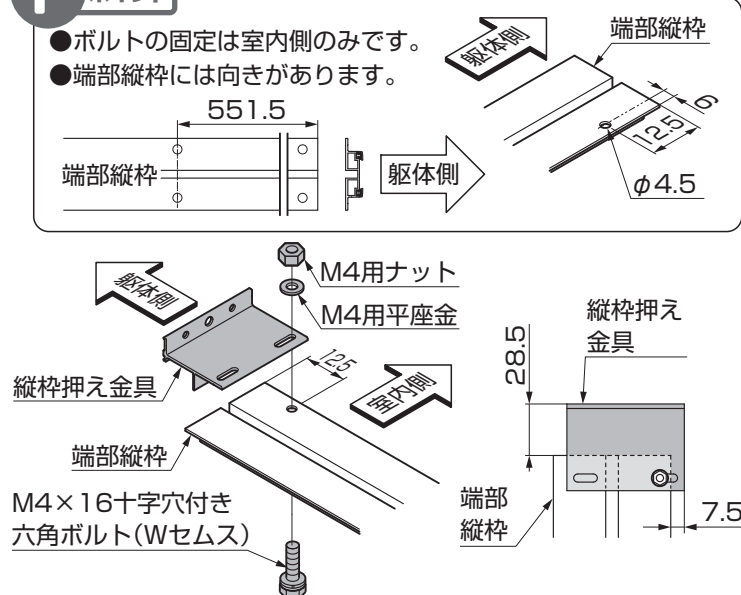
【端部縦枠(ビート付き)】



- 【1】...軒プラスL(R)部の端部 ※図は外観左側を示します。外観右側は左右対称になります。

Pポイント

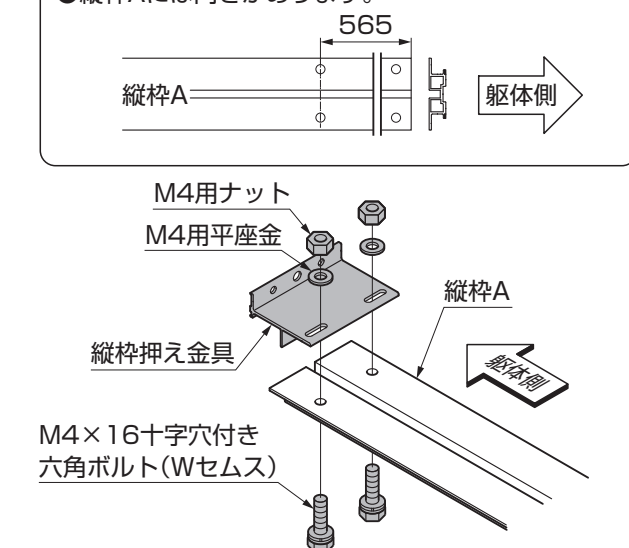
- ボルトの固定は室内側のみです。
- 端部縦枠には向きがあります。



- 【2】...軒プラスL(R)部の中間部

Pポイント

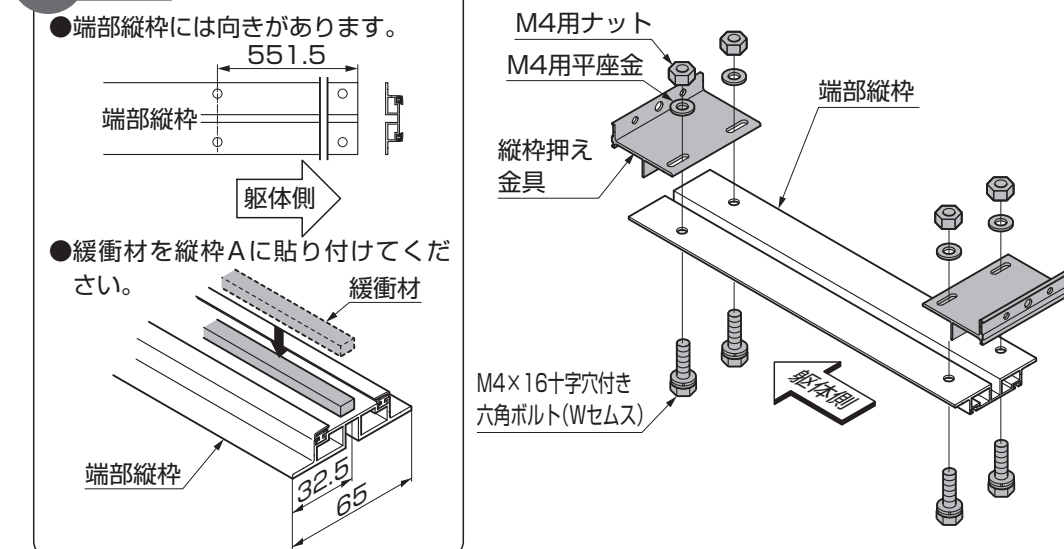
- 縦枠Aには向きがあります。



- 【3】...接続部(ルーム側)

Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。
- 緩衝材を縦枠Aに貼り付けてください。



- 【4】...接続部(軒F側)

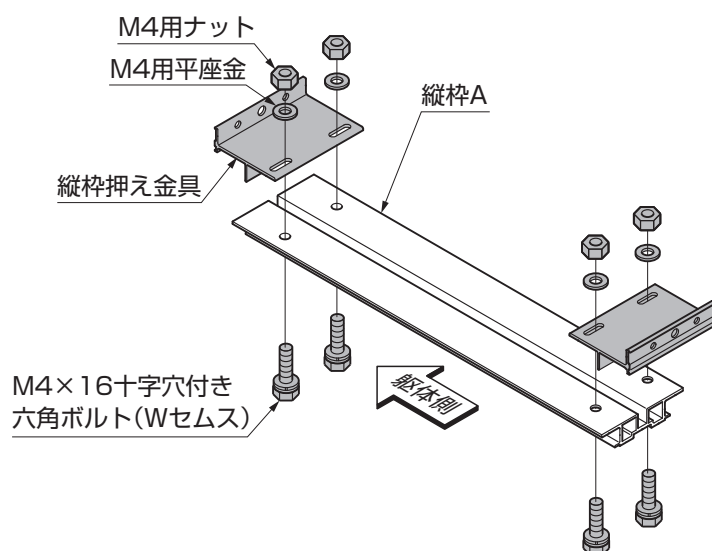
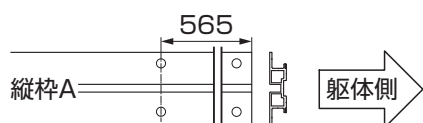
Pポイント

- 接続部(軒F側)の端部縦枠には縦枠押え金具の取付けは不要です。

【5】…単体部の中間部(ルーム側)

Pポイント

- 縦枠Aには向きがあります。



【6】…単体部の中間部(軒F側)

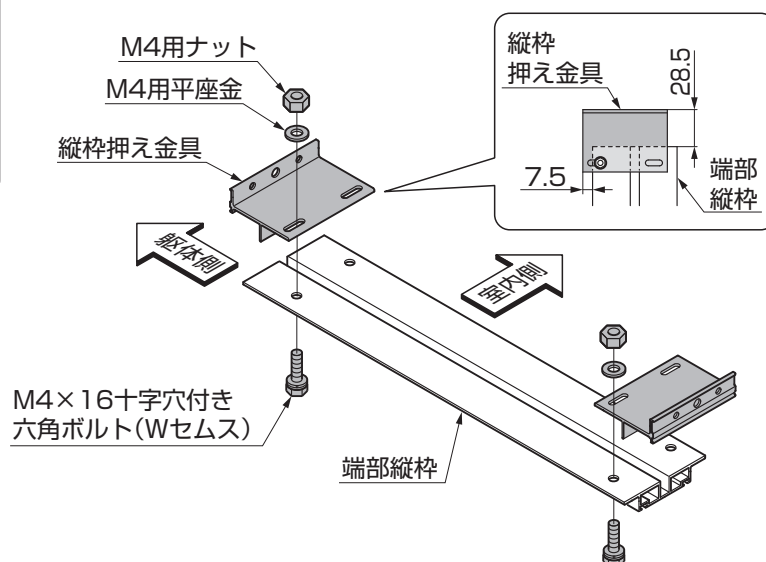
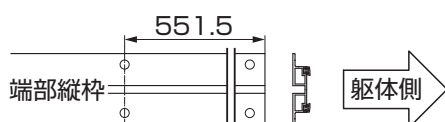
Pポイント

- 単体部の中間部(軒F側)の縦枠Aには縦枠押え金具の取付けは不要です。

【7】…単体部の端部(ルーム側) ※図は外観右側を示します。外観左側は左右対称になります。

Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。



【8】…接続部(軒F側)

Pポイント

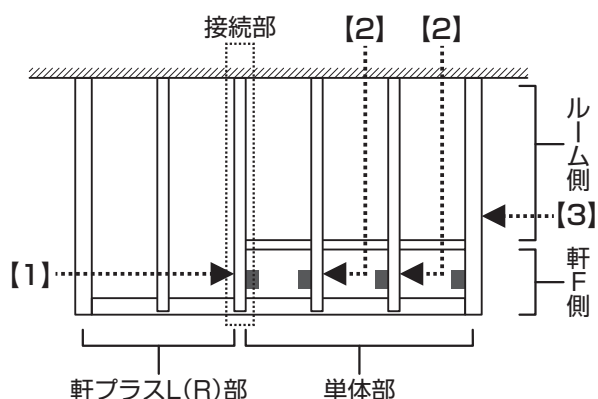
- 単体部の端部(軒F側)の端部縦枠には縦枠押え金具の取付けは不要です。

7-4 縦枠中間押え材の取付け

①縦枠中間押え材を端部縦枠に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

●縦枠中間押え材の向きに注意してください。



【1】…単体部、外観左側への取付け

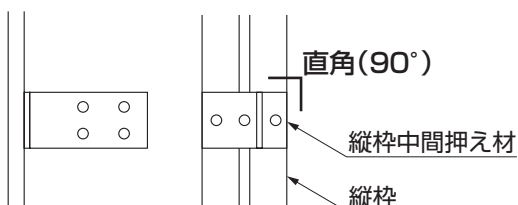
【2】…単体部、中間への取付け

【3】…単体部、外観右側への取付け

■ …縦枠中間押え材の取付け箇所を示します。

Pポイント

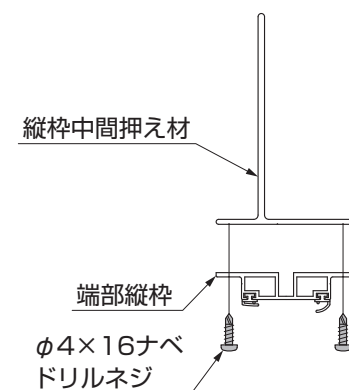
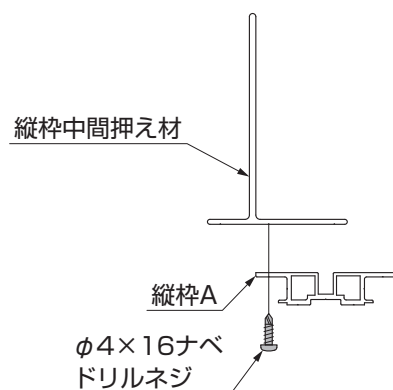
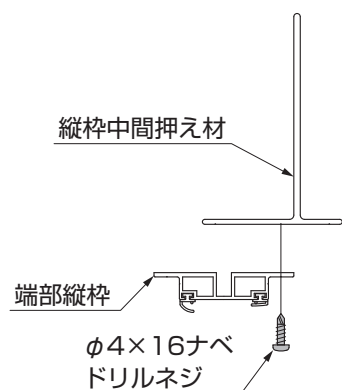
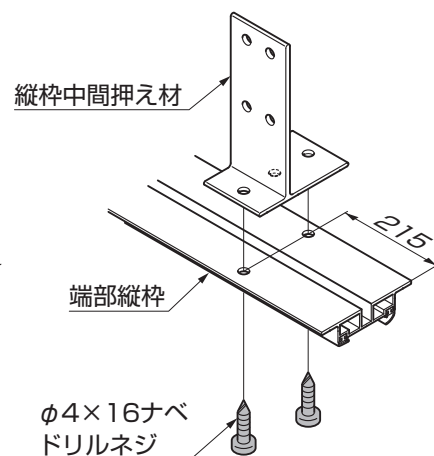
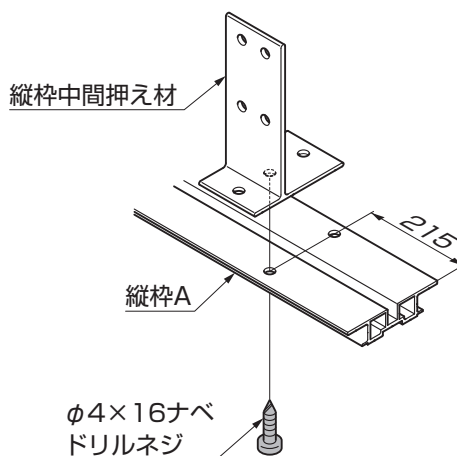
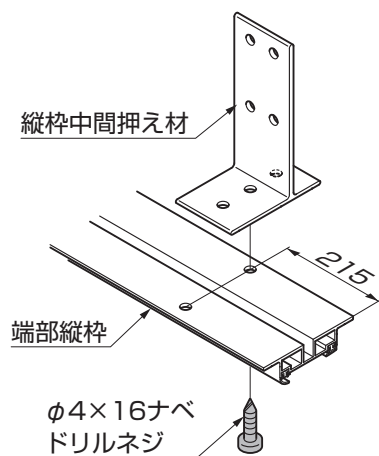
●縦枠中間押え材と縦枠は直角(90°)で取付けてください。



【1】…接続部、外観左側の取付け

【2】…単体部、中間への取付け

【3】…単体部、外観右側への取付け



Pポイント

●軒プラスFRの場合は左右対称になります。

Pポイント

●軒プラスFRの場合は左右対称になります。

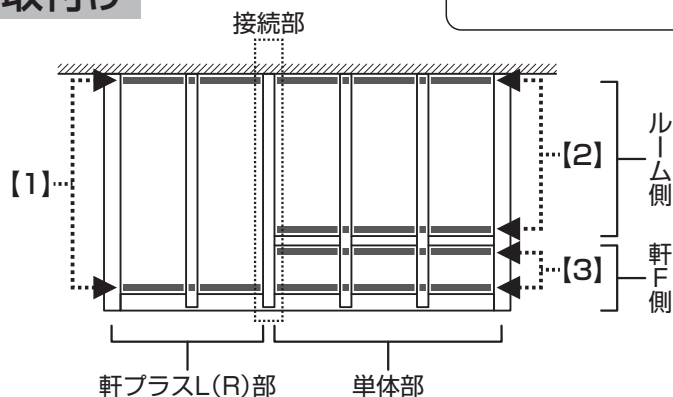
※軒プラスFRLで軒プラス0.5間を施工の場合、軒プラスRL部の前後枠取付けからは、「8 軒プラスFRLで軒プラス0.5間の場合」を参照してください。

7-5 前後枠の取付け

7-5-1 取付け

Pポイント

●柱側の納まり図については、7-5-2 柱側納まり図を参照してください。



- [1]…軒プラスL(R)部
- [2]…単体部(ルーム側)
- [3]…単体部(軒F側)

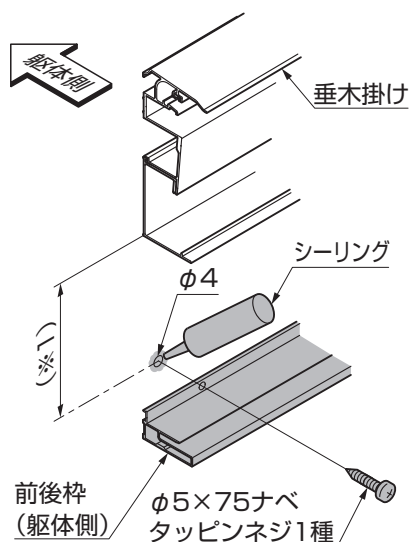
【1】…軒プラスL(R)部

- ①躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ②前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

●指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

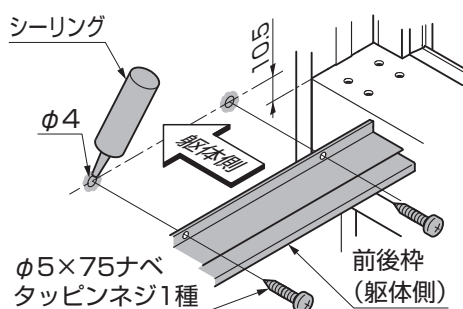
【垂木掛け下端からの寸法】



【※1】

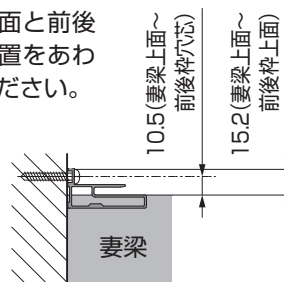
	標準桁	大型桁
8R(ルーム6R)	212.5	257.5
10R(ルーム8R)	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



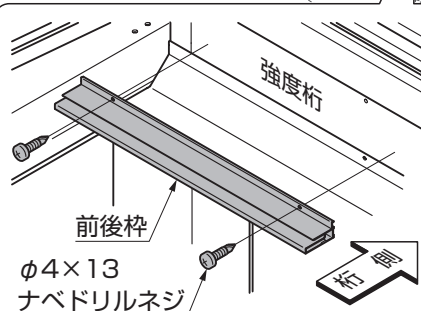
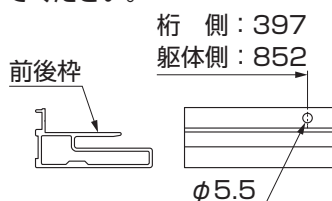
Pポイント

●妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



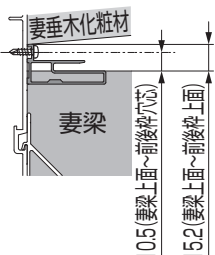
Pポイント

●前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。



Pポイント

●妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



※軒プラスFRLで軒プラス0.5間を施工の場合、軒プラスRL部の前後枠取付けからは、「8 軒プラスFRLで軒プラス0.5間の場合」を参照してください。

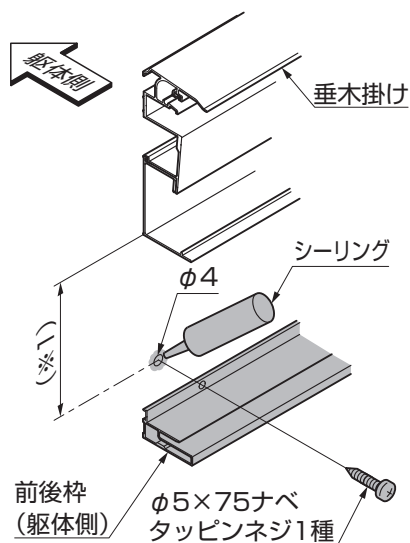
【2】…単体部(ルーム側)

- ①躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ②前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③前後枠(桁側)を軒材に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

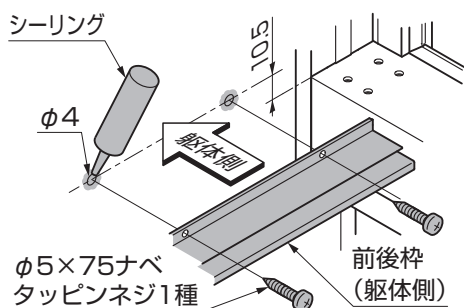
【垂木掛け下端からの寸法】



【※1】

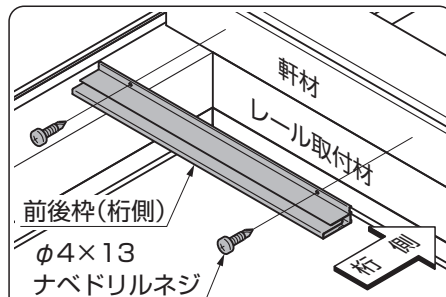
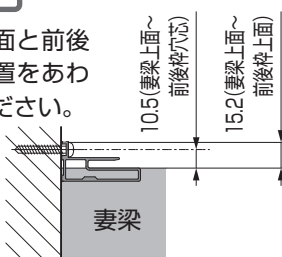
	標準桁	大型桁
8R(ルーム6R)	212.5	257.5
10R(ルーム8R)	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



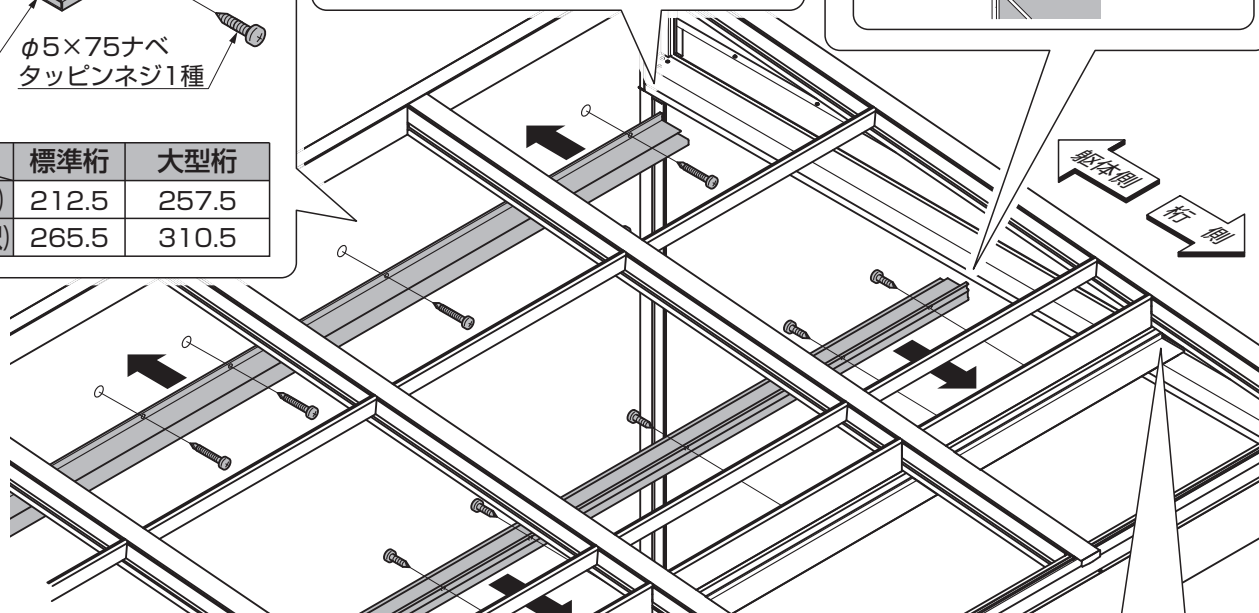
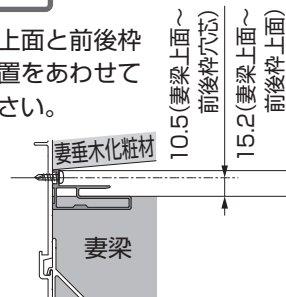
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



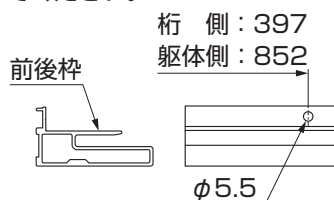
Pポイント

- 妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



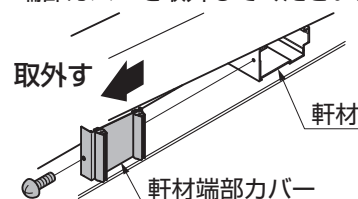
Pポイント

- 前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。



Pポイント

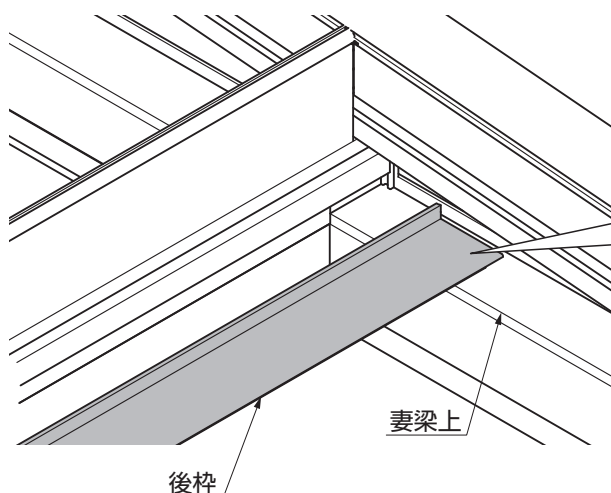
- 前後枠を軒材に取付ける時は軒材の端部カバーを取外してください。



【3】…単体部(軒F側)

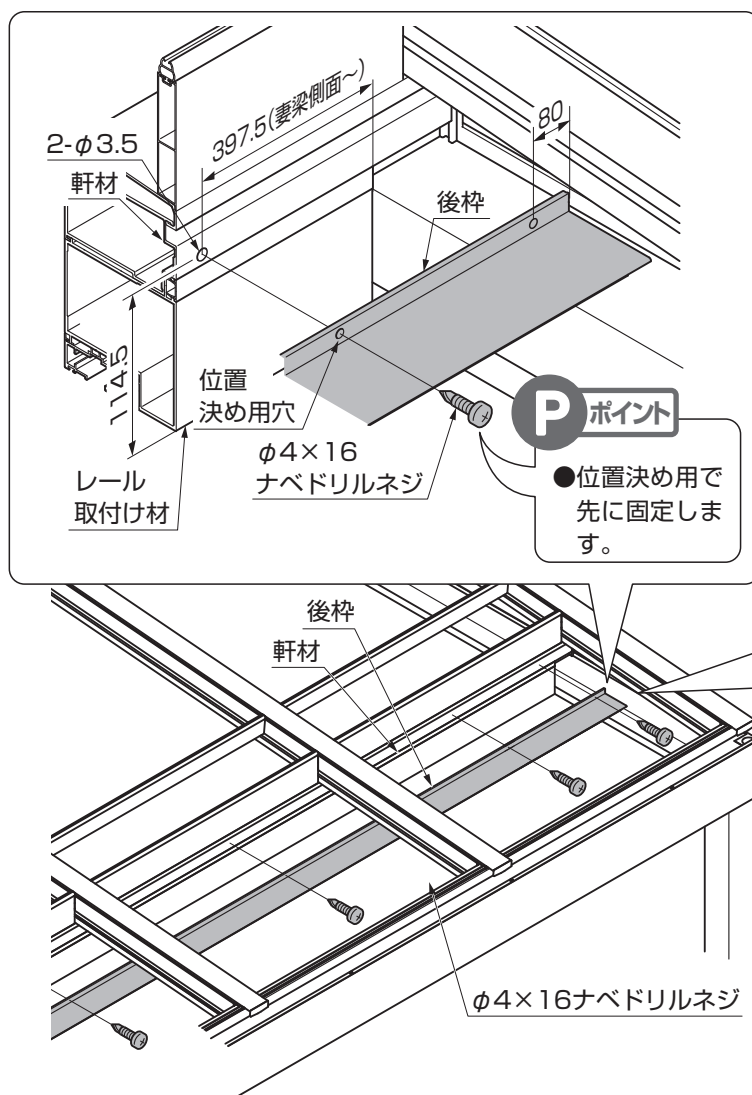
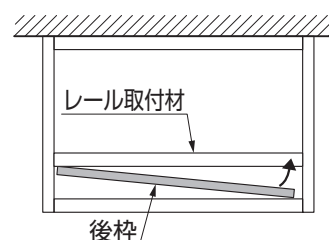
(1)後枠の取付け

- ①軒材に後枠取付け用の線をケガいてください。
- ②後枠を妻梁上に仮置きしてください。
- ③後枠の側面位置を軒材のケガキ線に合わせて【ネジ】で取付けてください。



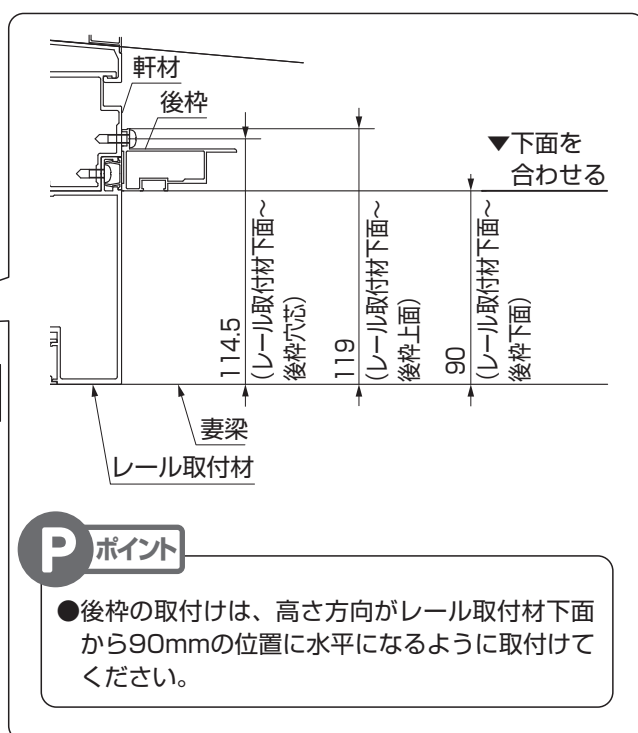
Pポイント

- 後枠は下図の様に回転させながら妻梁に仮置きしてください。



Pポイント

- 軒材の下穴位置は、
高さ方向：レール取付材下面から114.5mm
間口方向：妻梁側面から397.5mm
の両端にφ3.5であけてください。
(後枠の端部から80mmの穴は位置決め用の穴ではありません。)



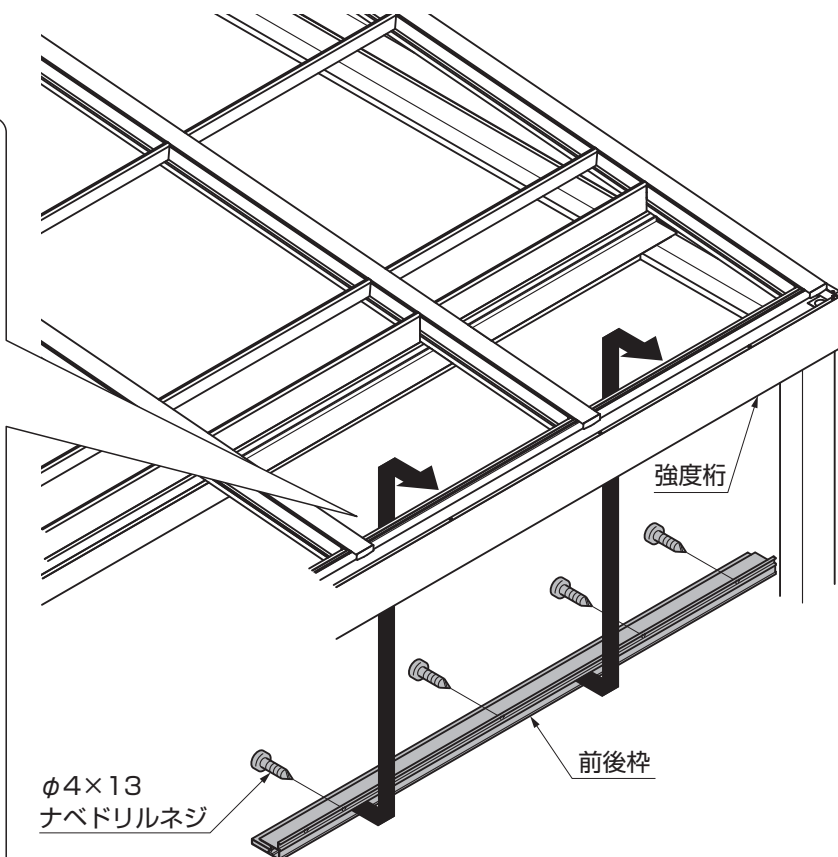
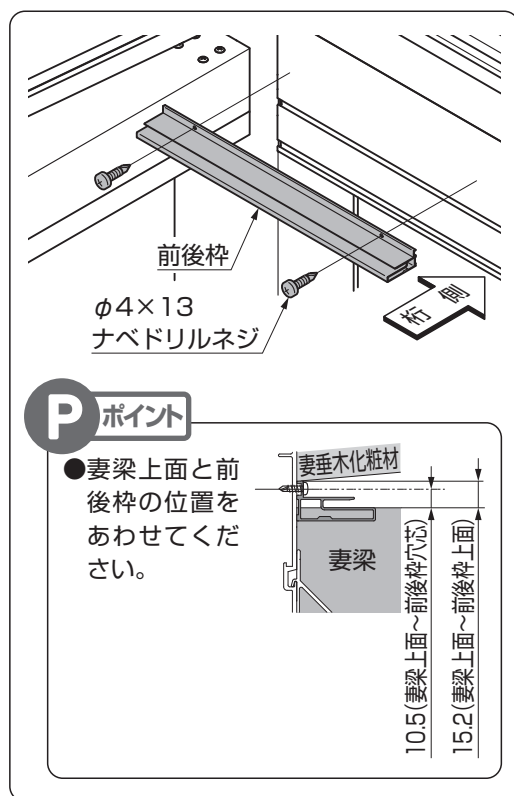
Pポイント

- 後枠の取付けは、高さ方向がレール取付材下面から90mmの位置に水平になるように取付けてください。

【3】…単体部(軒F側)

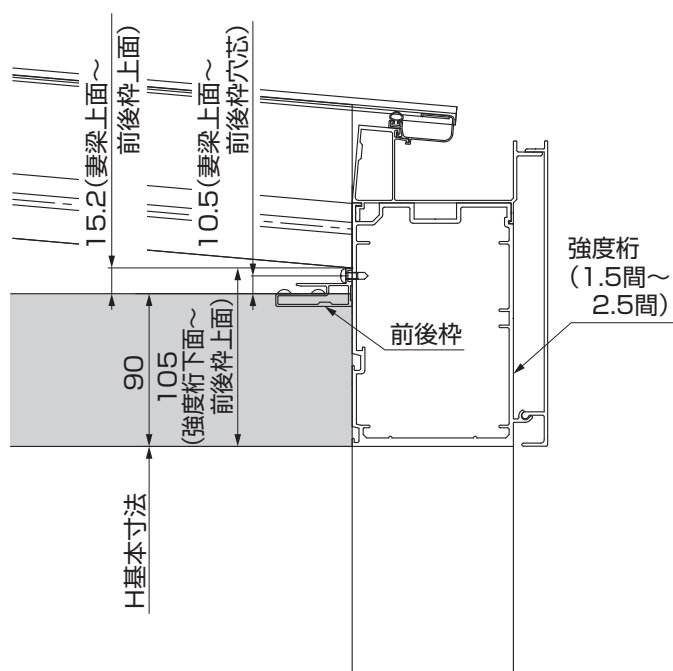
(2) 前後枠の取付け

① 前後枠の位置をあわせて強度桁に【ネジ】で取付けてください。

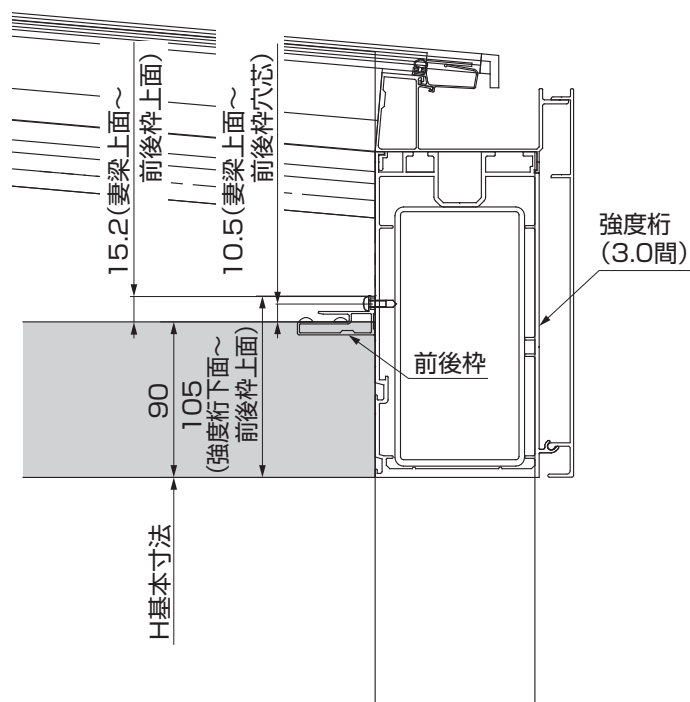


7-5-2 柱側納まり図

【強度桁(1.5間～2.5間)の場合】



【強度桁(3.0間)の場合】

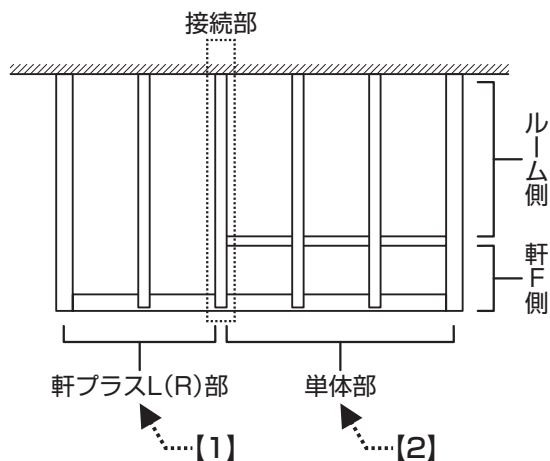


7-6 吊束-垂木固定金具の取付け

7-6-1 取付け位置の確認

①吊束-垂木固定金具の取付け位置を確認してください。

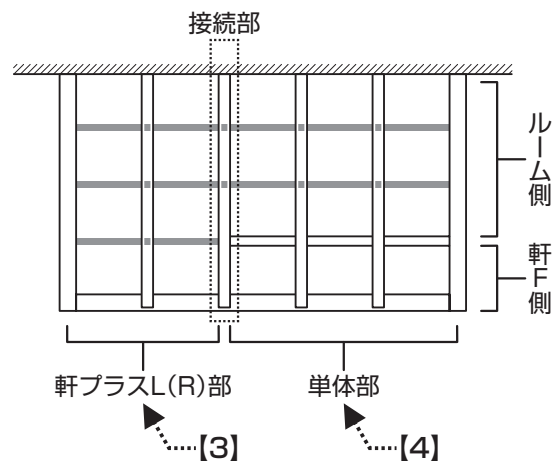
【8尺(ルーム6尺)の場合】



【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部

【2】…8尺(ルーム6尺) 単体部の垂木

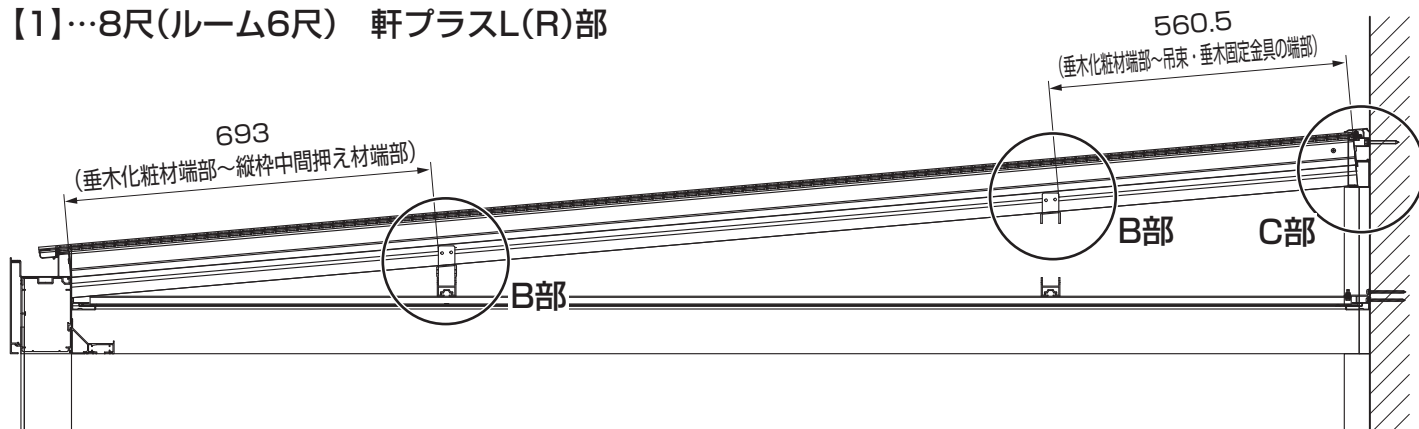
【10尺(ルーム8尺)の場合】



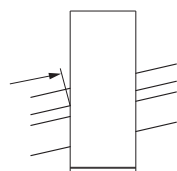
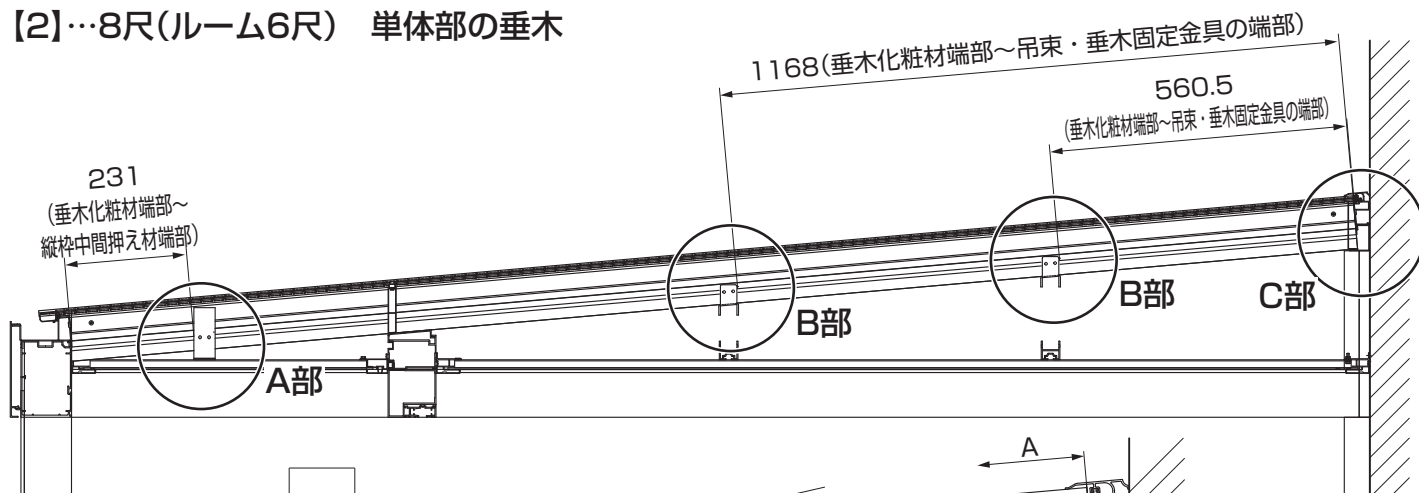
【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部

【4】…10尺(ルーム8尺) 単体部の垂木

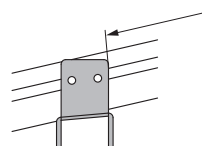
【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部



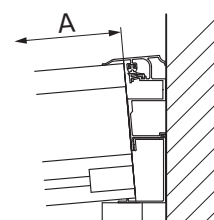
【2】…8尺(ルーム6尺) 単体部の垂木



【A部詳細図】

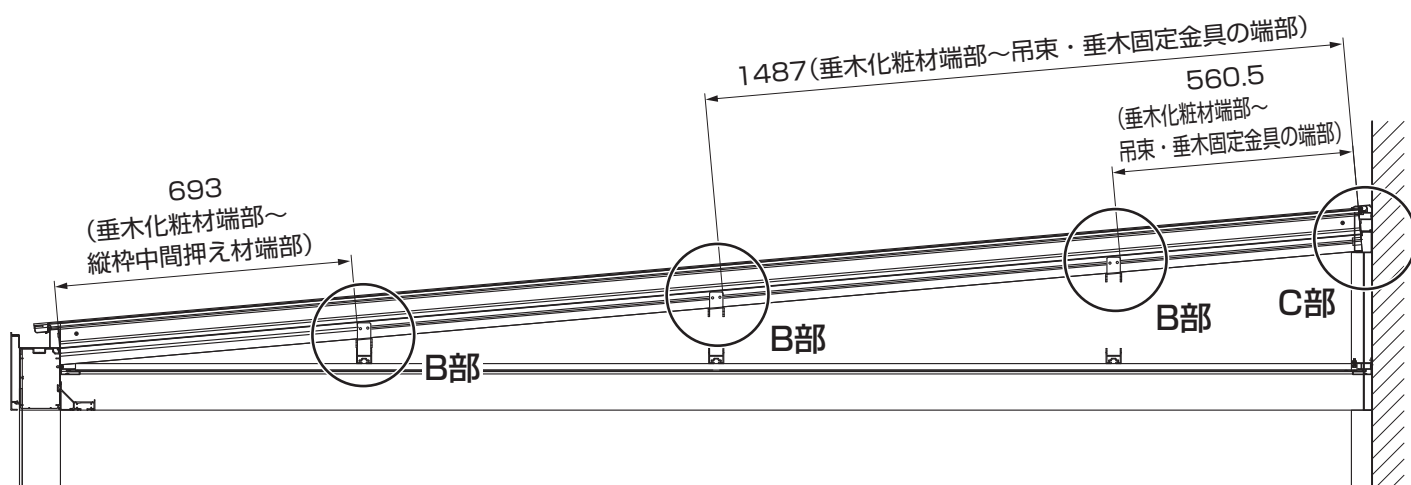


【B部詳細図】

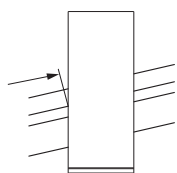
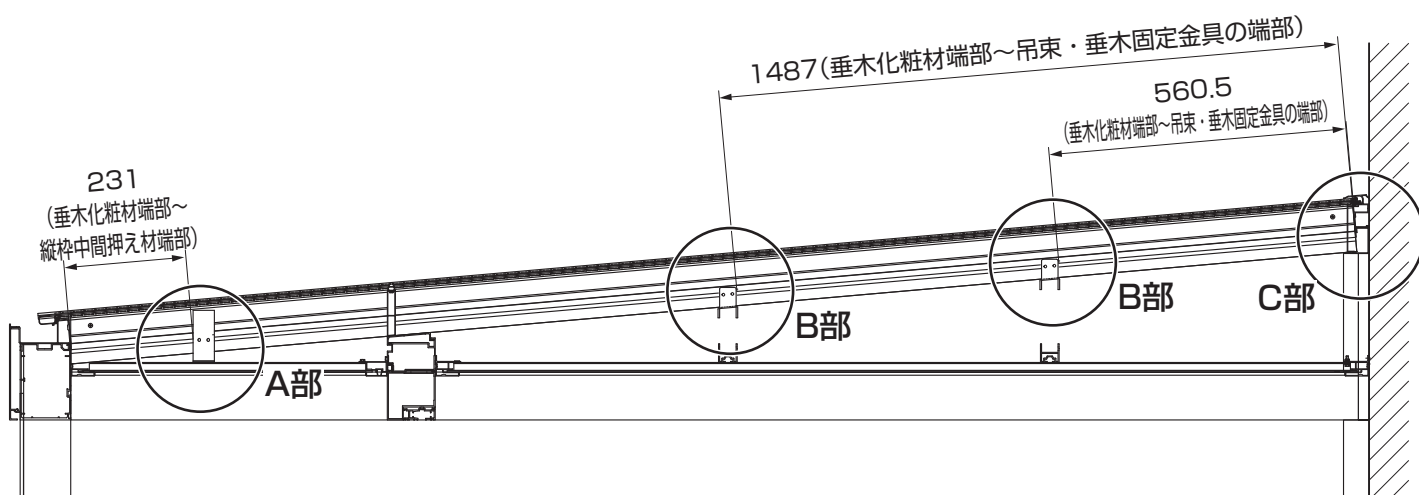


【C部詳細図】

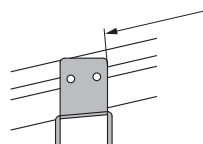
【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部



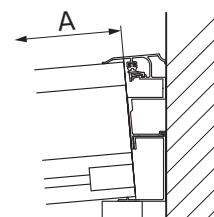
【4】…10尺(ルーム8尺) 単体部の垂木



【A部詳細図】



【B部詳細図】



【C部詳細図】

7-6-2 取付け向きの確認

①吊束-垂木固定金具裏板の取付け位置を確認してください。

8尺(ルーム6尺)

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木 固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。
吊束-垂木 固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。
接続部		—

2.5間 □:7個 ■:6個 	2.5間 □:6個 ■:7個
3.0間 □:8個 ■:7個 	3.0間 □:6個 ■:8個
3.0間 □:8個 ■:7個 	3.0間 □:7個 ■:8個

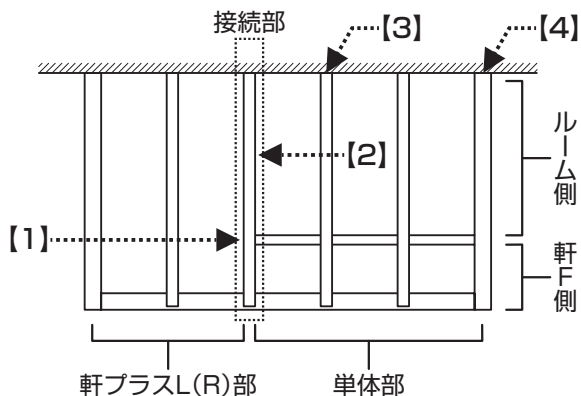
10尺(ルーム8尺)

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木 固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。
吊束-垂木 固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。
接続部		—

2.5間 □: 8個 ◐: 7個		2.5間 □: 7個 ◐: 8個	
3.0間 □: 9個 ◐: 8個		3.0間 □: 8個 ◐: 9個	
3.0間 □: 10個 ◐: 8個		3.0間 □: 9個 ◐: 9個	

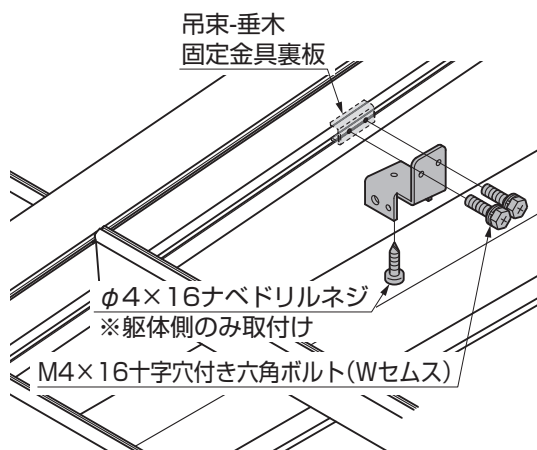
7-6-3 吊束-垂木固定金具の取付け

①吊束-垂木固定金具(L・R)を妻垂木化粧材に挿入した吊束-垂木固定金具裏板に**押し上げながら**【ボルト】で固定してください。

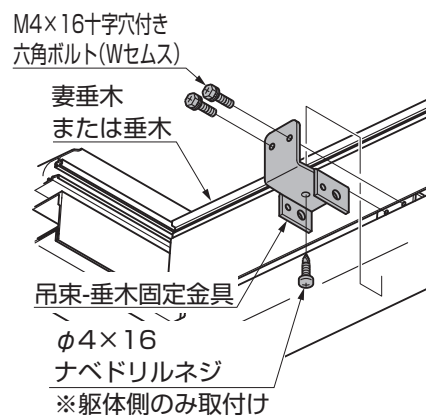


- 【1】…軒F側の接続部、軒プラスL(R)側
- 【2】…軒F側の接続部、単体側
- 【3】…垂木
- 【4】…妻垂木

【2】…軒F側の接続部、単体側

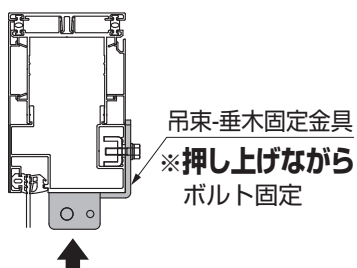


【3】…垂木 【4】…妻垂木

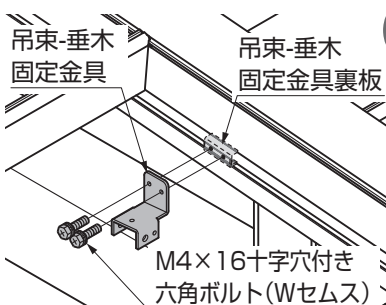


Pポイント

●吊束-垂木固定金具は**押し上げながら**取付けてください。

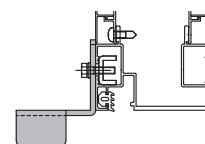


【1】…軒F側の接続部、軒プラスL(R)側



Pポイント

●「軒F側の接続部、軒プラスL(R)側」の吊束-垂木固定金具の取付ける向きは通常部とは異なります。

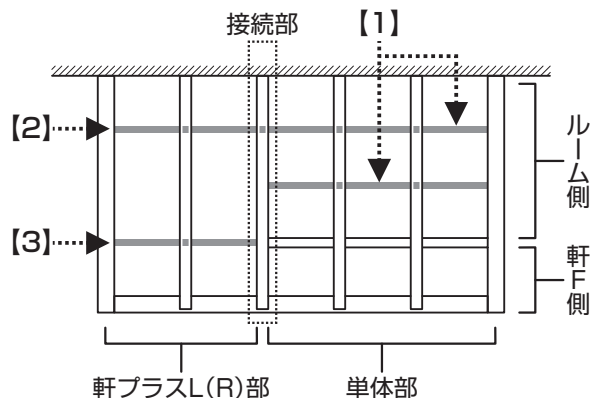


7-7 横枠の取付け

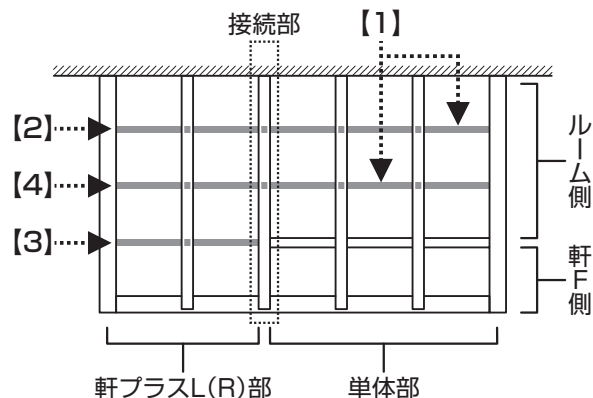
7-7-1 横枠の準備

- ①横枠両端部から65mmの位置をケガいてください。
- ②横枠にパッキンを貼付けてください。
- ③縦枠A固定裏板を横枠に差込んで端部の裏板をテープで仮止めしてください

【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】

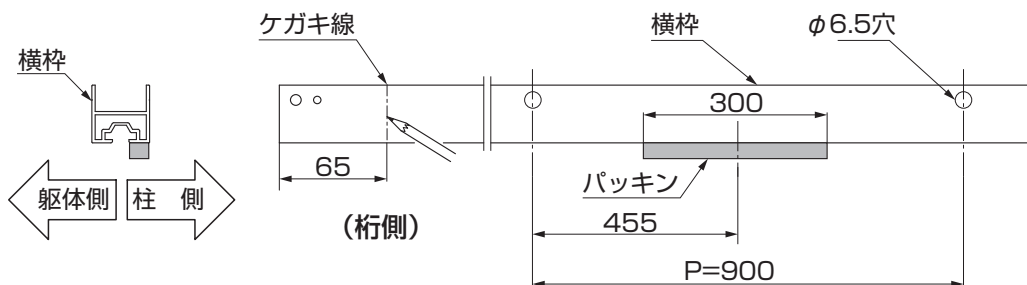


【1】…単体部の「横枠」

【2】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(8尺(ルーム6尺))

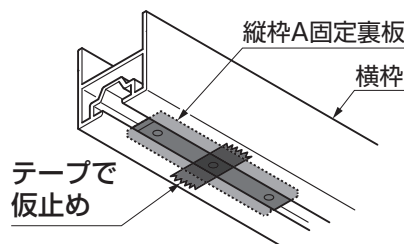
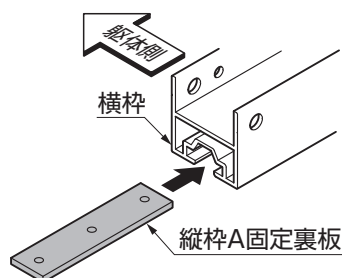
【3】…単体部と連結しない軒プラスL(R)部の「横枠」

【4】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(10尺(ルーム8尺))



P ポイント

- パッキンはφ6.5の穴ピッチの中心に貼付けてください。パッキンは音鳴り防止用に貼付けます。



【1】…単体部の「横枠」

裏板挿入枚数

単体部の間口	1.5間	2.0間	2.5間
裏板挿入枚数	4枚	5枚	6枚

【2】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(8尺(ルーム6尺))

裏板挿入枚数

軒プラスRL部の間口	1.0間	1.5間
裏板挿入枚数	2枚	3枚

【3】…単体部と連結しない軒プラスL(R)部の「横枠」

裏板挿入枚数

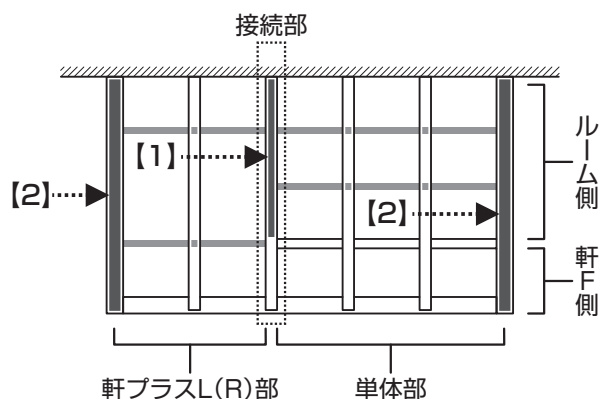
軒プラスRL部の間口	1.0間	1.5間
裏板挿入枚数	3枚	4枚

【4】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(10尺(ルーム8尺))

裏板挿入枚数

軒プラスRL部の間口	1.0間	1.5間
裏板挿入枚数	6枚	9枚

7-8 端部縦枠の取付け(接続部)



【1】…接続部(ルーム側)

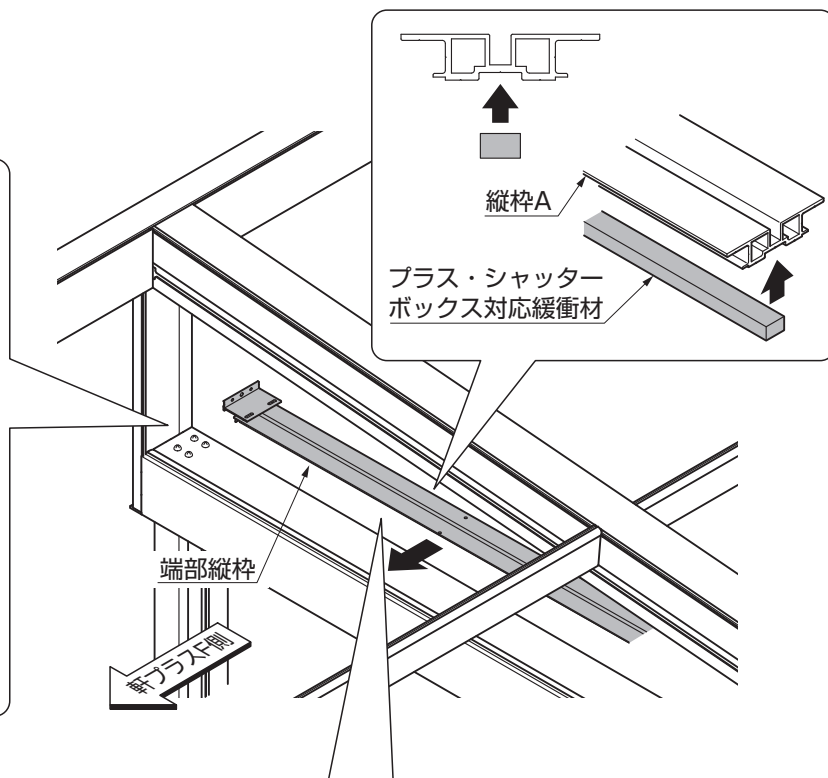
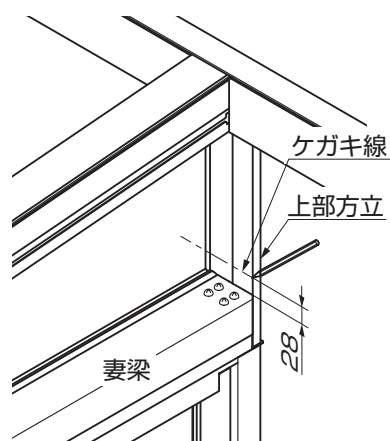
【2】…軒プラスL(R)部・単体部の端部

【1】…接続部(ルーム側)

- ① プラス・シャッター対応緩衝材を端部縦枠に貼付けているか確認してください。
- ② 上部方立および軒材を妻梁上端から28mmの位置でケガいてください。
- ③ 端部縦枠を妻梁の上に仮置きしてください。

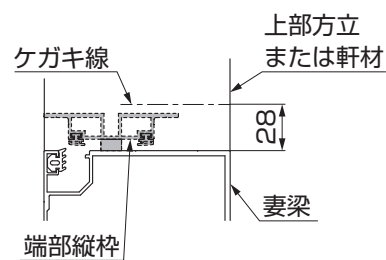
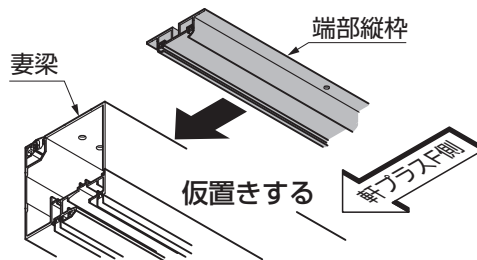
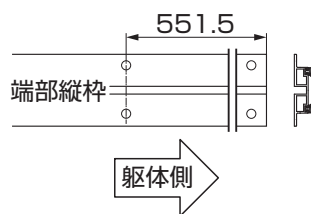
Pポイント

- 軒材にも妻梁上端から28mmのい位置にケガいてください。



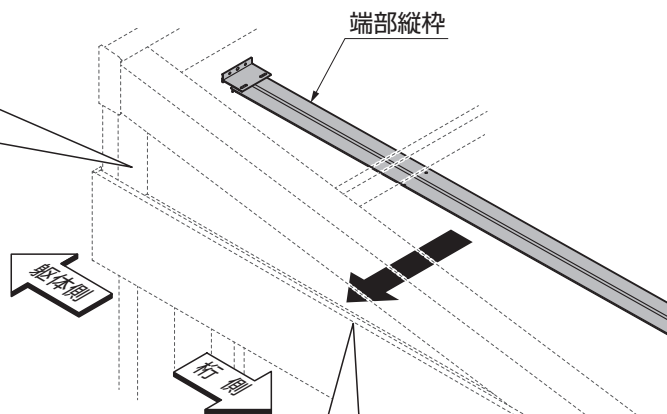
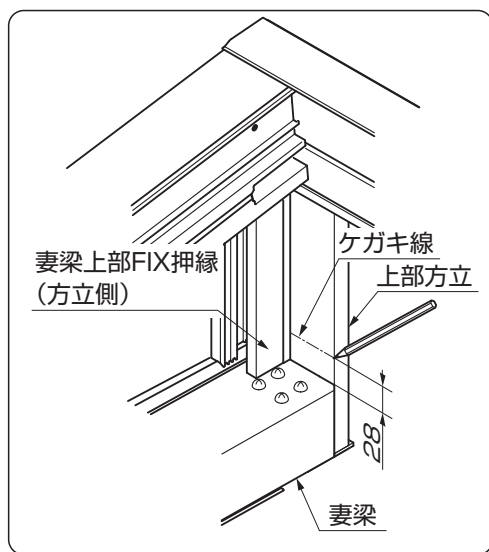
Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。



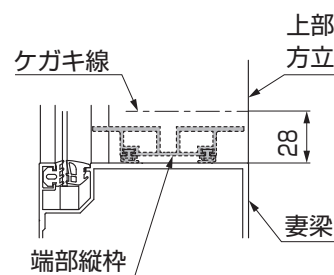
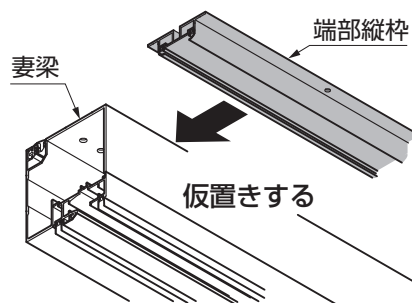
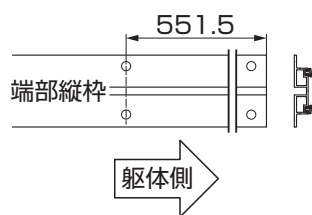
【2】…軒プラスL(R)部・単体部の端部

- ①上部方立を妻梁上端から28mmの位置でケガいてください。
- ②端部縦枠を妻梁の上に仮置きしてください。



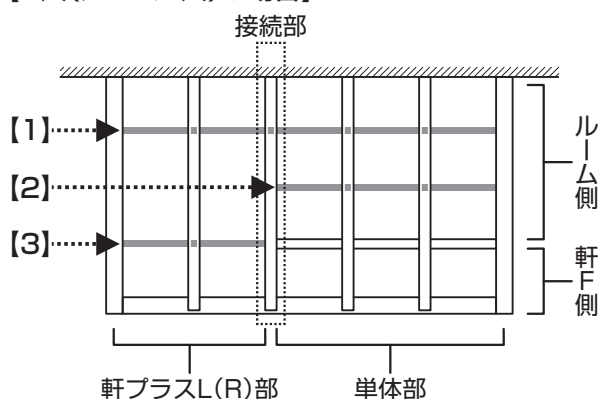
P ポイント

- 端部縦枠には向きがあります。

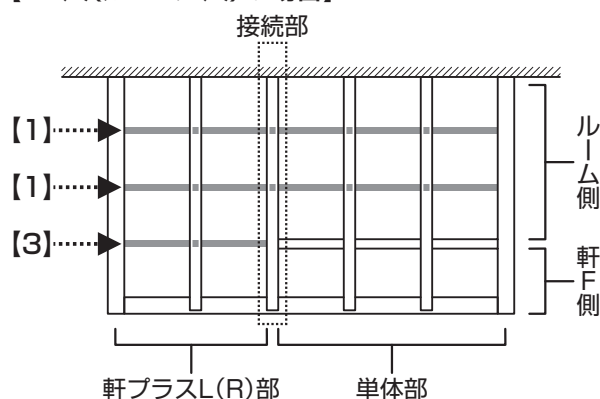


7-9 横枠の取付け

【8尺(ルーム6尺)の場合】



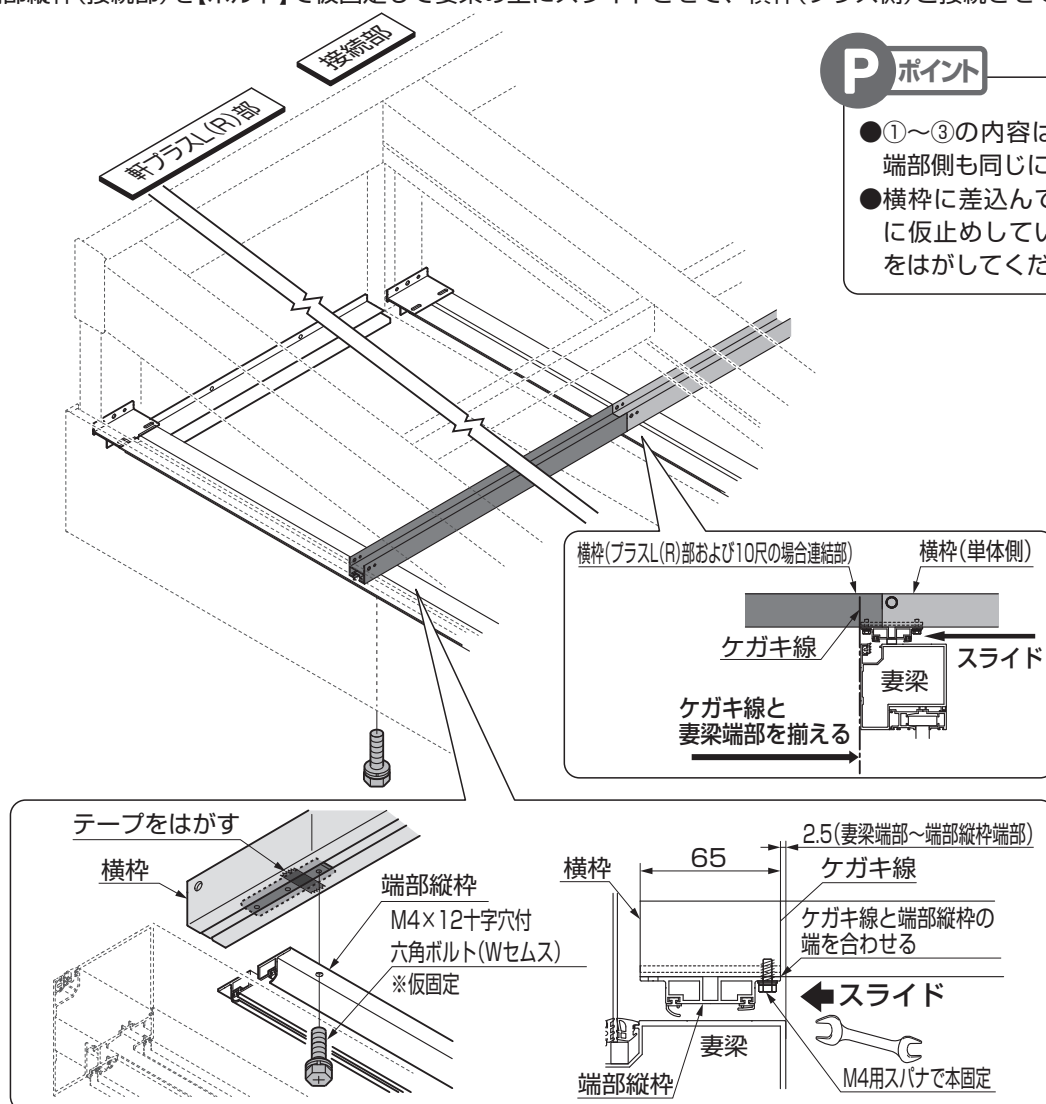
【10尺(ルーム8尺)の場合】



- 【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」 【3】…軒プラスL(R)部のみで使用する「横枠」
 【2】…単体部のみで使用する「横枠」

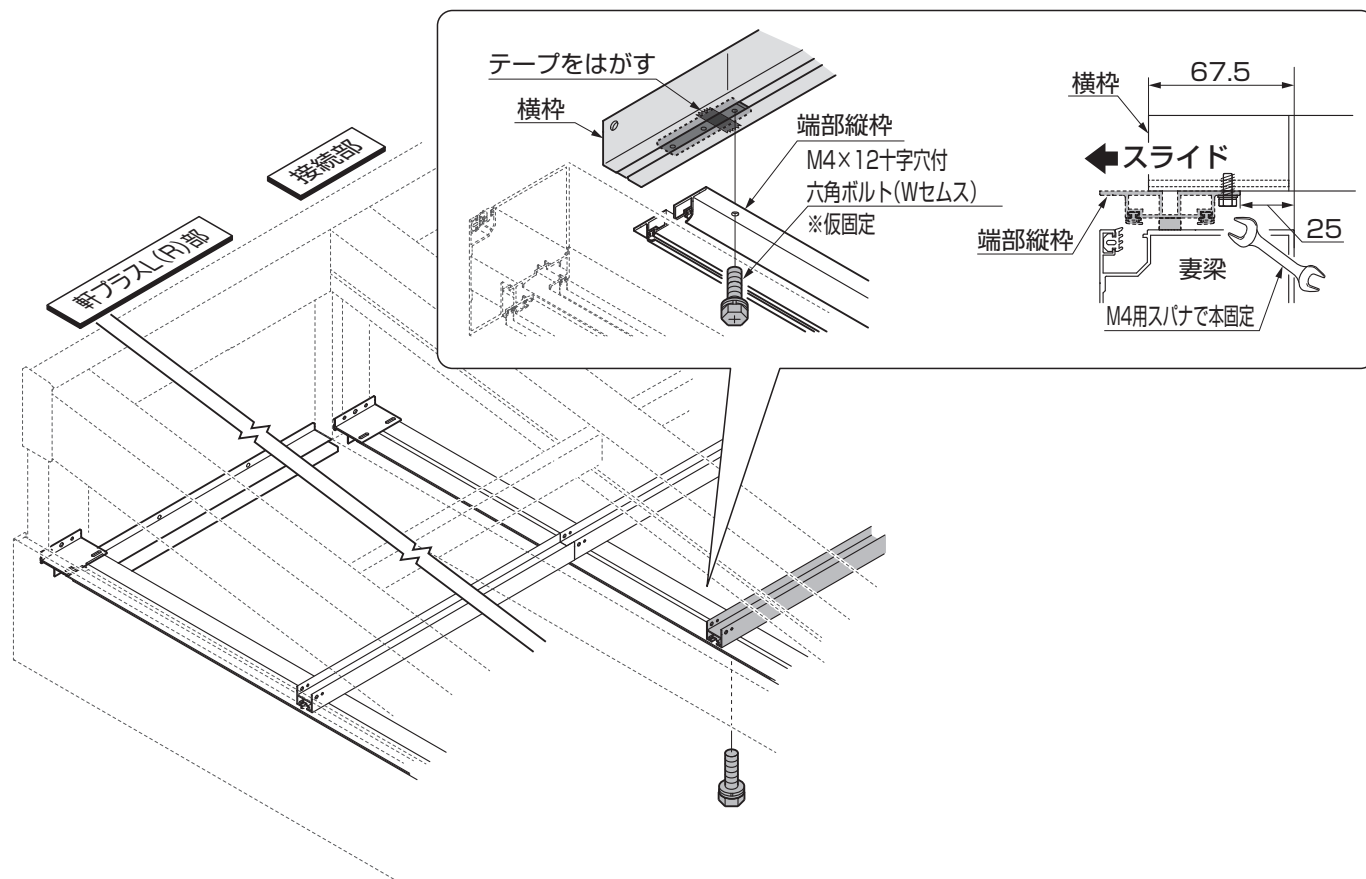
【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」

- ①横枠を端部縦枠の上に仮置きしてください。
- ②横枠と端部縦枠を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦枠をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。
- ④横枠(単体部)を端部縦枠(接続部)の上に、横枠(プラスL(R)部)を妻梁(接続部)の上に仮置きしてください。
- ⑤横枠(単体部)と端部縦枠(接続部)を【ボルト】で仮固定して妻梁の上にスライドさせて、横枠(プラス側)と接続させてください。



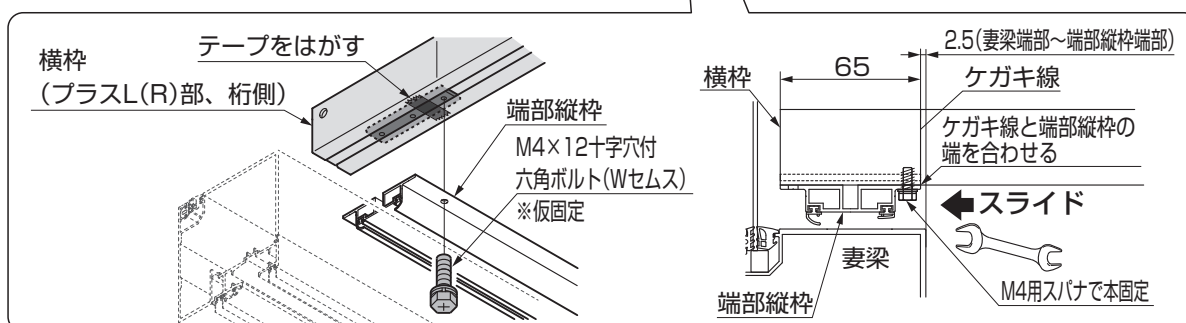
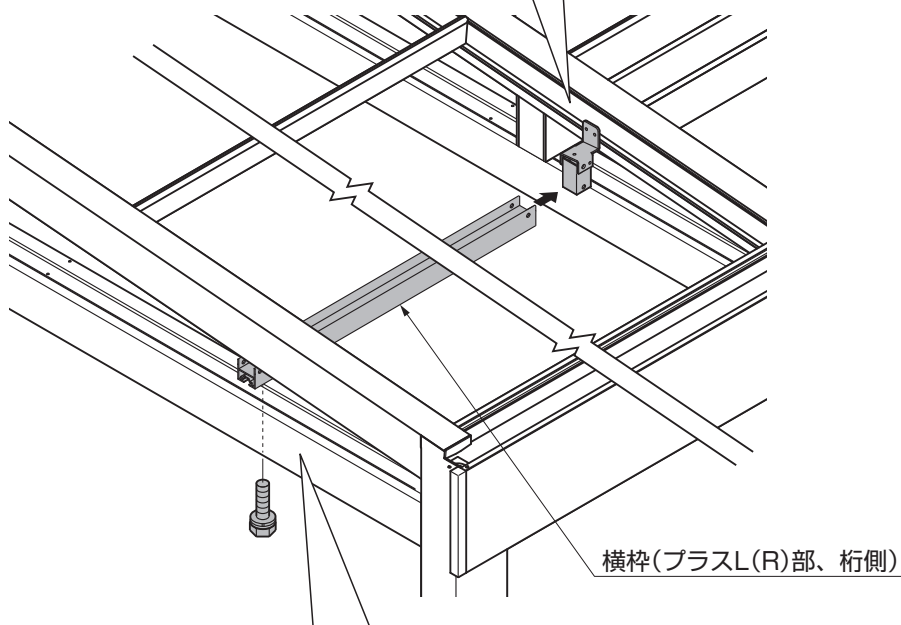
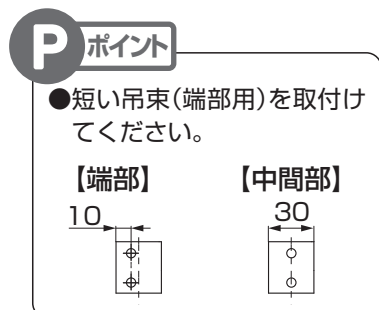
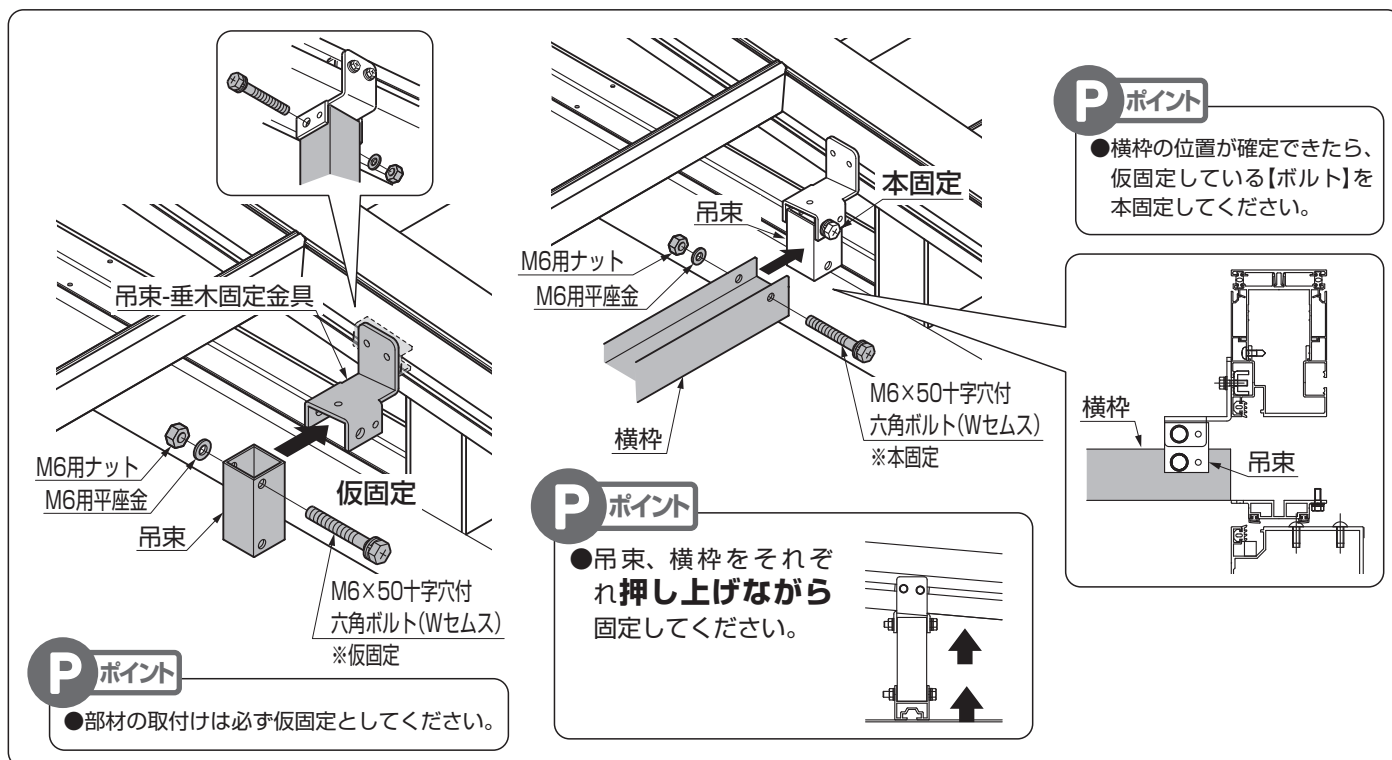
【2】…単体部のみで使用する「横枠」

- ①横枠を端部縦枠の上に仮置きしてください。
- ②横枠と端部縦枠を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦枠をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。



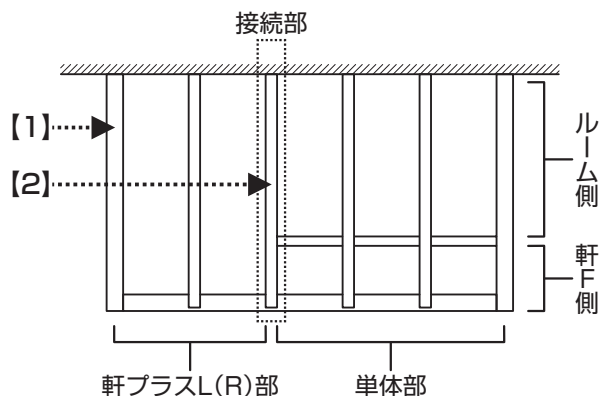
【3】…軒プラスL(R)部のみで使用する「横档」

- ①吊束を吊束-垂木固定金具に【ボルト】で取付けてください。
- ②横档(プラスL(R)部、桁側)を吊束に差込み【ボルト】で固定してください。



※軒プラスRL部が0.5間の場合は【2】の取付けをしてください。

7-10 端部縦枠の取付け



- 【1】…軒プラスL(R)部の端部枠
【2】…ルーム側の端部枠(接続部含む)

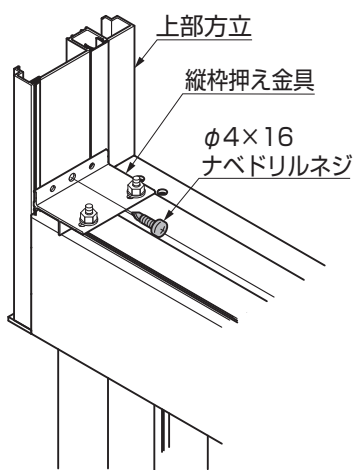
【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部枠

- ①縦枠押え金具を妻梁上部FIX押縁(方立側)および上部方立に押当て、ケガキ位置で上部方立に【ネジ】で取付けてください。

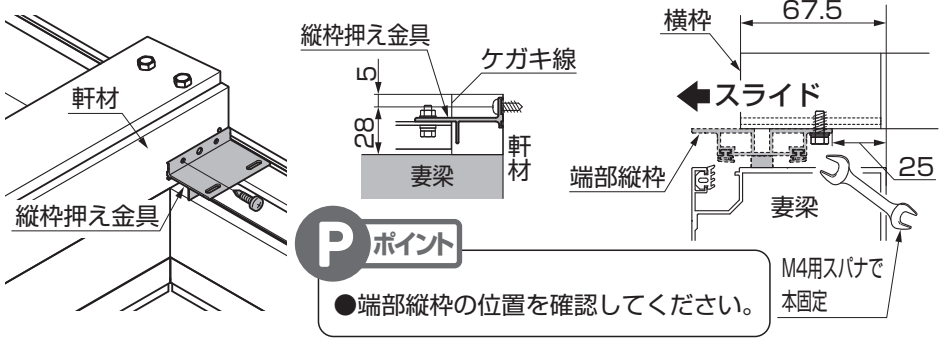
【2】…ルーム側の端部枠(接続部含む)

- ①縦枠押え金具を上部方立に押当て、ケガキ位置で上部方立に【ネジ】で取付けてください。
②縦枠押え金具をケガキ位置で軒材に【ネジ】で取付けてください。

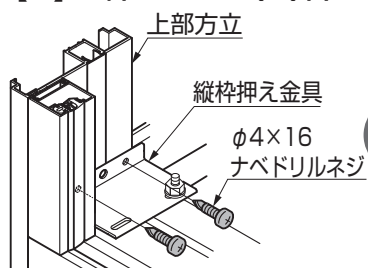
【2】…ルーム側の端部枠(接続部含む)



【2】…ルーム側の端部枠(接続部含む)



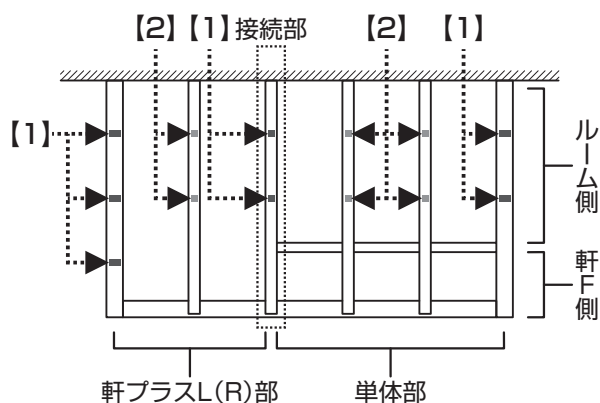
【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部枠



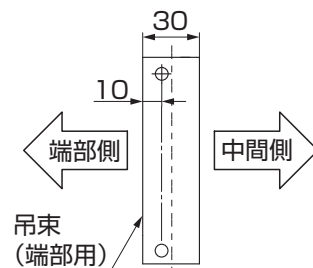
- P ポイント**
●単体部も同様に取付けてください。

※軒プラスRL部が0.5間の場合は接続部【1】、【2】の取付けを行なってください。

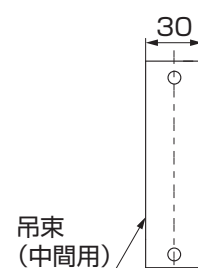
7-11 吊束の取付け



【1】…妻垂木部に取付ける吊束



【2】…垂木部に取付ける吊束



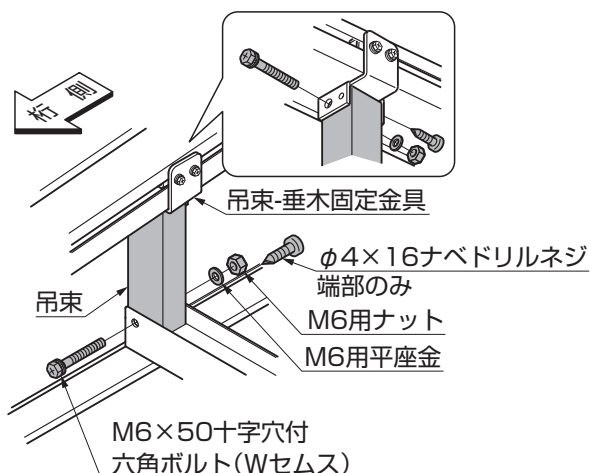
【1】…妻垂木部に取付ける吊束

- ①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で固定してください。
- ②吊束(端部用)と横枠、吊束-垂木固定金具をそれぞれ【ネジ】で固定してください。

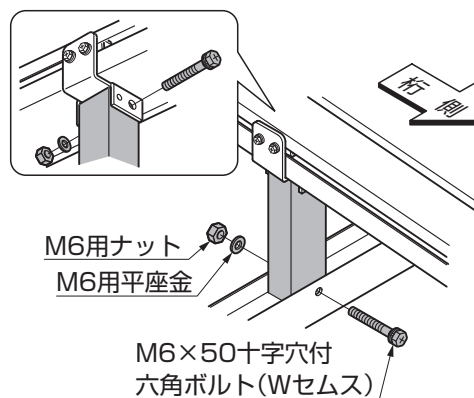
【2】…垂木部に取付ける吊束

- ①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ押し上げながら【ボルト】で固定してください。

【1】…妻垂木部に取付ける吊束

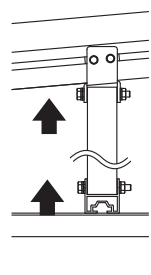


【2】…垂木部に取付ける吊束



Pポイント

- 吊束、横枠をそれぞれ押し上げながら固定してください。



Pポイント

- 【10尺(ルーム8尺)の場合】●出幅中間部に横枠、吊束を取付けてください。8尺(ルーム6尺)の場合は取付けがありません。

※軒プラスRL部0.5間の場合は、ルーム側のみに取付けてください。

7-12 縦枠Aの取付け

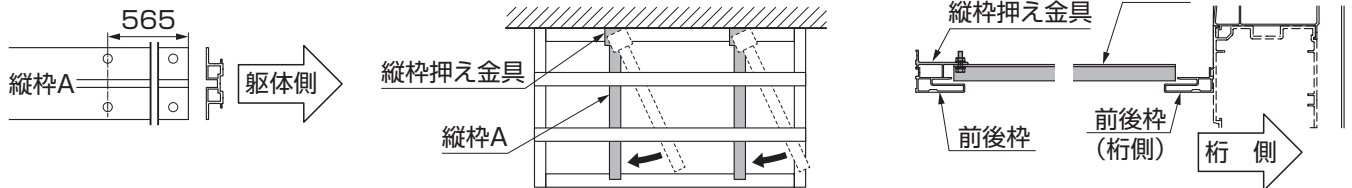
- ①縦枠Aを前後枠(桁側)(躯体側)に仮置きしてください。
- ②縦枠Aを下記の取付けピッチに調整して、横枠に【ボルト】で仮固定してください。
- ③縦枠押え金具を前後枠の上に乘せて位置を出し、躯体・軒材に【ネジ】で固定してください。
- ④縦枠押え金具を固定後、再度位置を確認して縦枠Aと横枠を本固定してください。

Pポイント

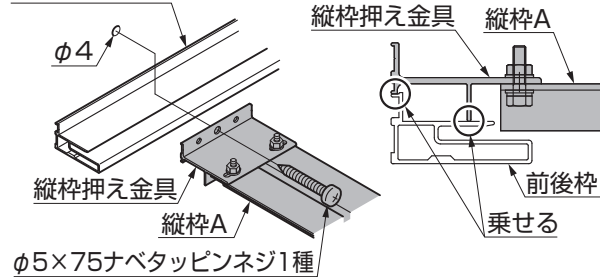
●縦枠Aには向きがあります。

●縦枠Aは全体を回転させながら設置(仮置き)してください。

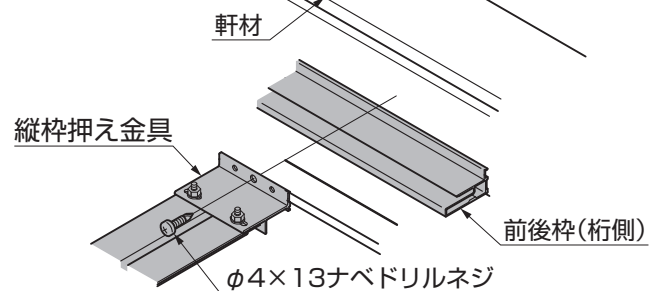
【縦枠A仮置き位置】



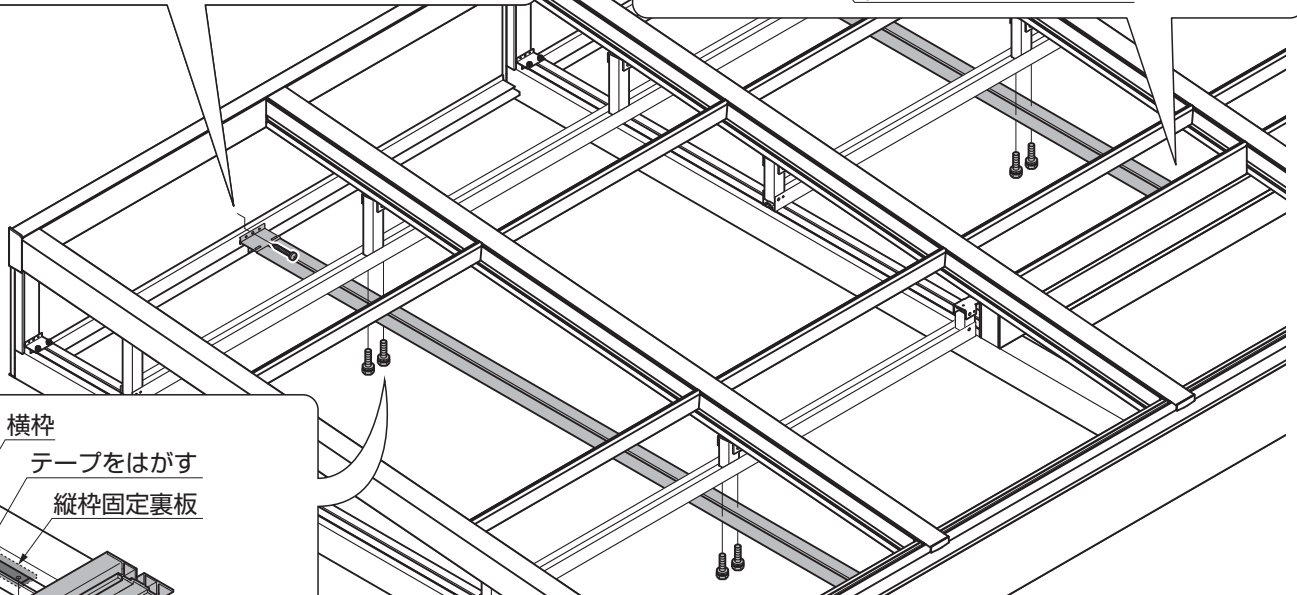
前後枠(躯体側)



φ5×75ナベタッピンネジ1種



φ4×13ナベドリルネジ



横枠

テープをはがす

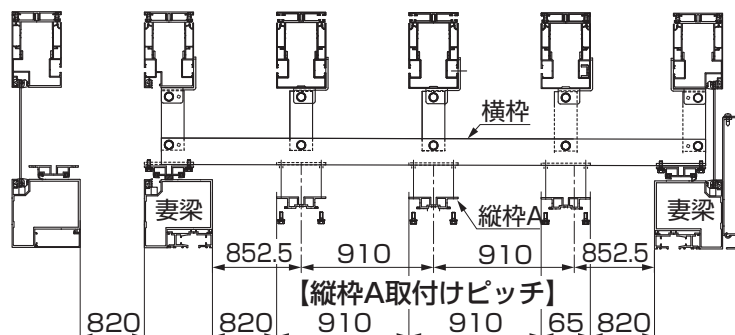
縦枠固定裏板

縦枠A

M4×12十字穴付き
六角ボルト(Wセムス)

Pポイント

●垂木化粧材と縦枠は幅
65mmで同じになります。

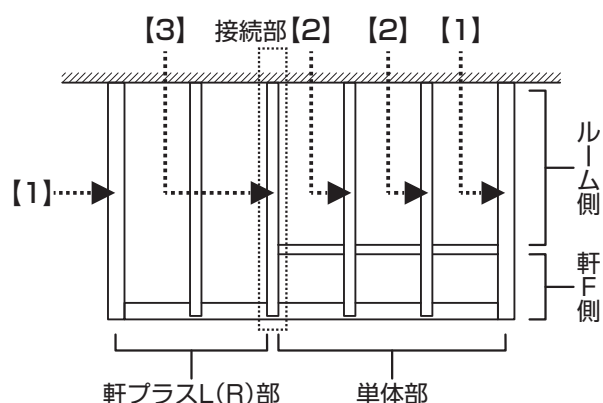


【縦枠A取付けピッチ】

7-13 縦枠中間押え材の取付け

7-13-1 取付け位置と向きの確認

①縦枠中間押え材の取付け位置と向きを確認してください。

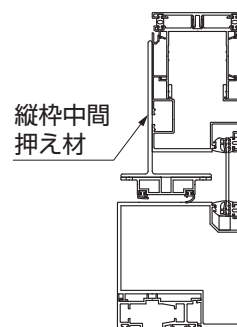
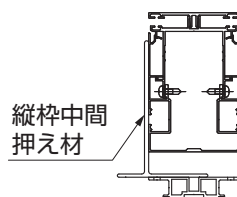
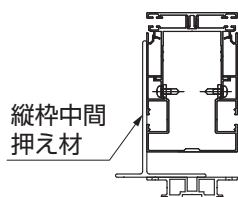
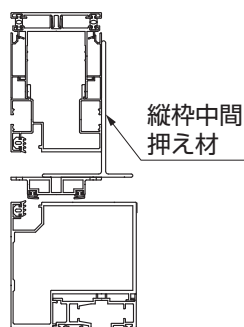


- 【1】…単体部 妻梁上の垂木部分
- 【2】…単体部 中間の垂木部分
- 【3】…接続部 外観左側の妻梁上の垂木部分

【3】…接続部
外観左側の妻梁上の垂木部分

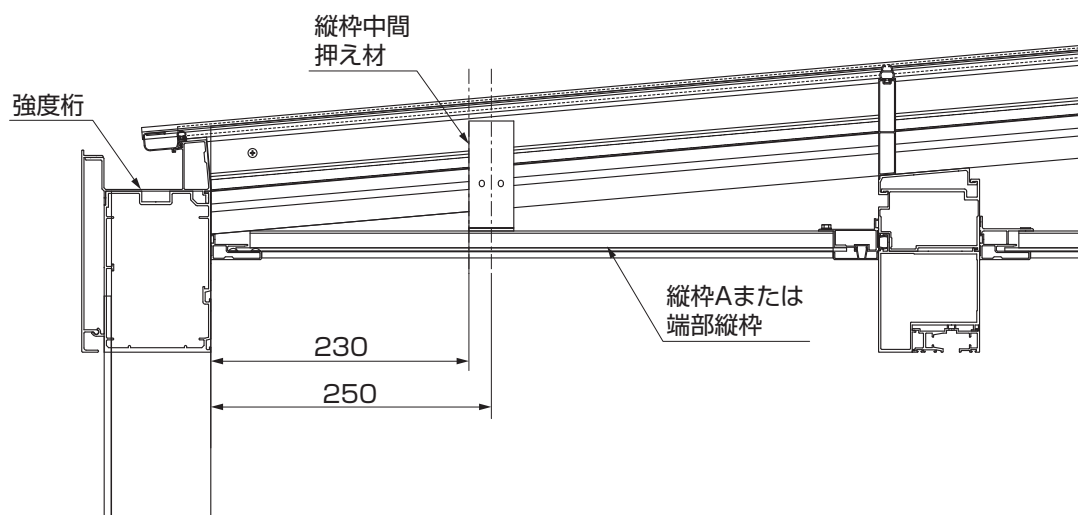
【2】…単体部 中間の垂木部分

【1】…単体部
妻梁上の垂木部分



Pポイント

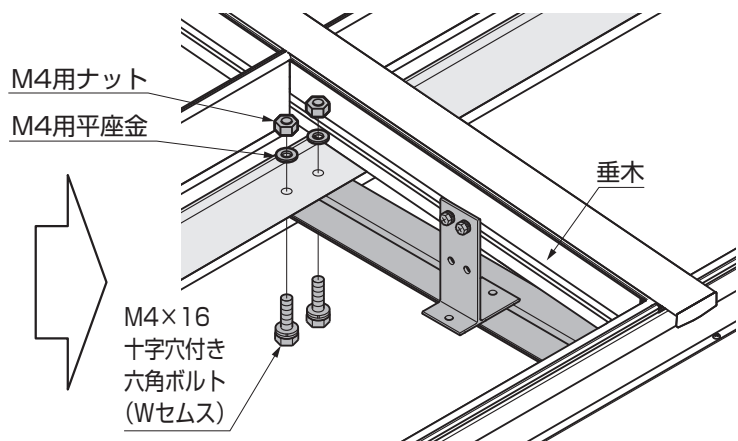
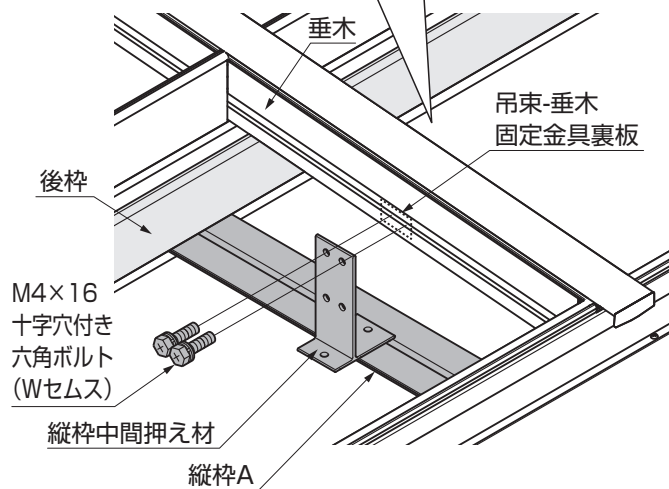
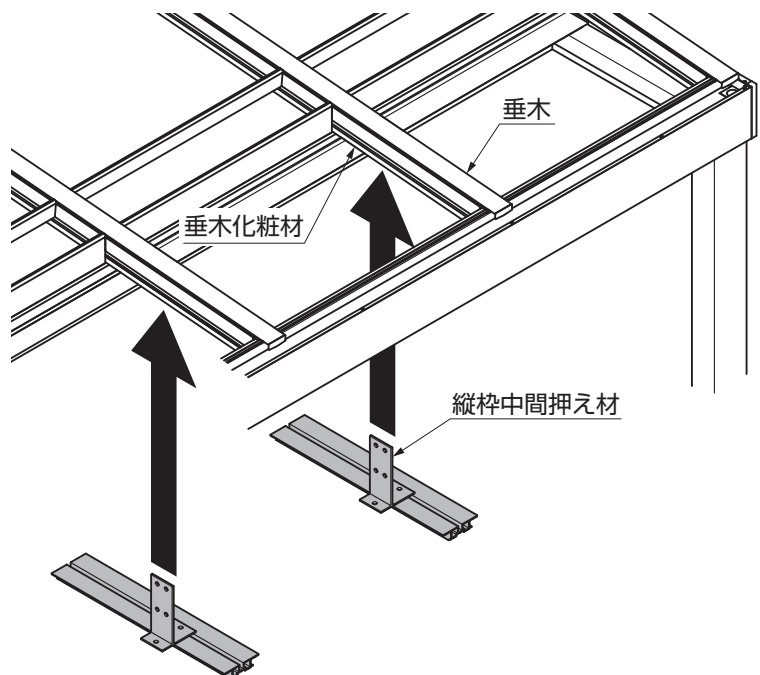
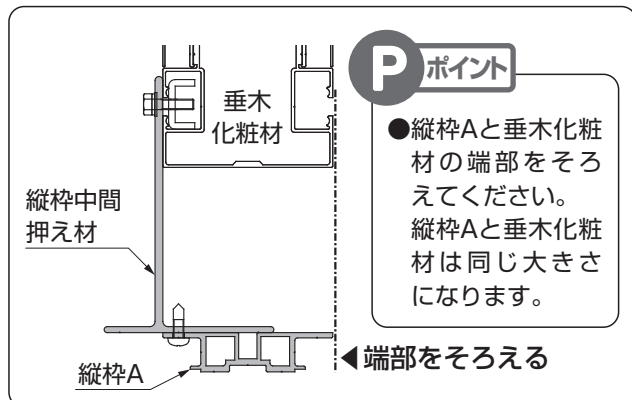
- 図は、外観右側を示します。
外観左側は左右対称になります。



7-13-2 中間部の取付け

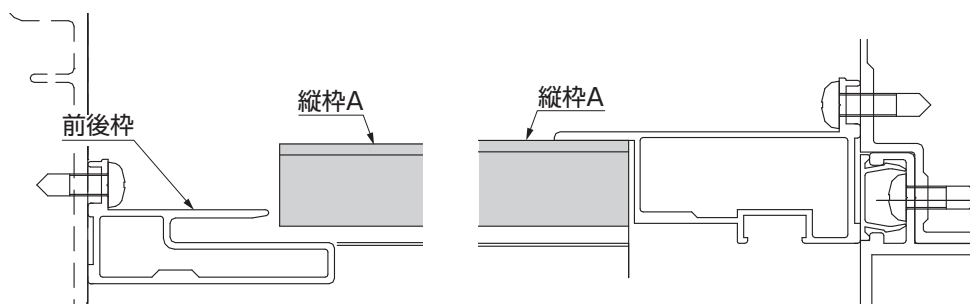
[2]…単体部 中間の垂木部分

- ①縦柵中間押え材を吊束-垂木固定金具裏板に【ボルト】で取付けてください。
- ②縦柵Aを後柵に【ボルト】で取付けてください。



Pポイント

- 縦柵Aは後柵の下側に、前後柵の上側に納めてください。



7-13-3 端部縦枠の取付け

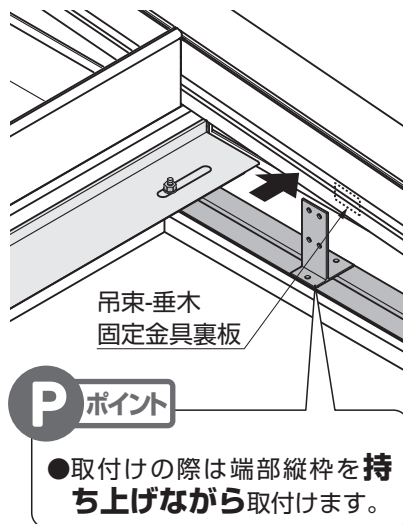
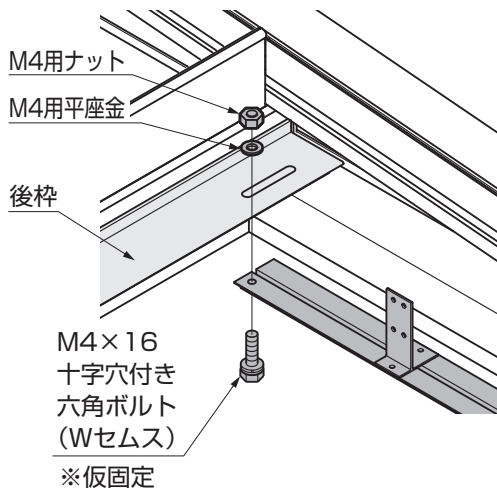
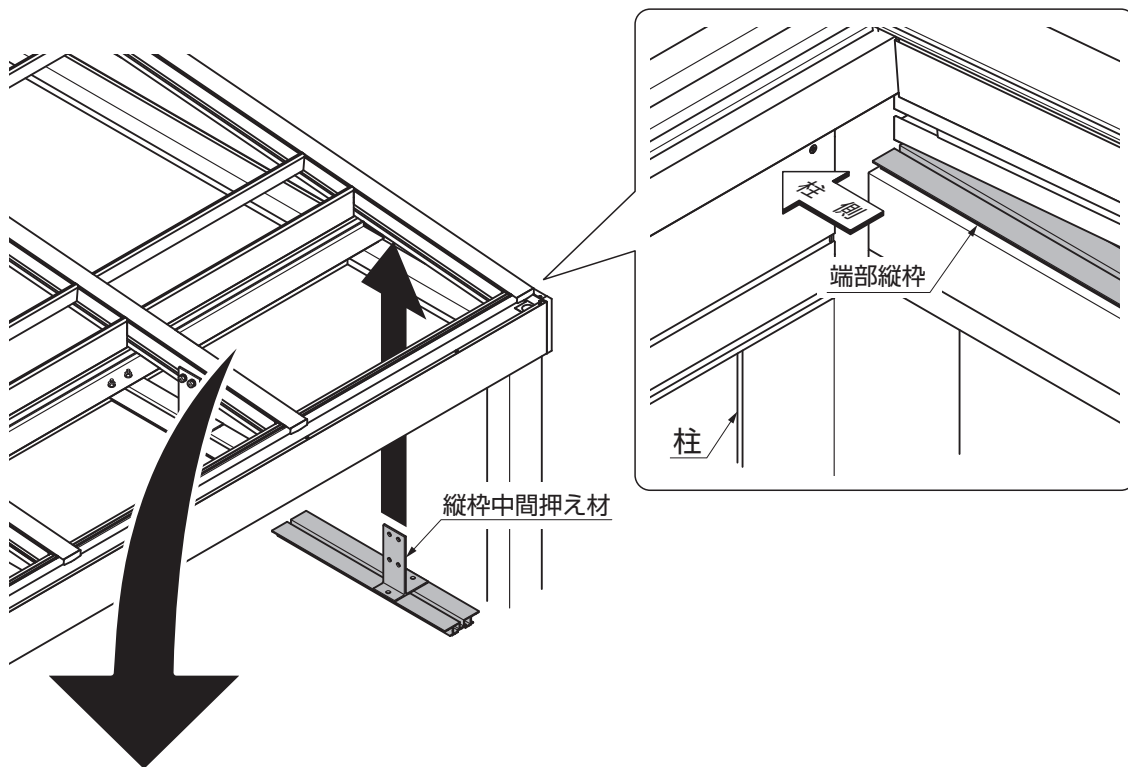
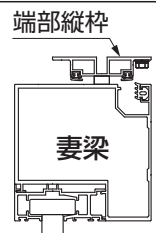
【1】…単体部 外観左側の妻梁上の垂木部分

【3】…接続部 外観右側の妻梁上の垂木部分

- ①端部縦枠を後枠に【ボルト】で仮固定してください。
- ②端部縦枠を妻梁上部に移動させてください。
- ③端部縦枠を吊束-垂木固定金具裏板に【ボルト】で取付けてください。
- ④仮固定していた【ボルト】を本固定してください。

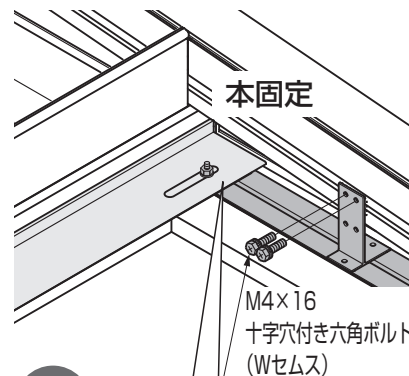
Pポイント

- 接続部の端部縦枠取付け位置は、単体部の端部縦枠と異なります。接続部の端部縦枠と単体部の端部縦枠は縦枠中間押え材の固定箇所が異なります。「7-4 縦枠中間押え材の取付け」参照



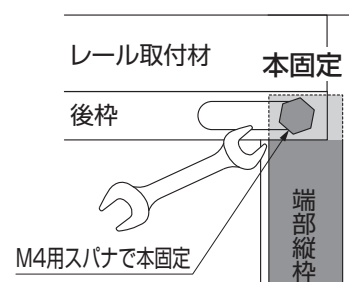
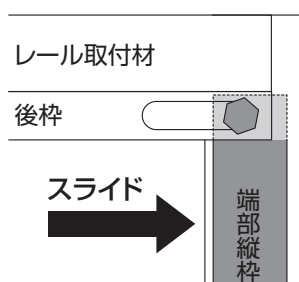
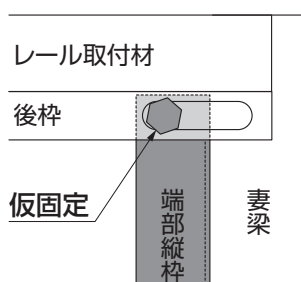
Pポイント

- 取付けの際は端部縦枠を**持ち上げながら**取付けます。



Pポイント

- 下側から【ボルト】を締めて本固定してください。



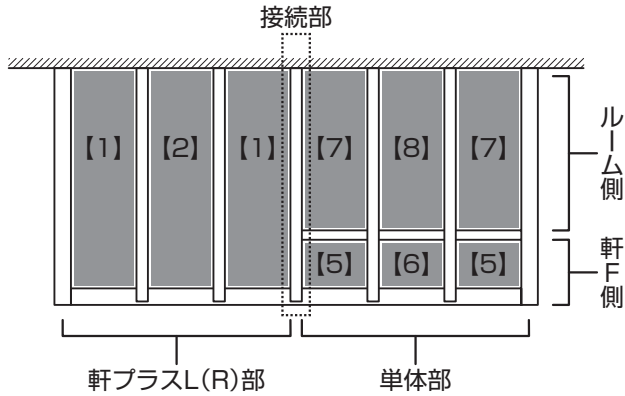
※軒プラスRL部0.5間の場合は「【5】～【8】単体部」の施工を行なってください。

軒プラスRL部10尺を施工の場合は、あわせて「【3】10尺(ルーム8尺)」を参照してください。

7-14 化粧パネルの取付け

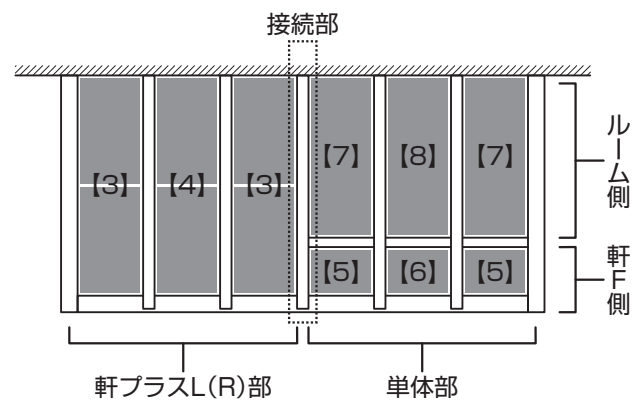
7-14-1 取付け箇所の確認

【8尺(ルーム6尺)の場合】



- 【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル
【2】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 中間化粧パネル
【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル
【4】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 中間化粧パネル

【10尺(ルーム8尺)の場合】



- 【5】…単体部 軒F側 端部化粧パネル
【6】…単体部 軒F側 中間化粧パネル
【7】…単体部 ルーム側 端部化粧パネル
【8】…単体部 ルーム側 中間化粧パネル

P ポイント

- 化粧パネルのラッピング面には養生シートが貼ってあります。化粧パネルを取付ける際は養生シートがはがれているか確認してください。

7-14-2 取付け(軒プラスRL部)

【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

- ①化粧パネルを前後枠(桁側)に挿入後、たるませながら前後枠(躯体側)にはめ込んでください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

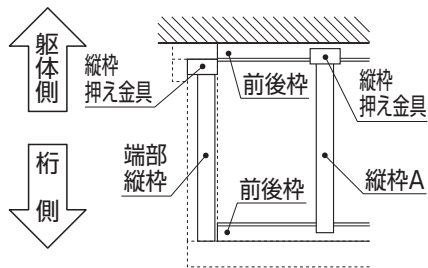
P ポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

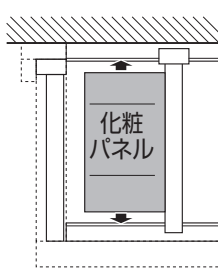


化粧パネル取付け方法概略図

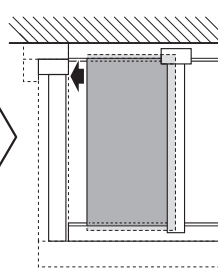
【本表の部品名称】



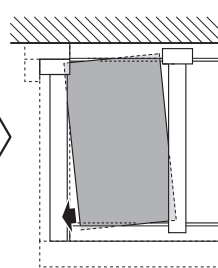
①前後枠に挿入



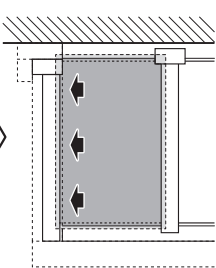
②躯体側を端部縦枠に挿入



③桁側を端部縦枠に挿入

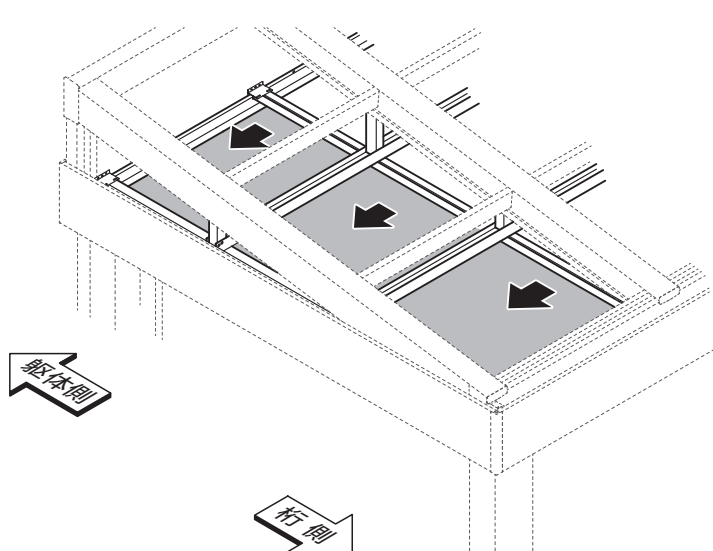
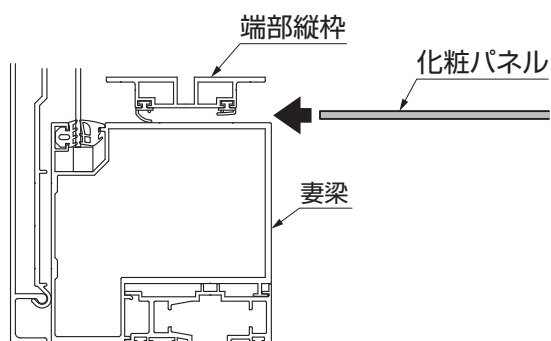
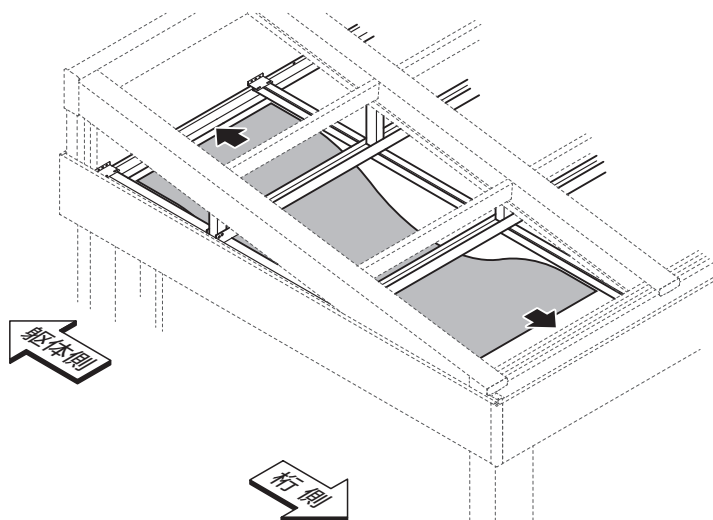


④全体を端部縦枠に挿入



P ポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。

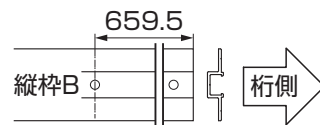


【2】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 中間化粧パネル

- ①端部の化粧パネルの横、縦を合わせて、縦枠Aと縦枠Bを【ネジ】で縦枠A固定裏板に仮固定してください。(横枠と交差部)
- ②端部と同じ手順で中間部の化粧パネルを取付けてください。
- ③縦枠Bを仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④縦枠Bにいている残りの穴をつかい縦枠Aに縦枠Bを【ネジ】で固定してください。
- ⑤縦枠カバーをはめ込んでください。

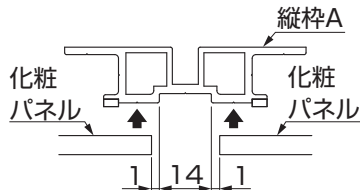
Pポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

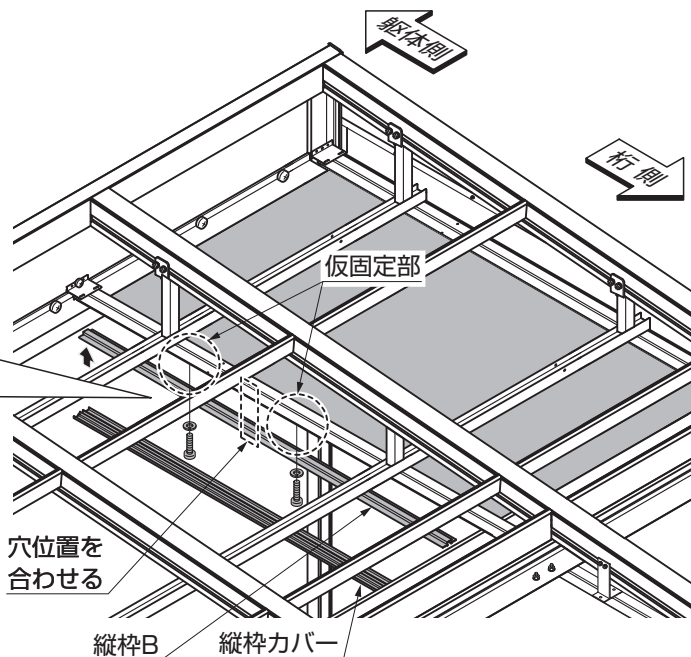
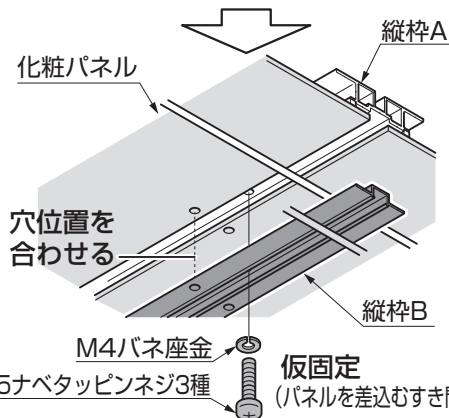


Pポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。

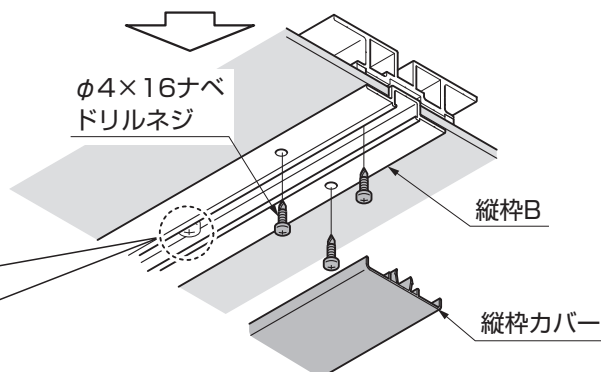
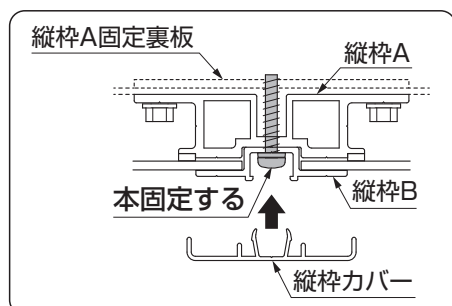
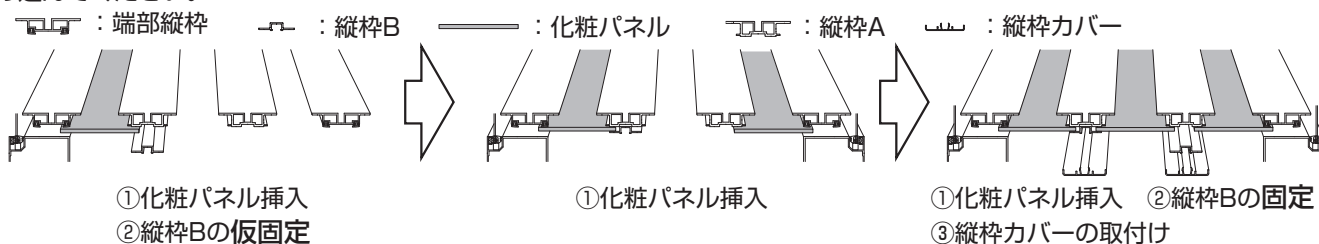


- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。



Pポイント

- 本手順が完了したら、「【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル」と同様の手順中間部の化粧パネルをはめ込んでください。



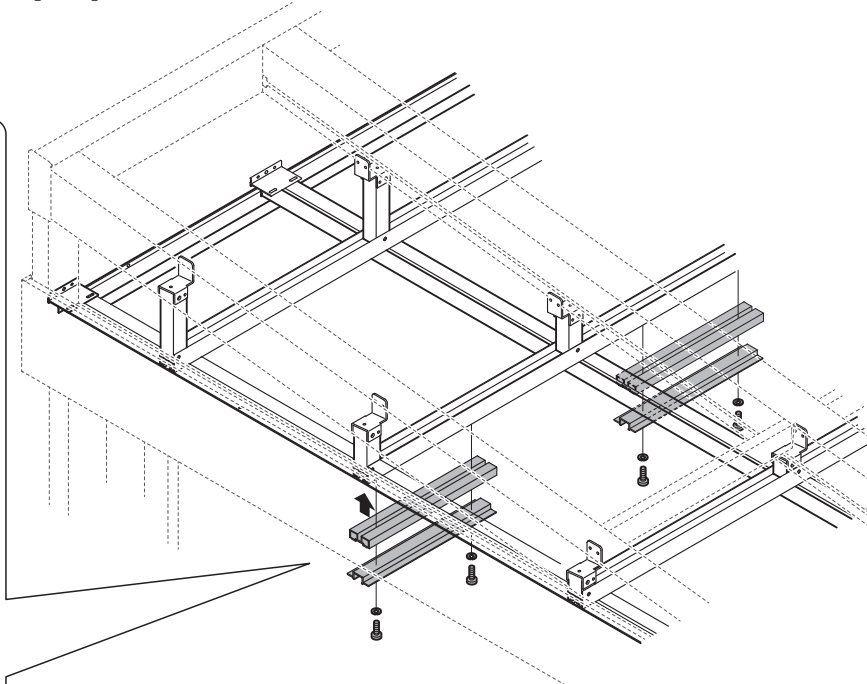
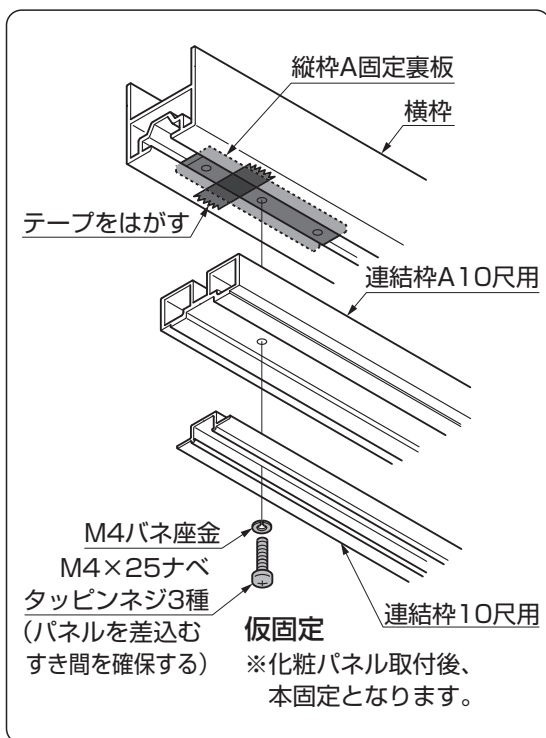
Pポイント

- 縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

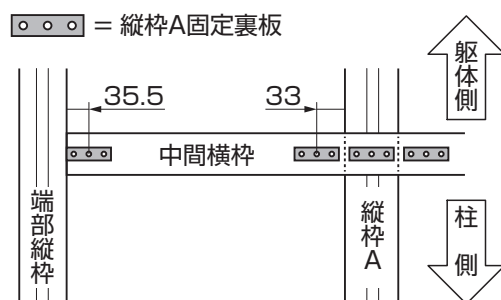
[3]…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

(1) 連結枠の取付け

- ① 縦枠A固定裏板を仮固定していたテープ等を全て外してください。
- ② 中間の横枠に連結枠A10尺用・連結枠10尺用を【ネジ】で仮固定してください。

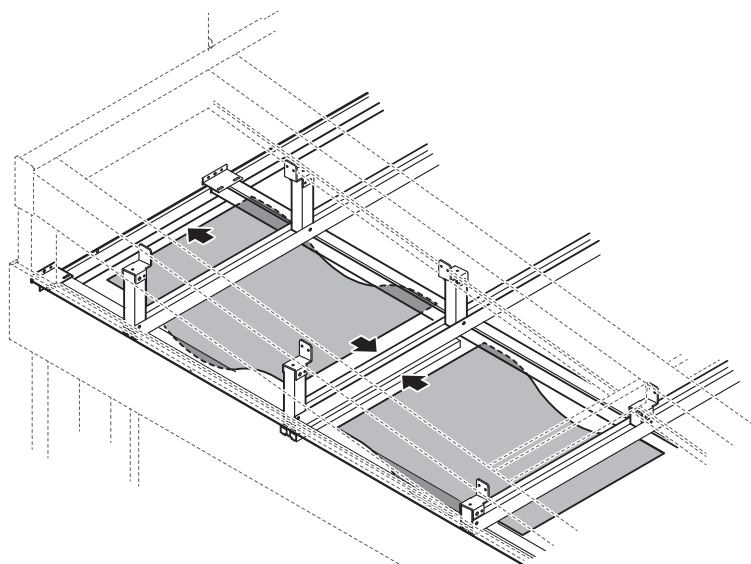
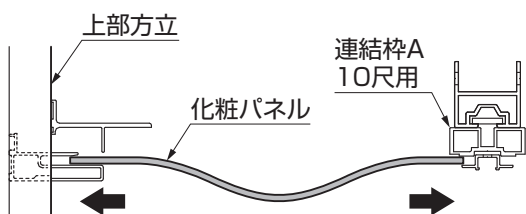


【10尺用横枠の縦枠A固定裏板の取付け位置】



(2) 化粧パネルの取付け

- ① 8尺と同様の方法で化粧パネルを差込んでください。



Pポイント

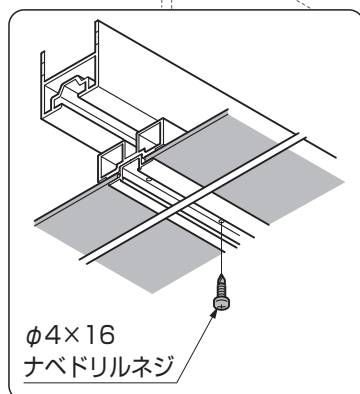
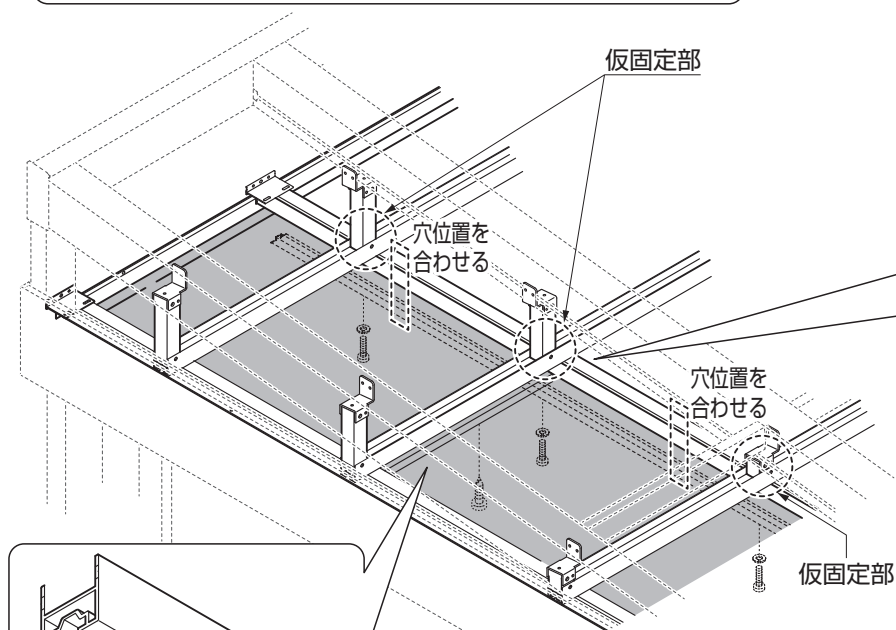
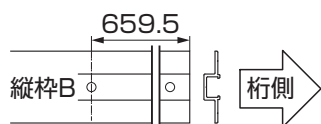
- 化粧パネルをたわませて前後枠と連結枠A10尺用・連結枠10尺用の間に挿入してください。

(2)化粧パネルの取付け(つづき)

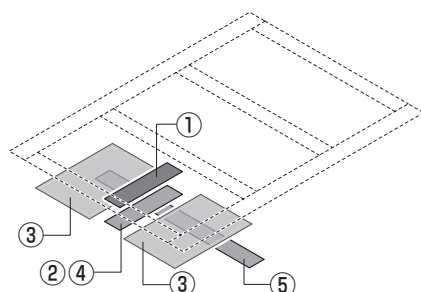
- ②8尺と同じ手順にて縦枠Bを取付けてください。
- ③連結枠A10尺用・連結枠10尺用を仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④連結枠A10尺用と連結枠10尺用とを【ネジ】にて固定してください。

Pポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

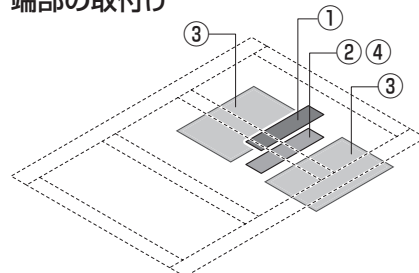


【パネルの取付け手順】 端部の取付け



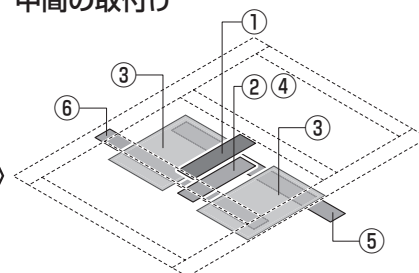
- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定
- ⑤ 縦枠Bの仮固定

端部の取付け



- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定

中間の取付け



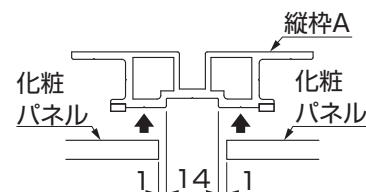
- ① 連結枠A10尺用の取付け
- ② 連結枠10尺用の仮固定
- ③ 化粧パネルの取付け
- ④ 連結枠10尺用の本固定
- ⑤ 縦枠Bの本固定
- ⑥ 縦枠Bの本締め

Pポイント

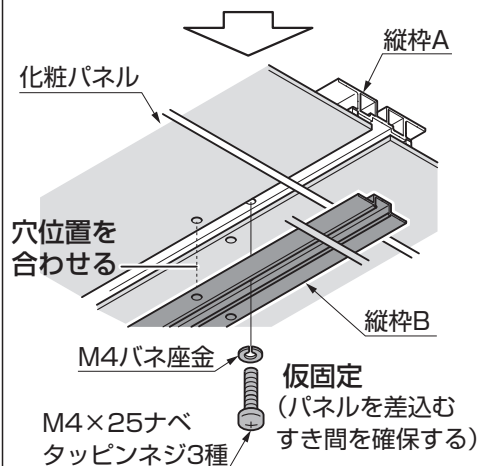
- 全ての化粧パネルの取付け方法は最下部の【パネルの取付け手順】を参照してください。

Pポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



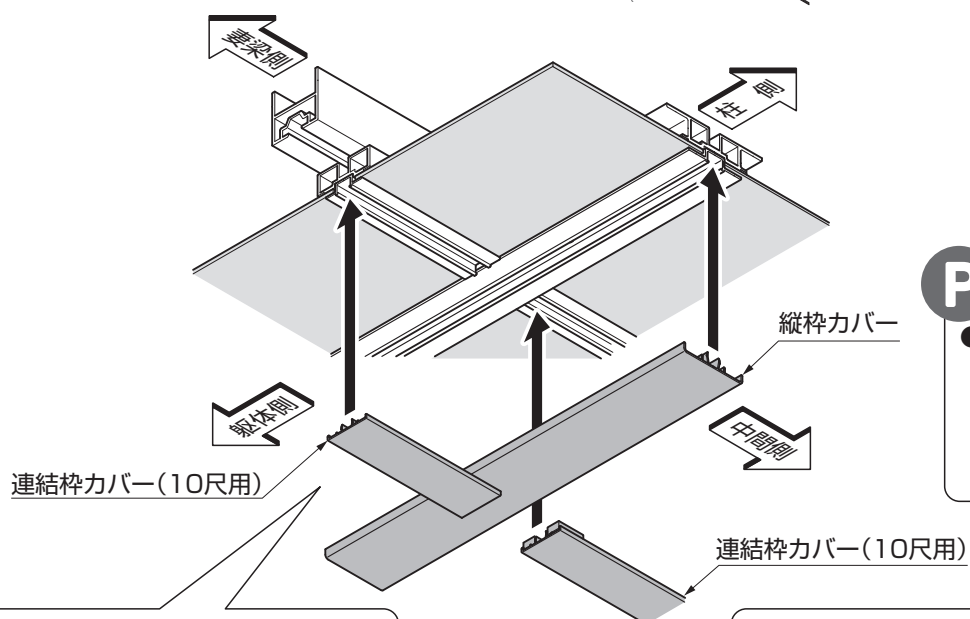
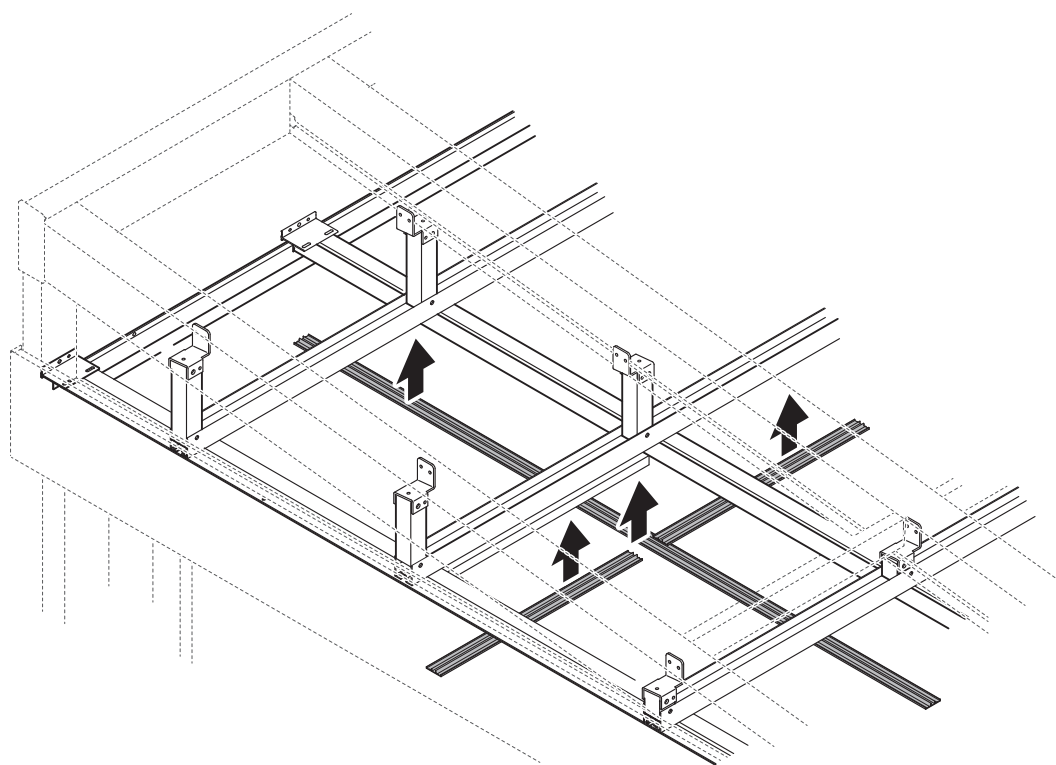
- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。



7-14-3 連結桝カバーの取付け(軒プラスRL部)

【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

- ①縦桝カバーをはめ込んでください。
- ②連結桝カバー(10尺用)にパッキンを貼付け後、はめ込んでください。



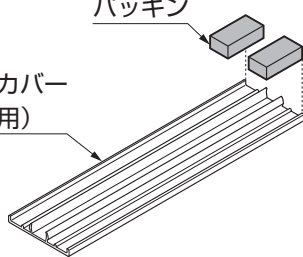
P ポイント

- 縦桝カバーが完全にはまった時は縦桝カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

【妻梁側】

パッキン

連結桝カバー
(10尺用)

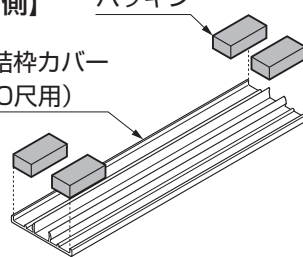


妻梁側

【中間側】

パッキン

連結桝カバー
(10尺用)



7-14-4 取付け(単体部 軒F側)

【5】…単体部 軒F側 端部化粧パネル

- ①化粧パネルを前後枠に挿入後、後枠にあててください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。
- ③化粧パネルを後枠に【ネジ】で取付けてください。

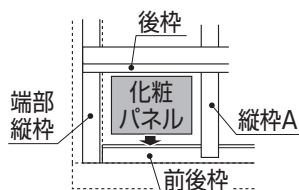
P ポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

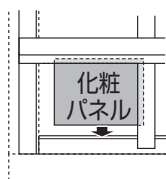


【化粧パネル取付け方法概略図】

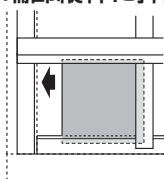
本表の部品名称



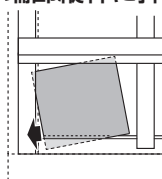
①前後枠に挿入



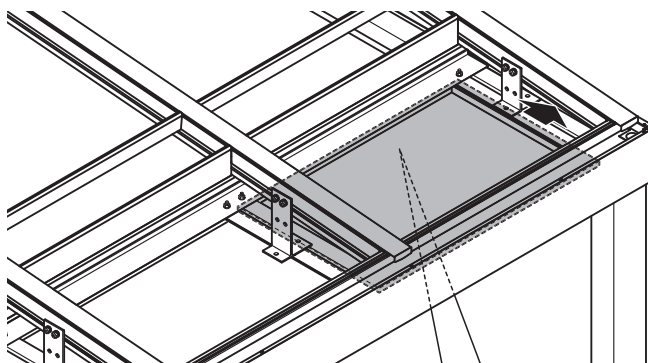
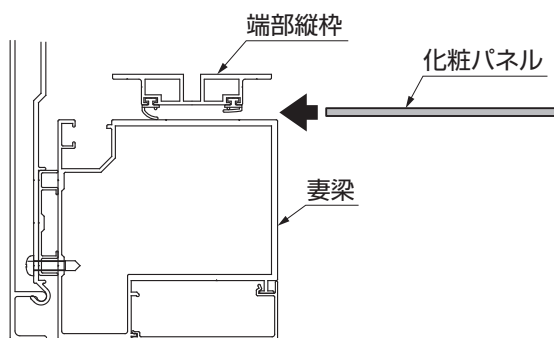
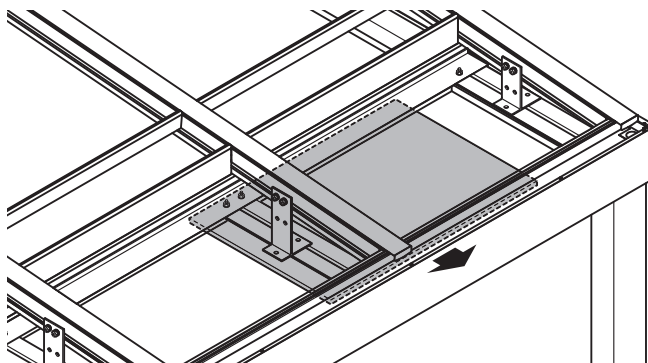
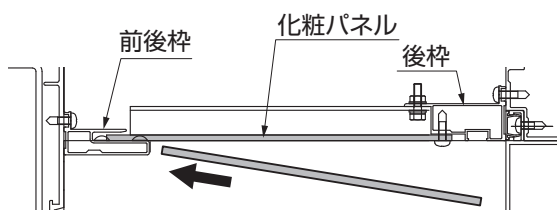
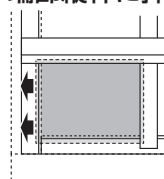
②軒材側を端部縦枠に挿入



③桁側を端部縦枠に挿入

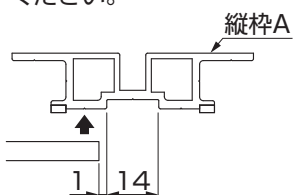


④全体を端部縦枠に挿入



P ポイント

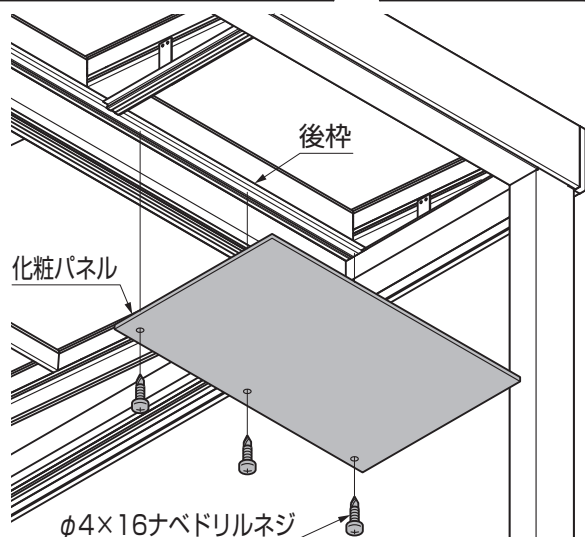
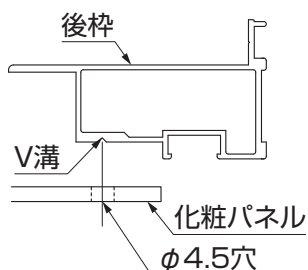
- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。

P ポイント

- 化粧パネル取付け前後位置は、後枠のV溝にあうように取付けてください。



【6】…単体部 軒F側 中間化粧パネル

- ①化粧パネルを前後枠に挿入後、後枠にあててください。
- ②化粧パネルを後枠に位置を合わせて【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。



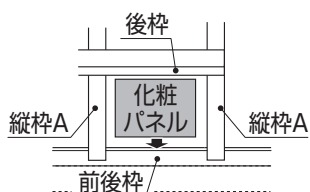
- 取付け方法は端部パネルと同様です。

Pポイント

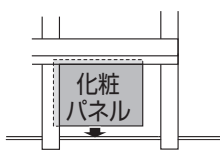
- 取付け方法は端部パネルと同様です。
詳細については「7-14-4 取付け(単体部 軒F側)」を参照してください。

【化粧パネル取付け方法概略図】

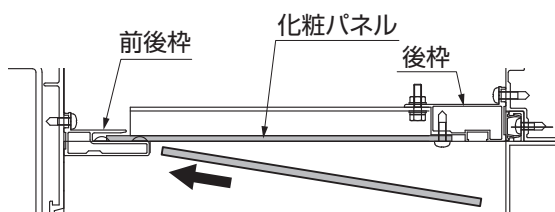
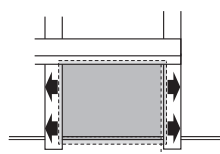
本表の部品名称



①前後枠に挿入

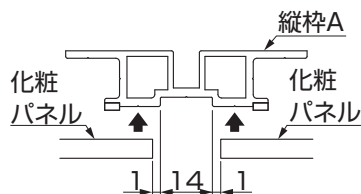


②全体の位置を合わせる

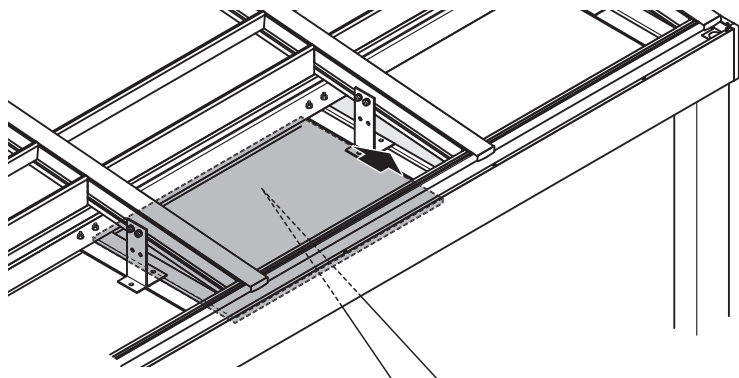
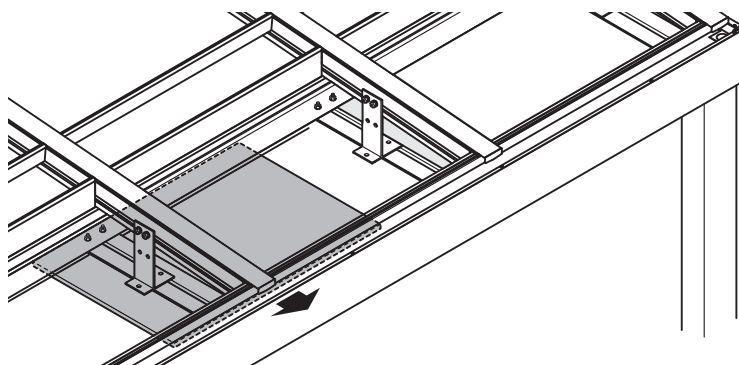


Pポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。



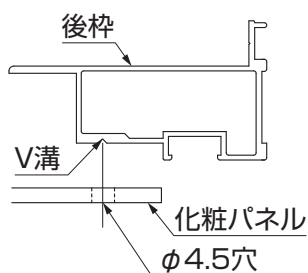
- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。



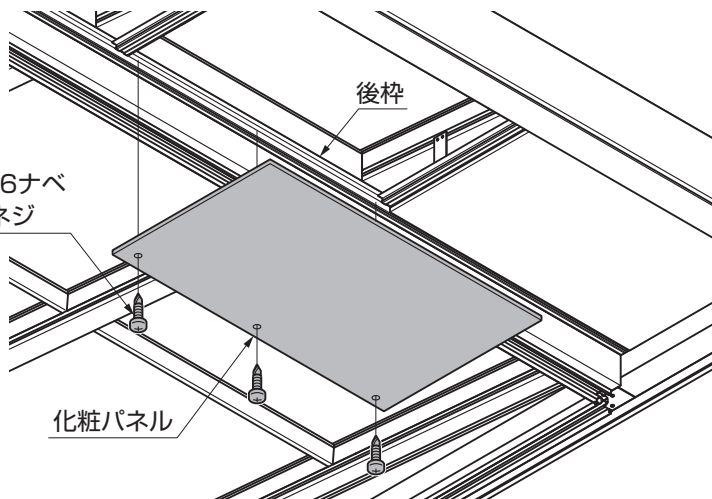
Pポイント

- 化粧パネルは仮固定としてください。

- 化粧パネル取付け前後位置は、後枠のV溝にあうように取付けてください。

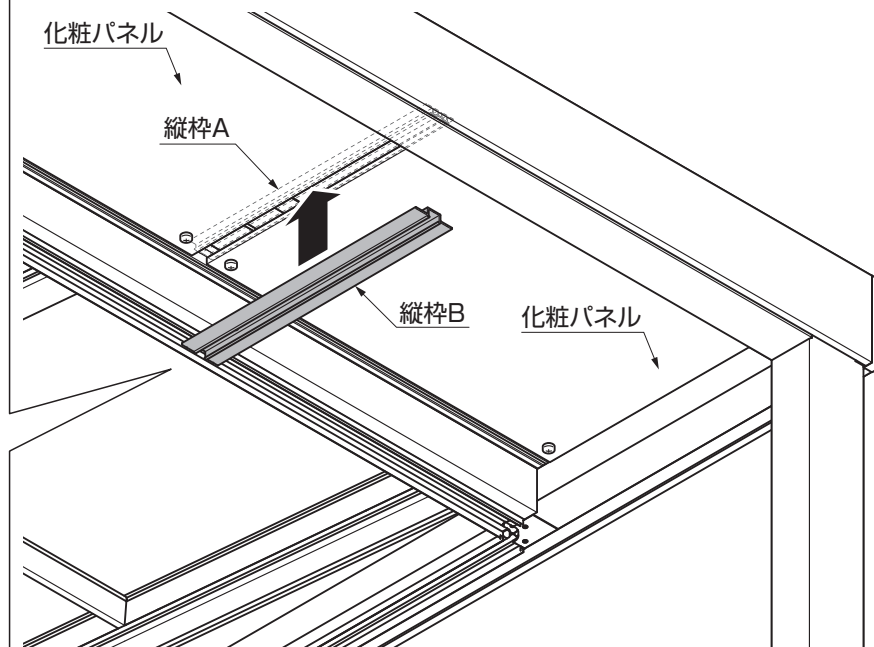
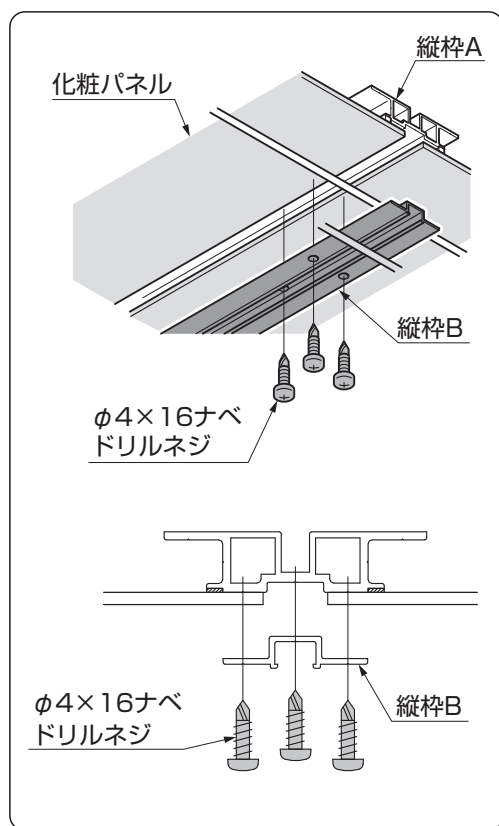


φ4×16ナベ
ドリルネジ
仮固定



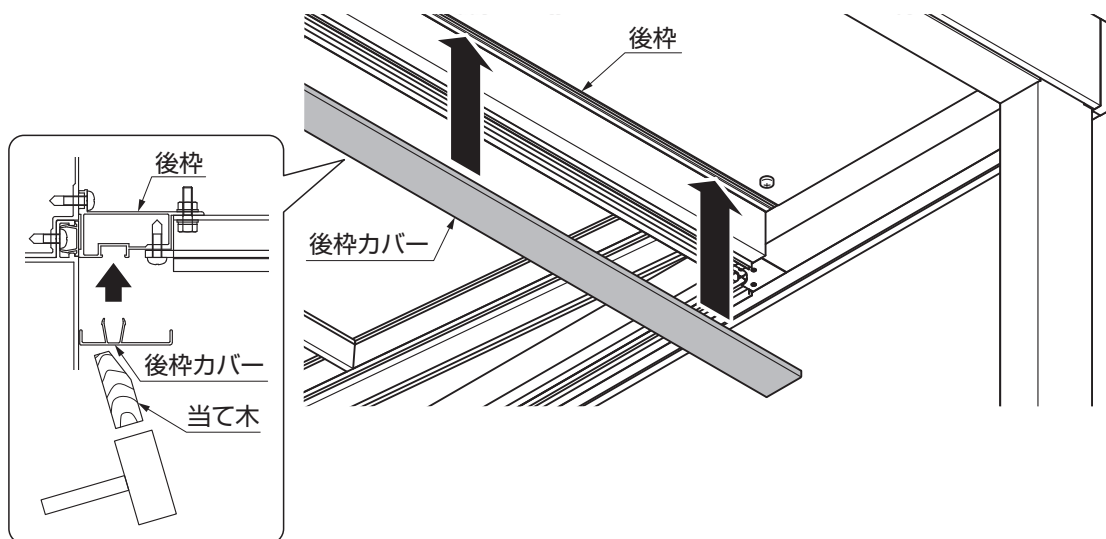
7-14-5 縦枠Bの取付け(単体部 軒F側)

①縦枠Bを縦枠Aに【ネジ】で固定してください。



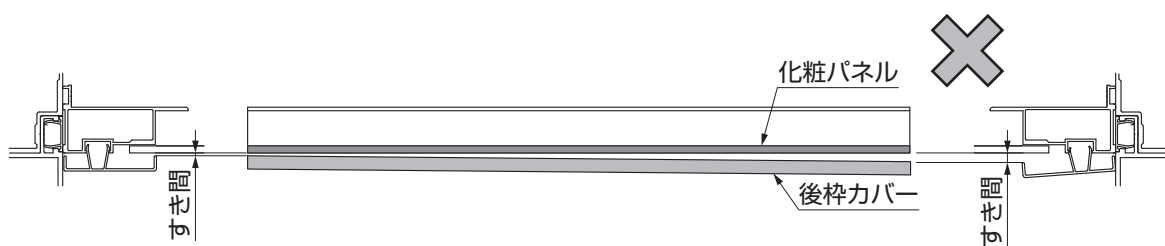
7-14-6 後枠カバーの取付け(単体部 軒F側)

①後枠カバーを後枠にはめ込んでください。



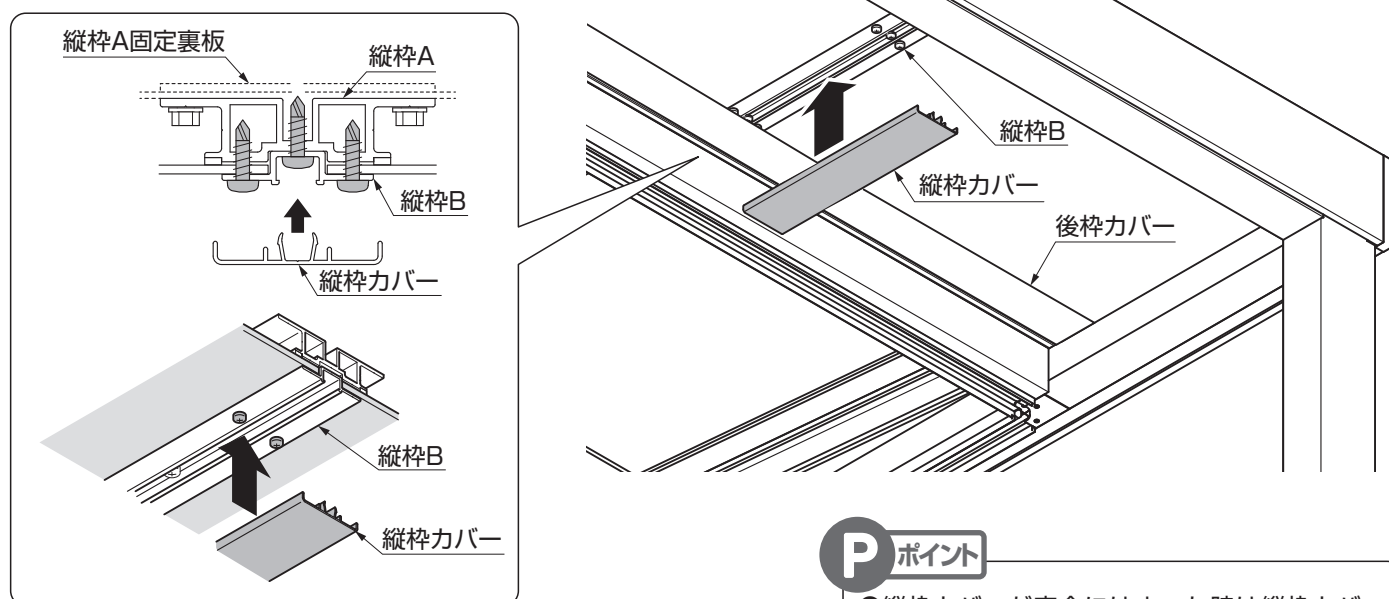
Pポイント

●化粧パネルと後枠カバーのすき間が左右、中間全てが均一になっている事を確認してください。



7-14-7 中間縦枠カバーの取付け(単体部 軒F側)

①中間縦枠カバーを縦枠Bにはめ込んでください



Pポイント

●縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

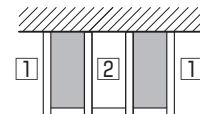
7-14-8 取付け(単体部 ルーム側)

【7】…単体部 ルーム側 端部化粧パネル

- ①化粧パネルを前後枠(桁側)に挿入後、たるませながら前後枠(躯体側)にはめ込んでください。
- ②化粧パネルを端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。

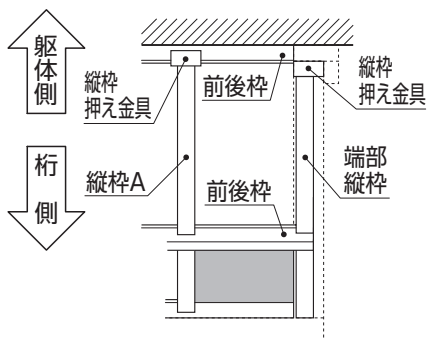
P ポイント

- 先に両端部の化粧パネルを取付けてください。

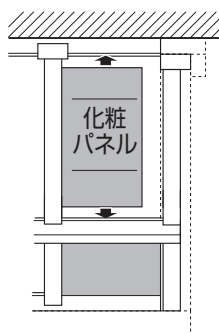


【化粧パネル取付け方法概略図】

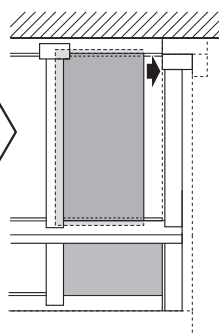
本表の部品名称



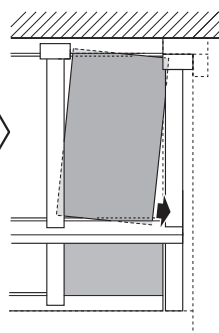
①前後枠に挿入



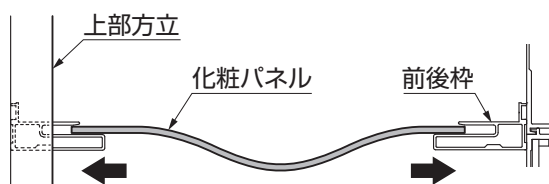
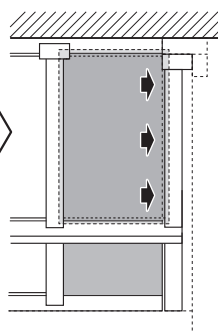
②躯体側を端部縦枠に挿入



③桁側を端部縦枠に挿入

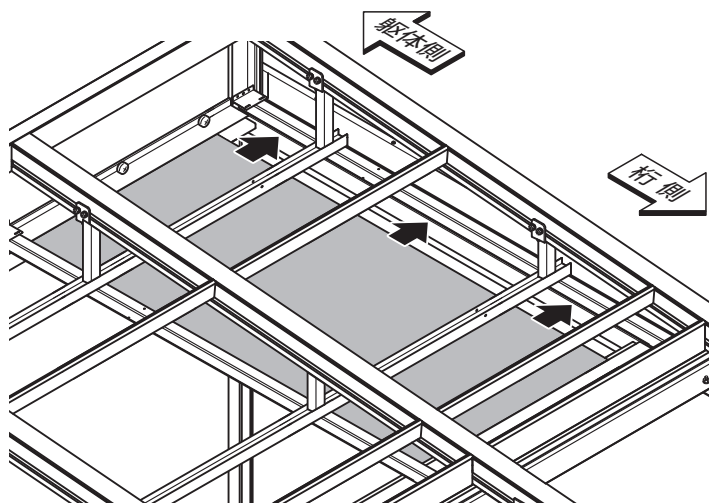
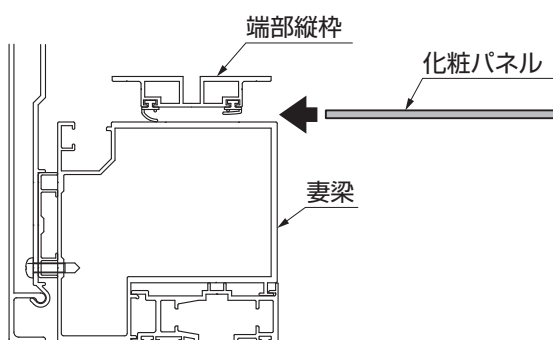
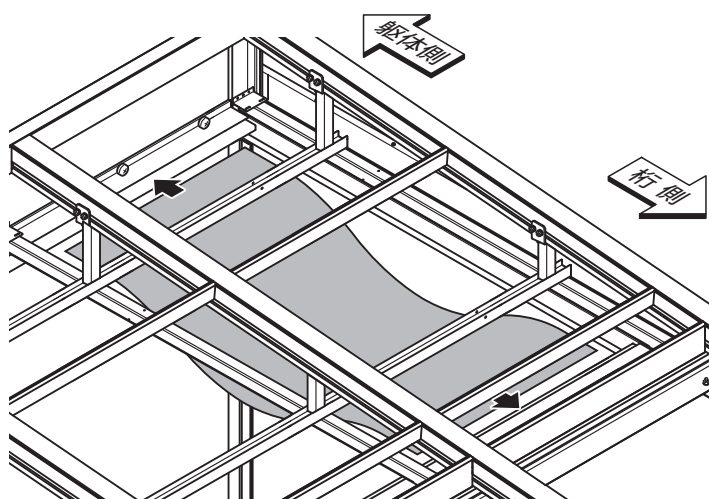


④全体を端部縦枠に挿入



P ポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。

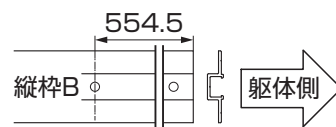


【8】…単体部 ルーム側 中間化粧パネル

- ①端部の化粧パネルの横、縦を合わせて、縦枠Aと縦枠Bを【ネジ】で縦枠A固定裏板に仮固定してください。（横枠と交差部）
- ②端部と同じ手順で中間部の化粧パネルを取付けてください。
- ③縦枠Bを仮固定していた【ネジ】を本固定してください。
- ④縦枠Bにありている残りの穴をつかい縦枠Aに縦枠Bを【ネジ】で固定してください。
- ⑤縦枠カバーをはめ込んでください。

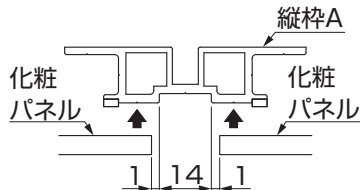
Pポイント

- 縦枠Bには向きがあります。

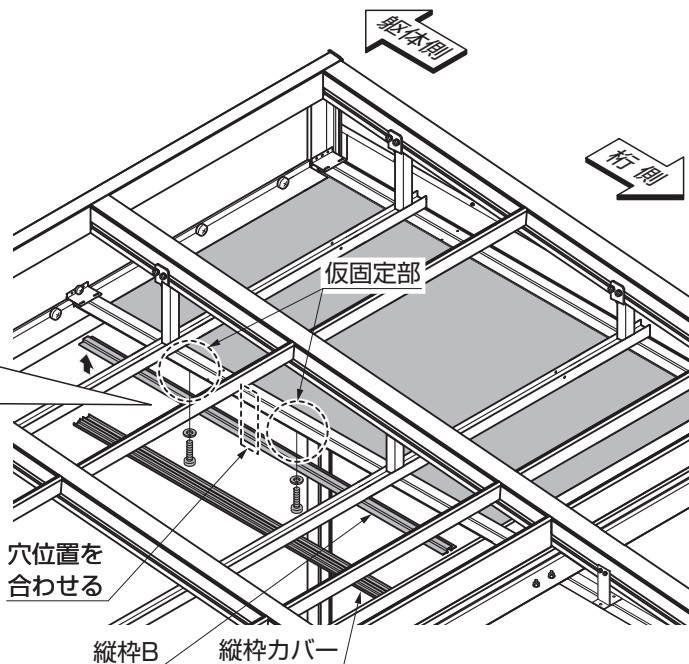
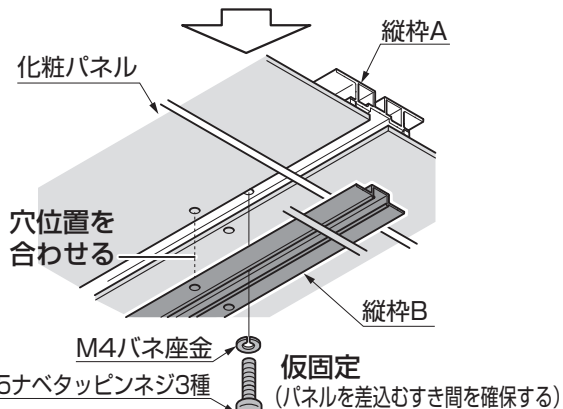


Pポイント

- 間口方向化粧パネルの端を、縦枠Aの中央の溝に合わせてください。

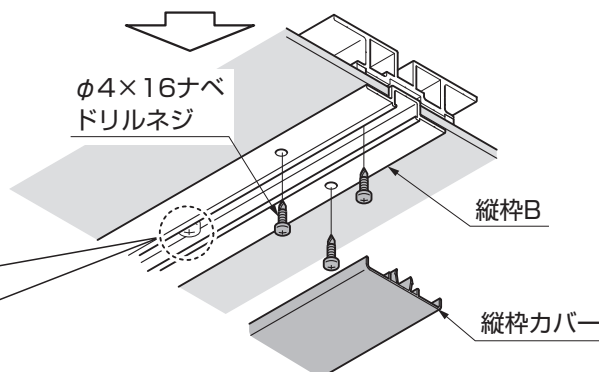
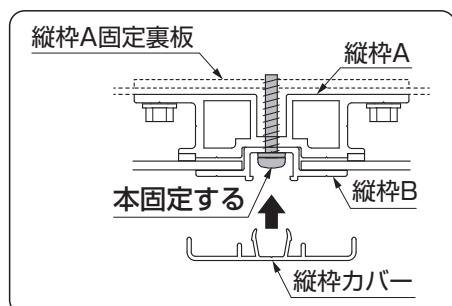
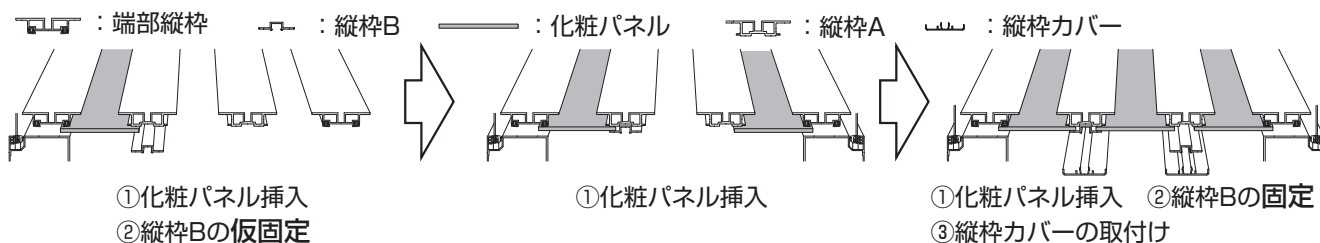


- 14mmの溝部分にパネルがかからないようにしてください。縦枠Bの取付けが出来なくなる可能性があります。
- 出幅方向はあらかじめ化粧パネルに加工した穴と縦枠Bとの穴が合うように化粧パネルの出幅方向を合わせてください。



Pポイント

- 本手順が完了したら、「7-14-8 取付け(単体部 ルーム側) 化粧パネルの取付け(端部)」と同様の手順中間部の化粧パネルをはめ込んでください。



Pポイント

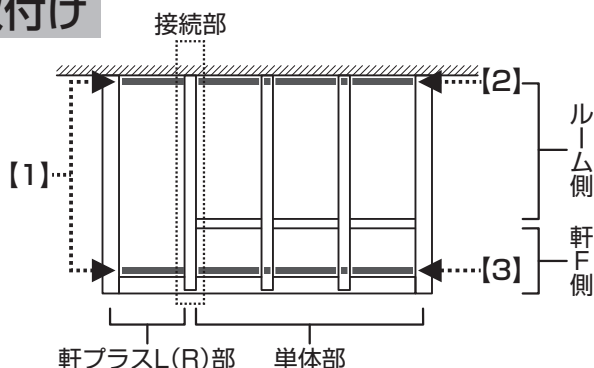
- 縦枠カバーが完全にはまった時は縦枠カバーが前後にスライドすることが可能になります。必ず完全にはまったことを確認してください。

8 軒プラスFRL部0.5間を施工する場合

※前後枠の取付け前の工程は「7 軒プラスFRLを施工する場合」を参照してください。
 ※本体の軒材を取付ける前に本書を参照してください。軒材が本体に取付いている場合は軒プラスFRL部0.5間の内天井は取付けできません。

8-1 前後枠の取付け

8-1-1 取付け



Pポイント

●柱側の納まり図については、「[3]…接続部(軒F側)」を参照してください。

- [1]…軒プラスL(R)部
 [2]…接続部(ルーム側)
 [3]…接続部(軒F側)

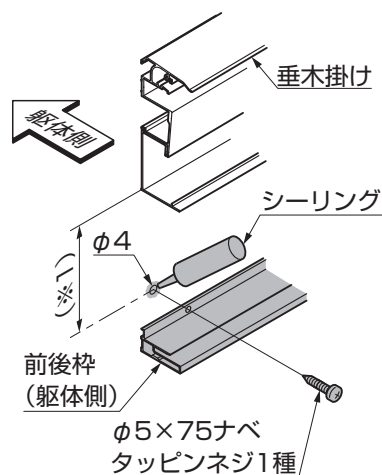
【1】…軒プラスL(R)部

- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ③ 前後枠(桁側)を強度桁に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

●指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

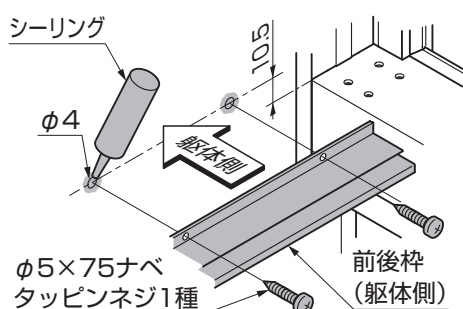
【垂木掛け下端からの寸法】



【※1】

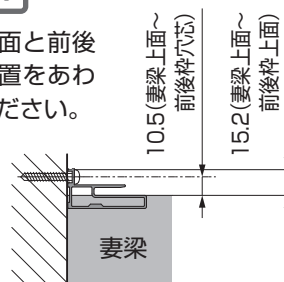
	標準桁	大型桁
8尺(ルーム6尺)	212.5	257.5
10尺(ルーム8尺)	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



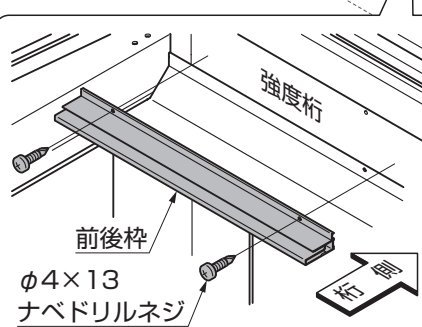
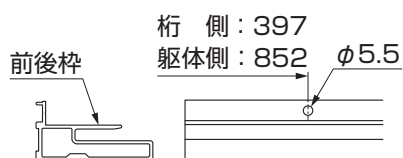
Pポイント

●妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



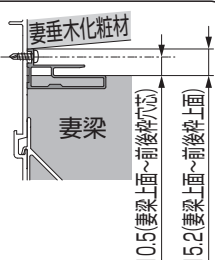
Pポイント

●前後枠は躯体側、桁側があります。端部からφ5.5までの寸法値で区別してください。



Pポイント

●妻梁上面と前後枠の位置をあわせてください。



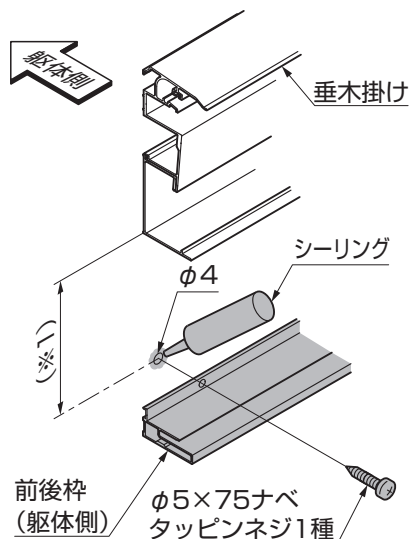
【2】…接続部(ルーム側)

- ① 躯体にφ4の穴をあけてシーリングを充填してください。
- ② 前後枠(躯体側)を躯体に【ネジ】で取付けてください。

Pポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

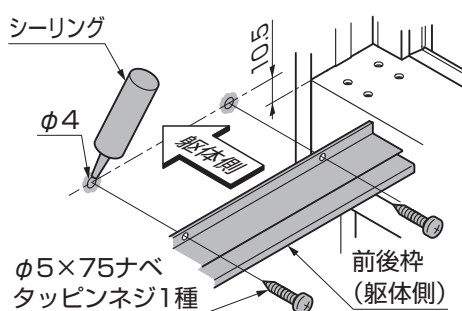
【垂木掛け下端からの寸法】



【※1】

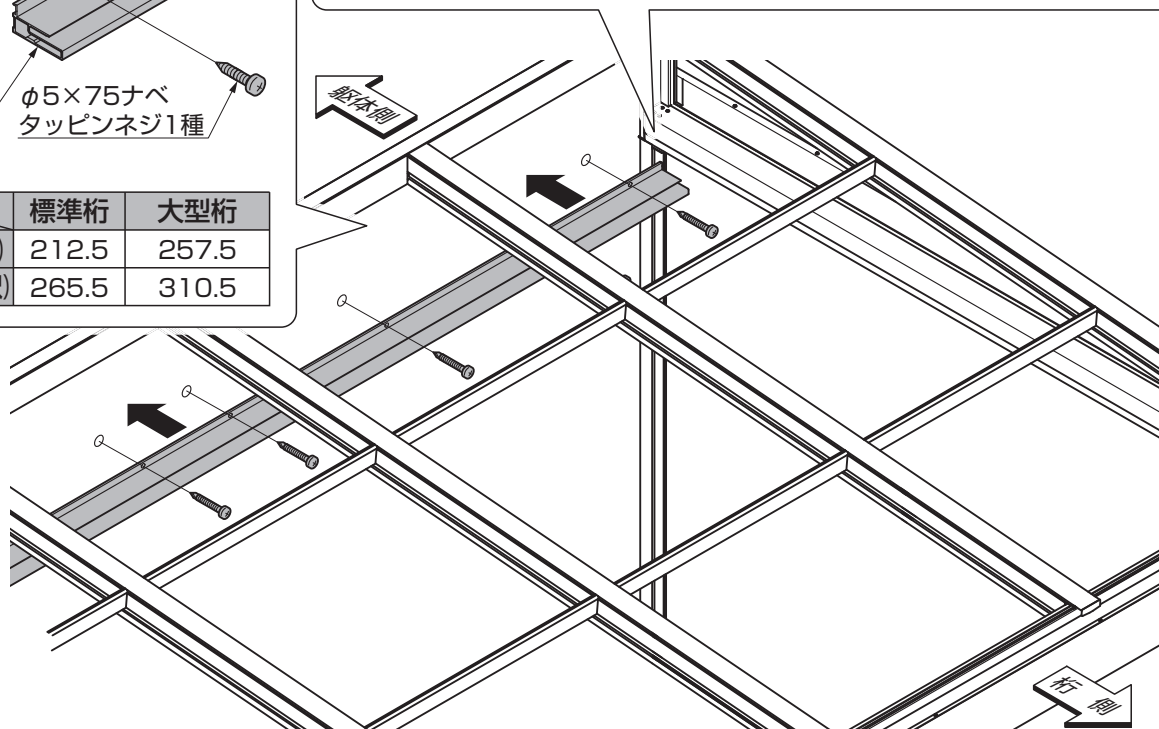
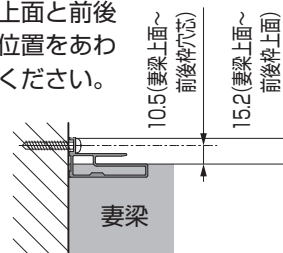
	標準桁	大型桁
8尺(ルーム6尺)	212.5	257.5
10尺(ルーム8尺)	265.5	310.5

【妻梁上端からの寸法】



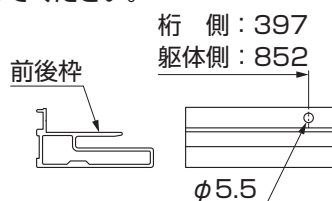
Pポイント

- 妻梁上面と前後
枠の位置をあわ
せてください。



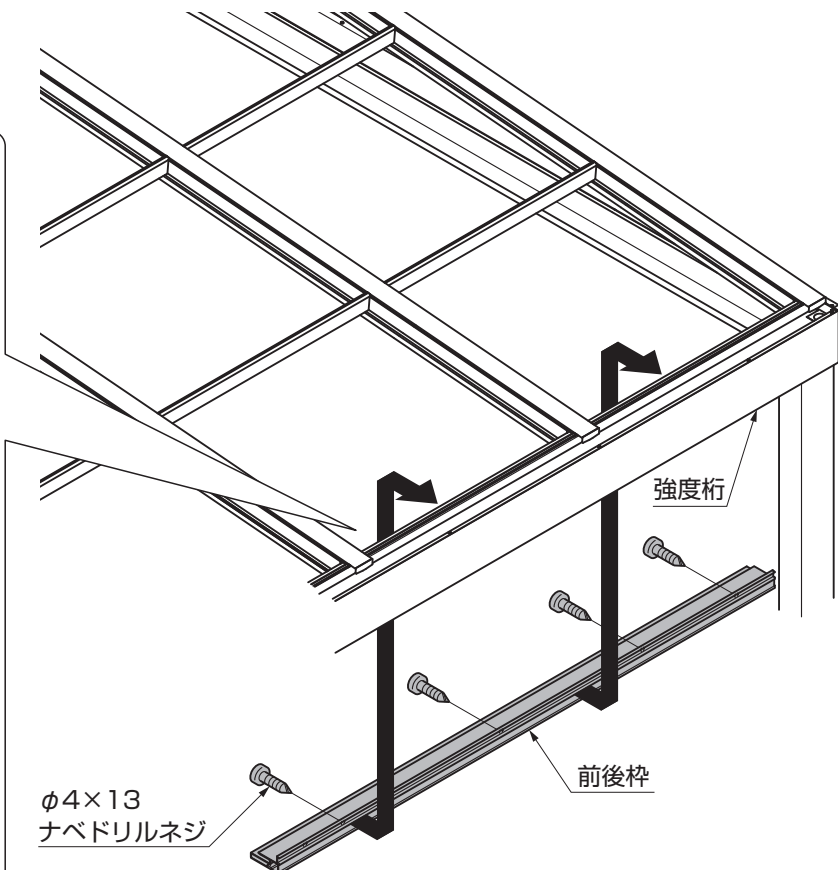
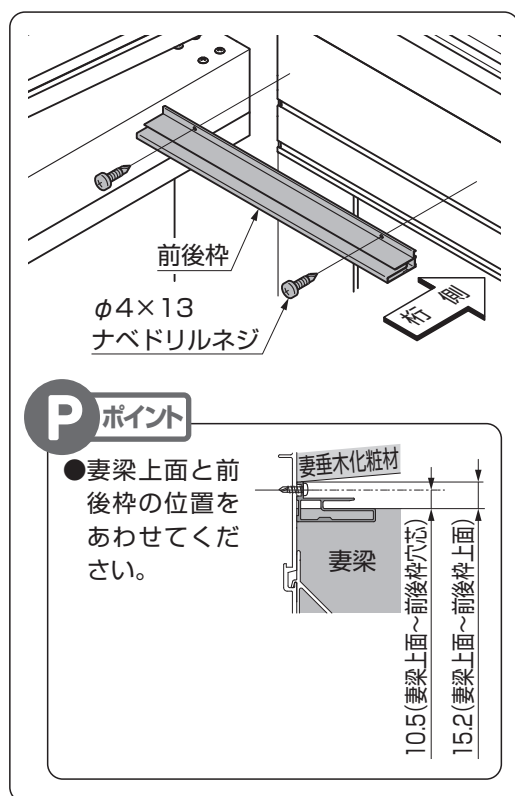
Pポイント

- 前後枠は躯体側、桁側があります。
端部からφ5.5までの寸法値で区別
してください。

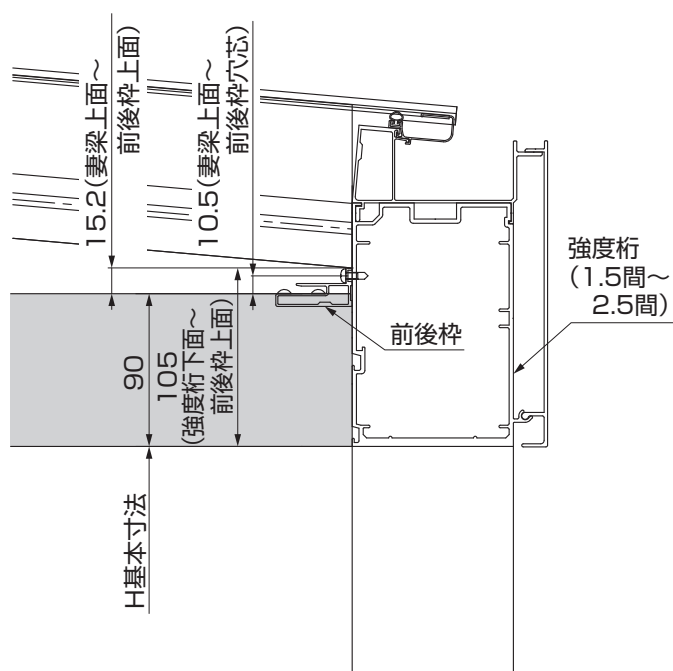


【3】…接続部(軒F側)

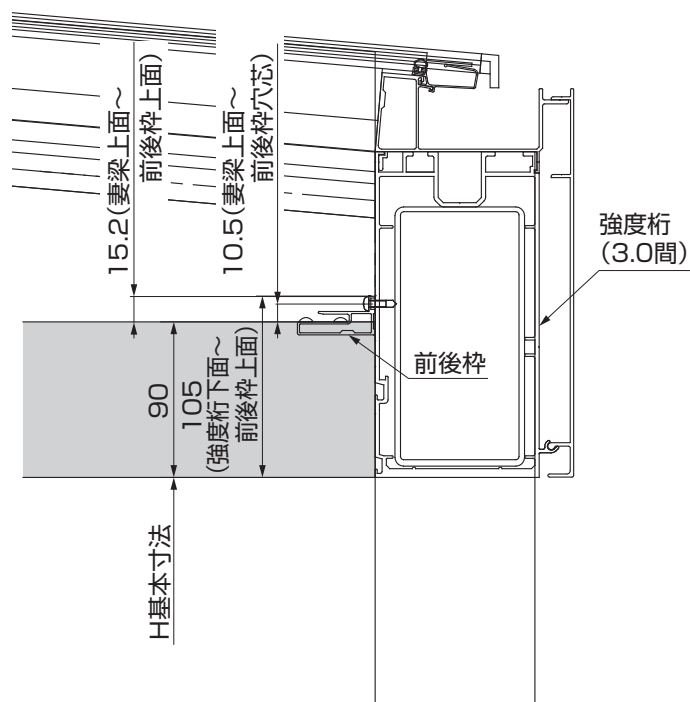
①前後杵の位置をあわせて強度桁に【ネジ】で取付けてください。



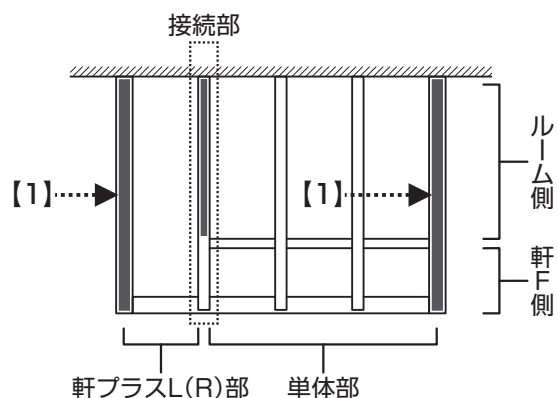
【強度桁(1.5間～2.5間)の場合】



【強度桁(3.0間)の場合】



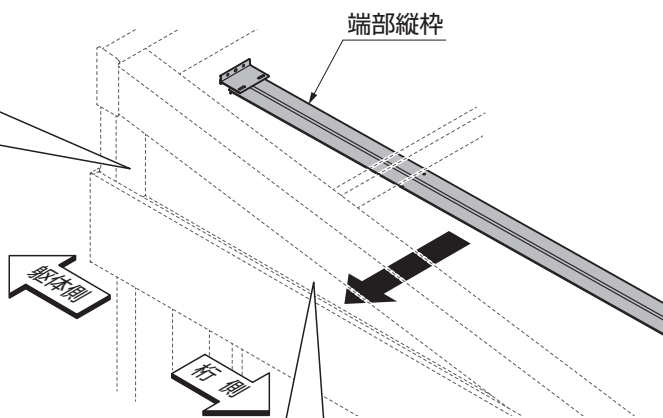
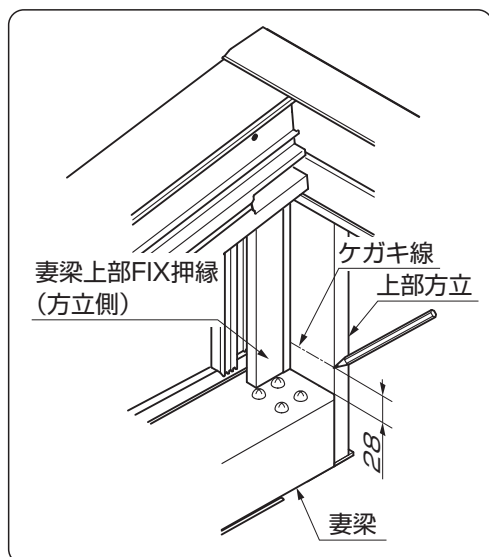
8-2 端部縦枠の仮置き



【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部

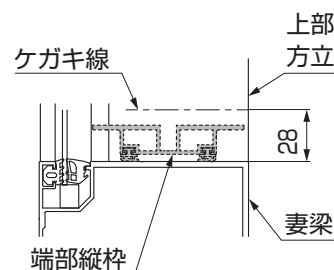
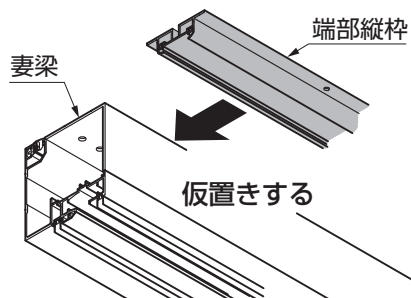
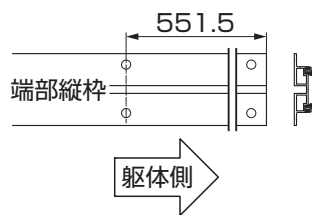
【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部

- ①上部方立を妻梁上端から28mmの位置でケガいてください。
- ②端部縦枠を妻梁の上に仮置きしてください。



Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。

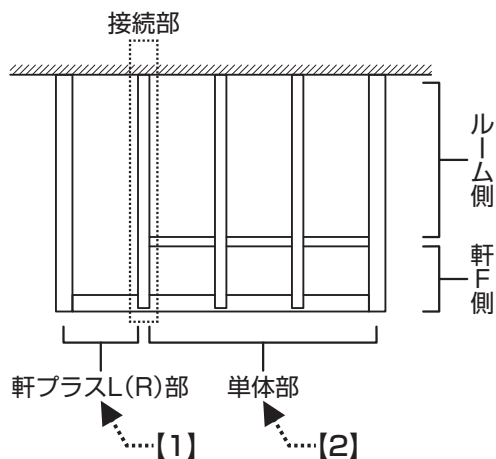


8-3 吊束-垂木固定金具の取付け

8-3-1 取付け位置の確認

①吊束-垂木固定金具の取付け位置を確認してください。

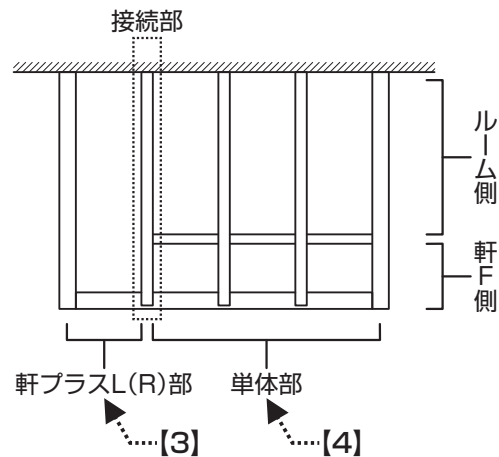
【8尺(ルーム6尺)の場合】



【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部

【2】…8尺(ルーム6尺) 単体部の垂木

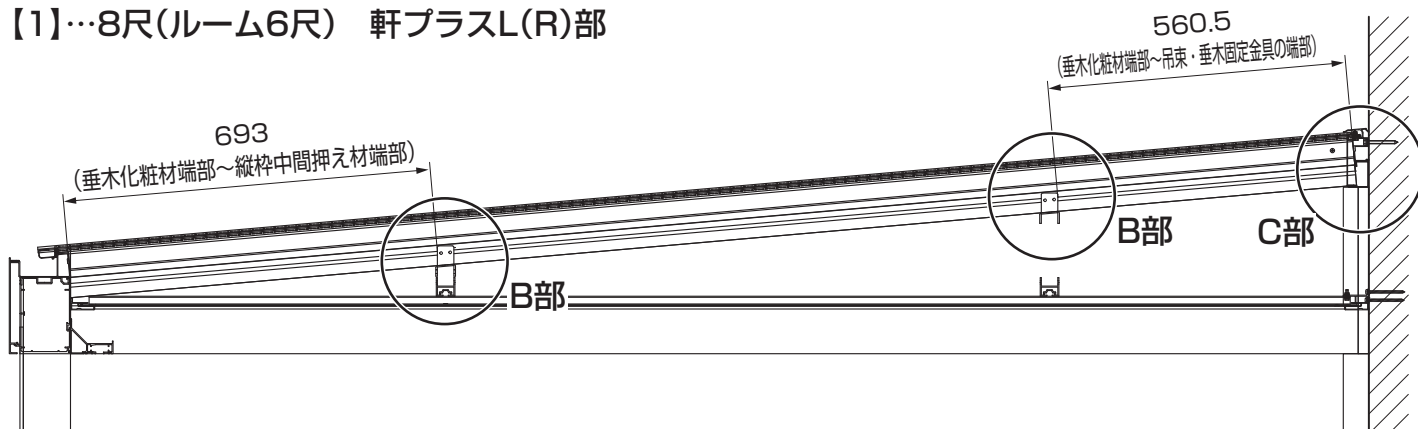
【10尺(ルーム8尺)の場合】



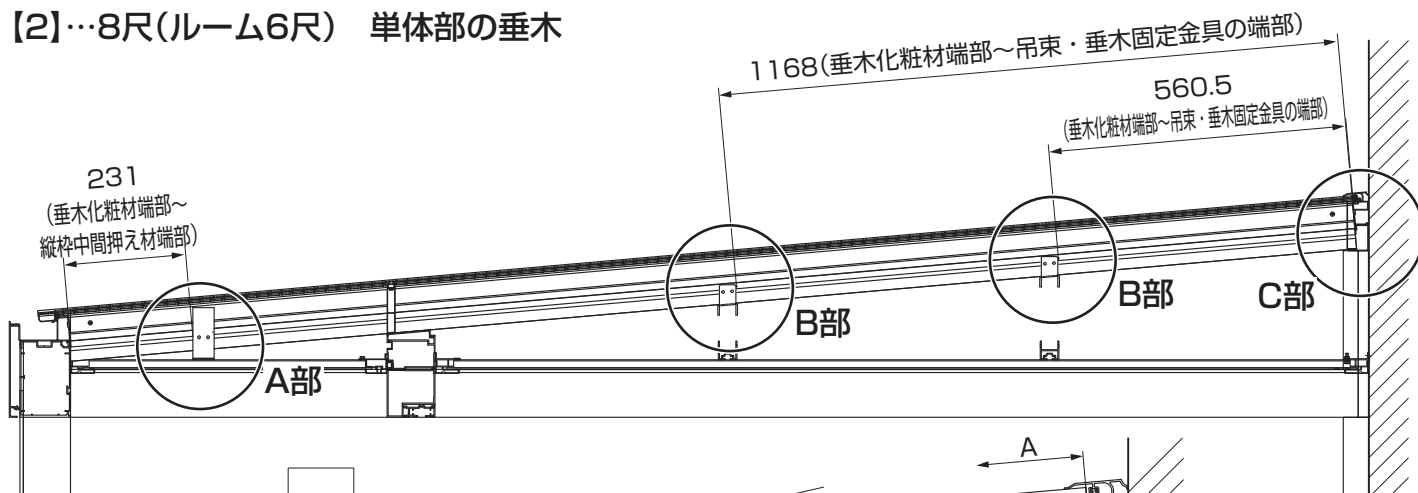
【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部

【4】…10尺(ルーム8尺) 単体部の垂木

【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部



【2】…8尺(ルーム6尺) 単体部の垂木

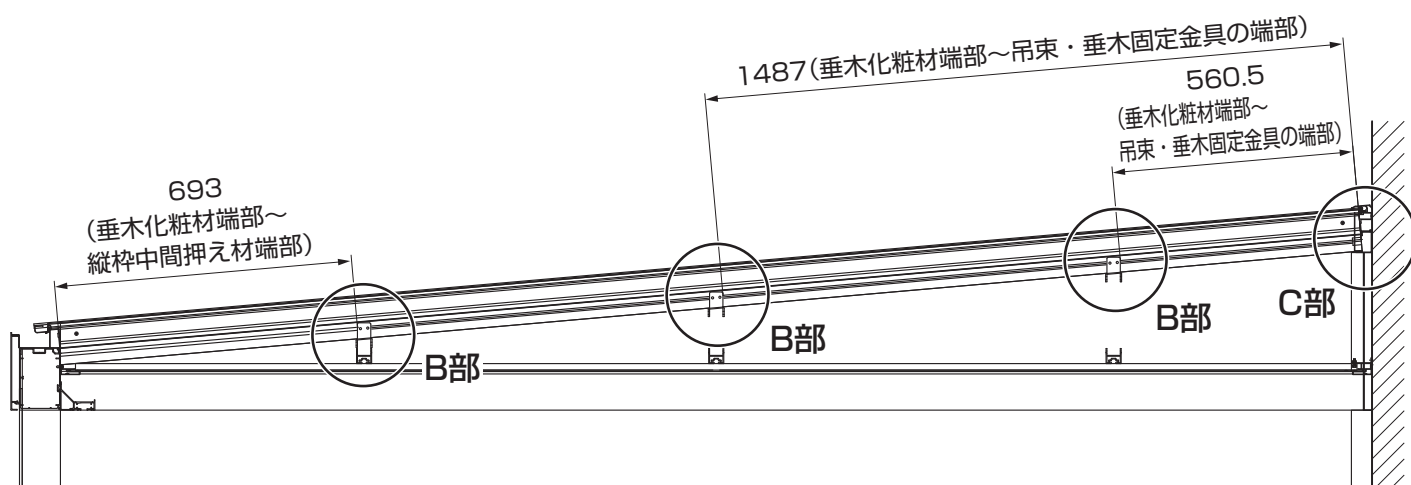


【A部詳細図】

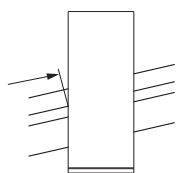
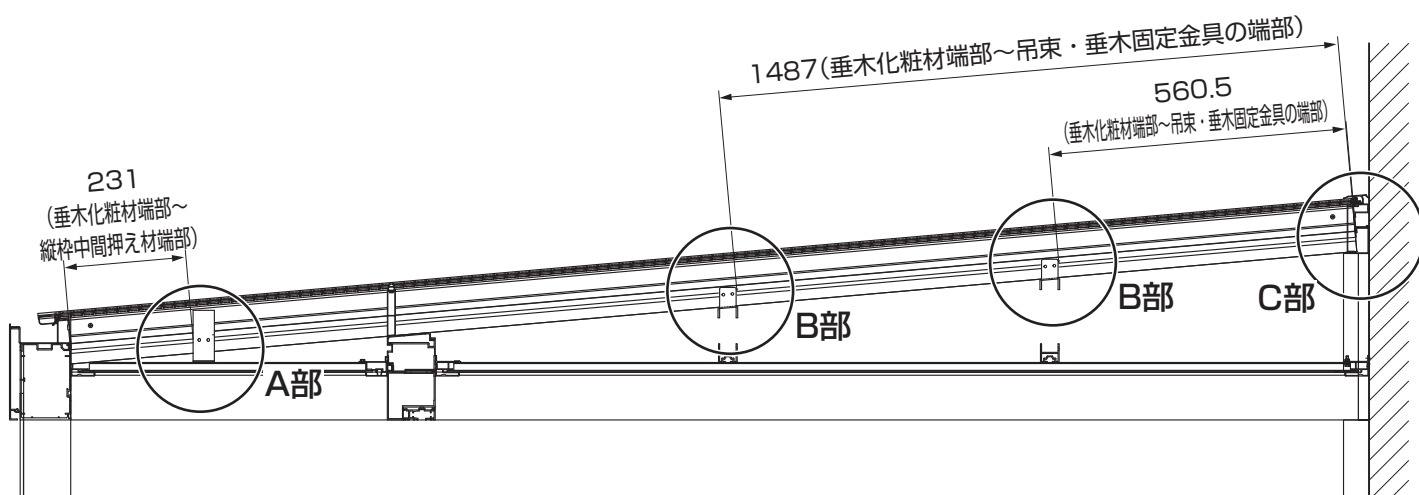
【B部詳細図】

【C部詳細図】

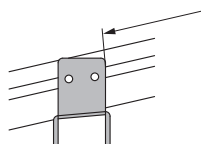
【3】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部



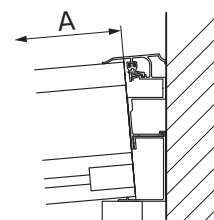
【4】…10尺(ルーム8尺) 単体部の垂木



【A部詳細図】



【B部詳細図】



【C部詳細図】

8-3-2 取付け向きの確認

①吊束-垂木固定金具裏板の取付け向きを確認してください。

Pポイント

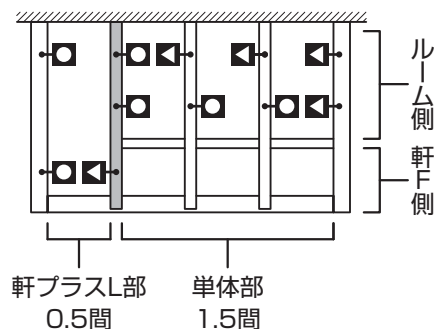
- 下図は軒プラスLを示します。
軒プラスRの場合は軒プラス部が左右対称になります。

8尺(ルーム6尺)

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木 固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。
吊束-垂木 固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。
接続部		—

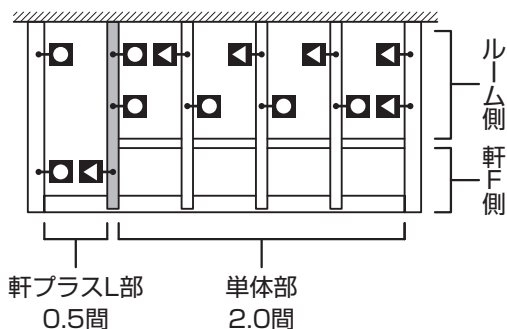
2.0間

□:6個
◻:5個



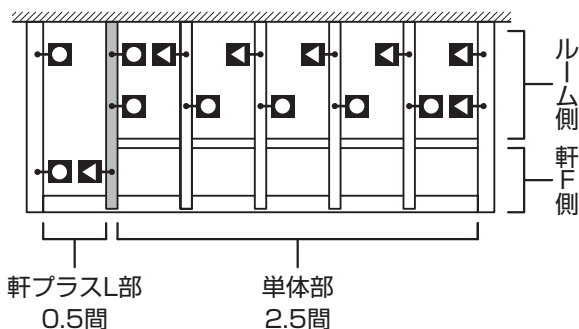
2.5間

□:7個
◻:6個



3.0間

□:8個
◻:7個

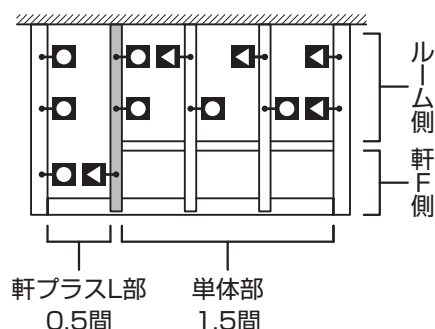


10尺(ルーム8尺)

名称	略図	図中の記号
吊束-垂木 固定金具(L)		 ●:取付ける向きを示します。
吊束-垂木 固定金具(R)		 ●:取付ける向きを示します。
接続部		—

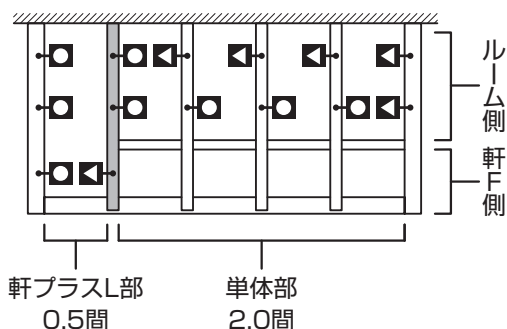
2.0間

□:7個
◻:5個



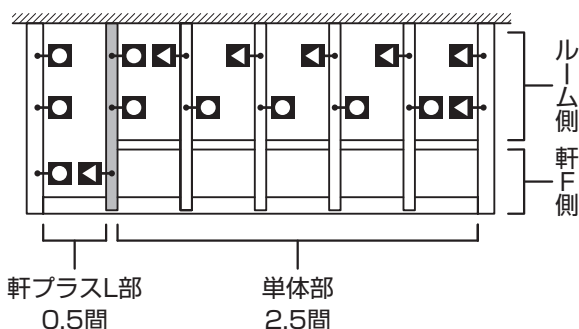
3.0間

□:8個
◻:6個



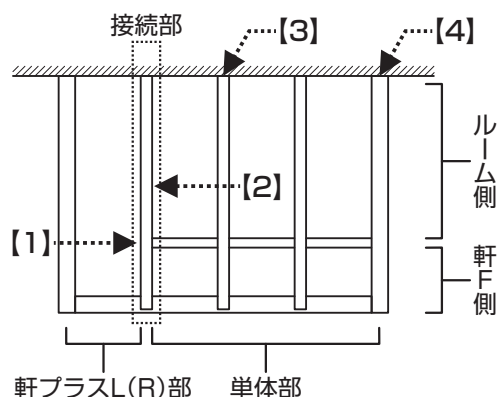
3.0間

□:9個
◻:7個



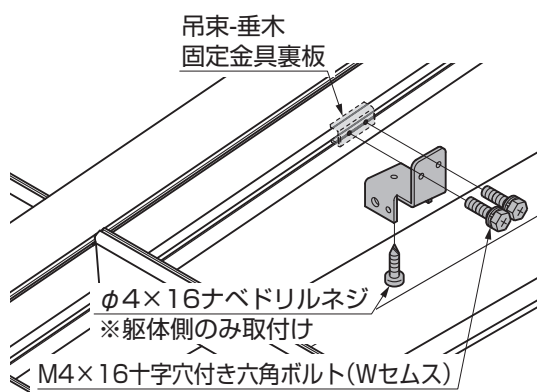
8-3-3 吊束-垂木固定金具の取付け

①吊束-垂木固定金具(L・R)を妻垂木化粧材に挿入した吊束-垂木固定金具裏板に**押し上げながら**【ボルト】で固定してください。

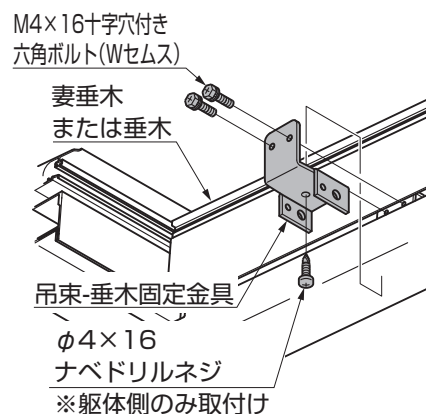


- 【1】…軒F側の接続部、軒プラスL(R)側
- 【2】…軒F側の接続部、単体側
- 【3】…垂木
- 【4】…妻垂木

【2】…軒F側の接続部、単体側

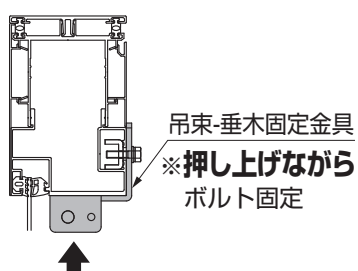


【3】…垂木 【4】…妻垂木

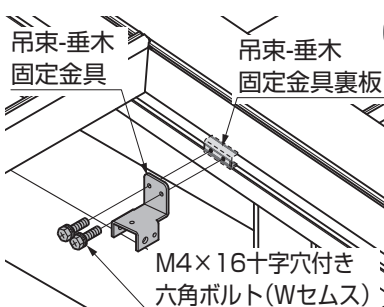


Pポイント

●吊束-垂木固定金具は**押し上げながら**取付けてください。

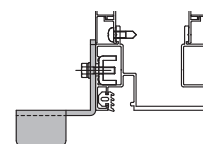


【1】…軒F側の接続部、軒プラスL(R)側



Pポイント

●「軒F側の接続部、軒プラスL(R)側」の吊束-垂木固定金具の取付ける向きは通常部とは異なります。

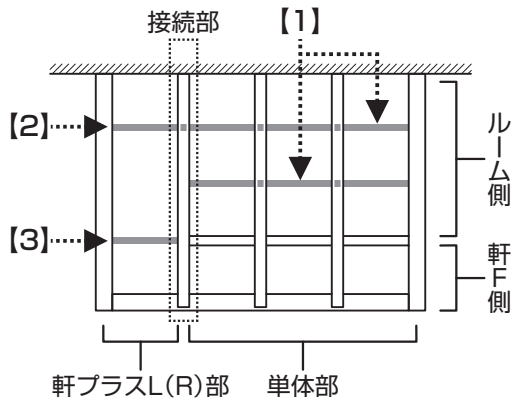


8-4 横枠の取付け

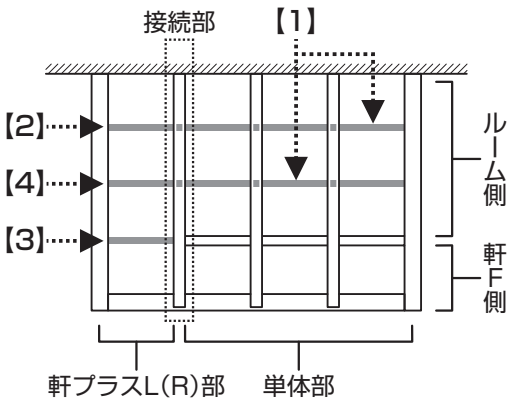
8-4-1 横枠の準備

- ①横枠両端部から65mmの位置をケガいてください。
- ②横枠にパッキンを貼付けてください。
- ③縦枠A固定裏板を横枠に差込んで端部の裏板をテープで仮止めしてください

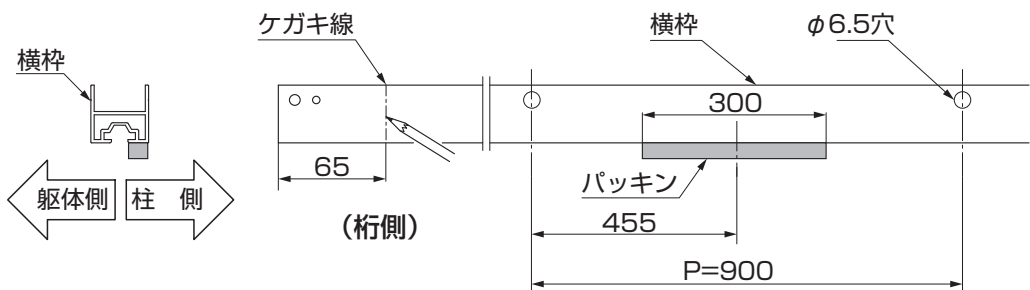
【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】

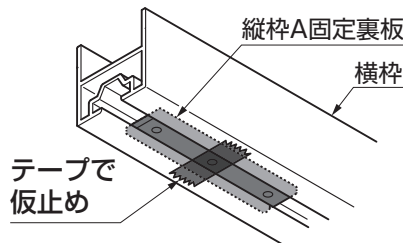
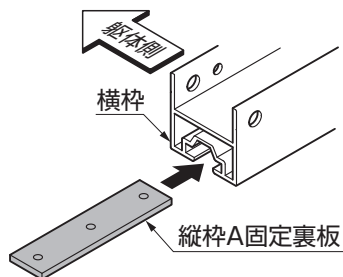


- 【1】…単体部の「横枠」
- 【2】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(8尺(ルーム6尺))
- 【3】…単体部と連結しない軒プラスL(R)部の「横枠」
- 【4】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(10尺(ルーム8尺))



Pポイント

- φ6.5の穴ピッチの中央にパッキンを貼り付けてください。パッキンは音鳴り防止用です。



【1】…単体部の「横枠」

裏板挿入枚数			
単体部の間口	1.5間	2.0間	2.5間
裏板挿入枚数	4枚	5枚	6枚

【2】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(8尺(ルーム6尺))

裏板挿入枚数	
軒プラスRL部の間口	0.5間
裏板挿入枚数	1枚

【3】…単体部と連結しない軒プラスL(R)部の「横枠」

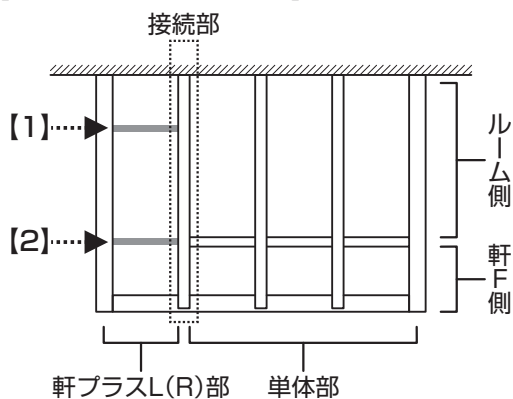
裏板挿入枚数	
軒プラスRL部の間口	0.5間
裏板挿入枚数	2枚

【4】…単体部と連結する軒プラスL(R)部の「横枠」(10尺(ルーム8尺))

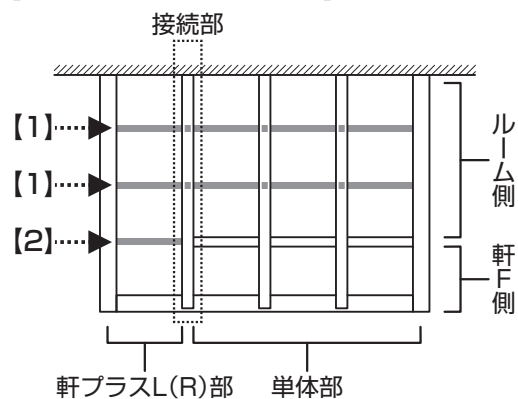
裏板挿入枚数	
軒プラスRL部の間口	0.5間
裏板挿入枚数	3枚

8-4-2 横枠の取付け

【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】

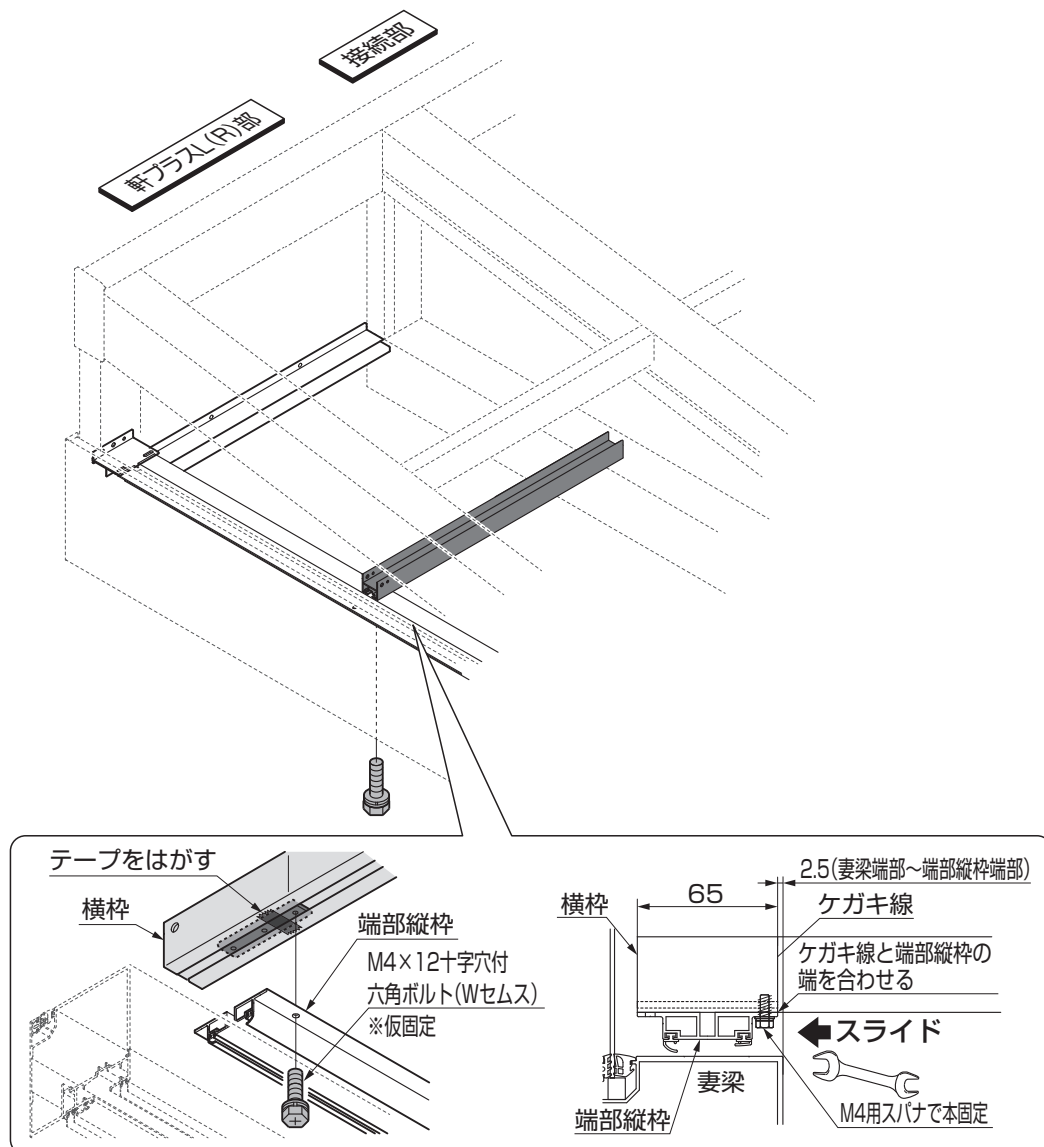


【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」

【2】…軒プラスL(R)部のみで使用する「横枠」

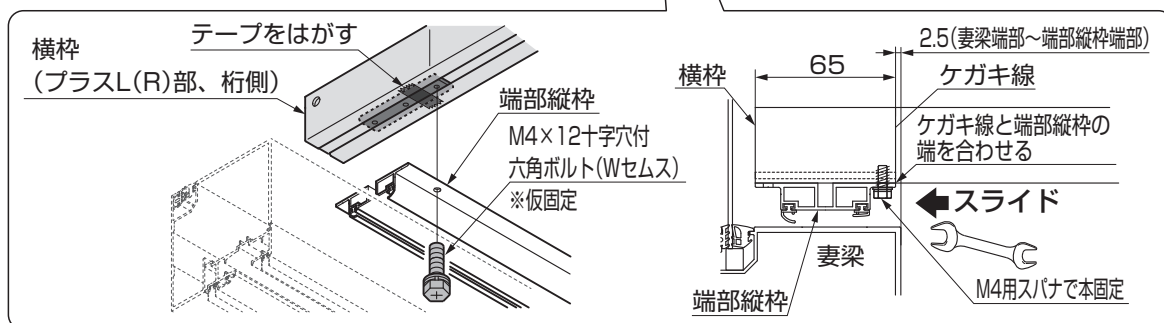
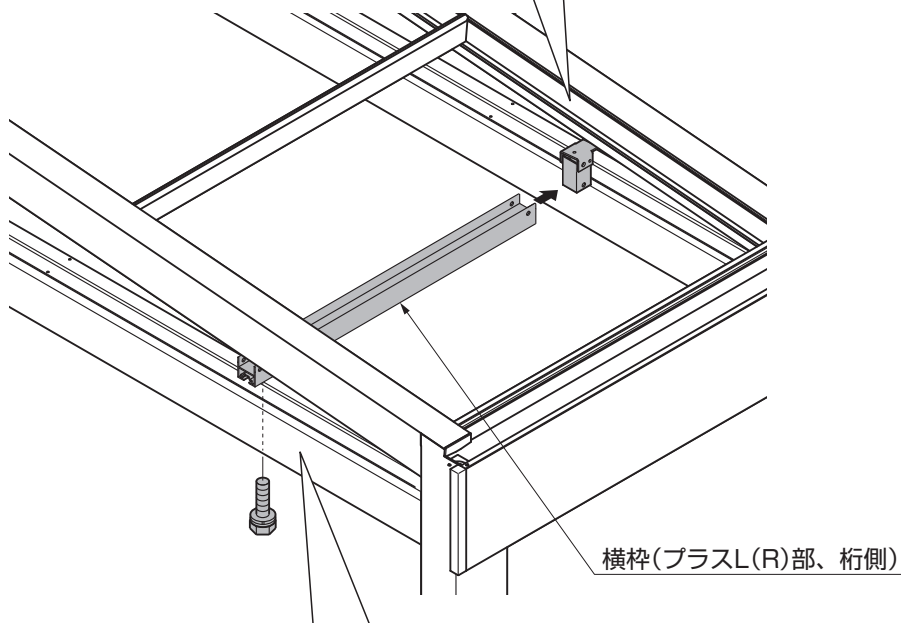
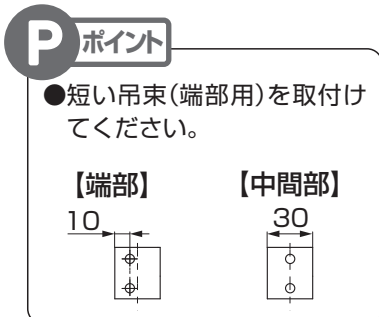
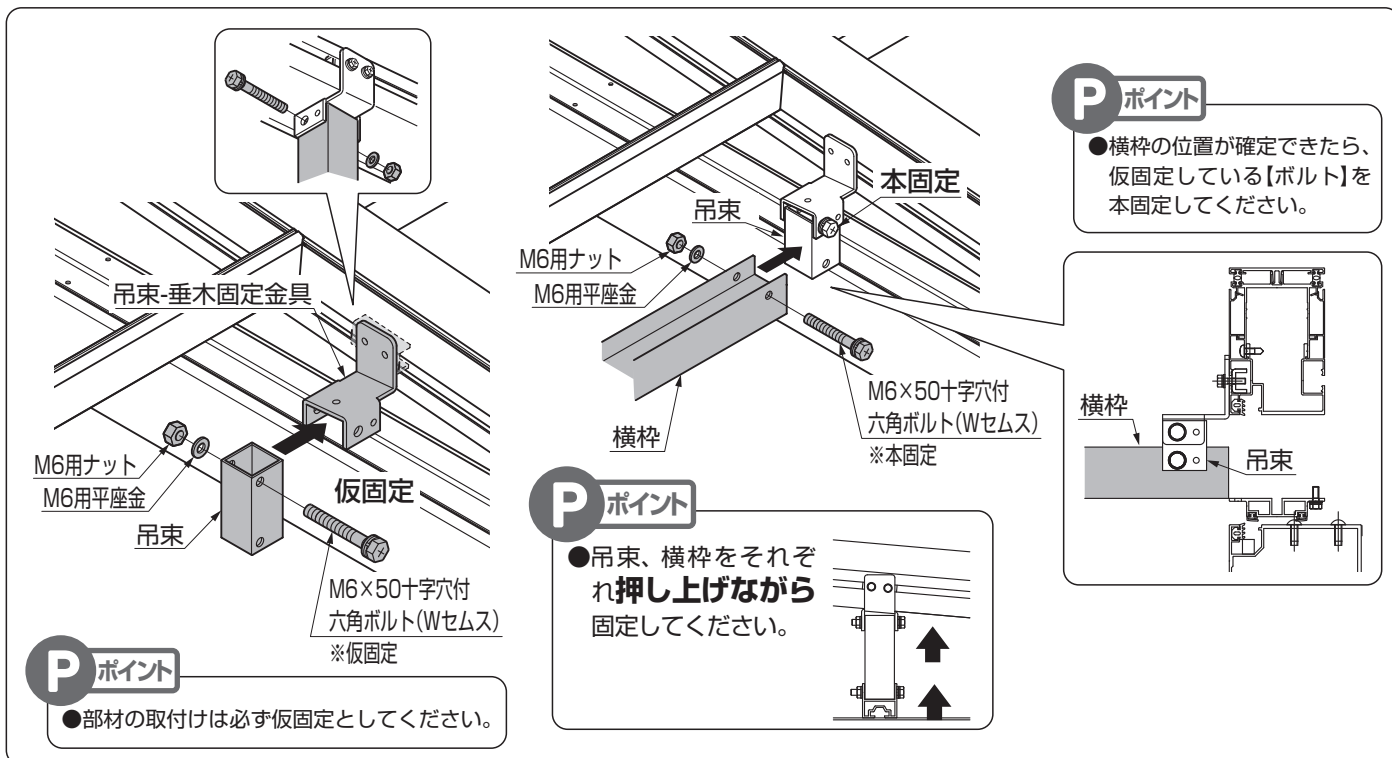
【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」

- ①横枠を端部縦枠の上に仮置きしてください。
- ②横枠と端部縦枠を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦枠をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。

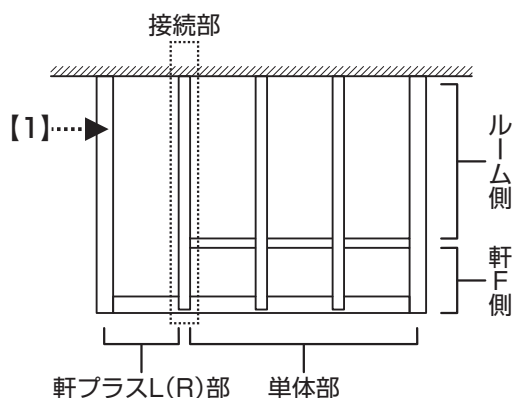


【2】…軒プラスL(R)部のみで使用する「横桼」

- ①吊束を吊束-垂木固定金具に【ボルト】で取付けてください。
- ②横桼(プラスL(R)部、桁側)を吊束に差込み【ボルト】で固定してください。



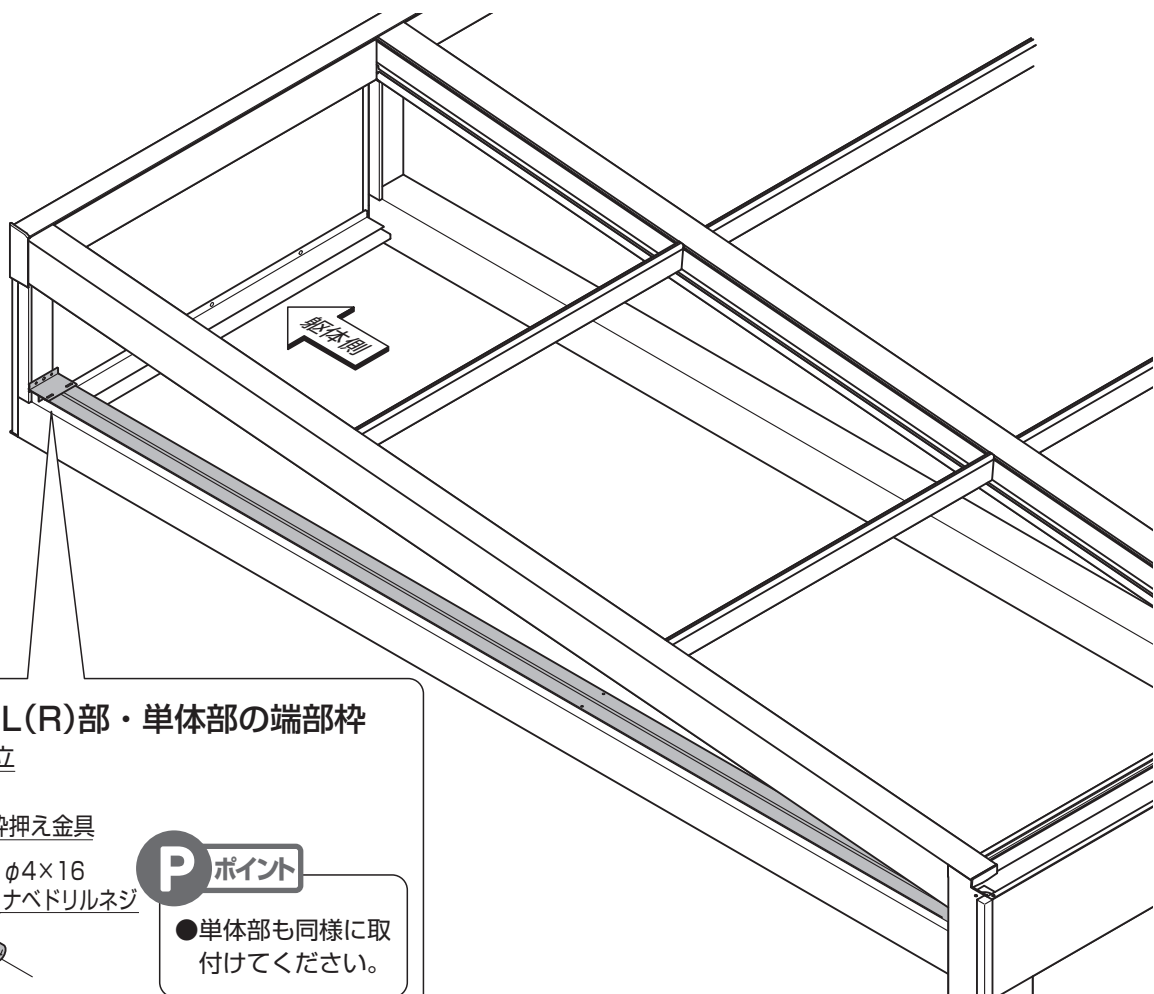
8-5 端部縦枠の取付け



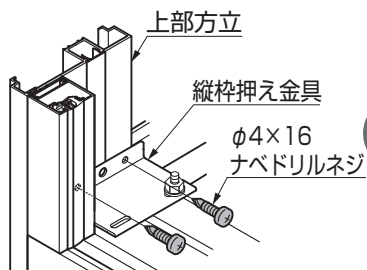
【1】…軒プラスL(R)部の端部枠

【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部枠

① 縦枠押え金具を妻梁上部FIX押縁(方立側)および上部方立に押当て、ケガキ位置で上部方立に【ネジ】で取付けてください。

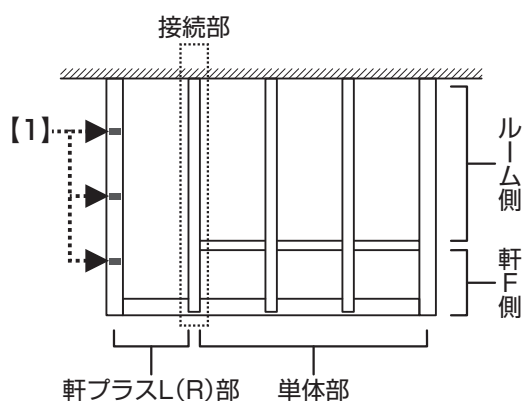


【1】…軒プラスL(R)部・単体部の端部枠

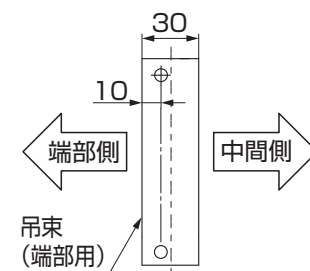


Pポイント
●単体部も同様に取付けてください。

8-6 吊束の取付け



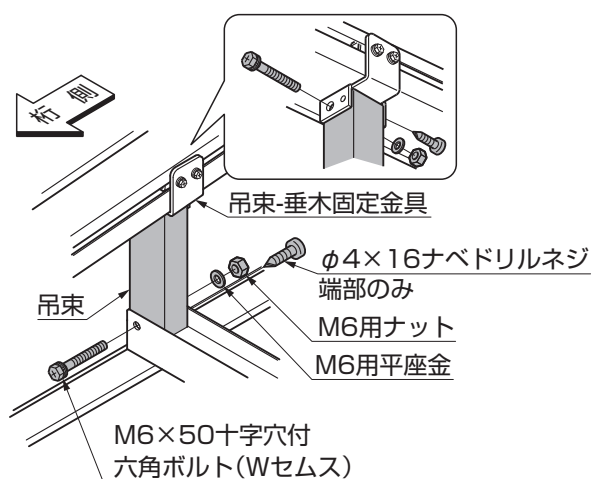
【1】…妻垂木部に取付ける吊束



【1】…妻垂木部に取付ける吊束

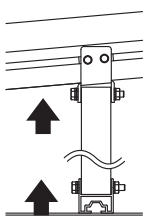
- ①吊束(端部用)を横枠、吊束-垂木固定金具にそれぞれ**押し上げながら**【ボルト】で固定してください。
- ②吊束(端部用)と横枠、吊束-垂木固定金具をそれぞれ【ネジ】で固定してください。

【1】…妻垂木部に取付ける吊束



Pポイント

- 吊束、横枠をそれぞれ**押し上げながら**固定してください。



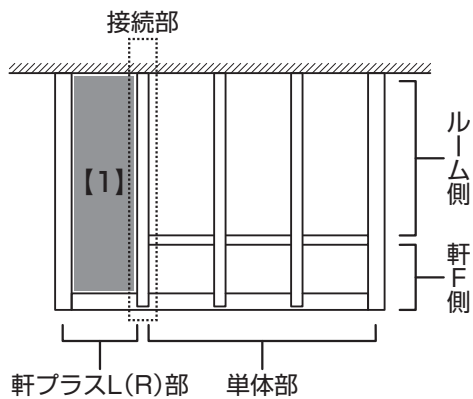
Pポイント

- 10尺の場合のみ。

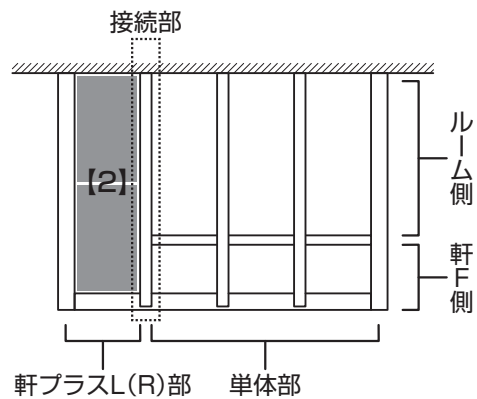
8-7 化粧パネルの取付け

8-7-1 取付け箇所の確認

【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】



【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

【2】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

P ポイント

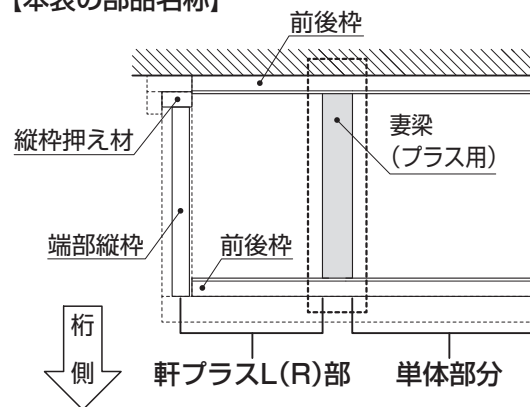
- 化粧パネルのラッピング面には養生シートが貼ってあります。化粧パネルを取付ける際は養生シートがはがれているか確認してください。

8-7-2 端部化粧パネルの取付け

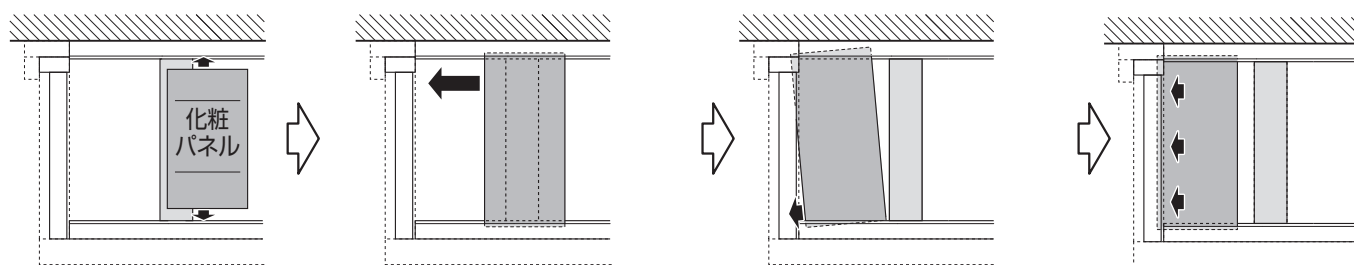
【1】…8尺(ルーム6尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

- ①化粧パネルを単体側にたたませながら、前後枠にはめ込んでください。
- ②化粧パネルをスライドさせて、妻梁(プラス用)の上を通過させて、プラス側の端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。
- ③接続部の妻梁端部から65.5mmの位置になるように化粧パネルを押し込んでください。(64mm以下になると軒材が取付けできない可能性があります。)

【本表の部品名称】

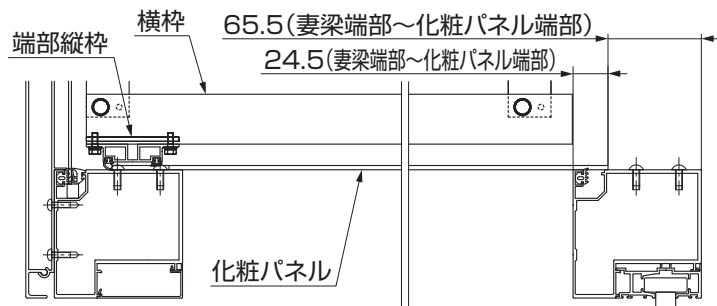
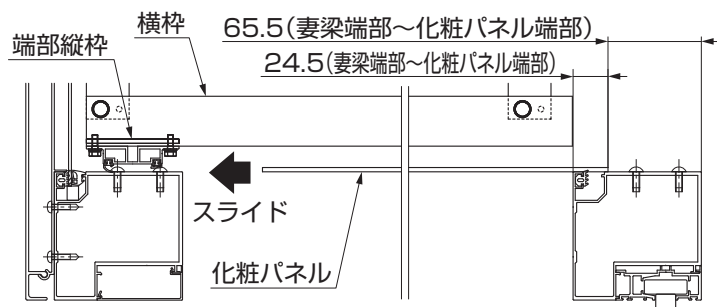


- ①単体側で前後枠に挿入
- ②妻梁(プラス用)の上を通過させて躯体側を端部縦枠に挿入
- ③桁側を端部縦枠に挿入
- ④全体を端部縦枠に挿入



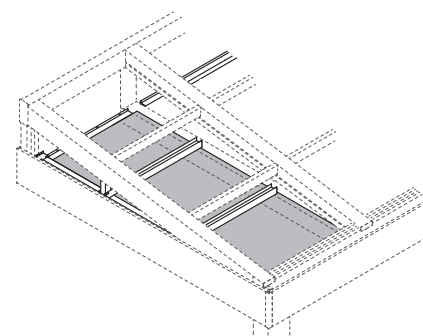
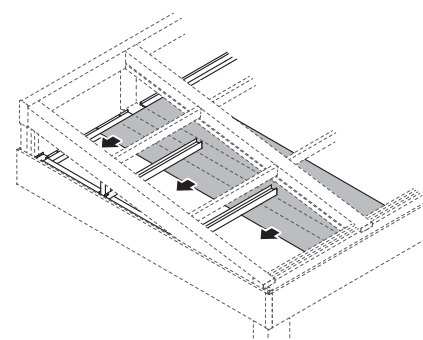
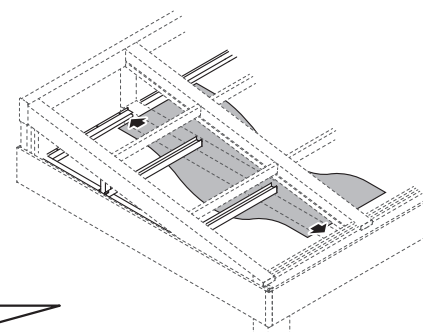
Pポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠に挿入してください。



Pポイント

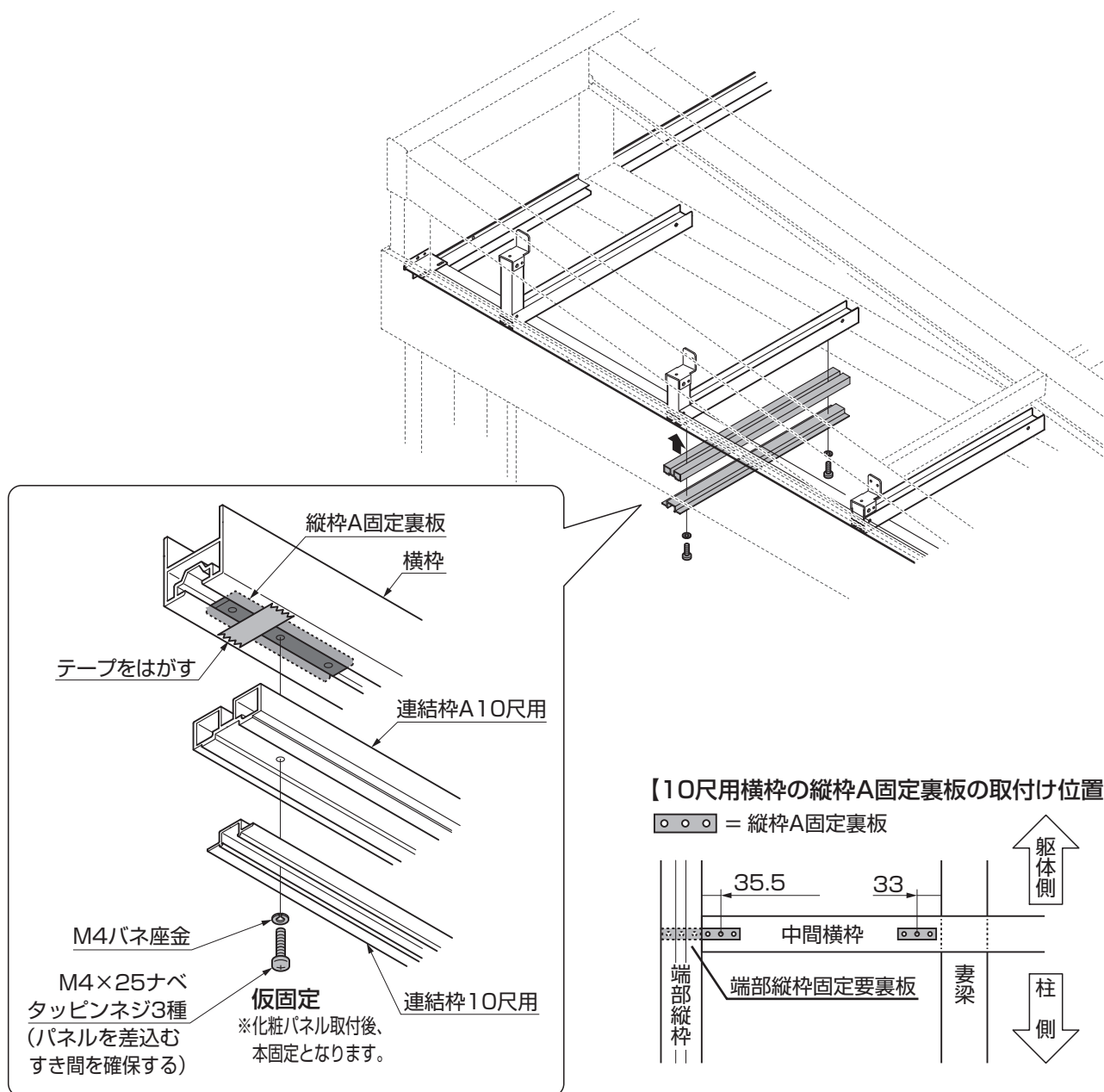
- 妻梁端部から化粧パネルの端部が65.5mmになるように押し込んでください。



【2】…10尺(ルーム8尺) 軒プラスL(R)部 端部化粧パネル

(1)軒プラスL(R)部の連結枠の取付け

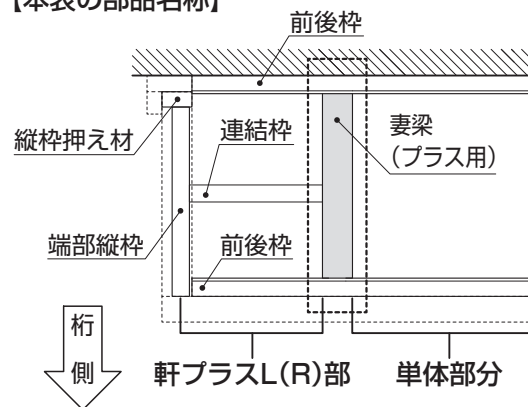
- ①縦枠A固定裏板を仮固定していたテープ等を全て外してください。
- ②中間の横枠に連結枠A10尺用・連結枠10尺用を【ネジ】で仮固定してください。



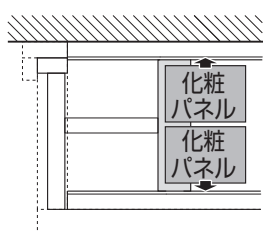
(2)化粧パネルの取付け

- ①化粧パネルを単体側にたるませながら、前後枠、連結枠にはめ込んでください。
- ②化粧パネルをスライドさせて、妻梁(プラス用)の上を通過させて、プラス側の端部縦枠と妻梁のすき間に押し込んでください。
- ③接続部の妻梁端部から65.5mmの位置になるように化粧パネルを押し込んでください。(64mm以下になると軒材が取付けできない可能性があります。)

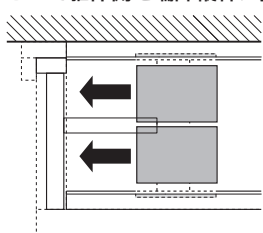
【本表の部品名称】



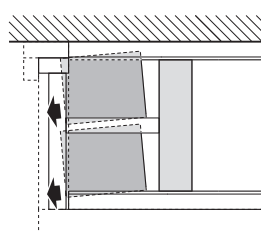
①単体側で前後枠に挿入



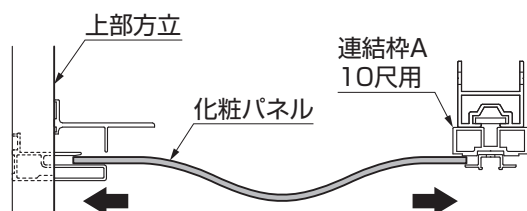
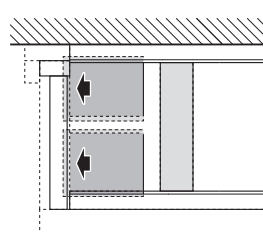
②妻梁(プラス用)の上を通過させて躯体側を端部縦枠に挿入



③桁側を端部縦枠に挿入

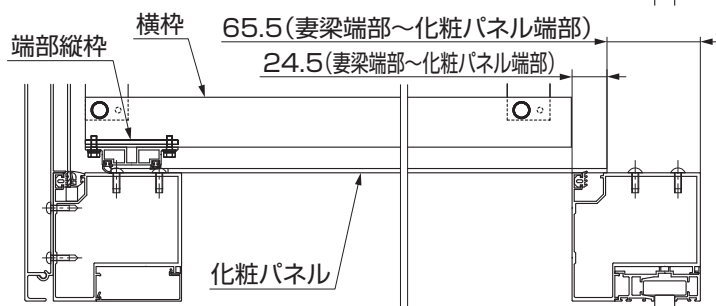
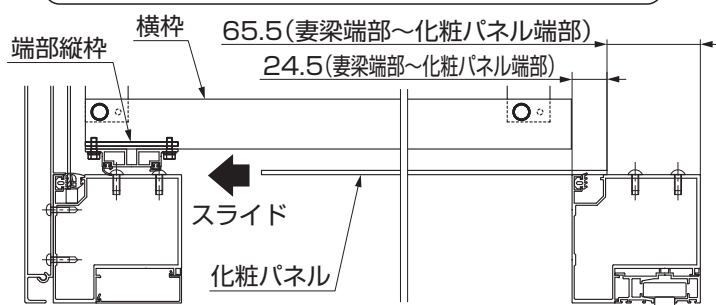


④全体を端部縦枠に挿入



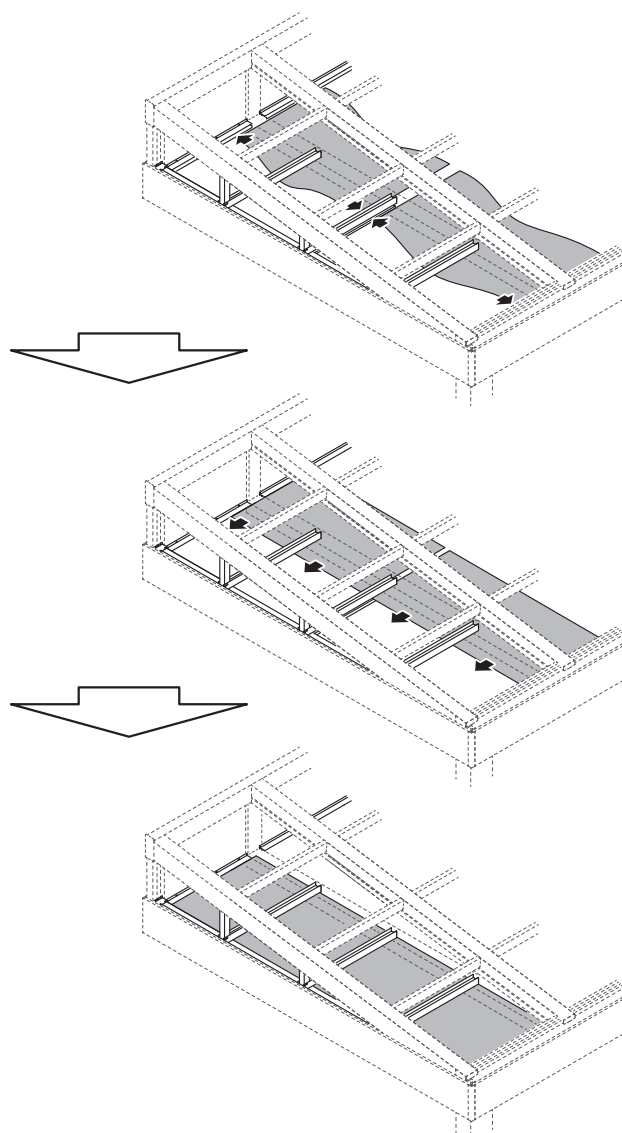
Pポイント

- 化粧パネルをたわませて前後枠と連結枠A10尺用・連結枠10尺用の間に挿入してください。



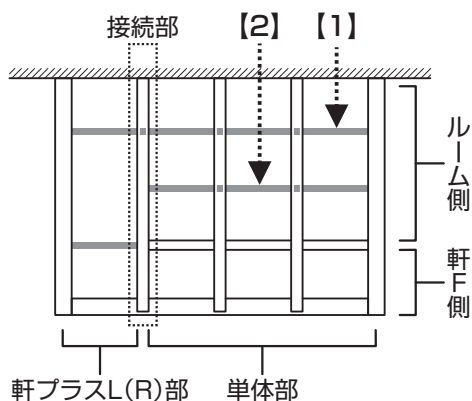
Pポイント

- 妻梁端部から化粧パネルの端部が65.5mmになるように押し込んでください。

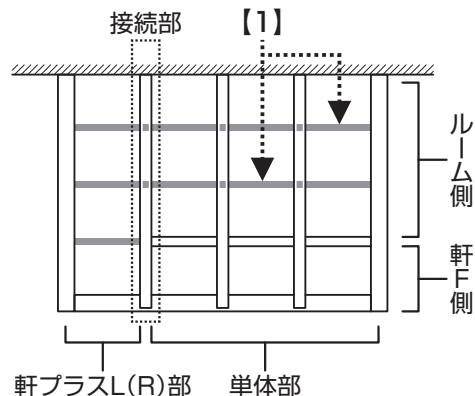


8-8 横枠の取付け(単体部)

【8尺(ルーム6尺)の場合】



【10尺(ルーム8尺)の場合】



【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」

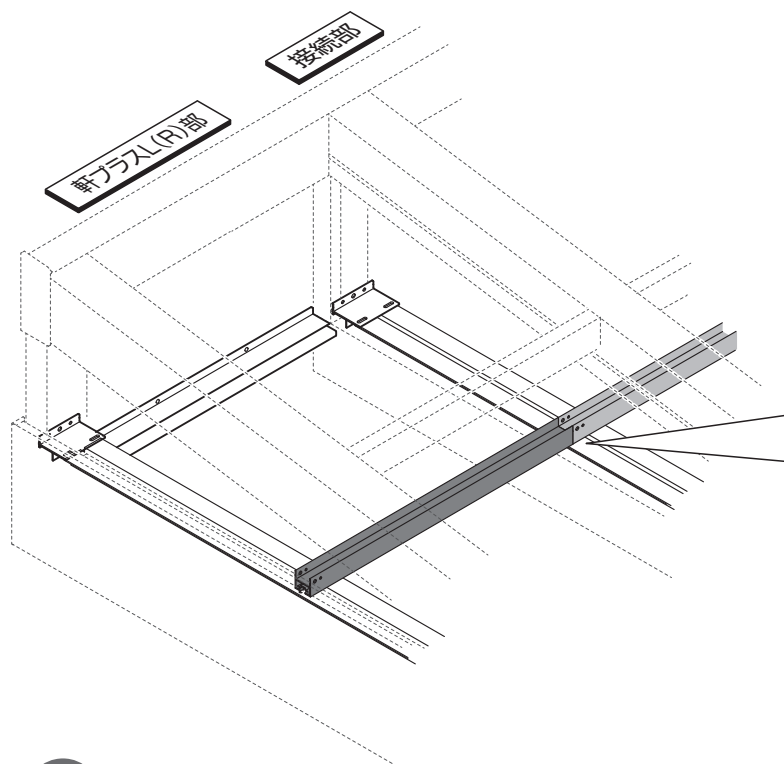
【2】…単体部のみで使用する「横枠」

【1】…軒プラスL(R)部から単体部を通して使用する「横枠」

- ①単体部の横枠から端部縦枠を23mm出してください。
- ②軒プラスL(R)部の横枠と単体部の横枠を接続してください。
- ③単体部の横枠から出ている裏板を軒プラスL(R)部の横枠に接続してください。

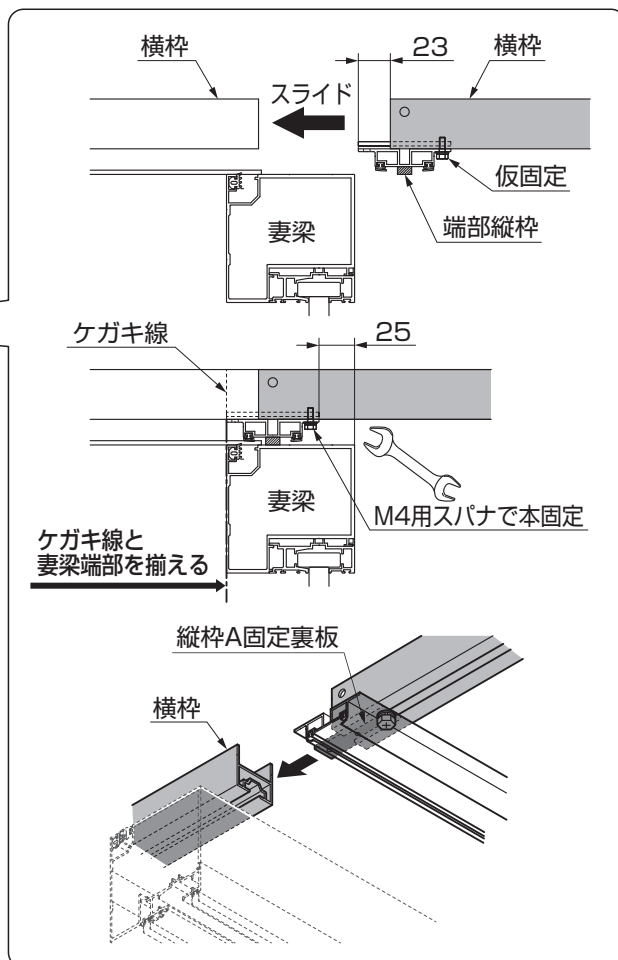
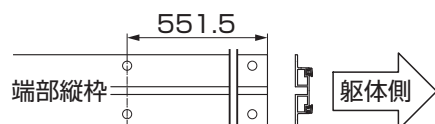
Pポイント

- 10尺の場合は連結部も同じ内容となります。
- 横枠に差込んである裏板に仮止めしているテープをはがしてください。



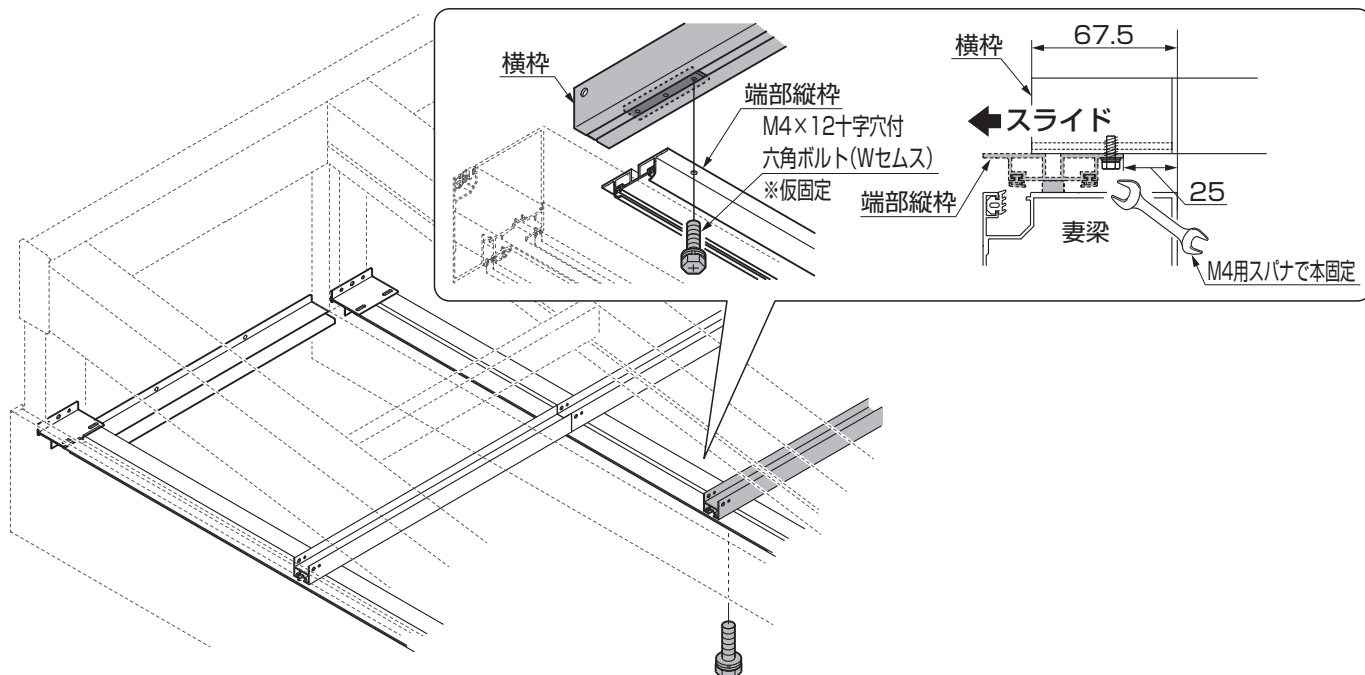
Pポイント

- 端部縦枠には向きがあります。



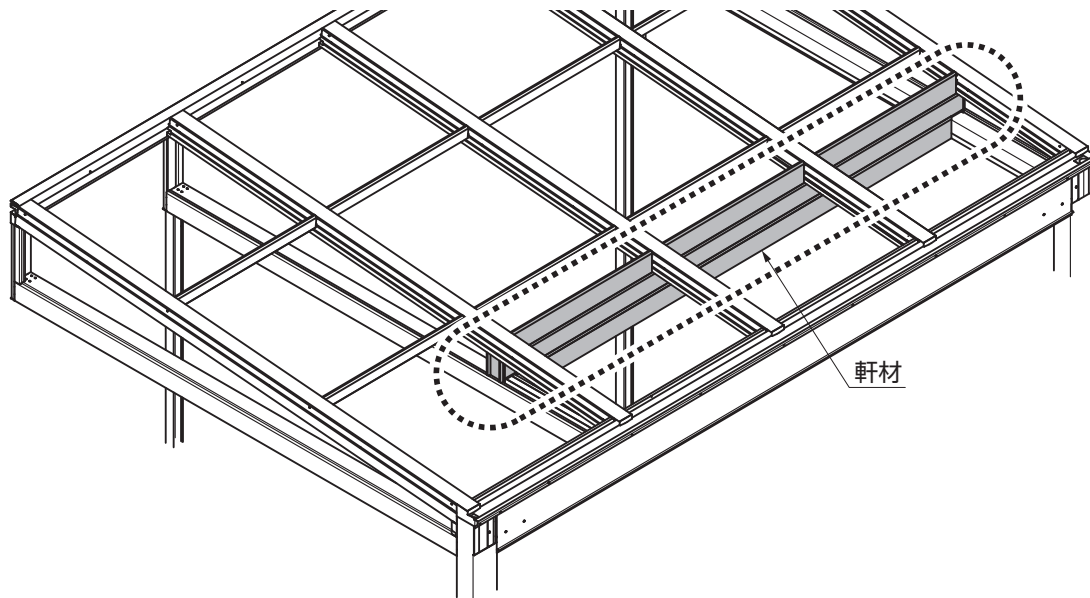
【2】…単体部のみで使用する「横桎」※軒プラスL(R)部が8尺の場合の内容となります。

- ①横桎を端部縦桎の上に仮置きしてください。
- ②横桎と端部縦桎を【ボルト】で仮固定してください。
- ③端部縦桎をスライドさせて仮固定し、所定の場所で固定してください。



8-9 内天井0.5間部分の施工が完了した後は

- 内天井の軒プラス0.5間部分の施工が完了後は、「エクシオール ジーマ 軒プラスF 取付説明書(E441)」または、「エクシオール ジーマ 軒プラスFL / FR / FRL編 取付説明書(E440)」を参照して本体の施工(軒材の取付け)に戻ってください。
- 本体の施工が完了したら、再び本書の「7-5 前後桎の取付け 【2】…接続部(ルーム側)」から内天井の施工を行なってください。



9 梱包明細表

Pポイント

- 梱包明細表は軒プラスF専用の明細になります。
- 基本タイプ、軒プラスRL・特殊納まりの梱包明細表は「エクシオールジーマ 内天井 取付説明書(E430)」を参照してください。

内天井 パネルD 軒プラスF用 (1枚入)		
名 称	略 図	員 数
		8LFF07□□
パネル (軒F用) 2尺部分		1

内天井 前後枠・部品セット 軒プラスF用 (2本入)											
名 称	略 図	員 数				名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間			1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
		8LFF13□□	8LFF14□□	8LFF15□□	8LFF16□□			8LFF13□□	8LFF14□□	8LFF15□□	8LFF16□□
後枠 (軒F用)		1	1	1	1	φ4×16ナベドリルネジ		23	29	34	39
後枠カバー (軒F用)		1	1	1	1	M6六角ナット		2	2	2	2
縦枠中間押え金具		4	5	6	7	M6×50六角ボルト		2	2	2	2
前後枠 (桁側)		1	1	1	1	M6平座金		2	2	2	2
吊束・垂木固定金具L		1	1	1	1	φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		5	6	7	8
吊束・垂木固定金具R		1	1	1	1	M4×16 十字穴付き六角ボルト (Wセムス)		18	22	26	30
吊束・垂木固定金具裏板		6	7	8	9	M4平座金		8	10	12	14
						M4六角ナット		6	8	10	12
						エクシオールジーマ 内天井 軒プラスF 取付説明書 (E444)	—	1	1	1	1

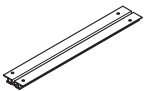
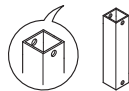
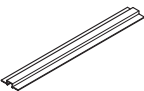
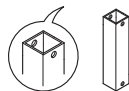
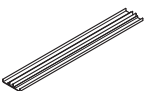
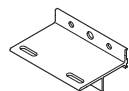
内天井 端部縦枠・吊束セット 軒プラスF大型桁用 (1本入)							
名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		6尺	8尺			6尺	8尺
		8LFF87□□	8LFF88□□			8LFF87□□	8LFF88□□
端部縦枠 (軒F用)		1	1	吊束 (端部用) 229		—	1
吊束 (端部用) 123		1	—	縦枠押え金具		1	1
吊束 (端部用) 148		—	1	φ4×16ナベドリルネジ		2	2
吊束 (端部用) 176		1	—	M4六角ナット		1	1
				M4×16十字穴付き六角ボルト (Wセムス)		1	1
				M4平座金		1	1

内天井 端部縦枠・吊束セット 軒プラスF標準桁用 (1本入)								
名 称	略 図	員 数			名 称	略 図	員 数	
		6尺	8尺				6尺	8尺
		8LFF85□□	8LFF86□□				8LFF85□□	8LFF86□□
端部縦枠 (軒F用)		1	1		吊束 (端部用) 78		1	—
吊束 (端部用) 103		—	1		縦枠押え金具		1	1
吊束 (端部用) 131		1	—		φ4×16ナベドリルネジ		2	2
吊束 (端部用) 184		—	1		M4六角ナット		1	1
					M4平座金		1	1
					M4×16 十字穴付き六角ボルト (Wセムス)		1	1

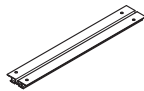
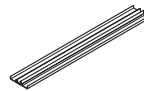
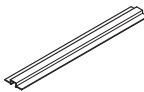
内天井 端部縦枠 軒プラスF用 (1本入)		
名 称	略 図	員 数
		8LFF34□□
端部縦枠 (65) (軒F用) 2尺部分		1

内天井 中間縦枠・吊束セット 軒プラスF大型桁用 (1本入)								
名 称	略 図	員 数			名 称	略 図	員 数	
		6尺	8尺				6尺	8尺
		8LFF83□□	8LFF84□□				8LFF83□□	8LFF84□□
縦枠A (軒F用)		1	1		吊束 (中間用) 176		1	—
縦枠B (軒F用)		1	1		吊束 (中間用) 229		—	1
縦枠カバー (軒F用)		1	1		縦枠押え金具		1	1
吊束 (中間用) 123		1	—		φ4×16ナベドリルネジ		15	21
吊束 (中間用) 148		—	1		φ4×25ナベタッピンネジ3種D=7		2	2
					M4バネ座金		2	2
					M4六角ナット		2	2
					M4×16十字穴付き六角ボルト (Wセムス)		2	2
					M4平座金		2	2

内天井 中間縦枠・吊束セット 軒プラスF標準桁用（1本入）

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		6尺	8尺			6尺	8尺
		8LFF81□□	8LFF82□□			8LFF81□□	8LFF82□□
縦枠A（軒F用）		1	1	吊束（中間用）184		—	1
縦枠B（軒F用）		1	1	吊束（中間用）78		1	—
縦枠カバー（軒F用）		1	1	縦枠押え金具		1	1
吊束（中間用）103		—	1	φ4×16ナベドリルネジ		15	21
吊束（中間用）131		1	—	φ4×25ナベタッピンネジ3種D=7		2	2
				M4バネ座金		2	2
				M4六角ナット		2	2
				M4×16十字穴付き六角ボルト（Wセムス）		2	2
				M4平座金		2	2

内天井 中間縦枠 軒プラスF用（1本入）

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
		8LFF30□□			8LFF30□□
縦枠A（軒F用）2尺部分		1	縦枠カバー（軒F用）2尺部分		1
縦枠B（軒F用）2尺部分		1	φ4×16ナベドリルネジ		6

取説コード

E444

JZZ632382
201705A_1049